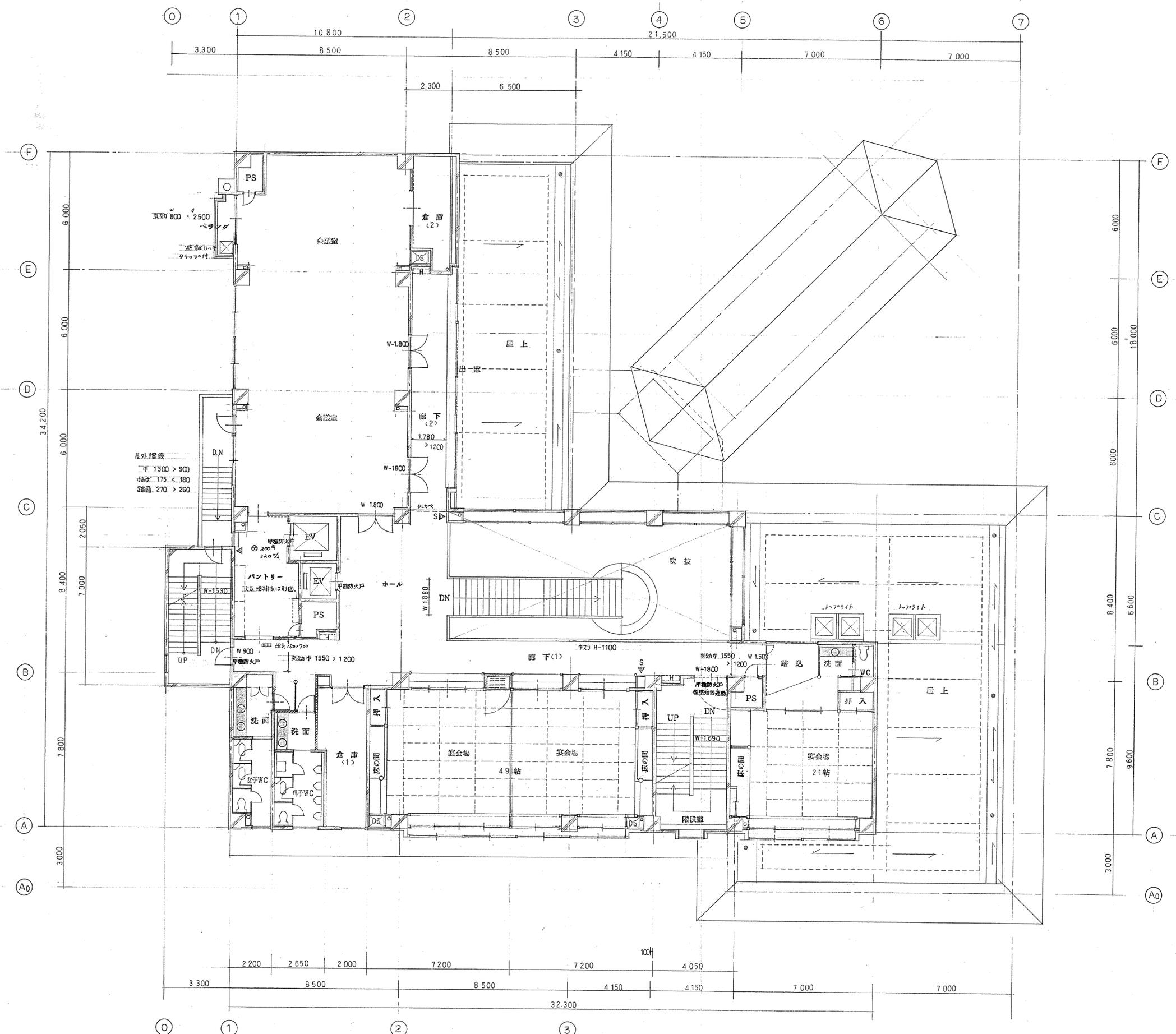


- 凡例 (各階共通)
- 未定間仕切壁
  - LGS 壁
  - RC 壁
  - コンクリートブロック造
  - 片面ガラス4層入石コート (15・15) 特殊層断熱中空樹脂切壁 (ガラスは表層) 断熱 W.1059 等
  - ☒ 改修口 SUS 窓 防水処理済 600 × 600
  - 警報工事を示す
  - ▽ 消火器 (S: SUS ボックス / F: FRP ボックス / 無印: 壁付)
  - 屋内消火栓
  - 防炎壁区画 500 M<sup>2</sup> 以内

1階平面図 S=1:100 床面積 1044.26 M<sup>2</sup> + 増設分 14.31 M<sup>2</sup> = 1058.57 M<sup>2</sup>

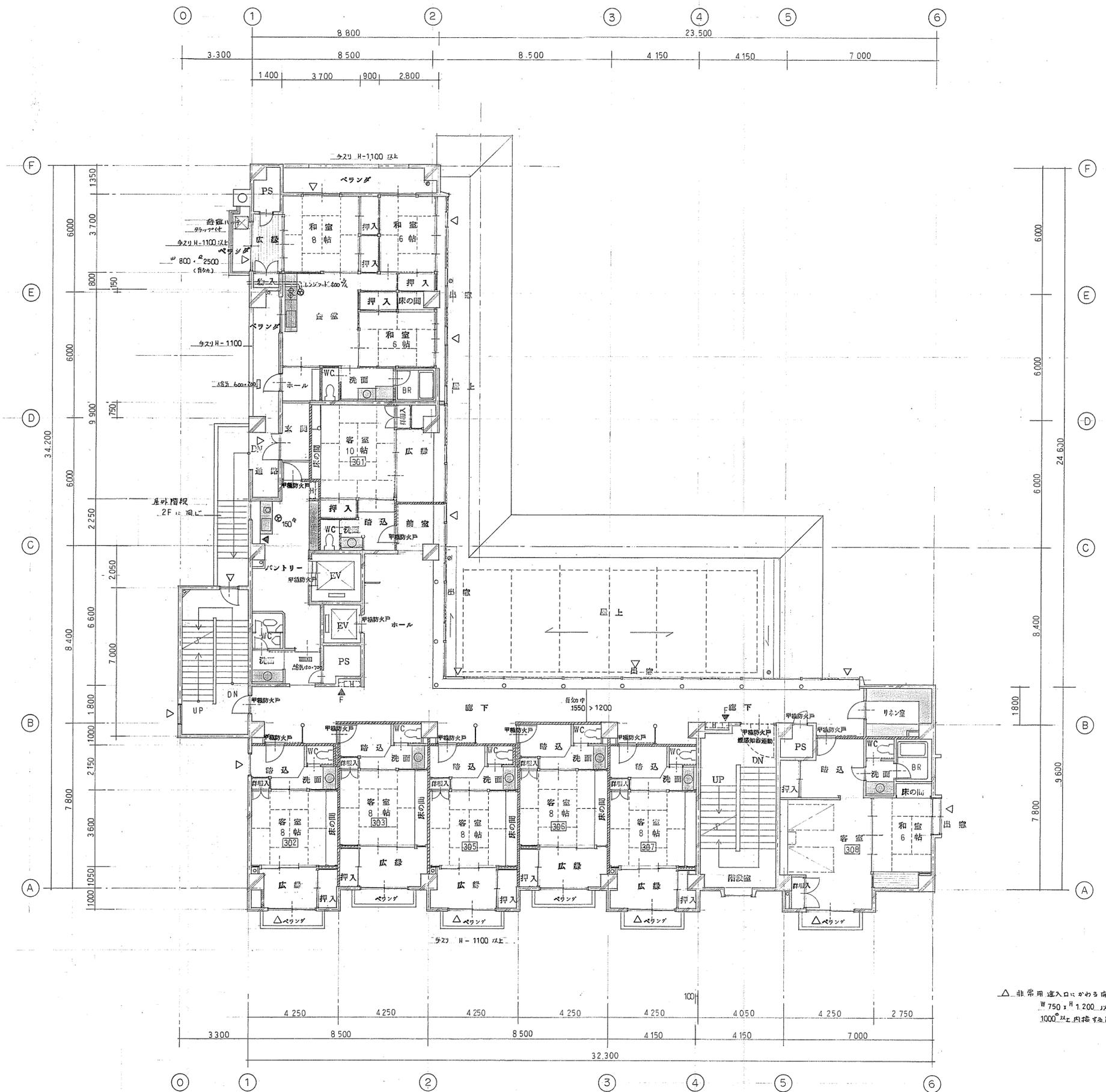
工事名	警察共済組合天童児童養護所新築工事			No.11
回名	1階平面図			製図
縮尺	S=1:100	年月日		所
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 伊藤次男建築設計事務所				
本社 山形県天童市大字老野路281-1 TEL 54-2488				
出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183				
管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男				



宴会場 LLZn 階段 廊下 出入口 検討  
 $A = 158.6935 + 89.3994 + 37.935 = 286.03 \text{ m}^2$   
 階段巾  
 $\sqrt{286.03 \times 0.27} = 4.567$   
 $1.88 + 1.83 + 1.47 = 5.18 > 4.567 \text{ OK}$   
 階段に連れる出入口  
 $\sqrt{286.03 \times 0.27} = 4.11$   
 $1.88 + 0.9 + 1.8 = 4.58 > 4.11 \text{ OK}$

2階平面図 S=1:100 床面積 598.86 M<sup>2</sup>

工事名	警察共済組合児童養護所新築工事	No.12
図名	2階平面図	製図番号
縮尺	S=1:100	年月日
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 伊藤次男建築設計事務所		
本社 山形県天童市大字老野森281-1 TEL 54-2488		
出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183		
管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男		

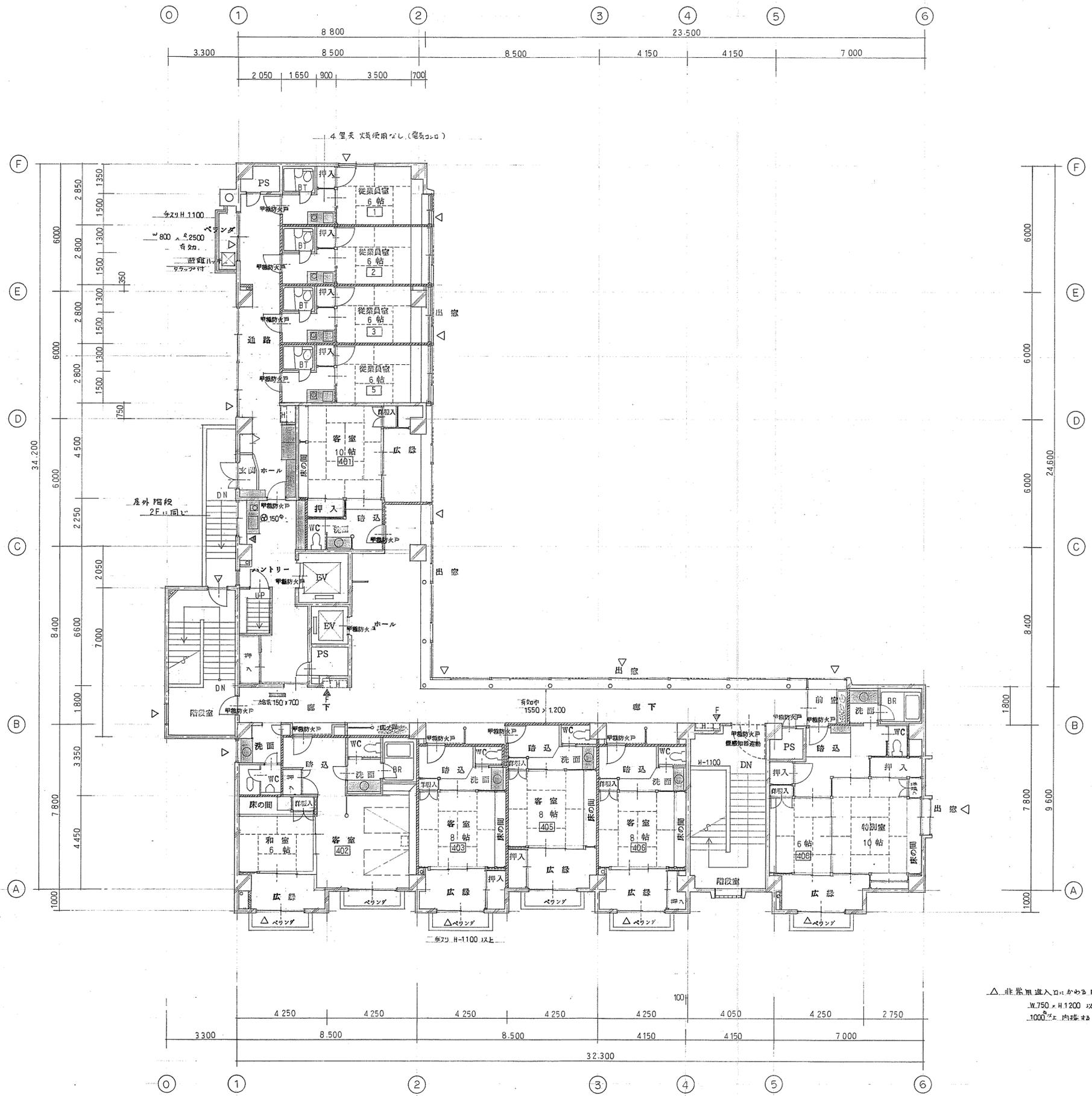


防煙区画 500㎡以内

△ 非常用出入口に付する開口部 10㎡以内  
 W750、H1200以上  
 1000㎡以上内接する開口部

3階平面図 S=1:100 床面積 542.81M<sup>2</sup>

工事名	警察共済組合児童養育所新築工事			№.13
図名	3階平面図			製図番号
縮尺	S=1:100	年月日		所長
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 (株)伊藤次男建築設計事務所				
本社 山形県天童市大字老野森281-1 TEL 54-2488				
出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183				
管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男				

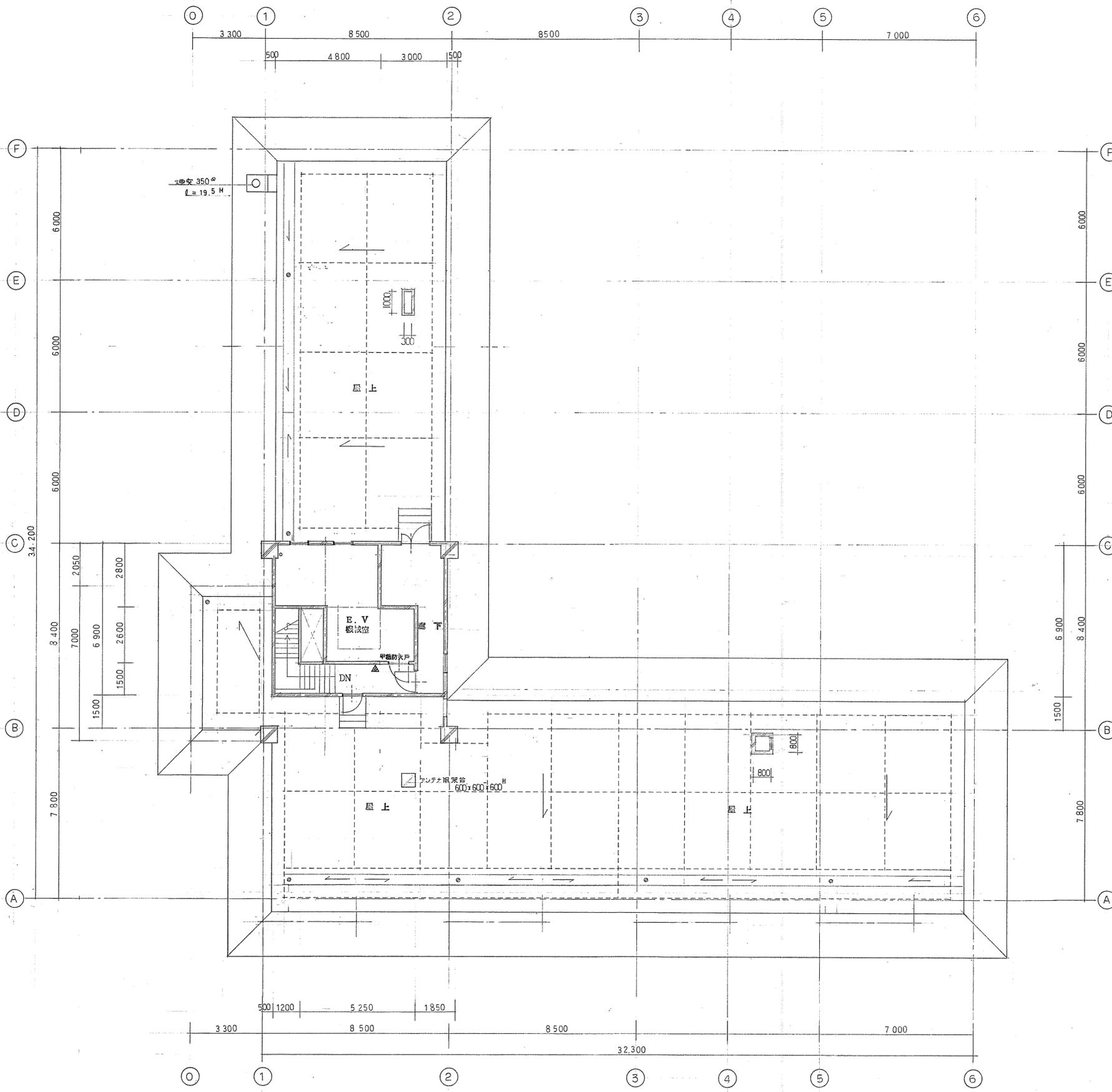


防火区画 500mm以内

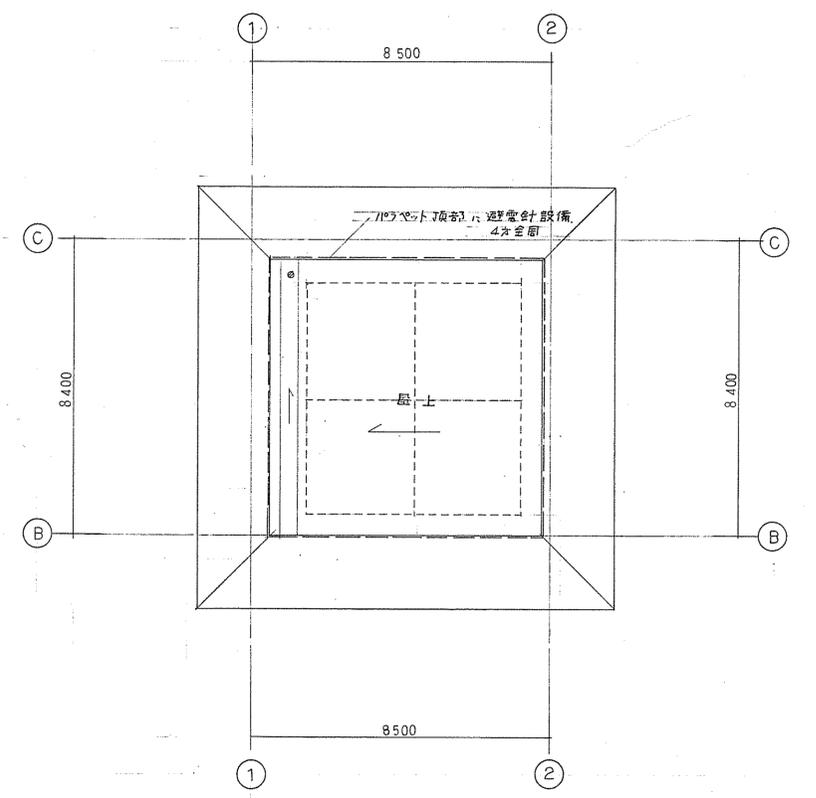
△ 非常用出入口の幅は開口部10mm以内  
 W750×H1200以上  
 1000mm以上内縁は開口部

4階平面図 S=1:100 床面積 566.66 M<sup>2</sup>

工事名	警察共済組合天童保養所新築工事		No.14
図名	4階平面図	年月日	製図番号
縮尺	S=1:100	年月日	所長
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 (株)伊藤次男建築設計事務所			
本社	山形県天童市大字老野森281-1	TEL	54-2488
出張所	山形県新庄市末広町2-29	TEL	22-1183
管理建築士	一級建築士 登録(建設大臣)第32891号	伊藤次男	

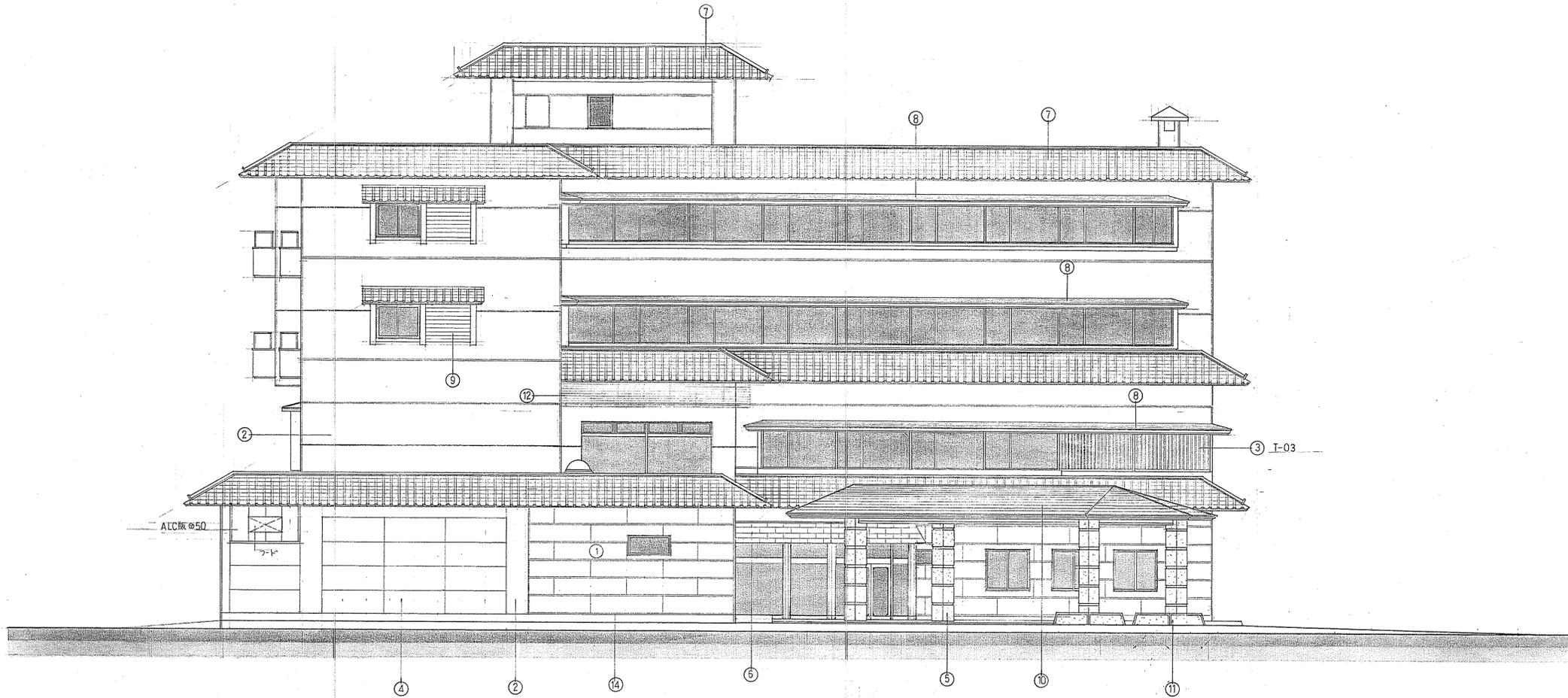


塔屋 平面図 S=1:100 床面積 53.82M<sup>2</sup>



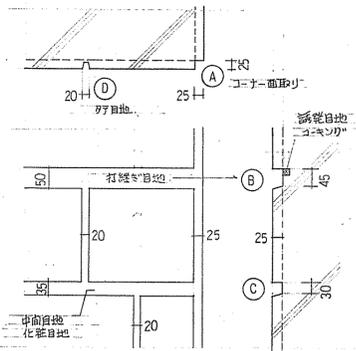
塔屋 屋上 平面図 S=1:100

工事名	警察共済組合天童保養所新築工事			№.15
図名	塔屋 平面図			製図番号
縮尺	S=1:100	年月日		製図所
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 (株)伊藤次男建築設計事務所				
本 社		山形県天童市大字老野越281-1	TEL 54-2488	
出張所		山形県新庄市末広町2-29	TEL 22-1183	
管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男				

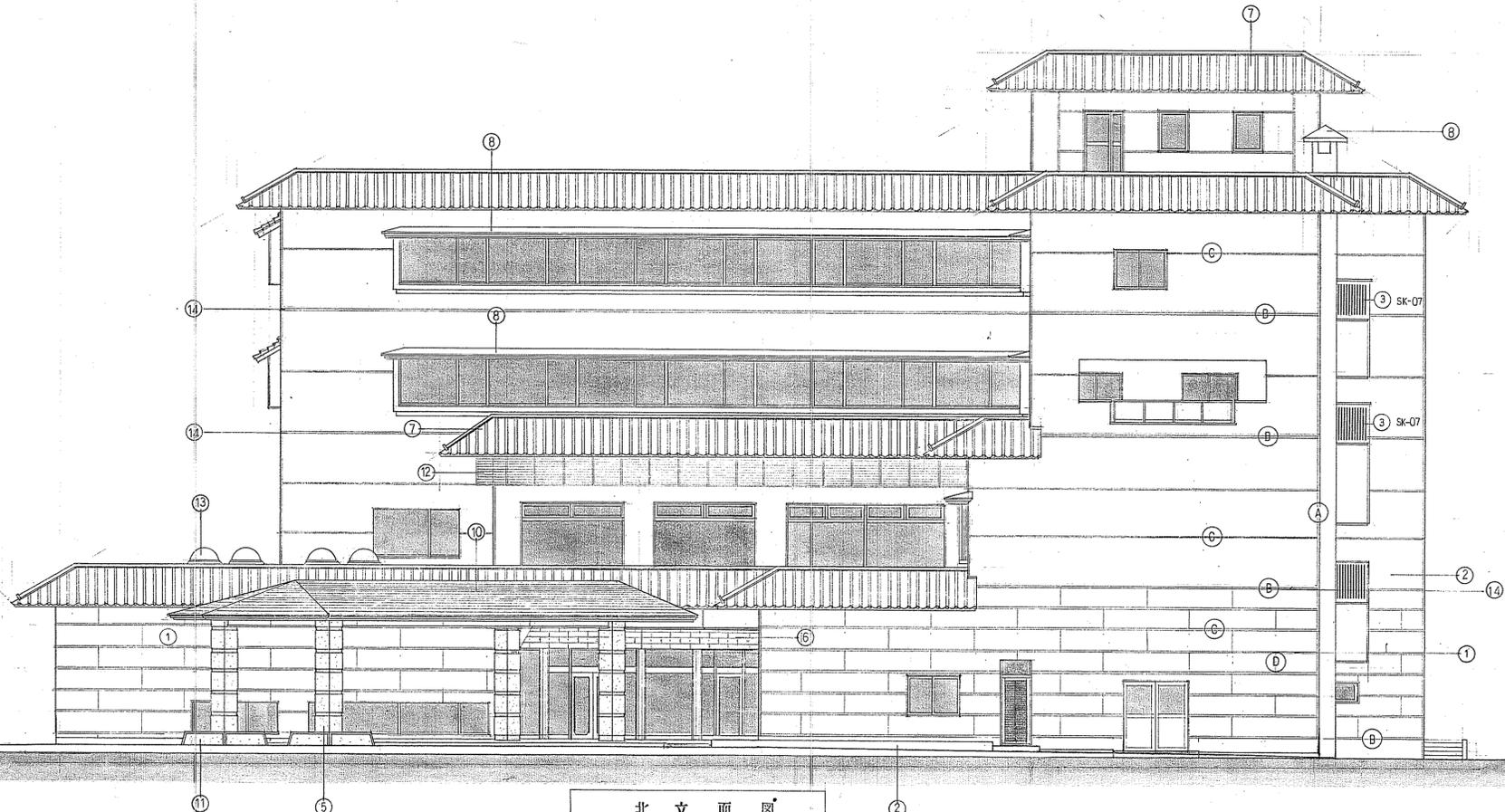


東立面図  
S = 1:100

仕上表	
①	鉄筋コンクリート打放し、高級自然石廻り型装飾仕上塗装 単色珪石仕上
②	鉄筋コンクリート打放し 積戸模様の付 (アクリルゴム系)
③	金鉄筋コンクリート化粧型染 (マルクス SK-07 T-03) 積戸模様の付 (アクリルゴム系)
④	両面 サトウシヨウリ耐熱板 $\phi$ 13 + ポリレンフォーム $\phi$ 38 下地 高級自然石廻り型装飾仕上塗装 単色珪石仕上
⑤	ミカゲ石貼 $\phi$ 25 シェットバーナー仕上
⑥	ハーフエトルーフ (三井産尾) $\phi$ 0.3
⑦	日本瓦葺
⑧	フッ素樹脂珪石 $\phi$ 1.6
⑨	カラーアルミスパンドレル貼 $\phi$ 20
⑩	カラーアルミスパンドレル貼 $\phi$ 0.4
⑪	RC 打放し珪石仕上
⑫	カラーアルミパイプ 格子
⑬	トッライト (アクリドム) 900 $\phi$
⑭	打継ぎ部 誘電目地コンクリート (ポリサルフェイト系シリコーン)



コンクリート化粧目地詳細図 1/10

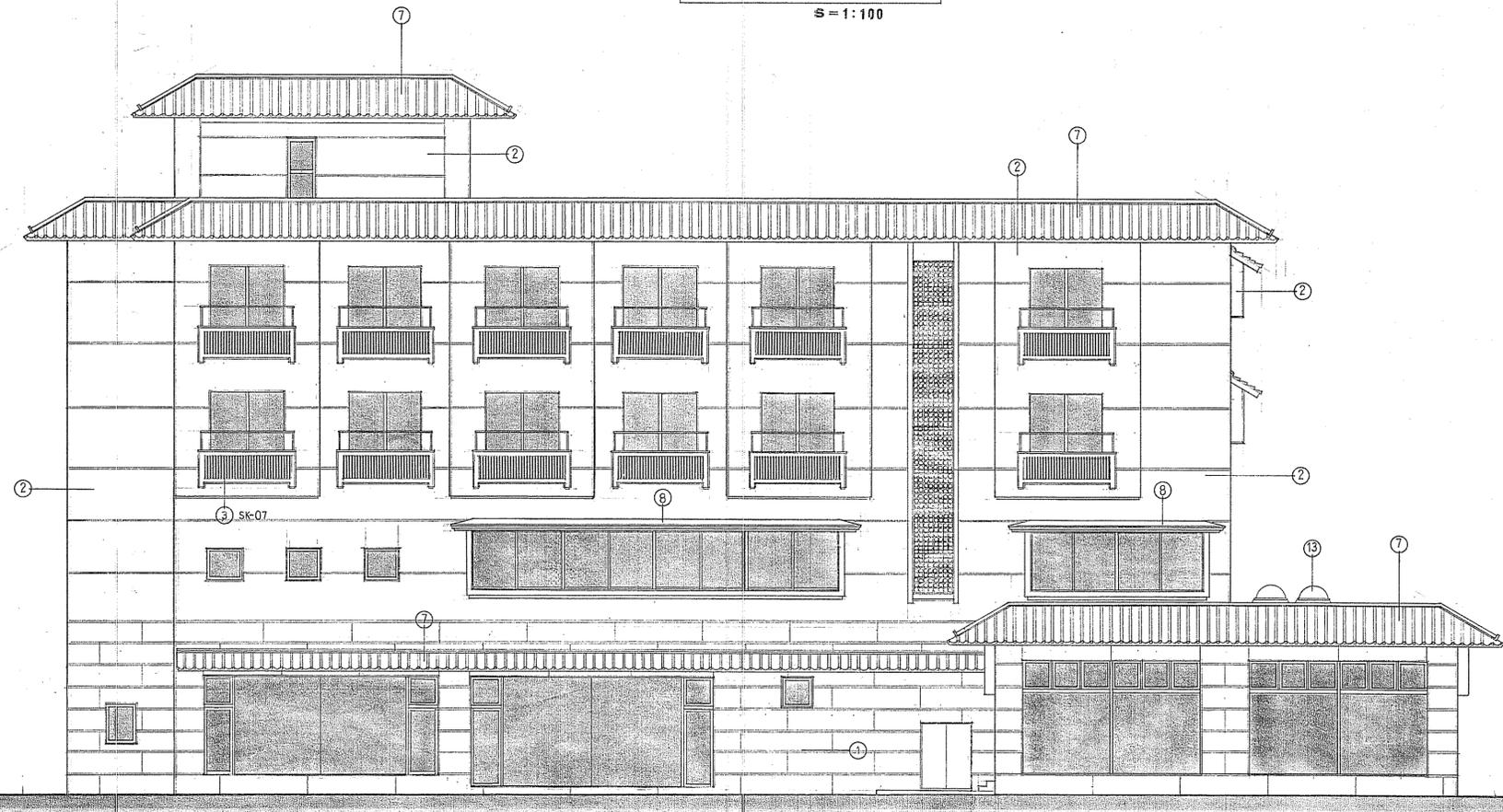


北立面図  
S = 1:100

工事名	警察共済組合児童保養所新築工事	No.16
図名	東北立面図	製図 番号
縮尺	S = 1:100	年月日 製図 所長
1級建築士事務所 山形県知事登録 ( ) 第194号 伊藤次男建築設計事務所		
本社 山形県天童市大字老野森281-1 TEL 54-2488		
出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183		
管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男		

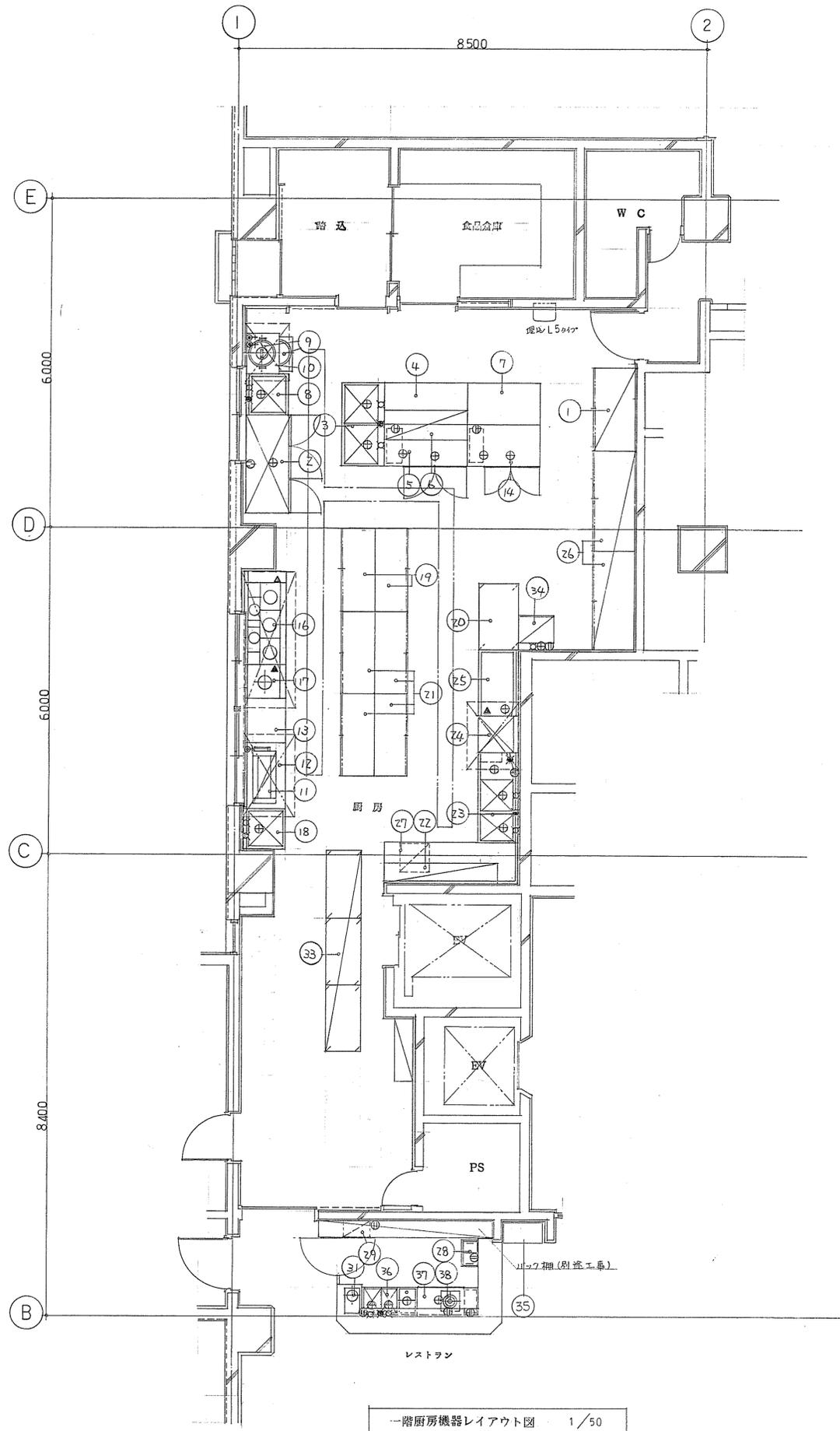


西立面图  
S = 1:100



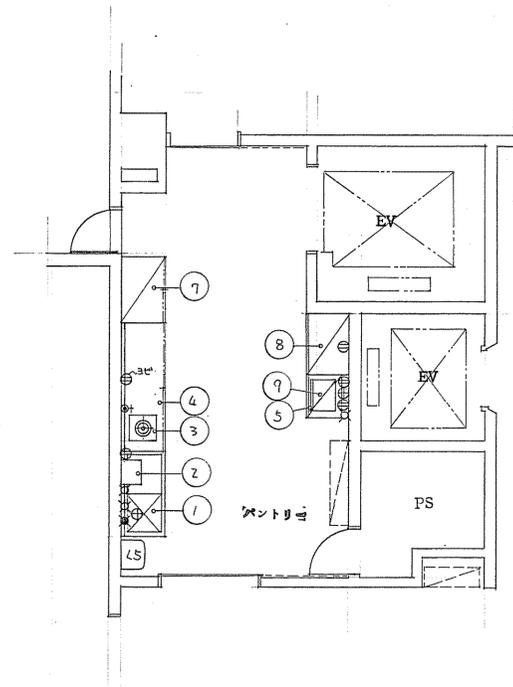
南立面图  
S = 1:100

工事名	警察共済組合天童保養所新築工事			No.17
図名	西南立面图			製図者
縮尺	S = 1:100	年月日		所
1級建築士事務所	山形県知事登録( )第194号 伊藤次男建築設計事務所			
本社	山形県天童市大字老野森281-1	TEL	54-2468	
出張所	山形県新庄市末広町2-29	TEL	22-1183	
管理建築士	一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男			



NO	品名	寸法			数	配管			電気		7-F	備考
		W	D	H		給水	排水	ガス	消費電力	電圧		
《主厨房》												
1	戸棚	1,500	750	1,800								
2	冷凍冷蔵庫	1,790	800	1,950	1			50		0.963kw		FR1880F
3	二槽シンク	1,500	750	850	1	15	15	50				
4	台	1,500	750	850	1							
5	コールドテーブル	1,500	750	850	1			20 50		386w		FRT4275A-0
6	上棚	1,500	500	2段	1							
7	台	1,300	750	850	1							
8	シンク	750	750	850	1	15	15	50				
9	ガス炊飯器		62 92		1			15	5600 8100			○ RR-50 RR-30
10	炊飯台	700	550	600	1							BAE-10Z
11	焼物器	978	400	602	1			15	7800			○ RGP-46A
12	台	1,200	750	850	1							
13	台	800	750	850	1							
14	コールドテーブル	1,300	750	850	1			20 50		381w		FRT5275A-0
15	欠番											
16	ガスレンジ	1,500	750	850	1			32	59000			○ FGR15-75A 抽排付
17	ガスレンジ	600	750	450	1			20	15000			○ FGL6-75A
18	シンク	750	750	850	1	15	15	50				
19	盛付台	1,500	600	850	2							戸棚付
20	初動台	1,200	750	850	1							戸棚付
21	盛付台	1,500	600	850	4							戸棚付
22	ラックシェルフ	2,050	530	1段	1							
23	ソールドテーブル	1,650	750	850	1	15	15	50				
24	食器洗浄機	670	760	1,410	1	15	20 32	20	18000	3.3kw		○ EDWLOB
25	フリーンテーブル	1,200	750	850	1							
26	戸棚	1,800	750	1,800	2							
27	下膳台	2,950	750	850	1							ダストホート付
28	アイスワッシャー	400-42			1					100w		
29	タオルケーマ	465	375	348	1					250w		HR-14S
30	欠番											
31	コーヒーマシン	C-12FI			1					1195w		
32	欠番											
33	フゾン	1,220	610	1,570	3							
34	アイスマーカ	633	506	850	1	15	25			380w		IM-50J
35	コールドショーケース	860	555	1,390	1					256w		SMR-150F
36	アイズビッド二槽シンク	1,000	500	850	1	15	15	50				
37	コールドテーブル	1,100	500	850	1			50		254w		FRT4250A-0
38	電気コンロ	360	330	94	1					1050w		HP-103K

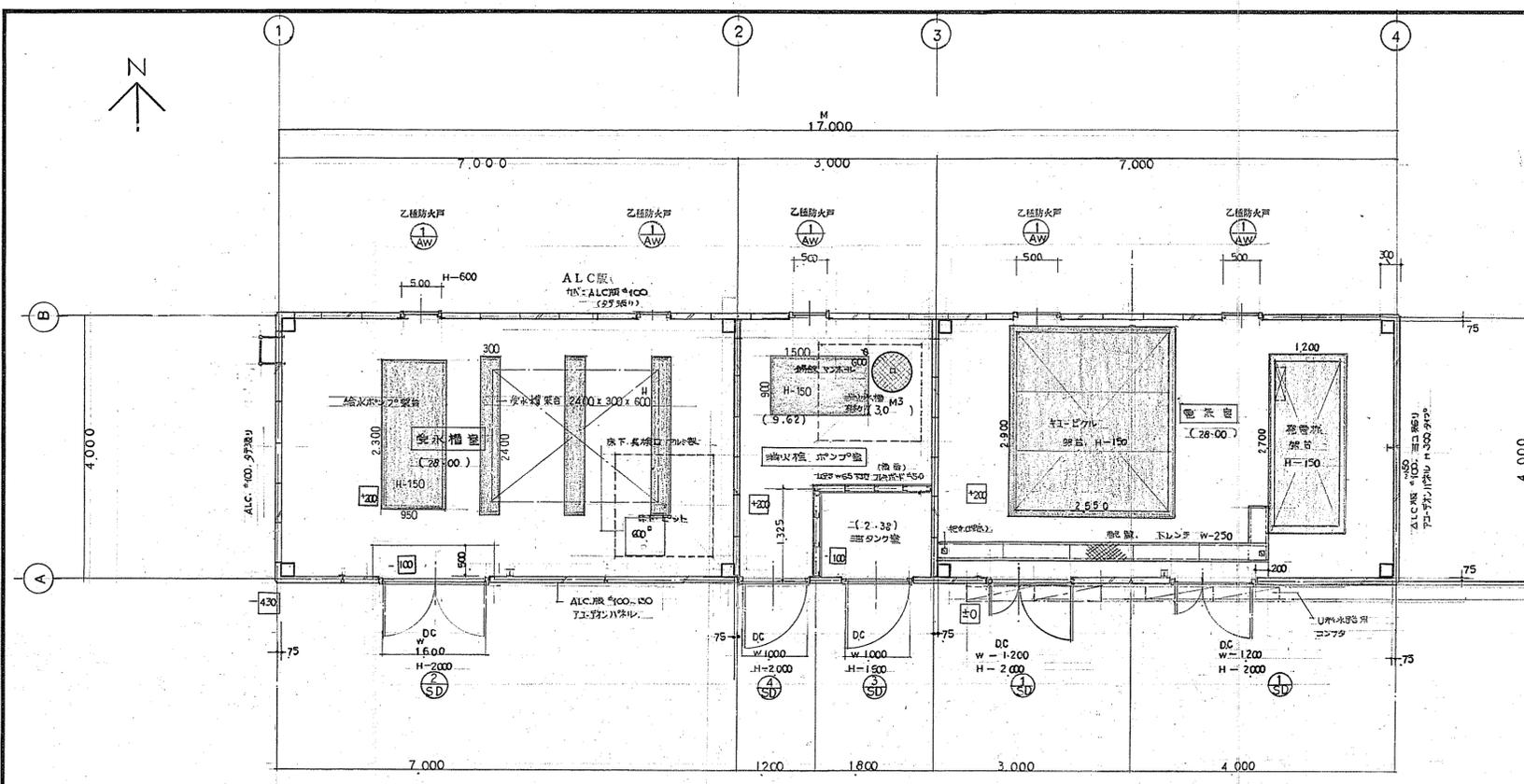
工事名 警察共済組合天童保養所新築工事 No. 73  
 図名 一階厨房機器レイアウト図  
 縮尺 S=1:50 年月日  
 1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 伊藤次男建築設計事務所  
 本社 山形県天童市大字老野森281-1 TEL 54-2488  
 出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183  
 管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男



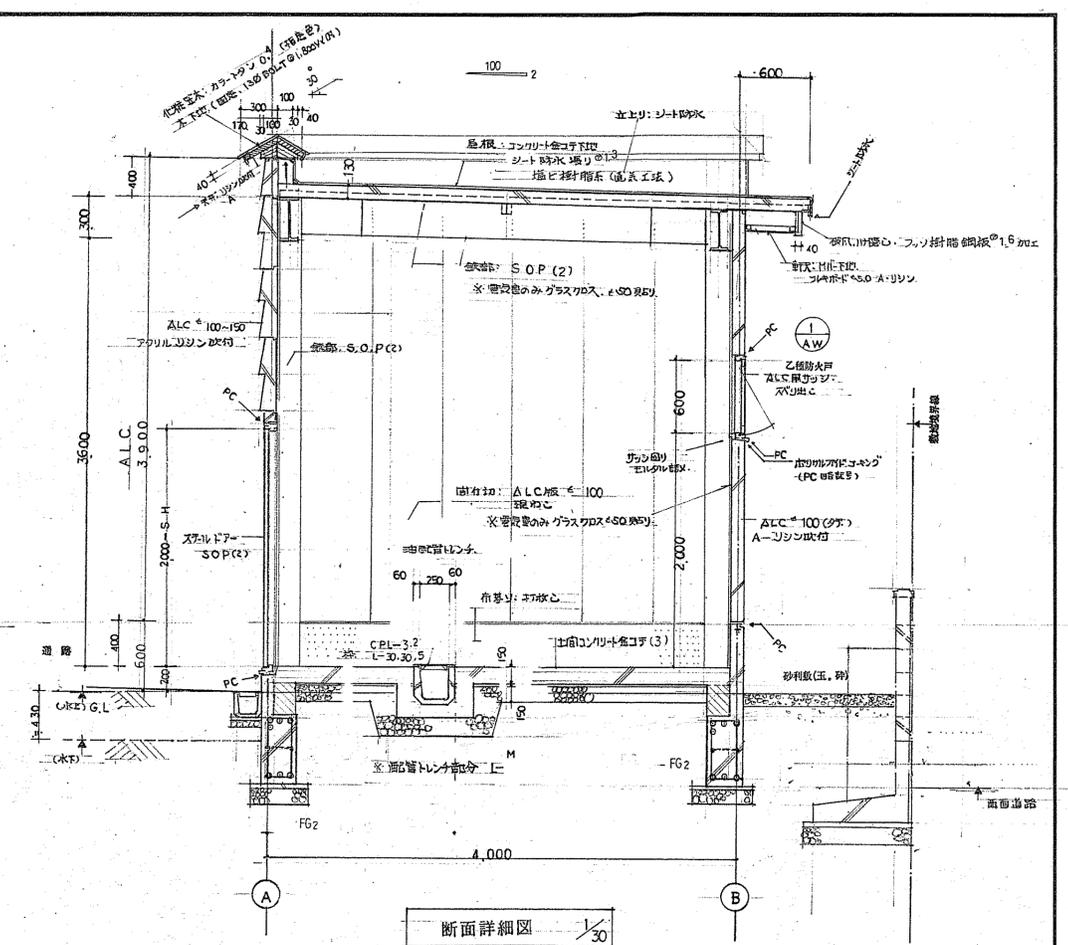
《 2Fバントリー 》

二階バントリー-厨房機器レイアウト図 1/50

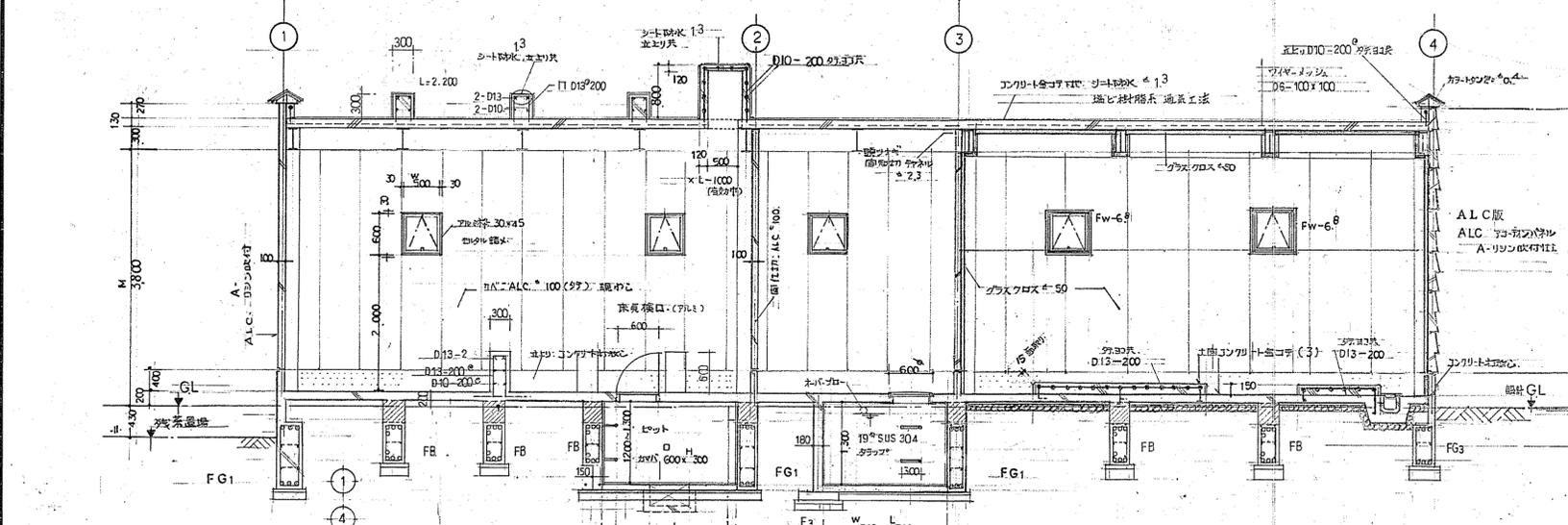
NO	品名	寸法mm			数	配管A			電 気		備 考	
		w	D	H		給水	給湯	排水	口径	Kcal/H		1φ 100V
1	サービスシンク	1700	600	850	1	15	15	50				
2	電気湯沸器	310	285	535	1	15				750W		EW12N1
3	ガスコンロ	250	261	79	1			15	2300			RTS-1N
4	台戸棚	1800	600	850	1							
5	アイスメーカー	633	506	850	1	15		75		380W		IM-50J
6	欠番											
7	戸棚	900	600	1800	1							
8	コールドショーケース	860	555	1390	1					256W		SMR-150F
9	タオルウォーマー	445	325	348	1					250W		HB-14s
10	電気コンロ	360	330	94	2					1050W		HP-103K 3.4階バントリーに設置



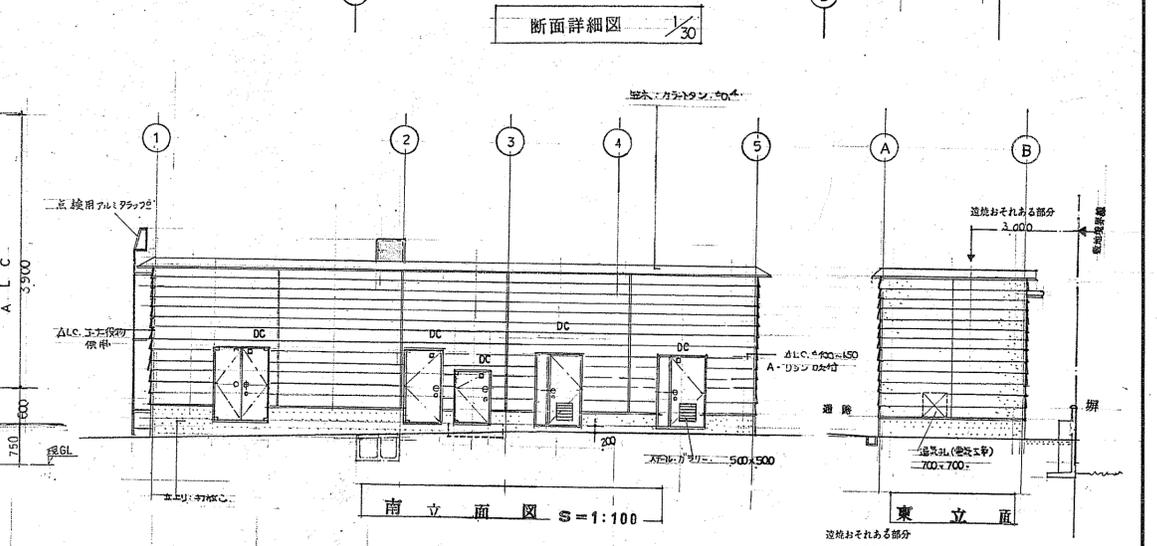
平面図 S=1:50 床面積 68.00 M<sup>2</sup>



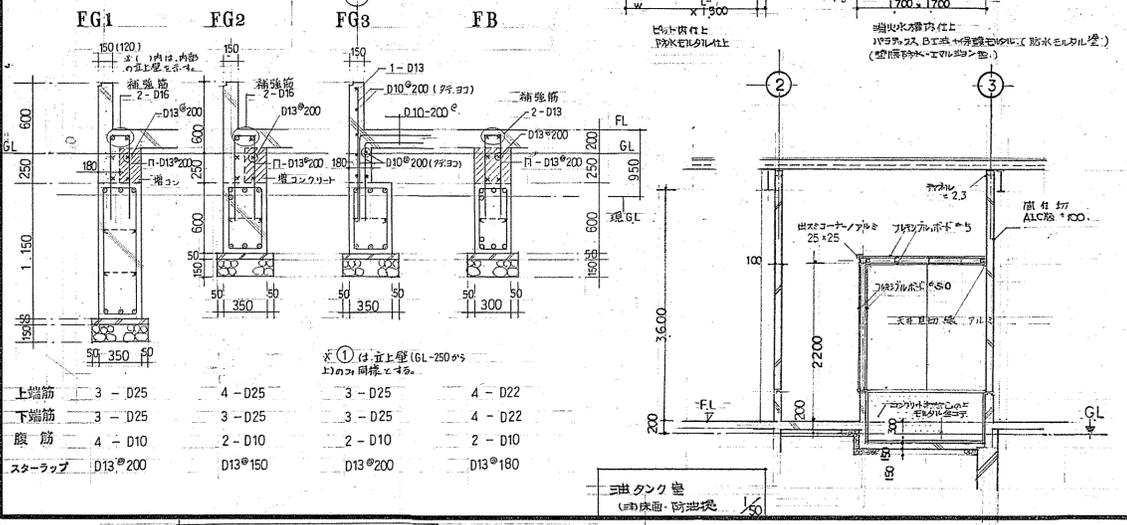
断面詳細図 S=1:30



南立面図 S=1:100



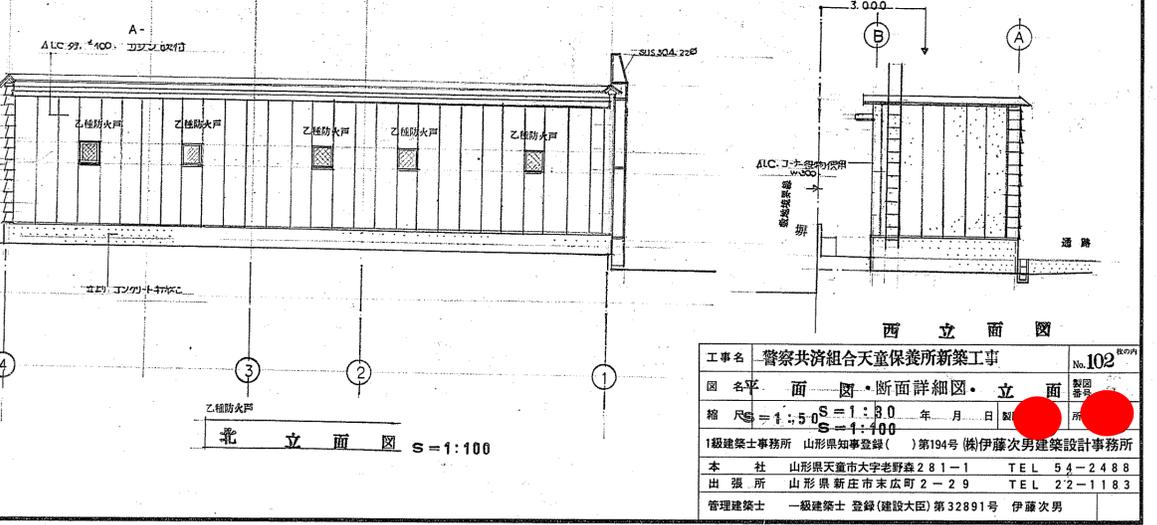
東立面図 S=1:100



断面詳細図 S=1:50

鋼製建具仕様

① AW	500×500 ALC 用アルミサッシ スペリ出し 見込 70 頑子 FW68 乙種防火
② SD	1200×2000 スチルトドア 見込 100 ガラス 500×500 SUS 下枠 ドアチェック フランス差し SUS 下 シリンダー錠 (MK 付)
③ SD	1600×2000 同上 (ガラスなし) 見込 100
④ SD	1000×1500 スチルトドア 見込 100 SUS 下枠 SUS 下 ドアチェック フランス差し SUS 下 シリンダー錠 (MK 付)
⑤ SD	1000×2000 同上 見込 100



北立面図 S=1:100

工事名 警察共済組合天童保護所新築工事 No.102

図名 平面図・断面詳細図・立面図 製図

縮尺 平面図 S=1:50 断面詳細図 S=1:30 立面図 S=1:100

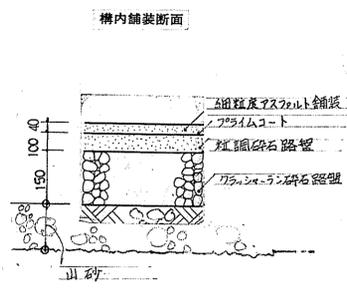
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 (株)伊藤次男建築設計事務所

本社 山形県天童市大字老野森281-1 TEL 54-2488

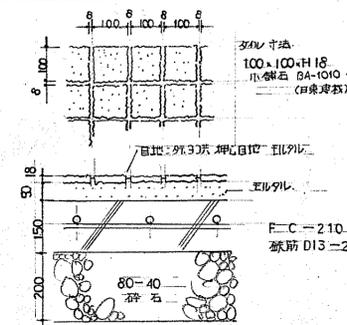
出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183

管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男

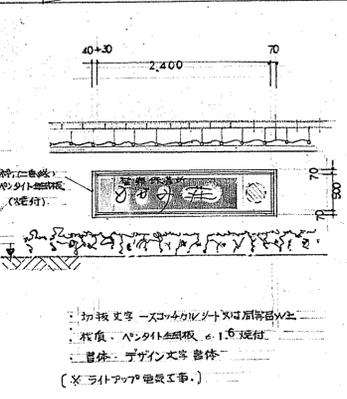
① アスファルト 構内舗装



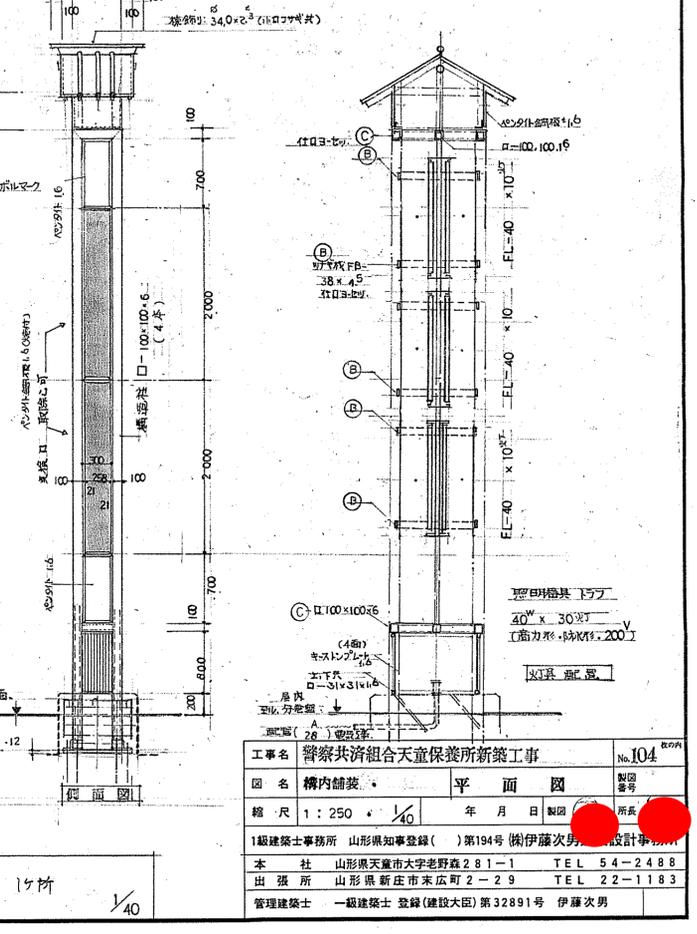
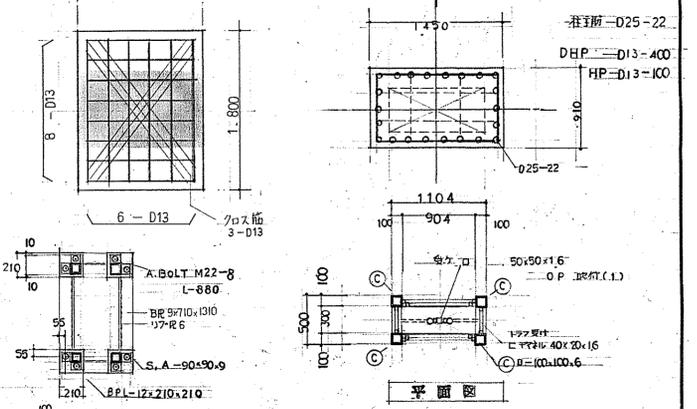
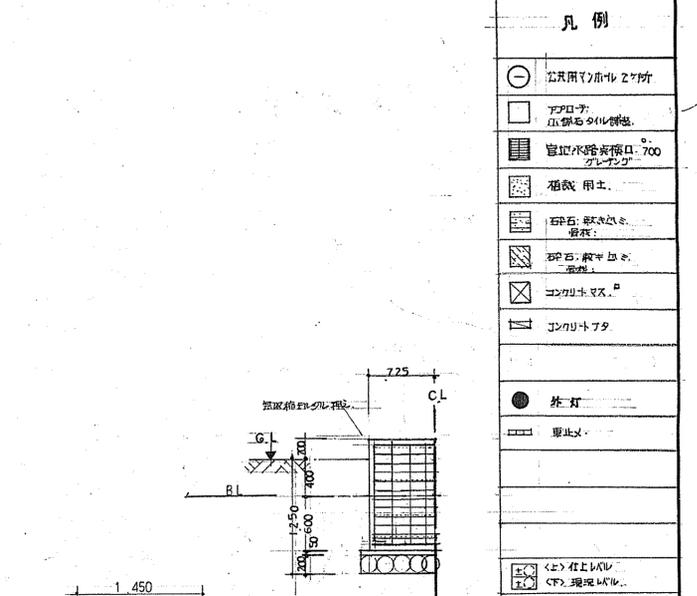
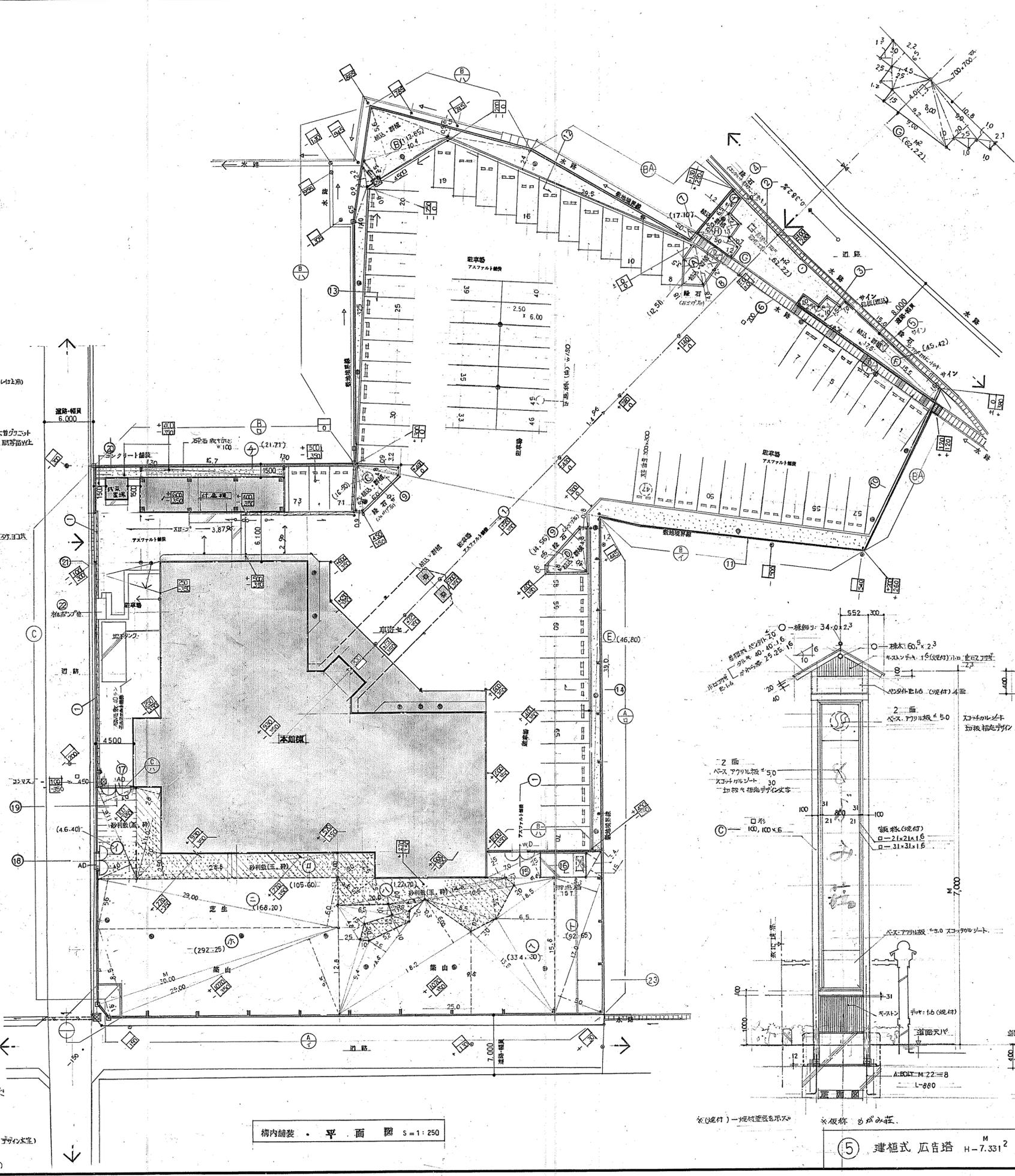
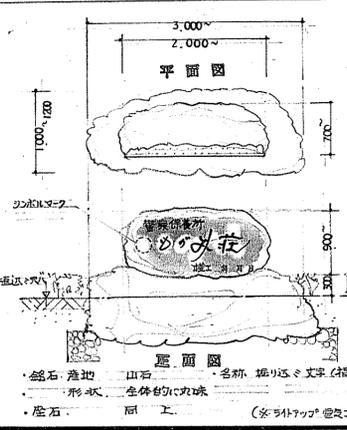
② 入口 小箱石タイル 舗装 (M2) (62.72)



③ 施設名称サイン 壁付看板 (M2) (62.72)



④ 施設名称サイン 金目石 (M2) (62.72)



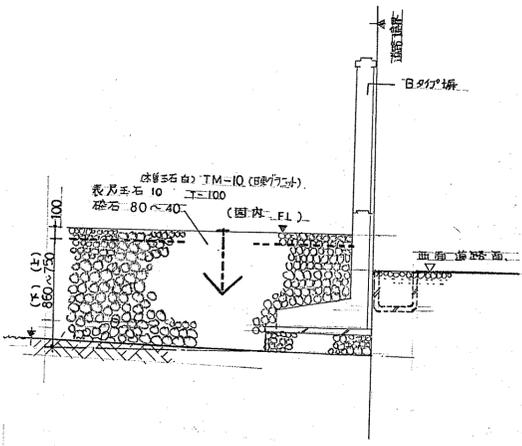
構内舗装 平面図 S=1:250

⑤ 建柵式 瓜音塔 (M2) (7.331)

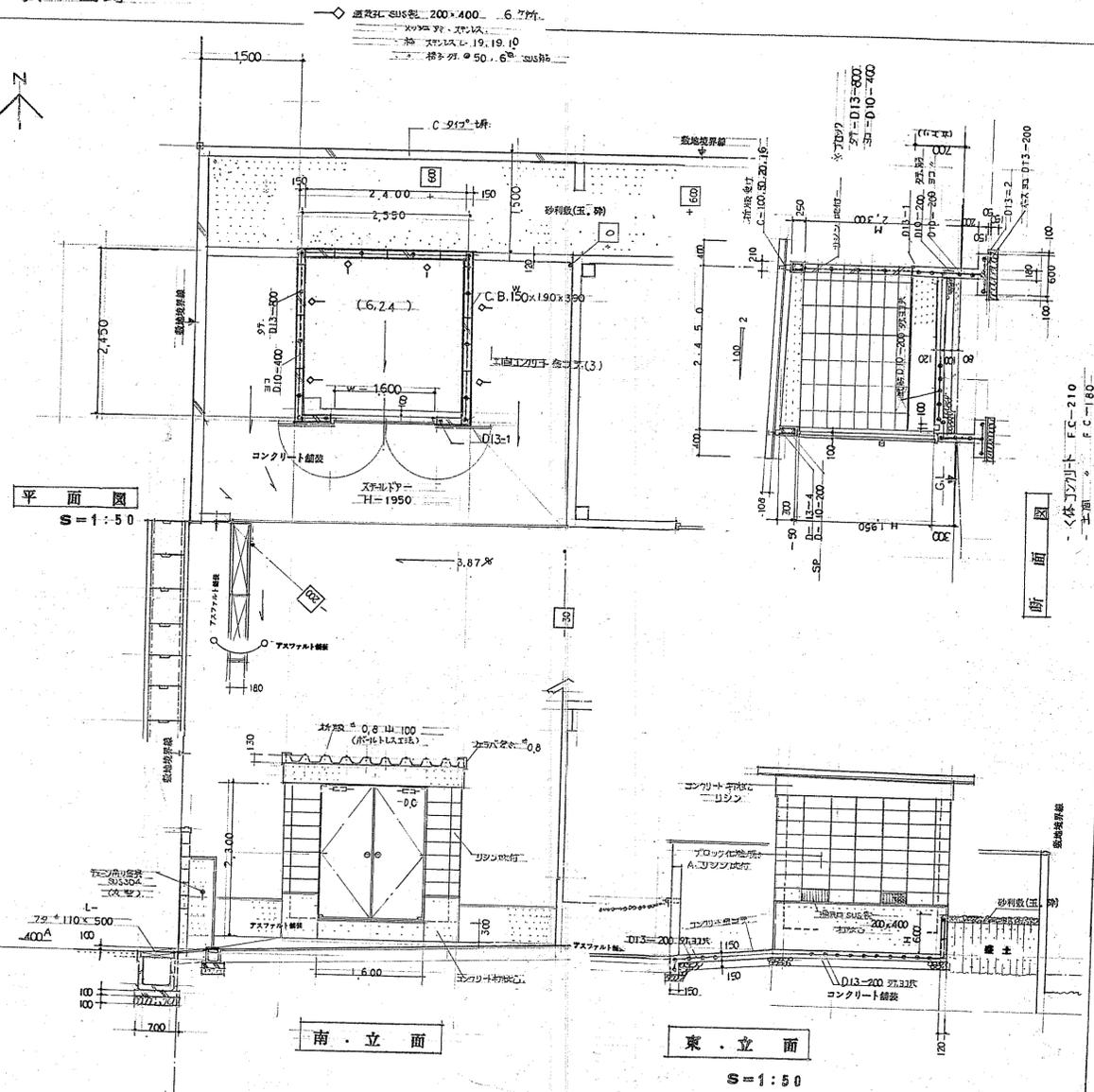
工事名	警察共済組合天童保護所新築工事	No.104
図名	構内舗装	平面図
縮尺	1:250	年月日
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 関伊藤次男 設計事務所		
本社 山形県天童市大字野森281-1 TEL 54-2488		
出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183		
管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男		



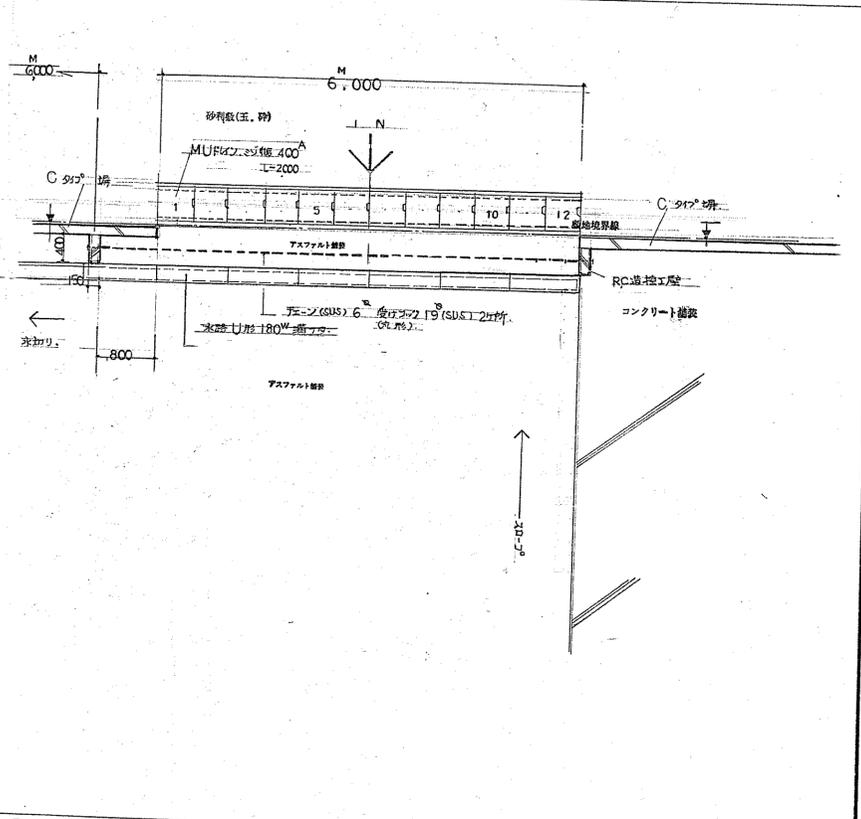
19 大層内地下埋込層 (46.40<sup>M2</sup>)



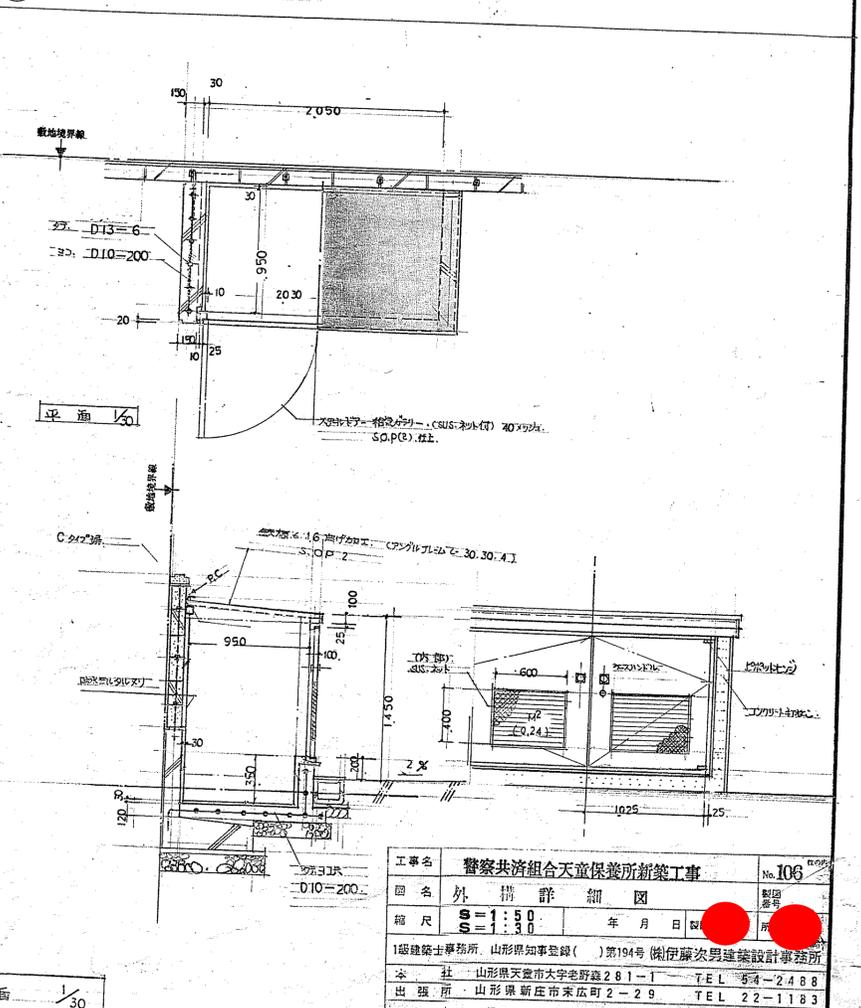
20 残菜置場



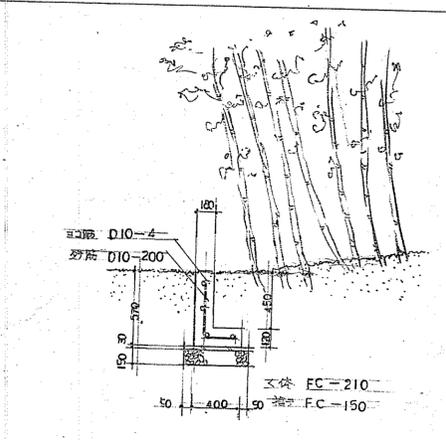
21 前面道路出入口 L=6,000+2,000



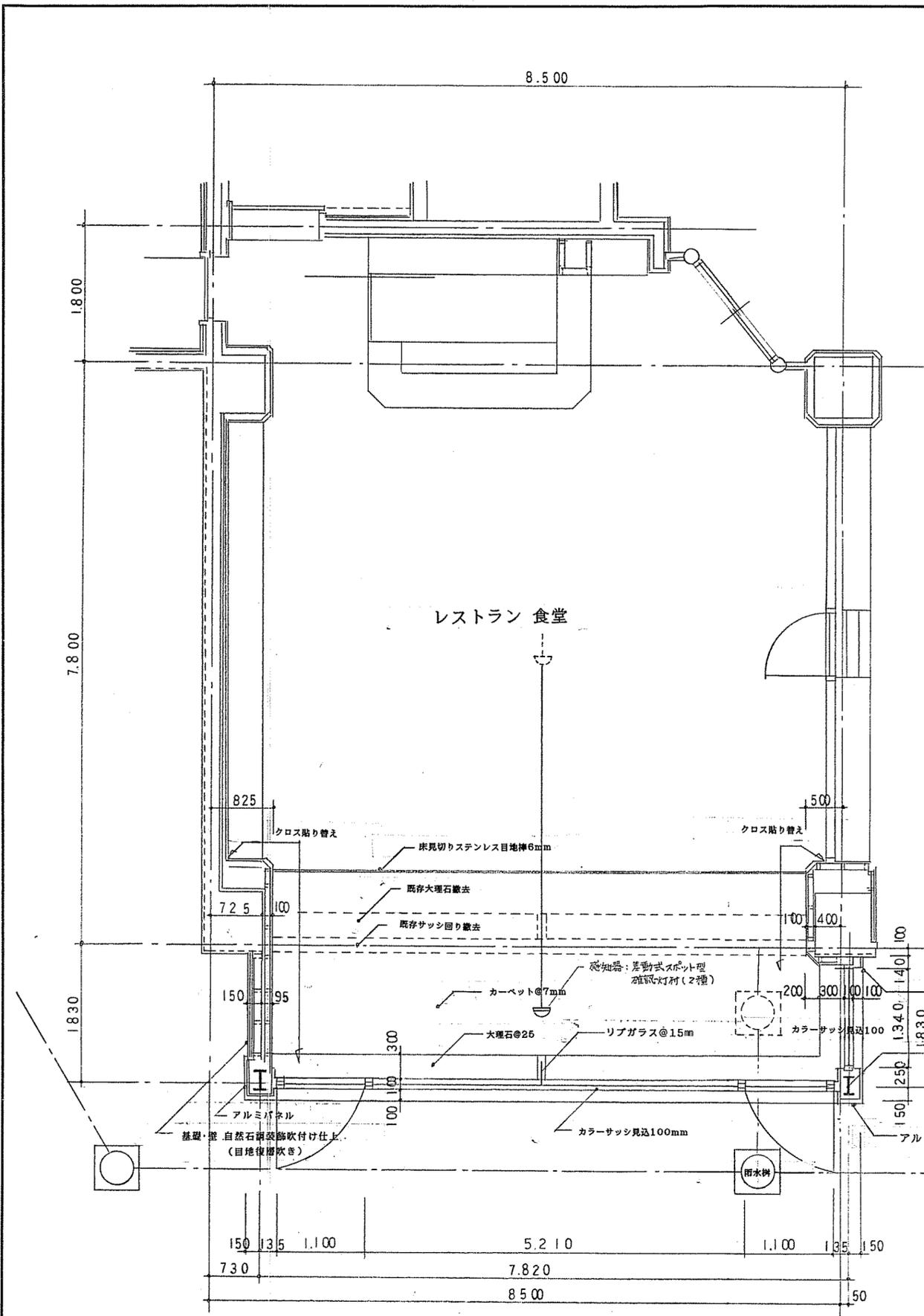
22 トイレボックシ



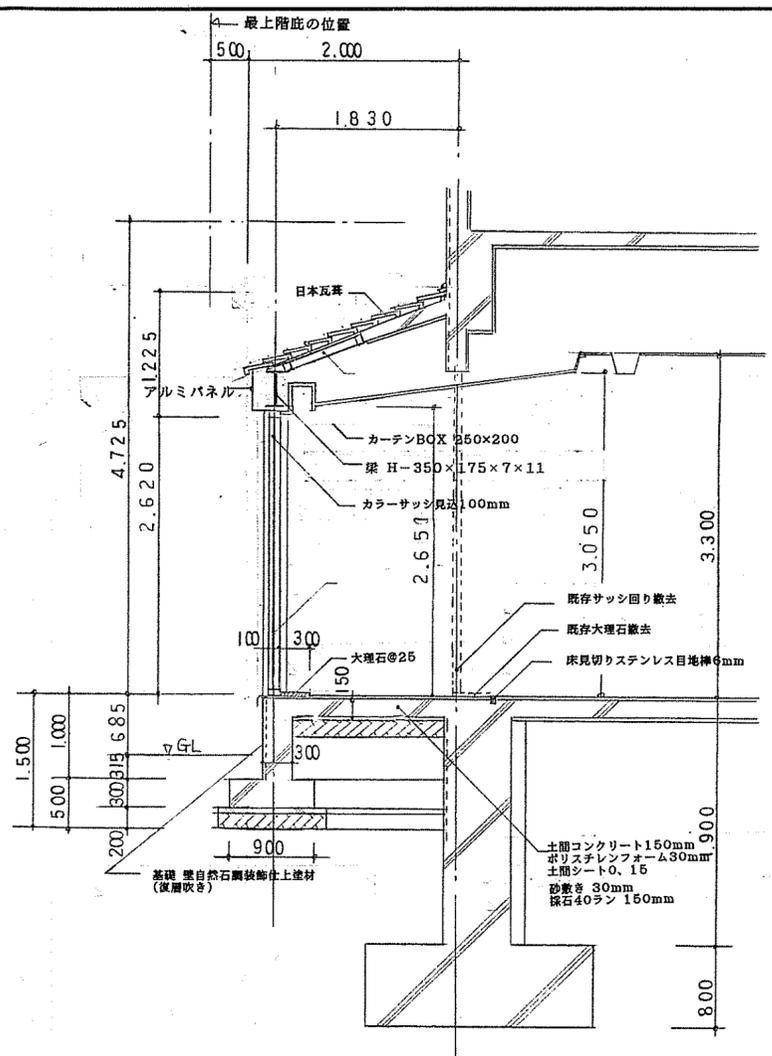
23 縁石 珪瑯打コンクリート製 L=16.00



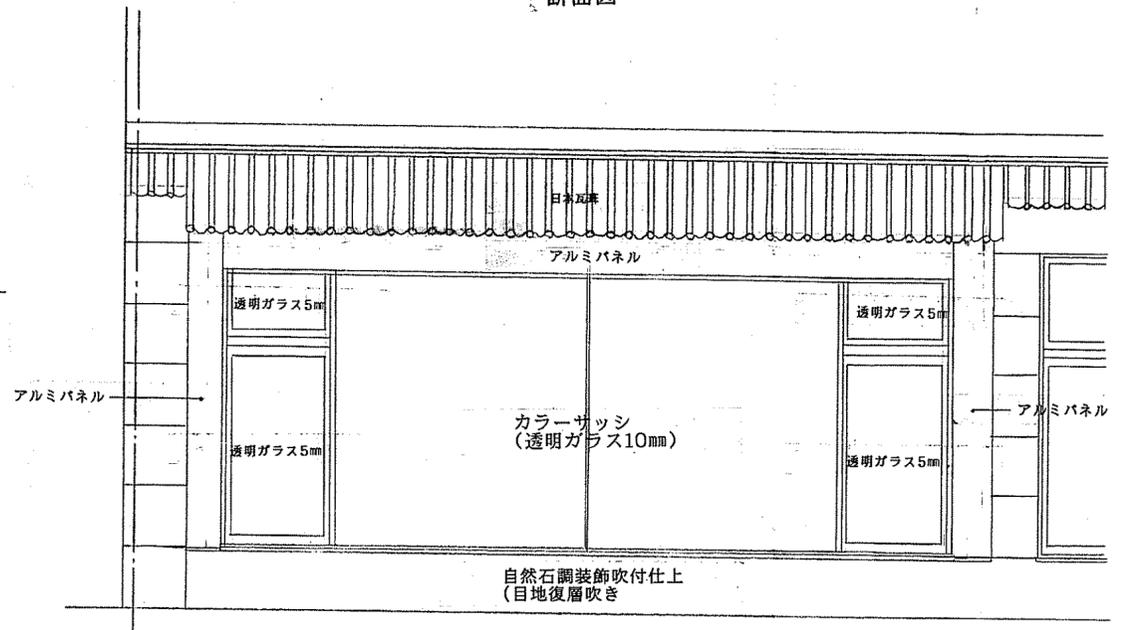
工事名	警察共済組合児童保護所新築工事	No.106
図名	外構詳細図	製図
縮尺	S=1:50 S=1:30	年月日
1級建築士事務所 山形県知事登録 ( ) 第194号 (株)伊藤次男建築設計事務所		
本社 山形県天童市大字老野越281-1 TEL 54-2488		
出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183		
管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男		



平面図、



断面図



立面図、

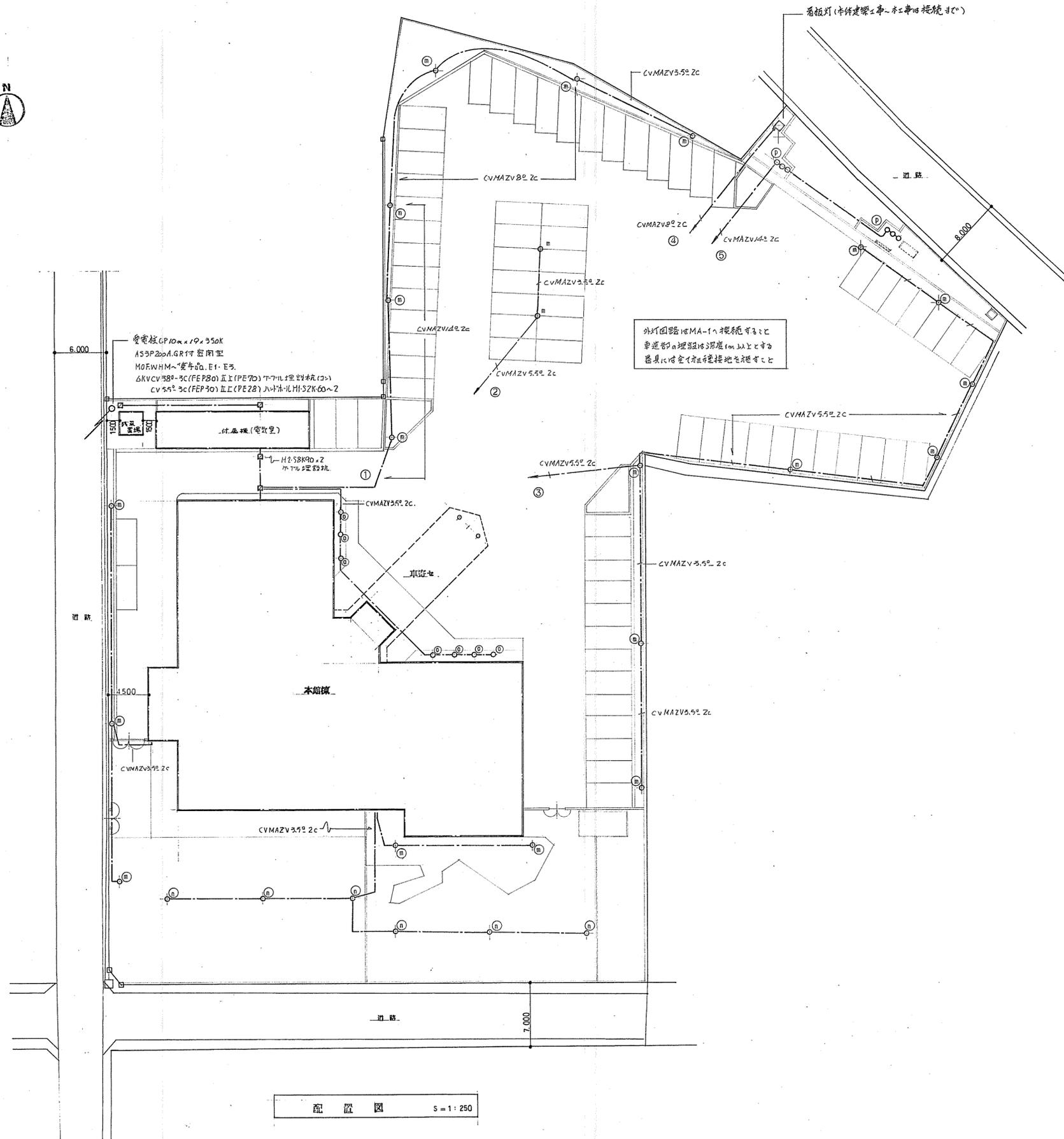
特記


**高松木材**  
 株式会社  
 〒991 本社/山形県寒河江市大字島宇島東87番地  
 TEL (0237) 86-2165代

工事名  
**パラシオもがみ食堂増築工事**

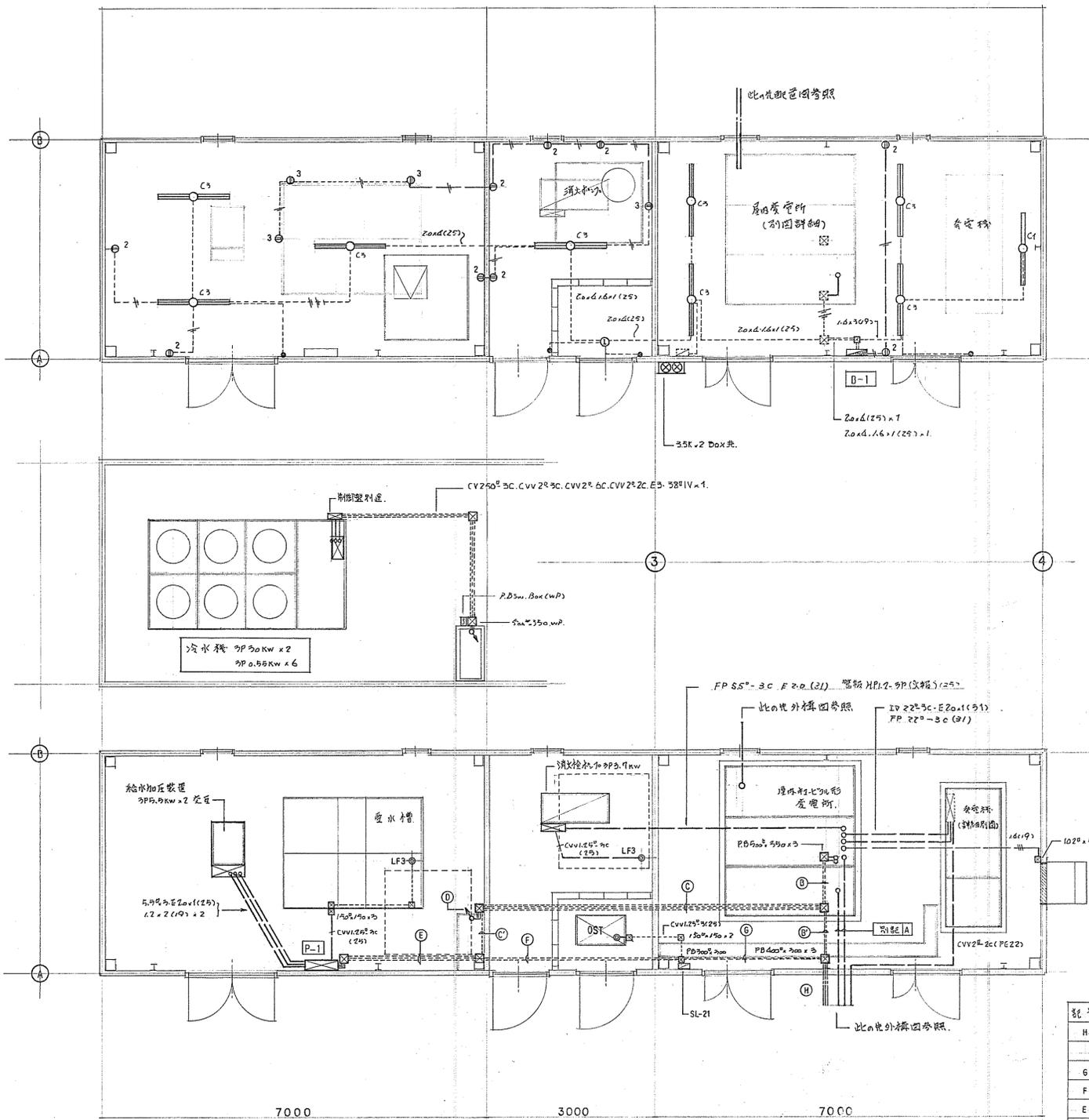
図面名称  
**平面図、立面図、断面図**

縮尺 1/50  
 作図  
 整理番号  
 図面番号

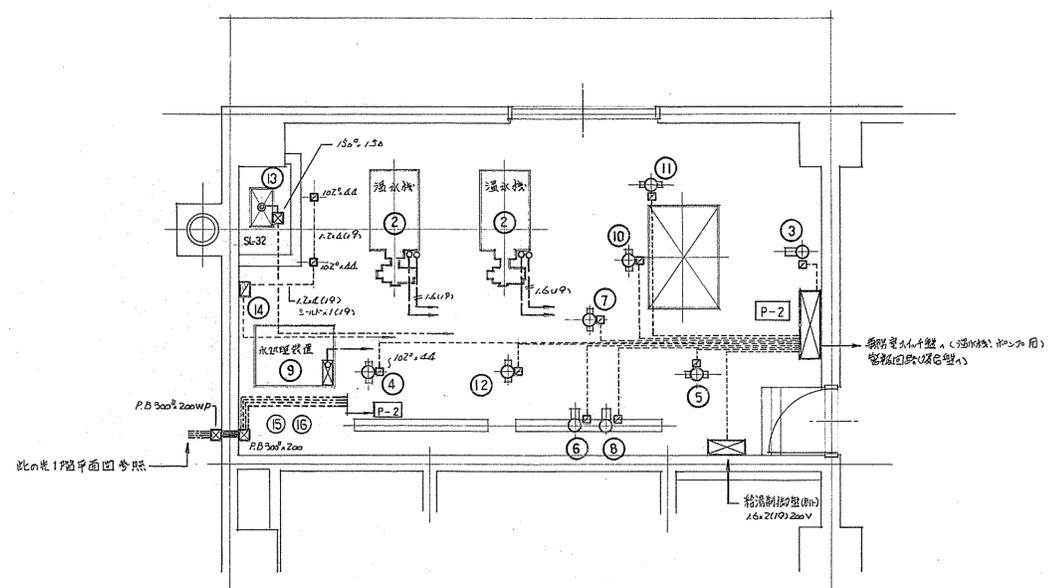


配置図 S=1:250

工事名	警察共済組合天童保養所新築工事	No.E-4
図名	電気設備図 変電外灯平面図	製図番号
縮尺	1:250	年月日
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 伊藤次男建築設計事務所		
本社	山形県天童市大字老野森281-1	TEL 54-2488
出張所	山形県新庄市末広町2-29	TEL 22-1183
管理建築士	一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男	



1階機械室新打平面図



1階機械室機器名義・具内訳

機器No.	機器名称	容量	台数	備 考
2	温水機	1.5KW	1	20 x 4 (25)埋設
2	同上	1.5"	"	"
3	一次冷水ポンプ	1.5"	"	FL-1500H 付添機用冷水機2台-200V
4	一次温水ポンプ	0.75"	"	2500H 付添機用冷水機2台-200V
5	冷水ポンプ	1.5"	"	" 兼用2F系
6	同上	0.4"	"	1800H " 3.4F系
7	同上	0.75"	"	2500H " 兼用系
8	同上	0.4"	"	1800H " 兼用系
9	水処理装置	0.75"	"	1000H " 埋設
10	給湯ポンプ	3.7"	"	付添機用冷水機2台-200V 付添機用冷水機2台
11	給湯ポンプ	0.4"	"	2500H 5.5*0.3 E20(25)
12	熱交換ポンプ	0.25"	"	20 x 4 (25)
13	オイルサービスタック			SL-32 12 x 4 (19) " 2台-別送
14	排水機			1.6 x 2 (19)
15	排水機	0.2"	2	自動送水 層内電力所(25)・2.層外電力所(25)・2.層外電力所(25)・2.層外電力所(25)
16	油断防止器・屋外排水機			EL- 付添機用冷水機2台-200V 付添機用冷水機2台
	排水機			1.2 x 4 (19) CVV2.6c (PE22)
	排水機			1.2 x 4 (19) CVV2.6c (PE22)
計			13.8"	

1階機械室設備記号表

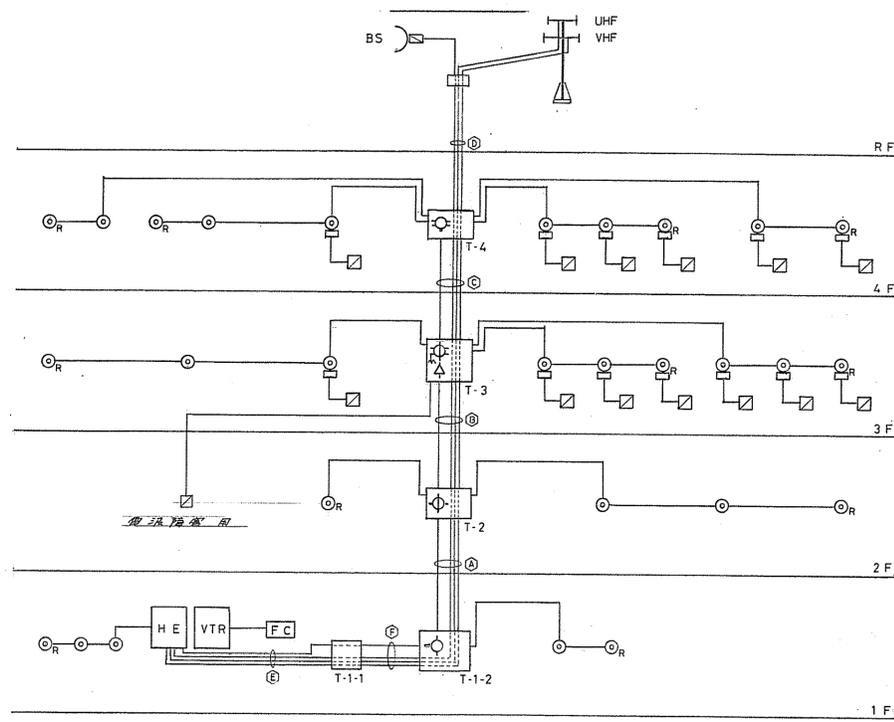
記号	内 容	説 明
H	消火器CVV2.6c(PE22)・LD.2 CVV2.4c(PE22)	
	排水機CVV2.6c(PE22)・管線心線径P.SL-21	
G	給湯ポンプ2.2(19)冷水機CVV2.3c(25)CVV2.0c(25)	
F	給湯ポンプ2.2(19)冷水機CVV2.3c(25)CVV2.0c(25)	
E	給湯ポンプ2.2(19)冷水機CVV2.3c(25)CVV2.0c(25)	
D	冷水機CVV2.6c(104) E3.58(25) CVV2.6c(25)	
	CVV2.6c(25)	
C'	冷水機CVV2.6c(25)CVV2.0c(25) P-1.5.5*0.3 E20(25)	
C	冷水機CVV2.6c(25) P-1.5.5*0.3 E20(25) E38(25)	
B'	消火器CVV2.6c(25) LD.2 CVV2.4c(25)	
B	冷水機CVV2.6c(104) P-1.5.5*0.3 E20(25) E38(25)	
A	消火器LD.2 CVV2.4c(25) 消火器CVV2.6c(25)	
	CVV2.6c(25) CVV2.6c(104) CVV2.6c(25) CVV2.6c(25) CVV2.6c(25)	
	CVV2.6c(25) CVV2.6c(104) CVV2.6c(25) CVV2.6c(25)	



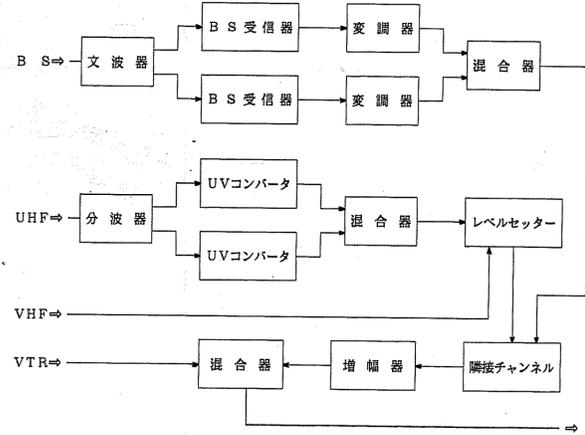




T V 共聴設備系統図



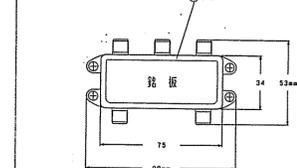
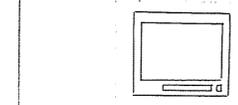
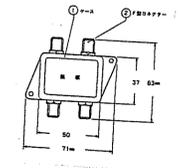
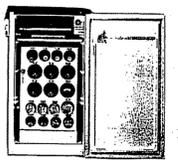
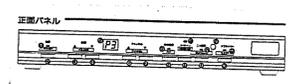
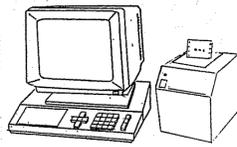
ヘッドエンド機器系統図



BSアンテナ BSK60相品	マスト BSマスト マスト金具 M300相品 P8180相品	Vアンテナ 112K12相品	Uアンテナ UHK204相品	マスト UVマスト 自立マスト PM300相品 PB130L相品
変調器 MD300E相品	BS受信器 SR300E相品	隣接チャンネル RMA2相品	双方向ブースタ WA3GW相品	レベルセッター 2ML55N相品
UVコンバータ PUC10相品	双方向4分岐器 4DC10FN相品	双方向2分配器 2SPFC8相品	双方向直列ユニット DCC7FR相品	双方向直列ユニット DCC7F相品
VTR装置架	ヘッドエンド架	客室冷蔵庫 NCK-SC180相品	客室コンローラ MFC-450C相品	19型テレビ
		双方向2分配器 2DC10FN相品	双方向4分岐器 4SPFC8相品	

モニターTV  
モニター用コントローラ  
LDコントローラ  
レーザーデッキ  
レーザーデッキ  
テレビジェネレーター  
変調器  
変調器  
変調器  
データラインアンプ

プロアユニット  
BS受信機  
BS受信機  
変調器  
変調器  
BS分波器  
UV混合器  
UV分波器  
UVコンバータ  
UVコンバータ  
VV混合器  
レベルセッター  
隣接チャンネル  
V増幅器  
VV混合器

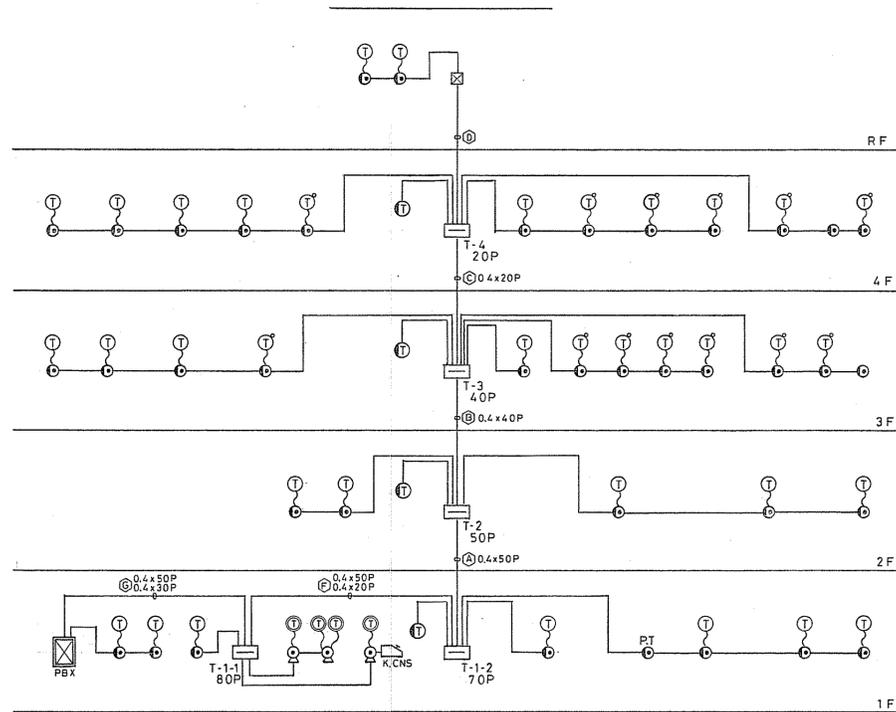


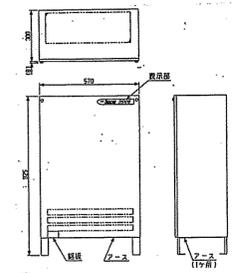
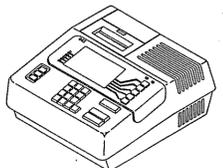
工事名 警察共済組合児童養護所新築工事  
図名 電気設備図系 統 図 機 器 委 員  
縮尺 年月日 製 月  
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 (株)伊藤次男建築設計事務所  
本 社 山形県天童市大字老野森281-1 TEL 54-2488  
出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183  
管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男

構内交換電話設備工事仕様書

- I. 一般事項  
 イ、本設備工事は、電気通信事業法端末設備等規則及び技術基準に基づいて施工のこと。  
 ロ、本設備工事は、工事完了後監督員の検査に合格をもって検収とする。  
 ハ、本設備工事を施工するに必要な、申請手続き等は、工事施工者が代行すること。
- II. 電子交換機  
 デジタル電子交換機  
 イ、交換方式 制御方式 蓄積プログラム制御方式  
 通話路系 時分割形交換方式 1段接続ノンブロック構成  
 制御系 集中制御方式  
 ロ、電氣的規格 電源電圧 AC90~110V 50/60Hz 最大入力5A  
 内線線路条件 ループ抵抗 一般電話機 400Ω以下  
 多機能電話機 280Ω以下  
 ハ、収容回線 ダイヤル条件 DP・PB 混在可  
 局内線容量 8.4回線 実装 8回線  
 線容量 128回線 実装 56回線  
 ニ、番号計画 内線番号 XX~XXXX 2~4桁混在可  
 局線発信 特番+相手番号  
 局線応答 特番+XX  
 可変短縮ダイヤル 特番+XX  
 固定短縮ダイヤル 特番+XX  
 ホ、構造 キヤビネット型自立型 H925<sup>mm</sup> W570<sup>mm</sup> D300<sup>mm</sup>  
 へ、機能 (1)短縮ダイヤル (2)ラインロックアウト (3)夜間クラス切替  
 (4)局線自動切替 (5)テナントサービス (6)ナンバーグループ  
 (7)LCR (8)国際自動即時通話 (9)通話管理装置 (10)モーニングコール
- III. 本配線盤 交換機本体と一体型 H825<sup>mm</sup> W130<sup>mm</sup> D300<sup>mm</sup>  
 IV. 電話機 多機能電話機 4台  
 卓上内線電話機 メッセージランプ付 13台  
 卓上内線電話機 23台  
 壁掛内線電話機 4台
- V. 工事 イ、交換機据付工事 技術基準及び工法に従い、監督員と協議の上施工のこと。  
 ロ、構内配線電話機取付工事 監督員の指示に従い施工のこと。  
 ハ、その他 本仕様書及び図面上に明記しない事項は、監督員の指示により施工のこと。

構内電話設備系統図



 <p>デジタル交換機 iox120相品</p>	 <p>課金コンソール PS4065A相品</p>	 <p>多機能電話機 D12044相品</p>
 <p>内線電話機 パロルB相品</p>	 <p>ホテル用電話機 パロルA-ML相品</p>	
 <p>パソコン 1780EX1110相品</p> <p>○ ホテルフロント会計 領収書発行 顧客管理</p>		

工事名	警察共済組合児童養護所新築工事	図名	電気設備図-電話系統図
図名	警察共済組合児童養護所新築工事	縮尺	年月日
縮尺	年月日	製図	所
1級建築士事務所	山形県知事登録( )第194号 伊藤次男建築設計事務所	本社	山形県天童市大字老野森281-1 TEL 54-2488
出張所	山形県新庄市米広町2-29 TEL 22-1183	管理建築士	一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男



凡例

記号	名称	規格	摘要
[H]	複合盤	45L(F20,S10,G10,X5)	自立型 主音響組込 蓄積式 かつり付
[H]	総合盤		消火栓併設型 (1)~(4) 収納 かつり付
⑤	電鈴	DC24V-15mA 150mA	総合盤組込 (1)
○	表示灯	AC24 77730V-2W	同上 (1)
Ⓧ	発信機	P-1	同上 (1)
Ⓧ	感知器	2種	差動式スポット型 確認灯付
Ⓧ	同上	2種	同上 同上 自己保持型
Ⓧ	同上	1種 75°C	定温式スポット型 確認灯付
Ⓧ	同上	1種 75°C	同上 同上 防水型
Ⓧ	同上	1種 75°C	同上 同上 自己保持型
Ⓧ	同上	特種 65°C	同上 確認灯付
Ⓧ	同上	特種 65°C	同上 同上 自己保持型
Ⓧ	同上	2種 DC24V-80mA	光電式スポット型 確認灯付 非蓄積型
Ⓧ	同上	3種 DC24V-80mA	同上 確認灯付 非蓄積型
Ⓧ	固有信号中継器		
Ⓧ	移報器	AC200V-50VA	消火栓起動継函 ※消火ポンプ組込
Ⓧ	自動閉鎖装置	DC24V-300mA	防火戸用 ラッチ式
Ⓧ	ガスもれ検知器	DC24V(0V-6V-12V)	LPG用 ※FL+200
Ⓧ	粉末消火器	3.0kg	シグナルスタンド共
Ⓧ	粉末消火器	3.5kg	外印は6k, BOX付
Ⓧ	終端抵抗	10kΩ-1/2W	
Ⓧ	表示区割番号	ダンパー	
Ⓧ	表示区割番号	自火報	
Ⓧ	表示区割番号	防排煙	
Ⓧ	表示区割番号	ガスもれ	
Ⓧ	中継器アドレス番号		
Ⓧ	電線路	IV,AE,HP,1.2mm	配管工事
Ⓧ	立ち上がり、引き下げ		
Ⓧ	アールボックス		
Ⓧ	ジャンクションボックス		
Ⓧ	ガスもれ中継器	3ヶ用	
Ⓧ	防火ダンパー		空調工事

注記 特記なき配線は、下記の通りとする。

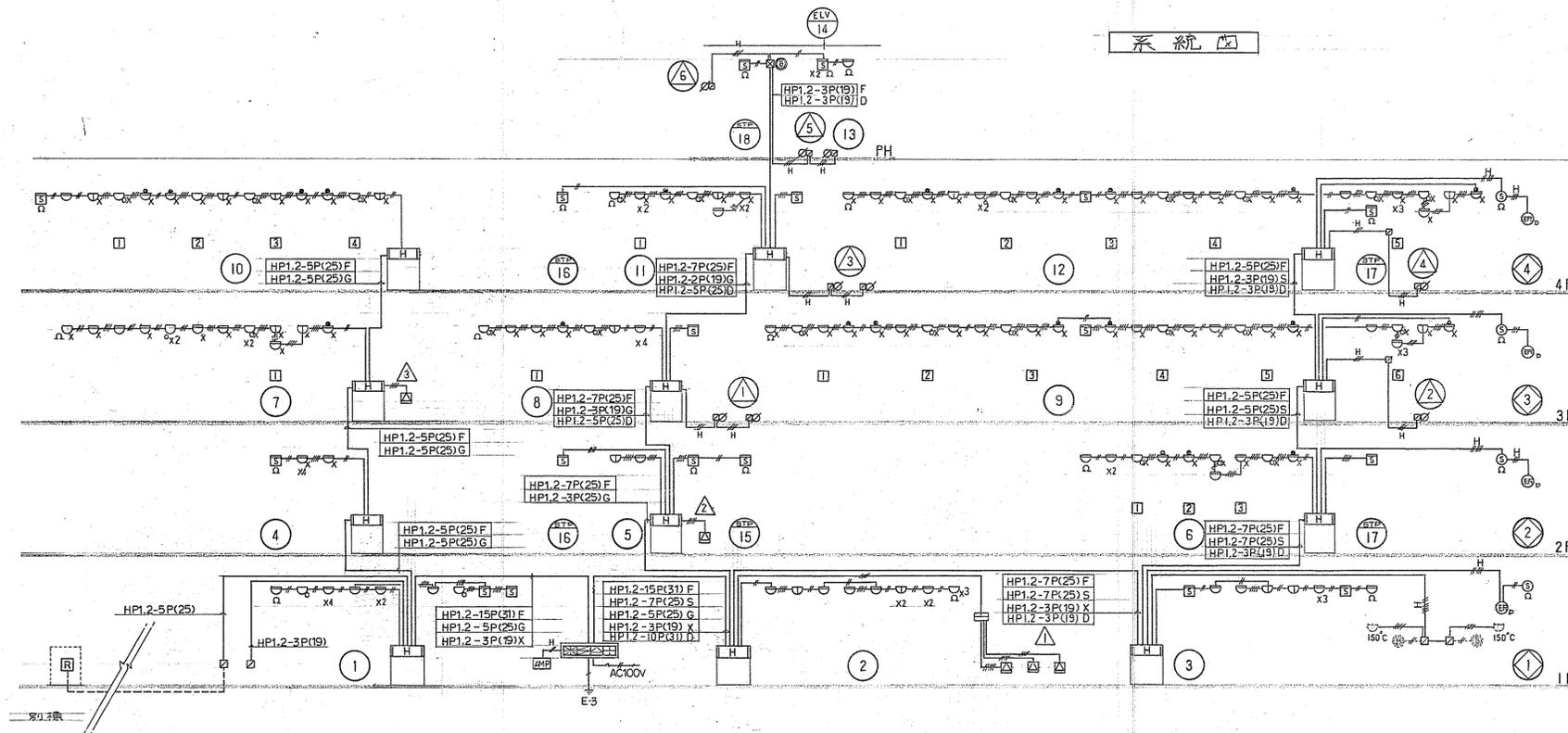
Ⓧ	AE 1.2-2C (19)	
Ⓧ	AE 1.2-4C (19)	F 自火報 S 防火戸 D ダンパー
Ⓧ	HP 1.2-3C (19)	

防災アンプと地区ベルカット回路構成する事。

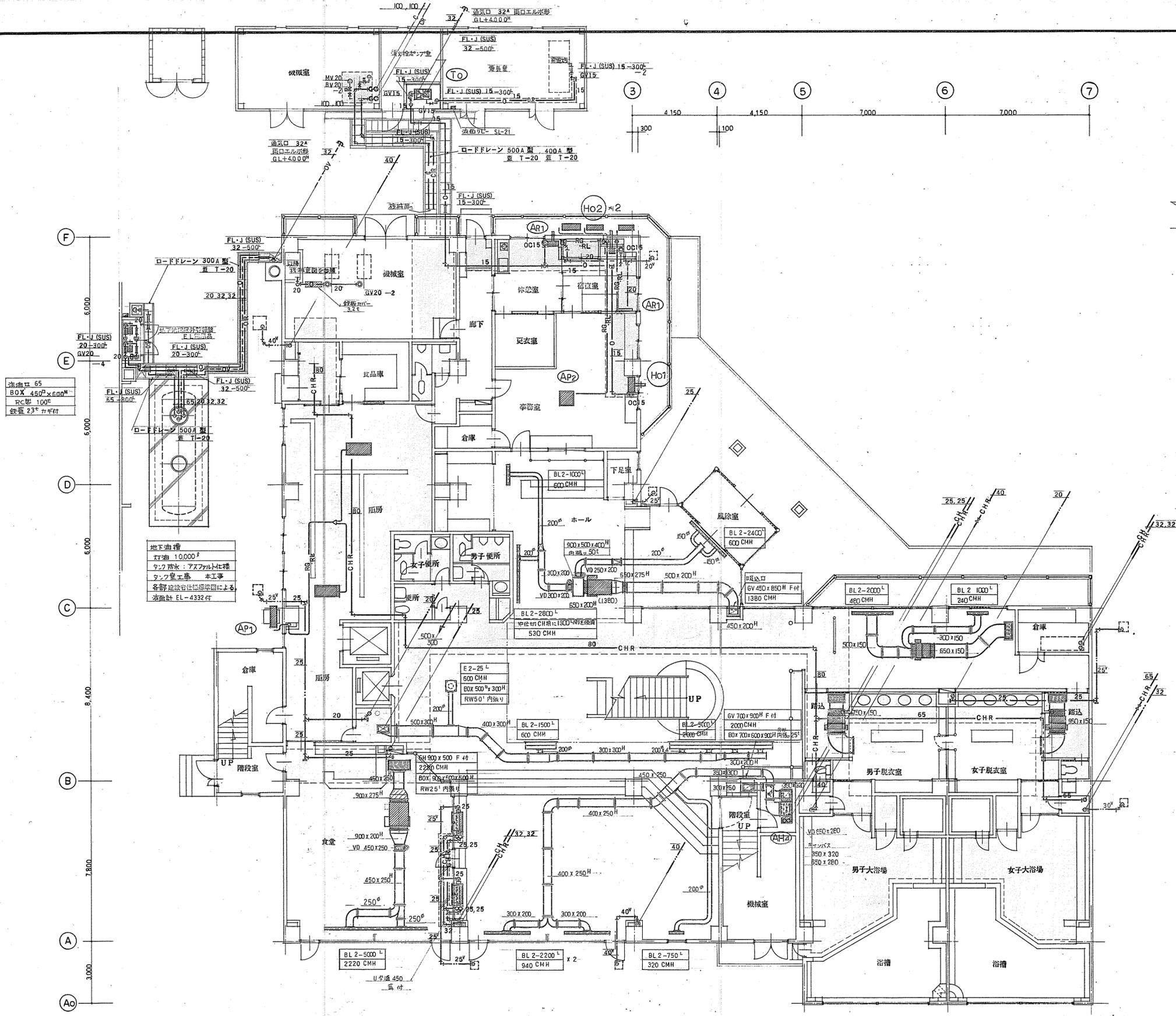
無線式非常通報装置(高圧線等を利用して送電)設置のため  
 複合盤の1)電源異常, 2)火災警報信号, 3)ヤルシ断の3種異常を取出すこと  
 従来の2線制は電圧変動による誤作動を防止するため図示の配線構成とする。

連電力表

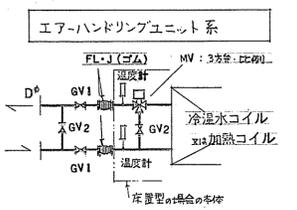
自火報No	防火ダンパ
5, 8, 9	1
6, 15, 9	2
8, 9, 11, 12	3
9, 12, 17	4
11, 12, 13, 14	5
13, 14	6



工事名	警察共済組合児童保養所新築工事	№	E-45
図名	電気設備図 火災報知 防火扉 防排煙 警報系統図	製図	伊藤次男
縮尺		年月日	
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 伊藤次男建築設計事務所			
本社	山形県天童市大字老野森281-1	TEL	54-2488
出張所	山形県新庄市末広町2-29	TEL	22-1183
管理建築士	一級建築士 登録(建設大臣)第32891号	伊藤次男	

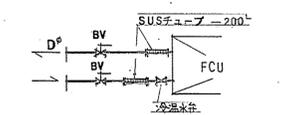


機器周り材料系統図 N-S



1/100図中 材管径 部品	32A	25A	各所 個数
MV	32	25	1
GV1	GV32	GV25	2
GV2	GV25	GV20	2
FL-J (ゴム)	32	25	2
温度計 (露点)			2

ファンコイルユニット系



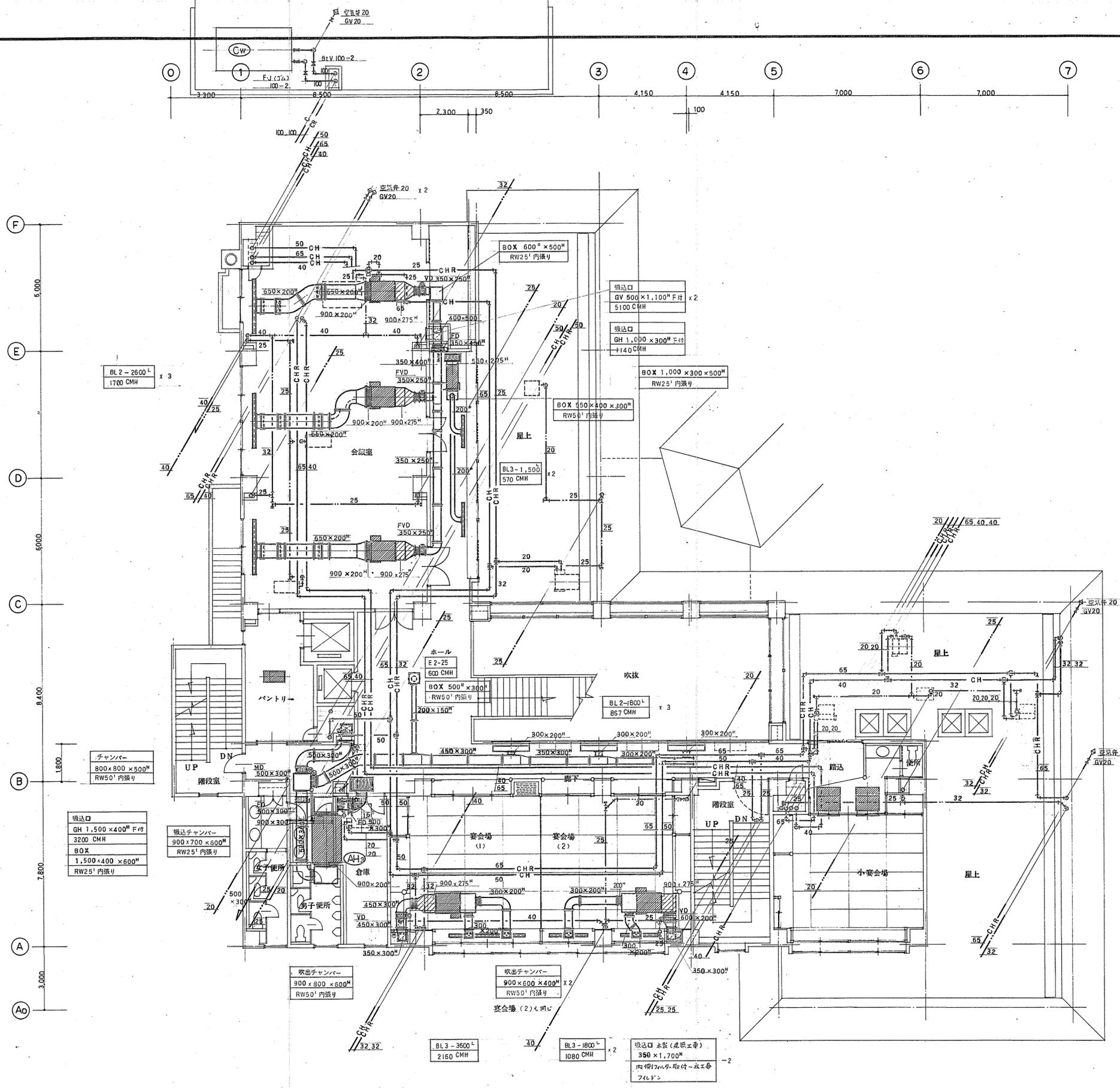
1/100図中 材管径 部品	32A	25A	20A	各所 個数
BV	BV25	BV25	BV20	2
冷温水管	25	25	20	1
SUSチューブ	25	25	20	2

洗面口 65  
BOX 450<sup>2</sup> x 600<sup>2</sup>  
RC型 100<sup>2</sup>  
鉄管 23<sup>2</sup> カサ付

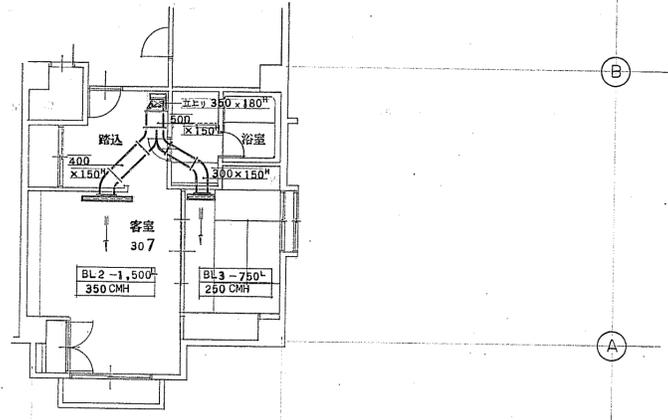
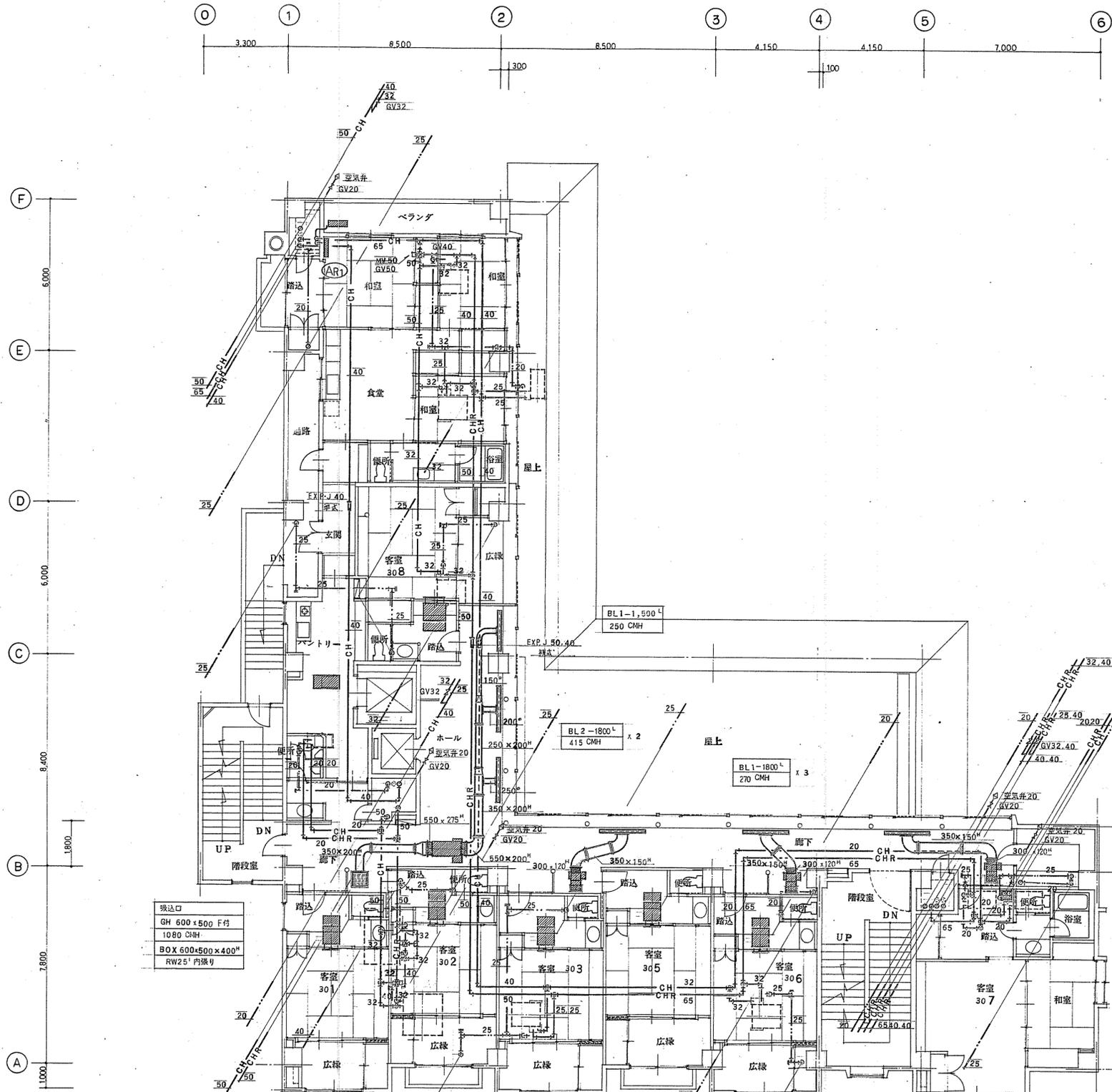
地下油槽  
灯油 10,000<sup>2</sup>  
タンク防水: アスファルト仕様  
タンク壁工法: 本工法  
各設備設置位置は標準図による  
床面積 EL-4332付

引当品等(スケッチ)  
選定 RW25<sup>2</sup> 内張り  
給気 RW50<sup>2</sup> 内張り

工事名	警察共済組合天童保養所新築工事		№	6
図名	冷暖房設備	1階平面図	製図	
縮尺	1:100	年月日	所長	
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 (株)伊藤次郎建築設計事務所				
本社 山形県天童市大字老野森281-1 TEL 54-2488				
出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183				
管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次郎				

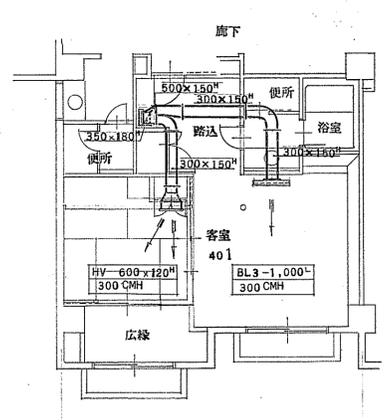
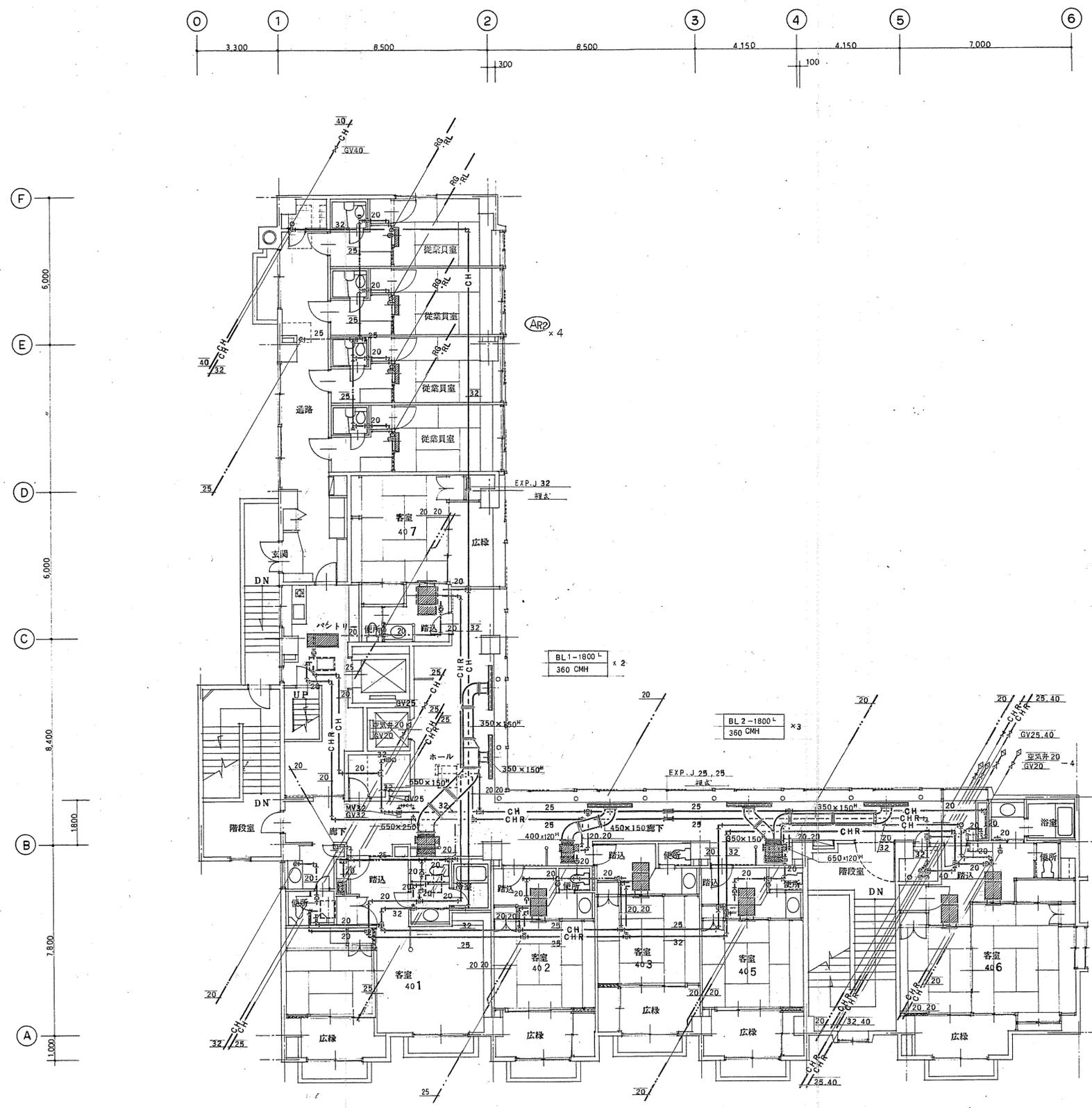


工事名	警察共済組合児童保護所新築工事			図号	7
図名	冷暖房設備 2階 平面図			製図者	
縮尺	1:100	年月日		所長	
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 伊藤次男建築設計事務所					
本社 山形県天童市大字老野森281-1 TEL 54-2488					
出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183					
1級建築士 一級建築士登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男					



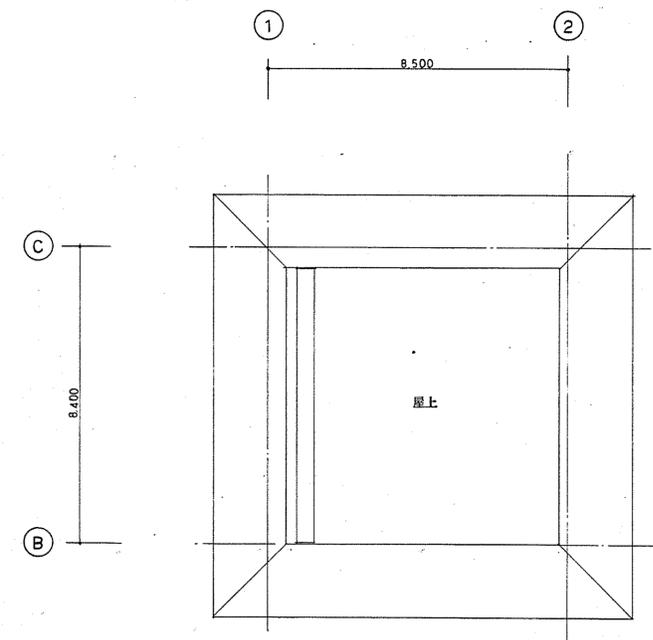
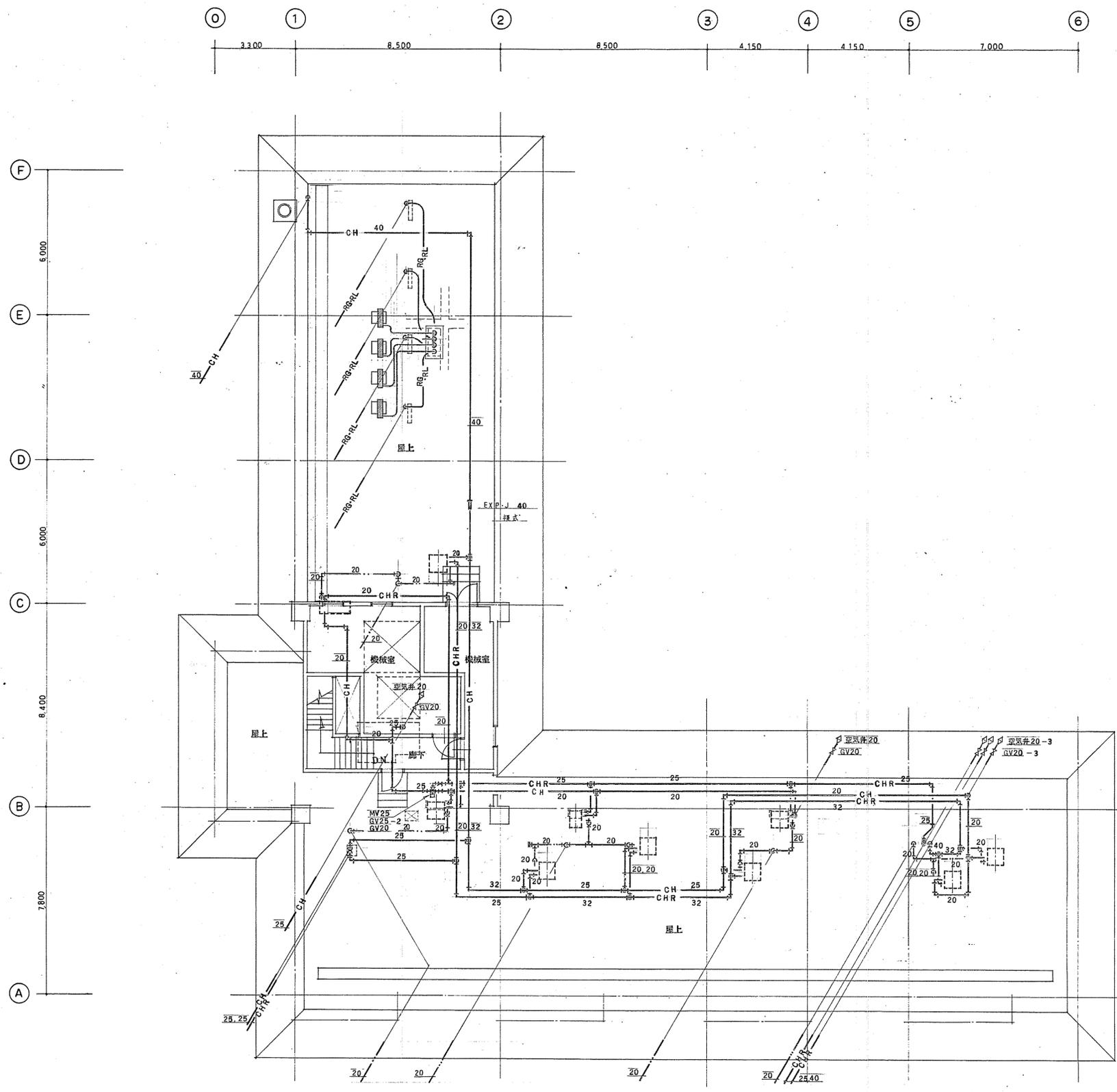
客室 307.5分平面図  
1:100

工事名	警察共済組合天童保養所新築工事		№	8
図名	冷暖房設備 3階平面図		製図	番号
縮尺	1:100	年月日	所長	
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 (株)伊藤次男建築設計事務所				
本社 山形県天童市大字老野森281-1 TEL 54-2488				
出張所 山形県新庄市末広町2-2-9 TEL 22-1183				
管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男				



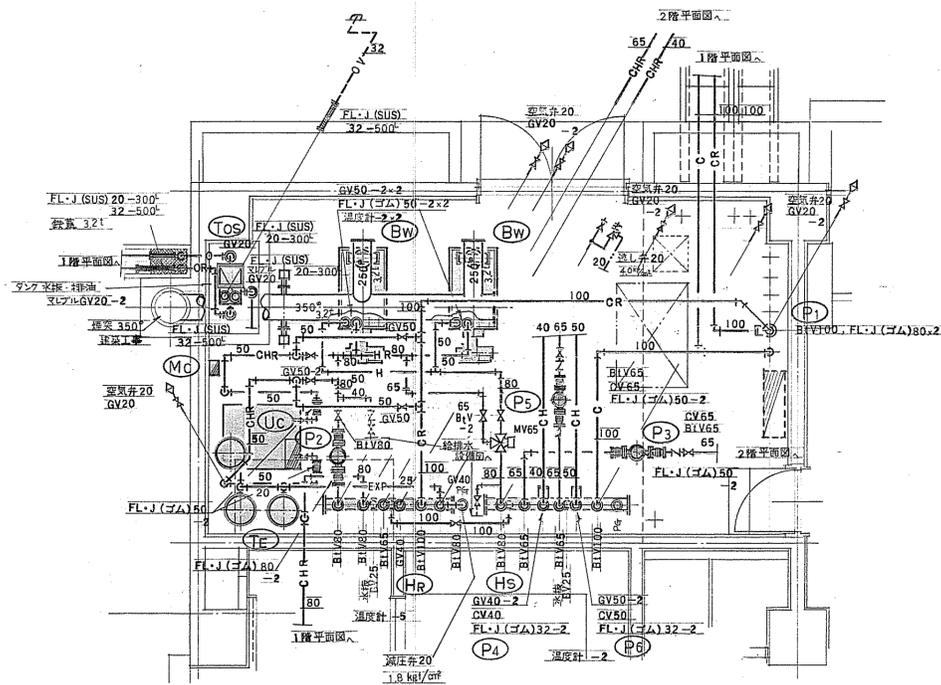
客室 401 ダクト平面図  
1:100

工事名	警察共済組合天童保養所新築工事	№	9
図名	冷暖房設備 4階平面図	製図 番号	
縮尺	1:100	年月日	
1級建築士事務所	山形県知事登録( )第194号 伊藤次男建築設計事務所	所長	
本社	山形県天童市大字老野森281-1	TEL	54-2488
出張所	山形県新庄市末広町2-29	TEL	22-1183
管理建築士	一級建築士登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男		



工事名	警察共済組合天童保養所新築工事	製図 No. 10
図名	冷暖房設備 塔屋 屋上平面図	製図 番号
縮尺	1:100	年月日 所長
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 伊藤次男建築設計事務所		
本社	山形県天童市大字老野邊281-1	TEL 54-2488
出張所	山形県新庄市末広町2-29	TEL 22-1183
管理建築士	一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男	

記号	品名	仕様	特記	電源	基礎	据付	台数	記号	品名	仕様	特記	電源	基礎	据付	台数
CW	子ラーユニット	空冷冷凍機 80RT 冷力 190,000 Kcal/h		3°200V	300H 建築工事	(α)標準	1	UC	水処理装置	<ISP-IFR-8M> 循環水量 150% x 0.75KW リン酸塩溶解スケール除去装置		3°200V	建築工事	防振パット	1
		COMP-M 30 <sup>mm</sup> x2, FAN 0.4KW, 6								制御盤付, 薬剤及びフィルタ交換1回分含む	ポンプ及び各水種保温 F2-(イ)-Ⅱ				
BW	温水機	出力 200,000 kcal/h 銅板製真空式 2回路	灯油 27.4%	3°200V	150H 建築工事		2	Mc	排煙濃度計	リングルマン濃度指示 投・受光器:FAN付		1°100V			1
		ガンタイプバーナー 1.5KW 制御盤付(本体標準) 感温器付						Ap1	パッケージ形エアコン	空冷ヒートポンプ 冷房能力 12,500 Kcal/h 暖房能力 10,000 Kcal/h 室内機 ツイン型 天井カセット 2方向吹出		3°200V	コンクリート 200H		1
P1	一次冷水ポンプ	ラインポンプ 80φ x 700 1/2min x 8.5mA x 1.5kw	保温 F2-(イ)-Ⅱ	3°200V			1			COMP-M 3.7KW 架台 600 <sup>mm</sup> 室外機 吸込・吹出口 防音フード(SUS製)取付	天井カセット 2方向吹出 ドレンアップ付				
P2	一次温水ポンプ	80φ x 700 1/2min x 8.5mA x 1.5kw					1	AP2		空冷冷房 冷房能力 4,000 Kcal/h 室内機 天井カセット形 4方向吹出 COMP-M 1.5KW			200H		1
P3	二次冷水ポンプ	(共用1.2種系)ラインポンプ 50φ x 290 1/2min x 17mA x 1.5kw					1	AR1	ルームエアコン	冷房専用 冷房能力 1,400 Kcal/h 室内機 壁掛型 COMP-M 400W		1°100V	200		3
P4		( ) 3.4 ) 32φ x 70 1/2min x 13mA x 0.4kw					1	AR2		ヒートポンプ 冷房能力 1,200 Kcal/h 暖房能力 1,600 Kcal/h 室内機 壁掛型 ヒーターレス			200		4
P5		(宴会場系) 50φ x 240 1/2min x 11.5mA x 0.75kw					1			COMP-M 550W 架台 600 <sup>mm</sup> 室外機 吸込・吹出口 防音フード(SUS製)取付					
P6		(宴会場系) 32φ x 100 1/2min x 11.5mA x 0.4kw					1								
Tos	オイルサーピスタック	53 <sup>号</sup> 500x300x500 <sup>mm</sup> (油面350 <sup>mm</sup> ) 3.2 <sup>号</sup> 点検口 300x250x100 <sup>mm</sup> 蓋 3.2 <sup>号</sup>			防油堤 建築工事		1	Ho1	石油温風機	暖房能力 2,650 Kcal/h 以上 FF式バーナー 外部給油方式 灯油筒 給排気筒一式		1°100V			1
		液面リレー-SL-32 油面計-LIS 壁掛ブラケット付						Ho2		1,400					2
Po	オイルギャーポンプ	15φ x 10 1/2min x 8mA x 0.2kw 架台 300 <sup>mm</sup>		3°200V			2	AH3	エアハンドリングユニット	天井陰蔽型 風量 3,200 m <sup>3</sup> /h x 20mm <sup>φ</sup> x 1.5kw 機外騒音 47dB以下 参考<CR2-60>		3°200V		防振品	1
										冷房能力 1,390 Kcal/h 入口空気 DB 27.0℃, WB 19.5℃ 冷水入口 7℃ 流量 39 l/min					
To	オイルタンク	480 <sup>号</sup> 800 x 500 x 1,500 <sup>mm</sup> (液面 1,200 <sup>mm</sup> ) 中仕切付 騒油 点検口 300x250x100 <sup>mm</sup> 蓋 3.2 <sup>号</sup> x 2			防油堤 建築工事		1	AH4		床置形 風量 2,200 m <sup>3</sup> /h x 15mm <sup>φ</sup> x 0.75kw 機外騒音 45dB以下 参考<CU2-40>	フレフィルタ付(重量法 70%)	3°200V	200H 建築工事 (α)標準		1
		SL-21, LIS付 x 2								冷房能力 9,400 Kcal/h 入口空気 DB 27.0℃, WB 19.5℃ 冷水入口 7℃ 流量 29 l/min					
Hs	冷温水往ヘッダー	200 <sup>号</sup> SGP x 1,800 <sup>mm</sup> 溶融亜鉛メッキ 架台約 700 <sup>mm</sup> 保温 F2-(イ)-Ⅱ		150H 建築工事			1			暖房能力 8,700 Kcal/h 入口空気 DB 22.0℃, WB 11℃ 温水入口 60℃ (流量 16 l/min)					
HR	垂	x 2,000 <sup>mm</sup>		建築工事			1				フレフィルタ付(重量法 70%)				
TE	膨脹タンク	密閉式 35 <sup>号</sup> 初圧 1.7 kg/cm <sup>2</sup> , 終圧 3.2 kg/cm <sup>2</sup> 最高耐圧 50%以上 壁付ブラケット					3								



機械室平面図 1:50

設	計	参考型番		1階		2階		3階		4階		計	備	
		形式	冷房能力 Kcal/h	暖房能力 Kcal/h	風量 m <sup>3</sup> /h	冷温水流量 l/min	形式	冷房能力 Kcal/h	暖房能力 Kcal/h	風量 m <sup>3</sup> /h	冷温水流量 l/min			形式
床置埋込ロボーイ	4.630	4.700	-	FSLR-602	15							2	吹出口・吸込口付	
天井埋込高静圧 (ミニエアハ)	10,040	4,830	12	SH-400H	1,700	45						3		
	9,890	5,820	8		2,160	30						1		
	9,340	5,550	8			25						1		
	9,250	9,390	7		2,220	20						1		
	6,420	7,960	10	-300H	1,380	17						1		
	5,020	5,030	6	-200H	1,140	20						1		
	3,850	3,540	7		1,080	8						1		
	2,910	4,000	5	HSR-402HMH	720	13						1	吸込口付	
	2,720	3,870				8						1		
	2,460	5,070				7						1		
	1,330	2,730	4	-202HMH	360	5.5						1		
	1,310	2,600		-152HMH	270	10						3		
天井埋込	4,260	1,500		HSR-602	1,020	12						1	吹出口・吸込口付	
	3,330	1,090		-402	720	11						1		
ホイル型(天井)	3,880	2,790		KCS-600HMA		8						2	吹出口・吸込口付	
	2,670	2,560		-400HMA		5						1		
	2,150	2,690		-300HMA		6						1		
	1,800	2,160		-200HMA		8						1		
	1,780	2,080				8						1		
	1,750	2,220				6						1		
	1,720	2,040				6						2		
	1,650	1,960				5						2		
	1,420	1,460				3						2		
	3,220	3,960		KCS-400STR	600							1	吸込口付	
	3,000	3,210										1		
天井カセット	2,670	1,920		KCS-401G								1		
	1,530	1,020		-201G								1		
	1,480	1,220										1		

工事名 警察共済組合天童保護所新築工事 No. 11  
 図名 冷暖房設備 機械室平面図・機器表  
 縮尺 1:50 年月日 製図者  
 1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 伊藤次男建築設計事務所  
 本社 山形県天童市大字老野森281-1 TEL 54-2488  
 出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183  
 管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男

換気設備機器表(1)

番号	形式	形状等	風量	静圧	騒音	消費電力	備考	台数
			m³/h	mmAq	dB(A)	W		
XF1	全熱交換気扇	天井埋込形	1,070	10	46.0	715.0		5
2	"	"	1,000	10	46.0	715.0		1
3	"	"	800	7	45.0	470.0		2
4	"	"	250	5	34.5	280.0		1
5	"	天井カセット形	290	5	44.0	205.0		1
6	"	天井カセット木目形	150	4	35.0	59.0		1
F1	天井埋込扇	フラットグリル形	140	3	35.5	24.0		1
2	"	"	130	3	35.5	24.0		1
3	"	" 木目形	120	3	33.0	20.5		1
4	"	" "	100	3.5	28.0	18.5		2
5	"	" "	90	3	28.0	18.5		1
6	"	樹脂グリル形	260	3	38.5	30.5		1
7	"	"	160	4	37.5	24.0		1
8	"	"	150	4	37.5	24.0		2
9	"	"	140	3	33.0	20.5		1
10	"	"	60	5	32.0	18.0		1
11	"	"	40	4	32.0	18.0		5
12	"	金属グリル形	300	3	38.5	46.0		3
13	"	一般形	250	3	38.5	30.5		1
14	"	"	80	4	36.5	14.5		1
15	"	2室用 グリル付	155	4	36.5	21.5	騒音0付	4
16	ダクトF	消音形	1,470	14	48.0	270.0		1
17	"	"	1,290	12	47.0	270.0		1
18	"	"	1,250	8	46.0	150.0		1
19	"	"	1,120	6	44.0	80.0		1
20	"	"	1,000	7	44.0	80.0		1
21	"	"	490	13	45.0	80.0		1
22	"	"	250	4	37.0	15.0		1
23	"	"	190	3	38.0	15.0		11
24	"	"	120	3	37.0	35.0		1
25	"	"	110	4	37.0	35.0		1
26	有圧扇(排気)	SUS製・S付	2,250	2	41.5	100.0		4
27	"	S付	2,450	3.5	41.0	100.0		1
28	"	"	1,700	2	44.0	100.0		1
29	"	"	1,300	7	44.0	100.0		1
30	"	"	1,250	4	41.0	50.0		1
31	"	"	690	4	40.0	25.0		1
32	"	"	500	2	35.0	15.0		1
33	"	"	1,330	4	40.0	50.0		1
34	有圧扇(給気)		1,180	2	48.5	50.0		1
35	"		500	2	35.0	15.0		1
36	一般壁付換気扇	電気S付	300	-	34.5	16.5		1

換気設備機器表(2)

記号	品名	仕様・特記	電源	基礎	振付	台数
AH1	外気処理用 エアハンドリングユニット	天井隠蔽型 風量 4,350 m³/h × 20 mmAq × 0.75 kW 機外側騒音 51dB以下 参考<PAP-700H> 冷却 30,900 Kcal/h 入口空気 DB 33.6℃, WB 26.1℃ 冷水入口 7℃ (流量 35 l/min) 加熱 33,700 Kcal/h 入口空気 DB -4.7℃, WB —℃ 温水入口 60℃ 流量 56 l/min プレフィルター付(重量法70%)	3°200'		防振吊	1
AH2	〃	天井隠蔽型 風量 2,400 m³/h × 15 mmAq × 0.75 kW 機外側騒音 47dB以下 参考<CU2-40> 冷却 21,600 Kcal/h 入口空気 DB 33.6℃, WB 26.1℃ 冷水入口 7℃ (流量 20 l/min) 加熱 18,600 Kcal/h 入口空気 DB -4.7℃, WB —℃ 温水入口 60℃ 流量 30 l/min プレフィルター付(重量法70%)	3°200'		〃	1
AH5	〃	床置型 風量 6,000 m³/h × 15 mmAq × 2.2 kW 機外側騒音 49dB以下 参考<CU-100L> 加熱 27,200 Kcal/h 入口空気 DB -4.7℃, WB —℃ 温水入口 60℃ 流量 15 l/min プレフィルター付(重量法70%)	3°200'	200W 建築工事	(Q)標準	1

ウェザーフード一覧表

番号	形状	仕様	備考	個数
1	換気扇 400φ用	SUS製・防鳥アミ付		5
2	" 350	" "		2
3	" 300	" "		1
4	" 250	" "		3
5	" 200	" "		11
6	換気扇 400φ用	SUS製・防虫アミ付	経絡	1
7	" 350	" "	"	1
8	" 300	" "	"	1
9	" 250	" "	"	1
10	550×250H	SUS製・防鳥アミ付	0.6t	1
11	800×450H	" "	0.8t	2
12	角フード 150φ	アルミ製・防鳥アミ付		5
13	" 100φ	" "		1
14	Vキャップ150φ	SUS製	経絡	12

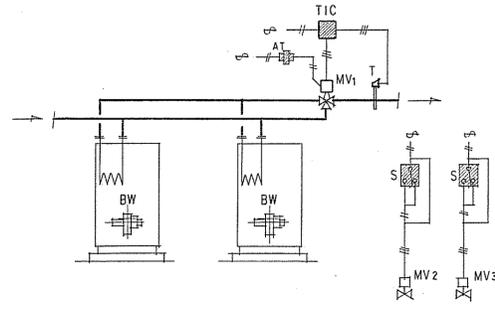
工事名	換気設備 機器表 器具表			No. 16
図名	換気設備 機器表 器具表			製図番号
縮尺	年月日			所長
1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 関伊藤次男建築設計事務所				
本社	山形県天童市大字老野森281-1	TEL	54-2488	
出張所	山形県新庄市米広町2-29	TEL	22-1183	
管理建築士	一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男			

計装設備 系統図

冷暖房設備

温水検出湯温制御 A1 1 SET

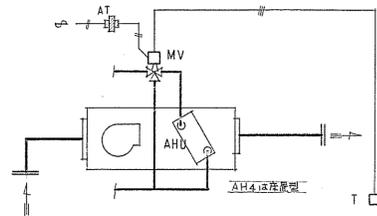
1. 温水検出湯温制御 : 調節器TICの設定温度による比例制御。
2. 冷水管の遠方水抜操作 : 夏季以外期の冷水管中の水抜のため手動SWによりMV2, MV3の単独開閉。



制御盤	CP1	壁掛型	1
TIC	温度指示調節計	SDC1002G	比例制御 設定60℃
T	温度検出端	SPC621	水用(保工)管付 挿入形
MV1	電動弁	M904F+0455C	3方弁本体は配管工事
2	2方弁 2位置動作	モータ付一体型	配管工事
3	2方弁 2位置動作	モータ付一体型	

AH3,4, 共用系FCU制御 A2 9 SET

1. エアハンドの室温制御 : 調節器Tによる冷温水量の比例制御。

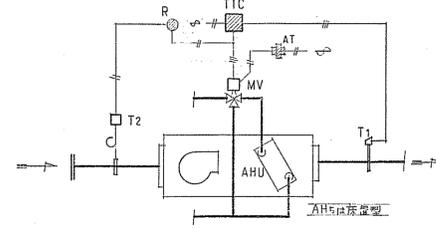


制御盤	CP2	壁掛型	9
T	温度調節器	T9065B 室内形	比例制御 夏冬切替付 夏27℃設定 冬22℃
MV	電動弁	M904E+0455C	3方弁本体は配管工事

換気設備

AH1,2,5 外気処理制御 V1 3 SET

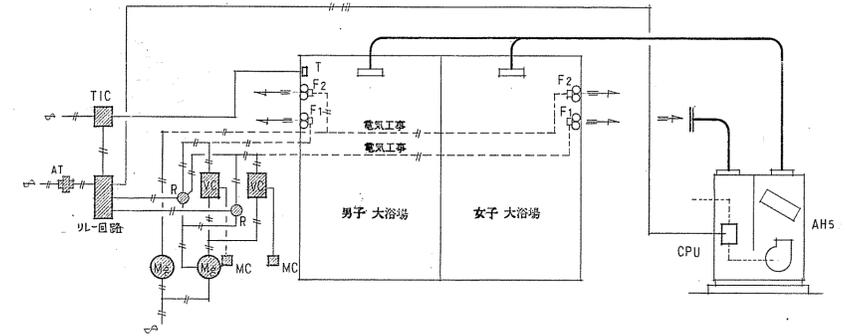
1. エアハンドの室温制御 : 調節器TICによる冷温水量の比例制御。
2. コイル凍結防止制御 : T2によるMVの定量開度(最低開度)に切替。



制御盤	CP2	壁掛型	3
TIC	温度指示調節計	SDC2002G	比例制御 夏27℃ 冬22℃
T1	温度検出端	TY7700F	挿入形
T2	温度調節器	T675A	5℃-MV前 8℃前 2位置制御
O	遠隔設定器	Q406B	
MV	電動弁	M904F+0455C	2方弁本体は配管工事

大浴場換気制御 V2 1 SET

1. 浴室温の制御 : 室温TIC+SC設定 1ST値以上で排気FAN1の低速運転およびAH5のインバータ制御 1ST速度運転。 2ST値以上で排気FAN1の低速運転およびAH5のインバータ制御 2ST速度運転。 3ST値以上で排気FAN1,2の定格運転。

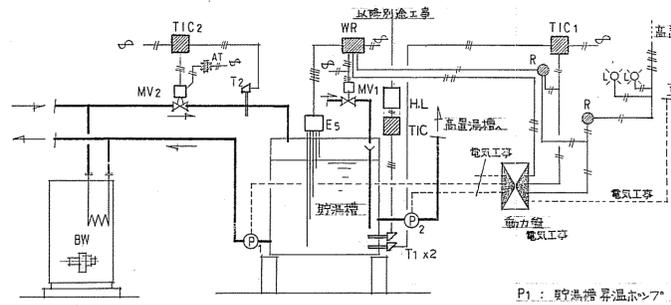


制御盤	CP3	壁掛型	1
CPU	インバータ制御盤	2.2kW用 0~10V入力	単体収納BOX AHU内取付
WN	定電圧電源装置	WN716A	24V出力
TIC	温度指示調節計	SDC2005G	20~25℃設定比例制御
T	温度検出端	T7090C	室内形
SC	ステップコントローラ	Q462	3段SPDT出力/20%設定
VC	有圧品コントローラ	三菱 FS-400A	100%流量設定
MC	全上用手元リモコン	FS-01RC	40~50%流量設定
VR	可変抵抗器	検出部品	各 24V/0~24V

給排水設備

貯湯槽制御 W1 1 SET

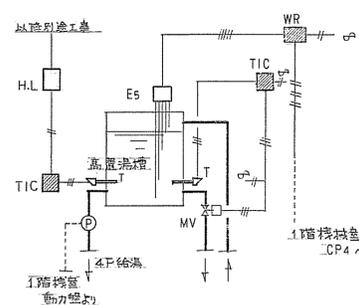
1. 貯湯槽水位の制御 : 水位減でMV1開、満水で閉。溢水警報、湯水警報およびP1, P2の非常停止
2. 湯温の制御 : 水槽下部湯温TIC1設定値以下でP2運転。
3. 温水検出湯温の制御 : 出湯温(=貯湯槽流入温度)の比例制御。設定値以下で弁MV2閉方向(流量減)。



制御盤	CP4	壁掛型	1
TIC1	温度指示調節計	R7031P 2位置	サニタ(水管用)付 降下60℃-P1運転, 上昇63℃-停止 設定
2	比例制御	SDC1002G	設定67℃
T1	温度検出端	TIC1 耐湯品	挿入形
2	水用(保工)管付	SPC621A	挿入形
MV1	電動弁	2方弁 2位置動作	モータ付一体型 配管工事
2	2方弁 2位置動作	M904F+0455C	2方弁本体は配管工事
WR	液面リレー	G3	電極 5P付

高置湯槽制御 W2 1 SET

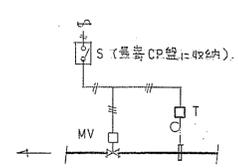
1. 槽内湯温の制御 : 水槽下部湯温TIC設定値以下でMV開。
2. 水位制御 : 水位減で湯沸ポンプ(左図中P2)起動 (1階控室CP4へ連絡), 回復で停止。 溢水警報、湯水警報およびPの非常停止。



制御盤	CP5	壁掛型	1
TIC	温度指示調節計	R7031P 2位置	サニタ(水管用)付 設定 降下50℃-MV開
WR	液面リレー	G3	電極 5P付
T	温度検出端	TIC 耐湯品	挿入形

給湯管湯温制御 W3 4 SET

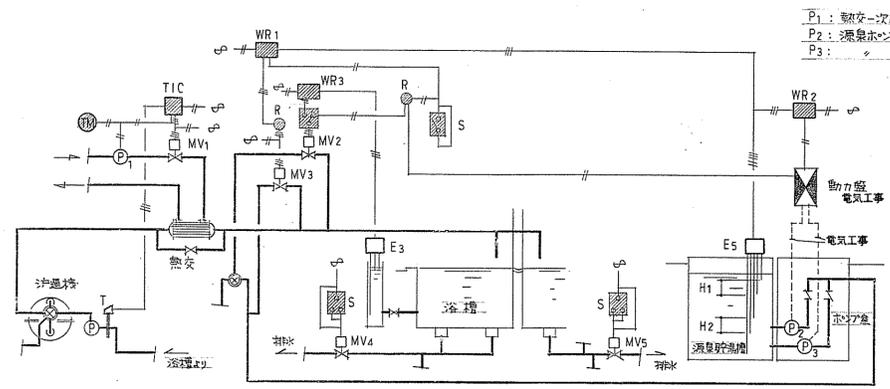
1. 管内湯温の制御 : 各系管末における管内の温度維持。 設定値以下でMV開, 以上で閉。



制御盤	CP6	壁掛型	4
T	温度調節器	T675A	水管用 2位置式 設定 降下45℃-MV開 上昇47℃-閉
MV	電動弁	2方弁 2位置動作	モータ付一体型 配管工事

大浴場浴槽湯温水位制御 W4 1 SET

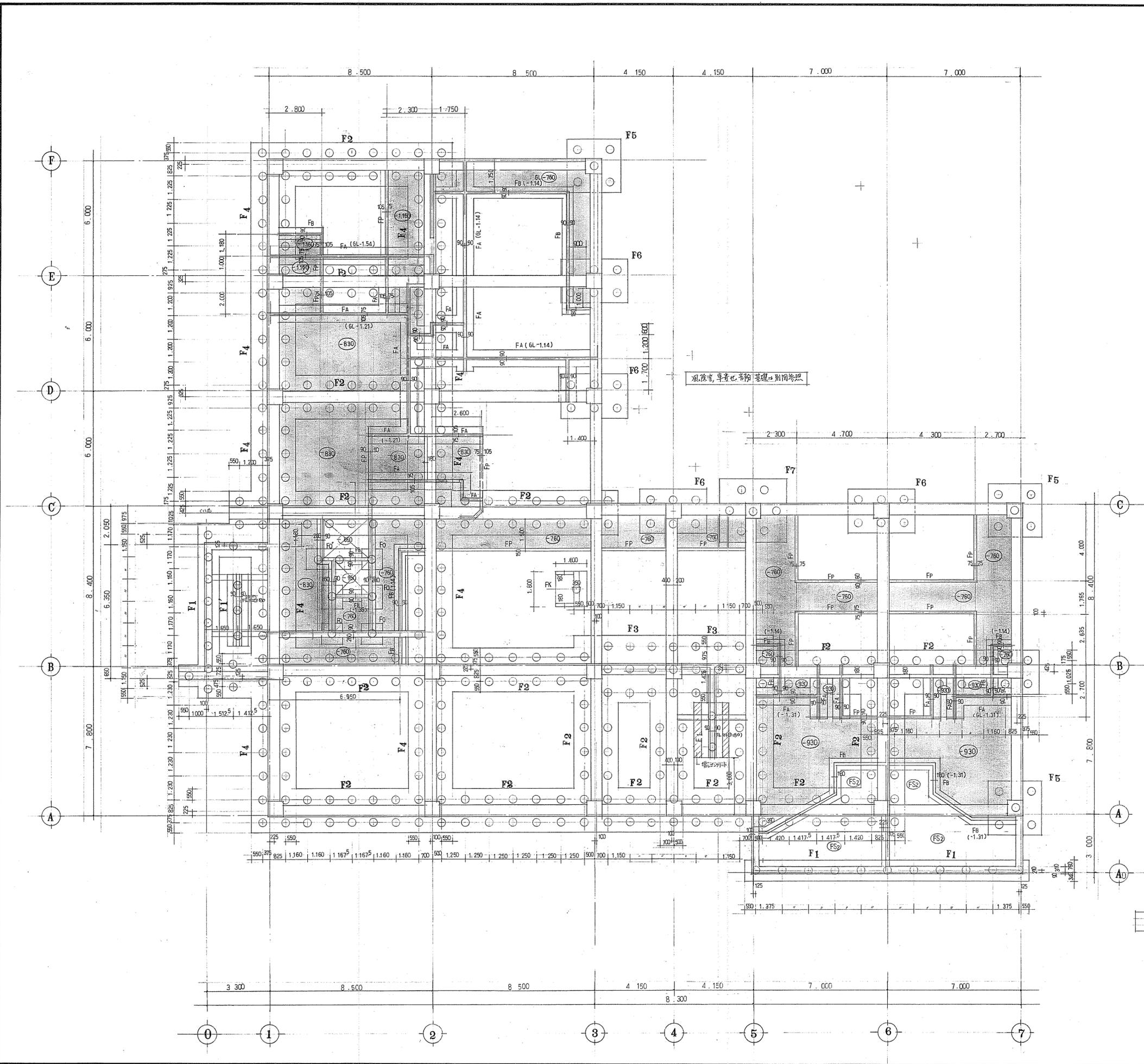
1. 浴槽湯温の制御 : TICの設定値以下でMV1開およびタイマ設定時間後P1運転 により熱交換。上昇設定値以上でMV閉, P1停止(同時)。
2. 浴槽の水位制御 : 源泉貯湯槽水位H1において、浴槽水位温でP2運転。浴槽水位減および切替手動でMV2開, 切替手動でP2運転。
3. 源泉貯湯槽の水位制御 : H1向でMV3開, P3運転。H2水位以下でP2の非常停止(手動運転時), 以上上昇で自動復帰。
4. 浴槽排水弁の遠方操作 : 男女各槽毎 手動SWによりMV4, 5の単独開閉。



制御盤	CP6	壁掛型	1
MV1	電動弁	2方弁 2位置動作	モータ付一体型 配管工事
2	2方弁 2位置動作	SDC1002G	比例制御 設定67℃
T	温度検出端	TIC1 耐湯品	挿入形
WR1	液面リレー	G	電極 5P付
2	液面リレー	G	電極 5P付
3	液面リレー	G	電極 3P付
TM	タイマー	30S	

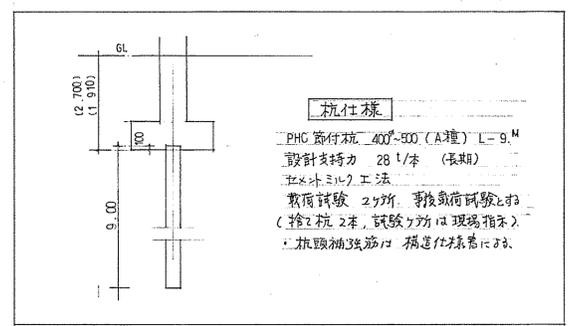
工務名 警察共済組合天童保養所新築工事 No. 17  
 図名 計装設備 系統図 図番  
 縮尺 年月日 所長  
 1級建築士事務所 山形県知事登録( )第194号 関伊藤次男建築設計事務所  
 本 社 山形県天童市大字老野森281-1 TEL 54-2488  
 出張所 山形県新庄市末広町2-29 TEL 22-1183  
 管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男





**使用材料**

コンクリート	基礎	躯体コンクリート	FC-225
	口外表面	浴室埋込コンクリート	FC-180
	擁壁コンクリート		FC-150
	専任埋込	土間基礎 (PR.ER)	FC-210
		擁壁コンクリート	FC-150
鉄筋	D16 以下	SD 295A (HSD 30A)	
	D19 以上	SD 345 (HSD 35)	



**特記事項**

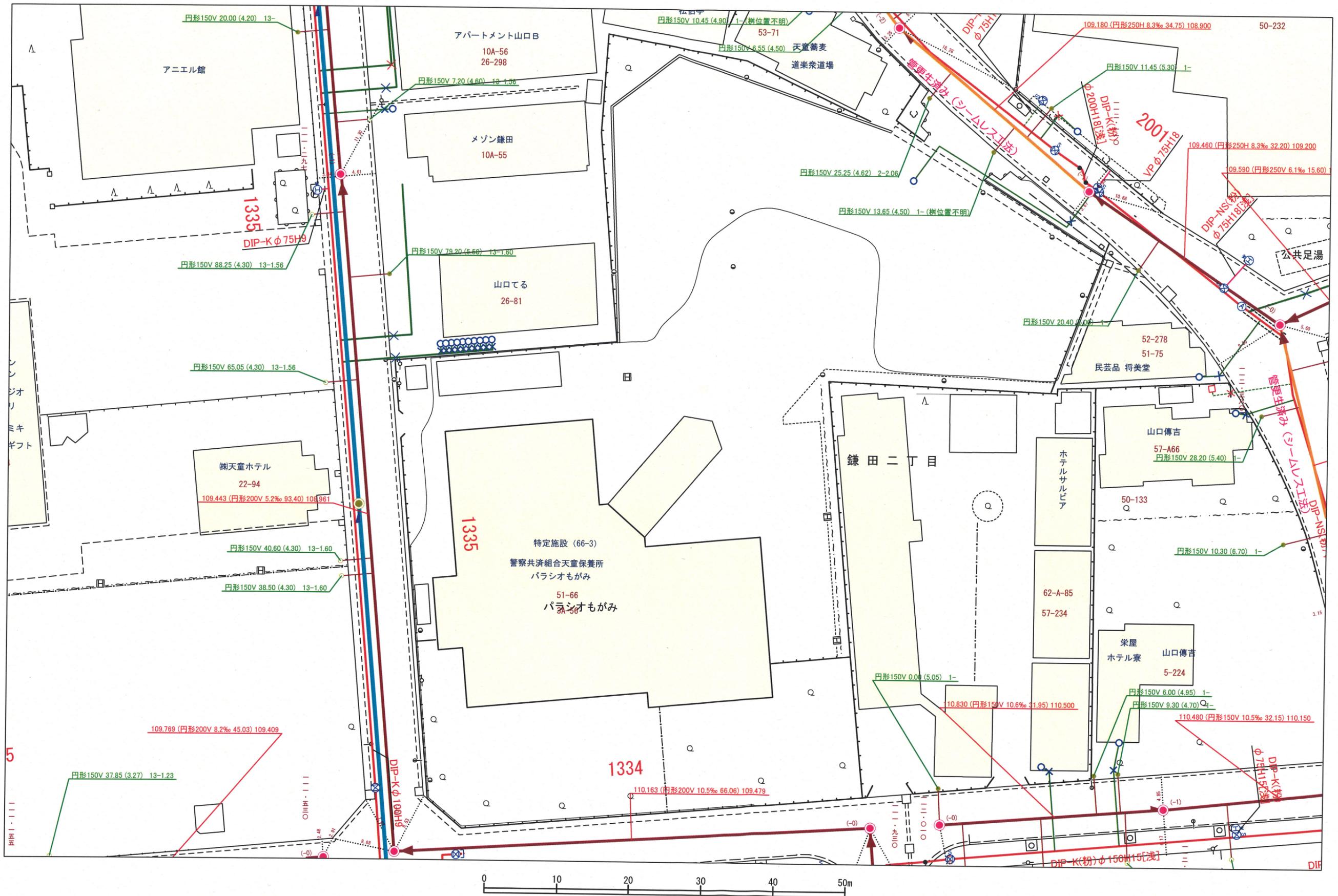
基礎 F1, F1', F0, F0' 以外は GL-2.700 (杭頭 GL-2.600)  
 F1', F0, F0', Fk は GL-1.910 (杭頭 GL-1.810)  
 FA, FB, FP, FS は ( ) に示す。  
 黒丸は、必ず示す。○ の数は、口外表面に示す。

基礎伏図 杭伏図 S=1:100

工事名	警察共済組合天童養護所新築工事		No. 77
図名	基礎伏図	杭伏図	製図番号
縮尺	S=1:100	年月日	
1級建築士事務所 山形県知事登録 ( ) 第194号 (株)伊藤次男建築設計事務所			
本社		山形県天童市大字老野森281-1	TEL 54-2488
出張所		山形県新庄市末広町2-29	TEL 22-1183
管理建築士 一級建築士 登録(建設大臣)第32891号 伊藤次男			

# 天童市上下水道台帳施設平面図(A3・横)

縮尺 1:500 (プリンタによっては正しい縮尺で印刷されない場合があります)



本市では、出来る限り最新で正確な情報の提供に努めておりますが、施設平面図は現地を正確かつ詳細に測量したものではありません。また、上下水道の工事や道路工事等が行われた場合、しばらくの間、図面と現地が整合しないことがあります。したがって、本図面を設計、工事等にご利用される際は、上下水道施設の位置などを現地で調査・確認のうえ、ご利用ください。

様式第3号)

平成 4 年 3 月 5 日

## 排水設備確認申請書

天童市長 鈴木雅廣 殿

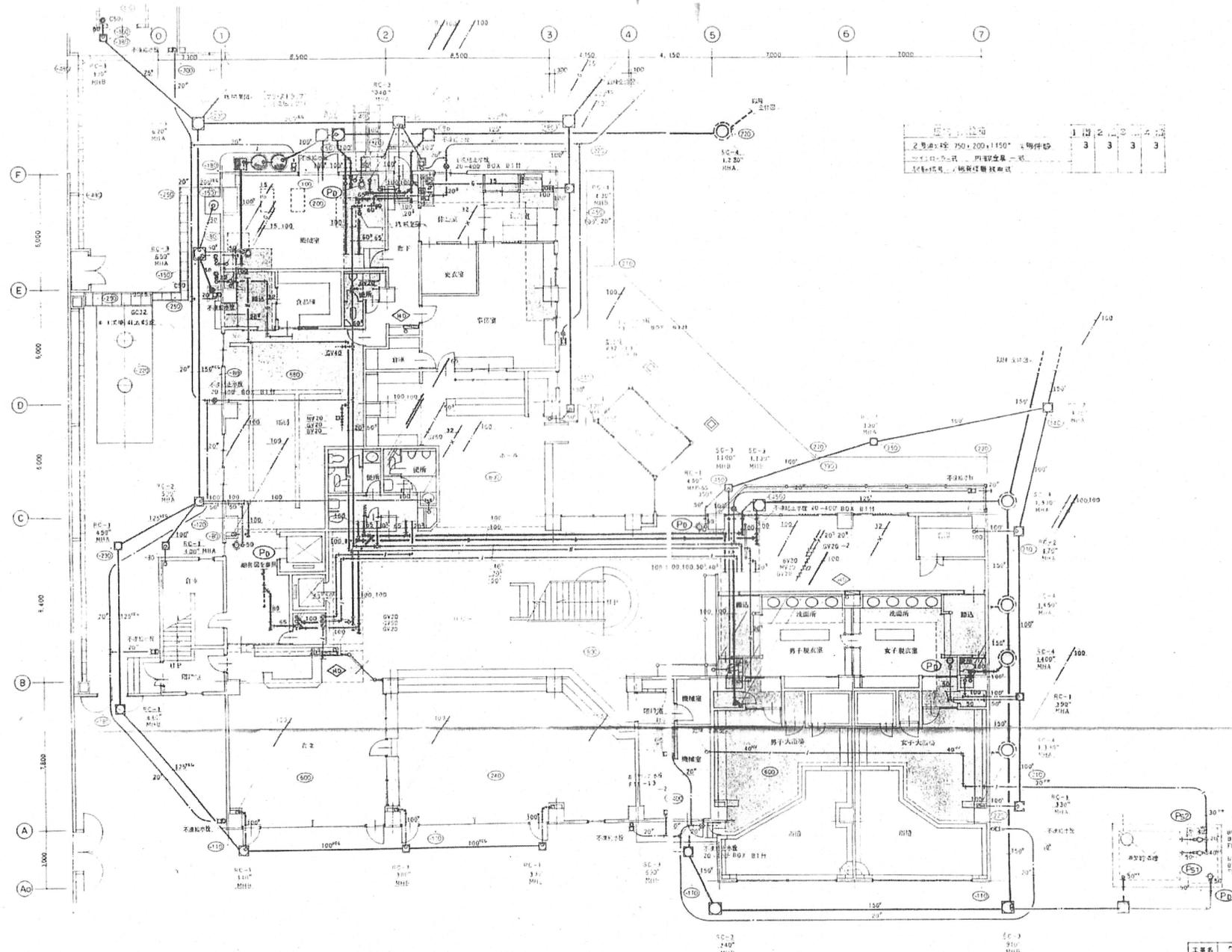
受付欄	天童市 5 月 31 日 3A-56			
申込者 (所有者)	住所 山形市松波二丁目8番1号	世帯番号		
	警察共済組合山形県支部 氏名 支部長 川満康隆	職業		
設置場所	住所 天童市鎌田二丁目1-19			
使用者 (申込者と同一人の場合は記載不要)	住所	建物用途・業種		
	氏名	保養所		
貸付の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	私の土地を使用することに同意いたします。	申請種別		
負担納入	承認 平成 年 月 日 住所 氏名	<input type="checkbox"/> 改 造 <input type="checkbox"/> 浄 改 築 <input checked="" type="checkbox"/> 新 築 <input type="checkbox"/> 増 築 <input checked="" type="checkbox"/> 改 築 <input type="checkbox"/> 仮 設		
使用区分 給水番号	<input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> 井戸水 <input type="checkbox"/> 水道と井戸水の併用	仮設	<input type="checkbox"/> 仮設	
使用世帯数及び人口	世帯数 世帯 排水人口 100 人			
指定業者 指定下水道工事店	山形県天童市鎌田二丁目1番1号 野口工業株式会社 代表取締役 野口 三郎	責任技術者 登録番号 第 46 号 氏名		
委任状 3. 条例施行規則第5条の2第1項に規定する排水設備工事等の検査	私は、この工事に関し、上記指定業者を代理人と定め天童市下水道条例に基づく下記の権限を委任します。 1. 条例施行規則第5条第1項に規定する排水設備等の計画の確認申請 2. 条例施行規則第7条第1項に規定する使用開始等の届出 住所 山形市松波二丁目8番1号 警察共済組合山形県支部 氏名 支部長 川満康隆	工事予定年 着工 平成4年3月15日 完成 平成4年7月30日 指示事項		
決裁 このように受理していかかですか。	課長 課長補佐 業務係長 係長 係 合 議	設計番号 確認番号		

種別 名称	概算工事費				種別 名称	概算工事費			
	規格	数量	単価	金額		規格	数量	単価	金額
大便器					汚水樹				
小便器									
手洗器									
洗面器									
床排水金具									
洗濯排水金具									
浴槽排水金具									
掃除口排水金具									
仮設便所設置器具取付費									
					碎石敷均し				
					基礎コンクリート復旧				
					コンクリート壊し				
					コンクリート復旧				
排水ビニール管					VU管処理				
					樹処理				
					産廃処理				
					浸透樹処理				
					便槽処理				
					浄化槽処理				
					公共樹取付				
					残土処理				
					資材運搬				
					工事費計				
ビニール継手					機械器具損料				
					小計				
					諸経費				
					設計手数料				
					計				
					除外工事費				
					合計				

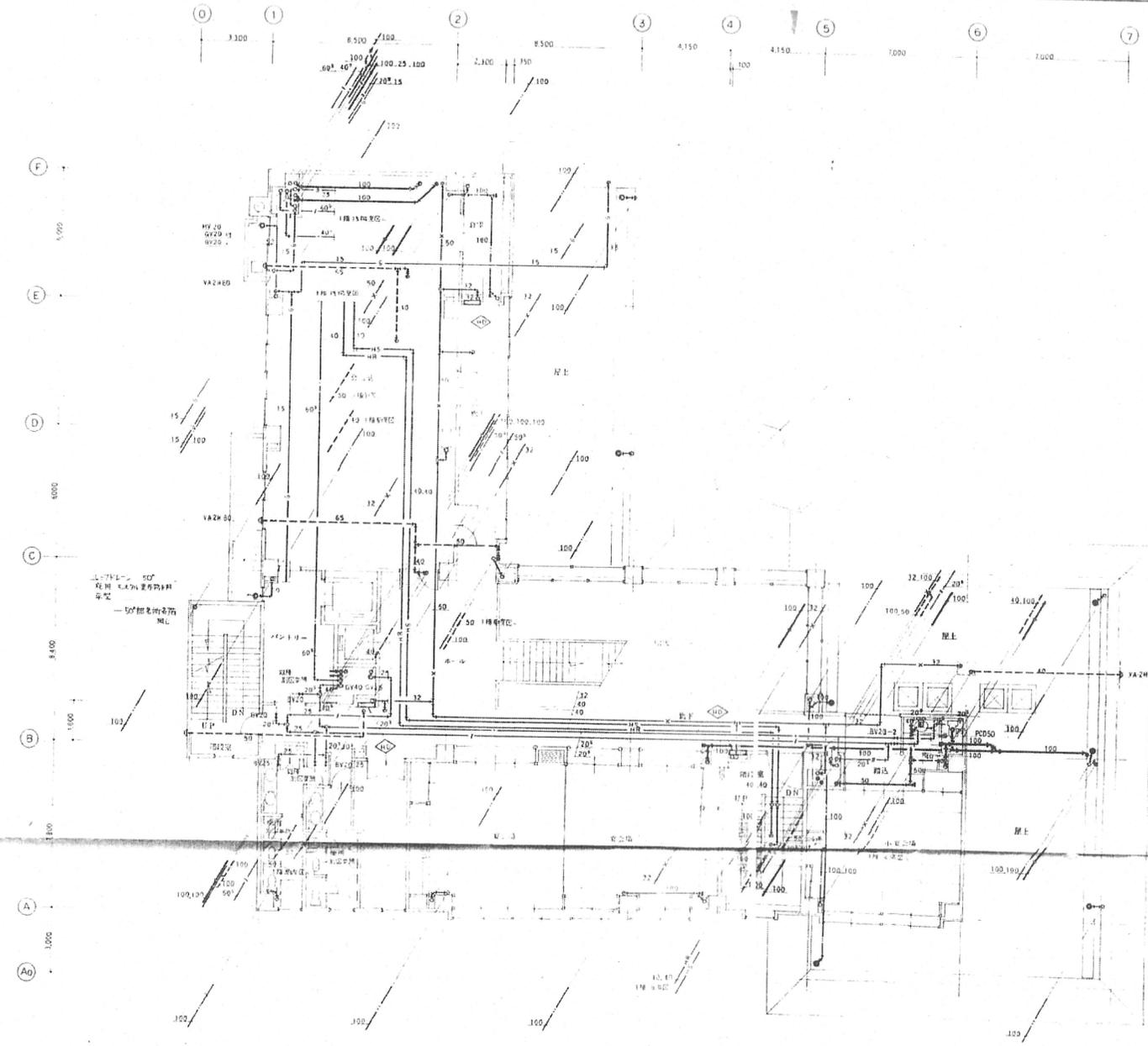
排水設備  
43 : 9  
確認済







工事名 警備具清組合天京屋敷南館工事 No. 21  
 図名 給排水衛生設備 1階 平面図  
 縮尺 1:100 年月 日  
 設計者 山形無形建築設計(株) 伊藤 隆夫  
 本 社 山形県天童市大字東野西2-1-1 TEL 94-7488  
 出 張 所 山形県庄原市庄原2-2-9 TEL 22-1163  
 管理職 伊藤 隆夫 監理(建設大臣)第32891号 伊藤 隆夫



工程名称	济南市济鲁组合水厂提标改造项目	图号	22
项目名称	水处理设备安装 2 号平面	日期	
比例	1:100	年月日	
设计单位：山东水利勘测设计院（院址：济南市经二路） 设计人：伊德次郎 审核人：伊德次郎 本图由：山东水利勘测设计院（院址：济南市经二路） 出图日期：2011年11月22日 出图地点：济南市经二路 管理单位：济南市水利勘测设计院（院址：济南市经二路）			







給水装置台帳

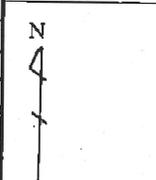
受付印 NO. D-211 4-3.9 天童市水道課		給水申込書 下記事項を承認の上給水の申込みをいたします。 記 1. 水道使用に当り天童市水道給水条例を遵守いたします。 2. 公道に属する給水装置並びに第一止水栓迄は維持管理上、工事完成後市に寄付します。 平成4年3月9日 住所 山形市松波二丁目8番1号 氏名 警察共済組合山形県支部 支部長 川満康隆					
設計	係	種別	口径	数量	単価	金額	工事
		水道加入金	m/m	件			
審査	係	設計審査手数料	40 m/m	1 件	2000	2000	
		舗装道路復旧費		m <sup>2</sup>			
承認	係	舗装道路切削		m			
		消費税					
調査	係	合計				2000	
		予納通知	平成 年 月 日	納入	平成 年 月 日		
認定	係	新規開栓届	有効期限	平成 年 月			工事店 係
		フリガナ					
工事承認	係	使用者氏名					係長
		開栓月日	平成 年 月 日	担当			
課長	係	メーター番号		指針			
		代理人選出届	氏名				
補課長	係	平成 年 月 日					
		代理人住所	天童市	世帯番号			
係長	係	氏名		(TEL)			
		天童市長 鈴木雅廣殿					
係	係	市道及び県道名称					
		承認の条件					

給水装置工事申込書		給水装置番号	21286
		世帯番号	
申込年月日	平成4年3月9日	工事着手日	平成4年3月22日
		工事完了日	平成4年7月21日
申込者 (所有者)	住所	山形市松波二丁目8番1号	
	フリガナ	警察共済組合山形県支部	
	氏名	支部長 川満康隆	
		電話	0236 (30) 2930
工事種別	新設・増設・改造・移設・止水栓迄・連合	主要用途	保守等
装置場所	天童市鎌田二丁目1-19		
その他	受水槽 10 t	井戸水 有(無)	水栓数 123 個
施工者	指定店	野口 株式会社	
		責任技術者	
天童市長 鈴木雅廣殿			
承認	専用栓から(支管分岐・口径変更・水栓数変更)することに同意いたします。平成 年 月 日		
		住所	氏名
承認	私の土地家屋を使用することに同意いたします。平成 年 月 日		
		住所	氏名
委任状			
下記事項に関する一切を工事指定店に委任いたします。			
1 上記場所の給水装置工事申込及び取消しに関する一切			
1 上記の工事に関する市納入金の納入に関する一切			
		住所	山形市松波二丁目8番1号
		氏名	警察共済組合山形県支部 支部長 川満康隆

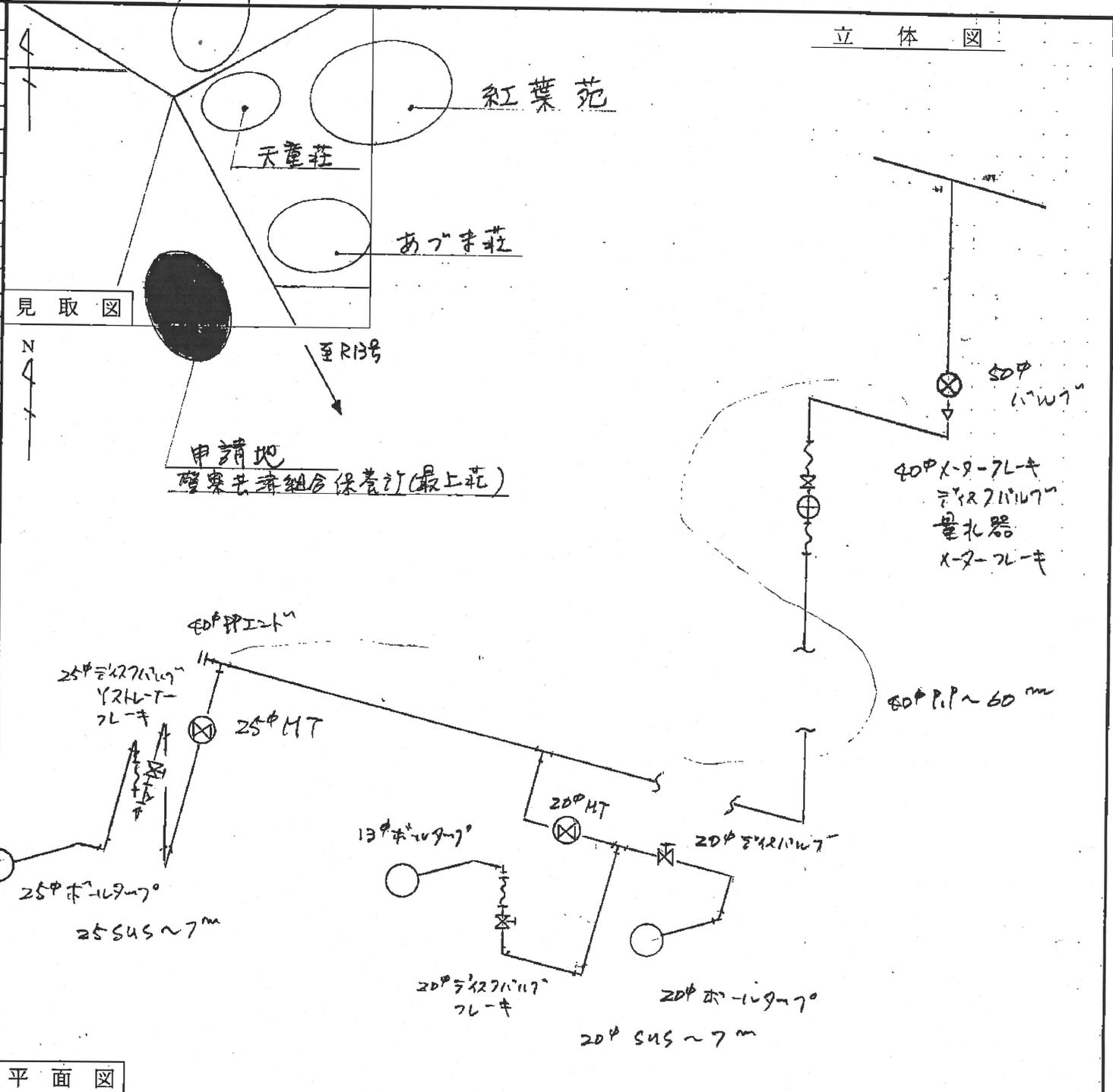
給水装置工事概算書

名称	種別	精算工事費	
		数量	単価金額
水栓			
25φホ-ル9m7°		1	
20		1	
13		1	
40φテ-ル21.117		1	
25		1	
乙止水栓			
丙止水栓			
25 不凍止水栓		1	
20		1	
20 テ-ル21.117		2	
25mm鋼管(スチ-ル)			
20		6.0	
40mmポリパイプ		70.0	
25		1.5	
20		3.0	
同上工事		1式	
40x-ア-プレキ		2	
25 プレキ		1	
20		1	
25 ストレーナー		1	
保護工事		1式	
mmサドル			
止水栓筐			
40 メーター筐		1式	
小計			
配管工		30	
助手		30	
宅地掘さく工		74.5	
公道分岐穴(県・市)			
公道横断掘さく工(県・市)			
小計			
舗装道復旧費			
舗装道仮復旧費			
交通管理費(県・市)			
運搬費			
小計			
計			
諸掛費		20%	
設計手数料		5%	
合計			
予納金			
総計			

見取図



平面図

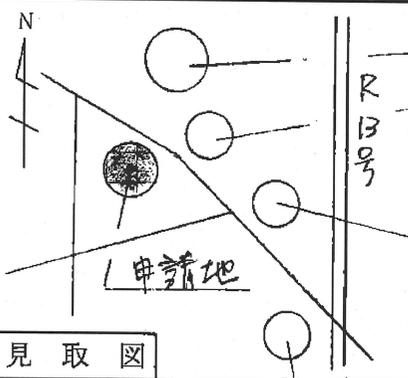


H4.3.9

# 給水装置工事精算書

(様式3号)

年度受付番号	NO.D~211		給水装置番号	世帯番号	装置場所	山形県 鶴岡市 鎌田二丁目1-19 氏名 警察共済組合山形県支部長	
種別	精算工事費			N R13号	見取図	立体図	
名称	数量	単価	金額			紅葉花	支部長 川満康隆 (パラオモガミ)
水栓							
乙止水栓							
丙止水栓							
25 不凍止水栓	1		5780				
20	1		5390				
25mm鋼管(S45)	8	700	5600				
20	6	510	3060				
50mmポリパイプ	1.5	1100	1650				
40	70	720	50400				
25	2	380	760				
20	3	250	750				
継手	12		8520				
保温工事	12		50000				
mmサドル							
止水栓管							
50X70メーター管	1		45000				
小計			253390				
配管工	20	2000	40000				
助手	20	1830	36600				
宅地堀さく工	76.5	1560	119340				
公道分岐穴(県・市)							
公道横断堀さく工(県・市)							
舗装道復旧費							
舗装道仮復旧費							
交通管理費(県・市)							
運搬費							
小計			195940				
計			449330				
諸掛費	20%		89870				
設計手数料	5%		22400				
合計			561600				
予納金			2000				
総計			563600				



別紙参照

工事が完成したので検査をお願いします

平成 年 月 日

野 式

課長 課長補佐 工務係長 係長 係

工事指定者

検査完了年月日 平成 年 8月 28日

検査者氏名

※上記の金額には消費税は含まれておりません。

(注) 止水栓の位置を確認の上位置寸法を書くこと

給水設備計画

1日給水量

宿泊客	バズ付 18人 × 400ℓ/人 = 7,200ℓ/日
	バズ無 42 × 150 = 6,300ℓ
日帰り客	70人 × 110 = 7,700ℓ
取員	通勤 15人 × 150 = 2,250ℓ
	摩等 8人 × 300 = 2,400ℓ (家族含む)
	<hr/> 計 18,850ℓ

時間平均給水量

$$18,850 \text{ ℓ} / 12 \text{ H} = 1,570 \text{ ℓ/H}$$

時間最大給水量

$$1,570 \times 2.5 = 3,925 = 3,950 \text{ ℓ/H}$$

受水槽容量

断水時間を4時間と見込み、この分を確保する。

$$1,570 \times 4 \text{ H} = 6,280 = 6,300 \text{ ℓ}$$

寸法・水位

$$2 \times 2.5 \times 2 \text{ H (有効1.26 H水位)} \cdot 受水位 1.7 \text{ H (8.5 m}^3\text{)}$$



② 流量計算

計算値より 0.93  $\ell/\text{秒}$  の流量  
が確保されます。

給水設備計画から

時間最大給水量

$$3950 \ell/\text{H} \longrightarrow 65.8 \ell/\text{m} \longrightarrow 1.09 \ell/\text{秒}$$

時間平均給水量

$$1570 \ell/\text{H} \longrightarrow 26.2 \ell/\text{m} \longrightarrow 0.44 \ell/\text{秒}$$

$$\therefore 1.09 - 0.93 = 0.16 \ell/\text{秒} \longrightarrow 576 \ell/\text{H}$$

$$\therefore 0.93 - 0.44 = 0.49 \ell/\text{秒} \longrightarrow 1764 \ell/\text{H}$$

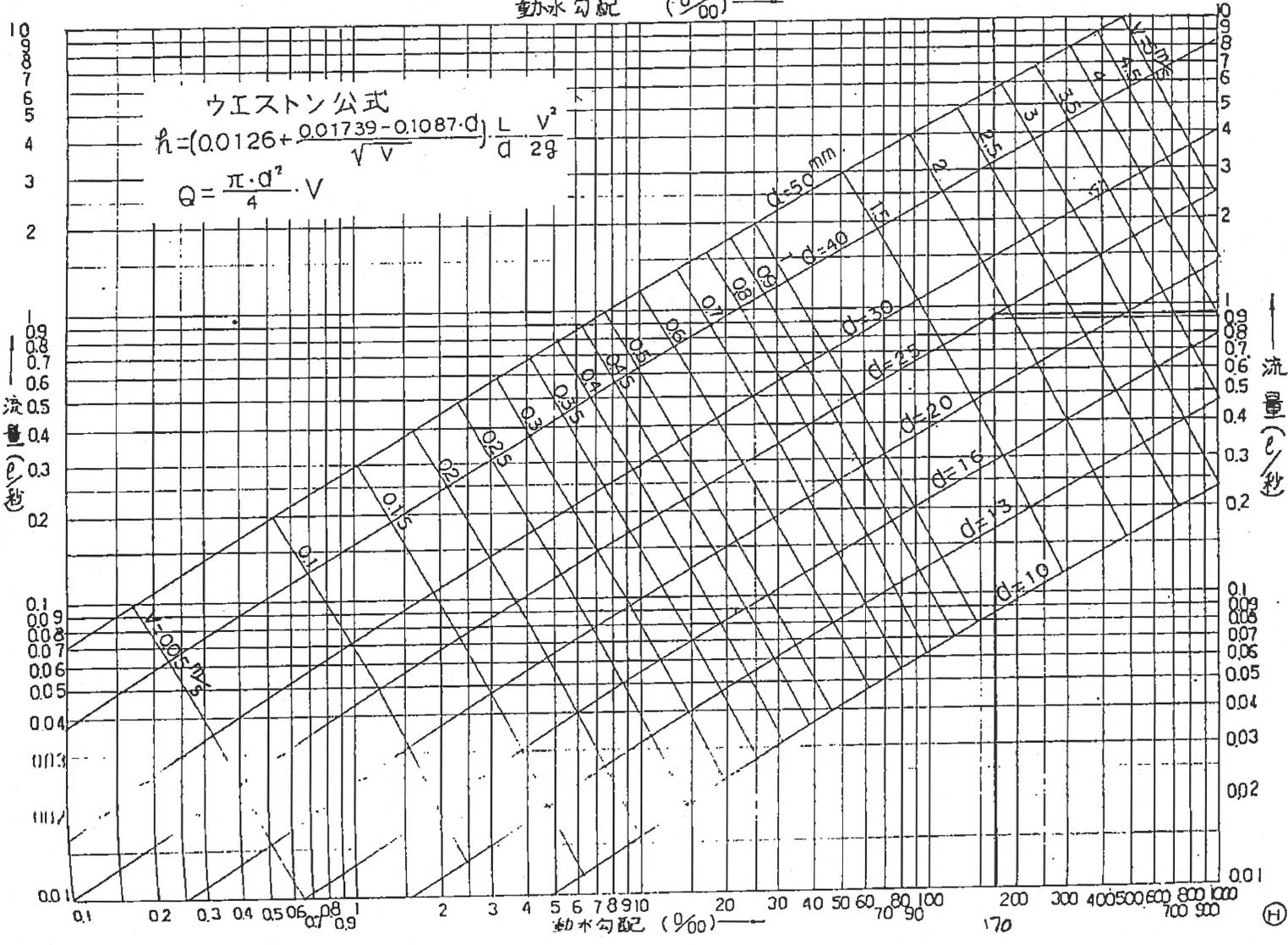
最大給水使用時間では 576  $\ell$  不足

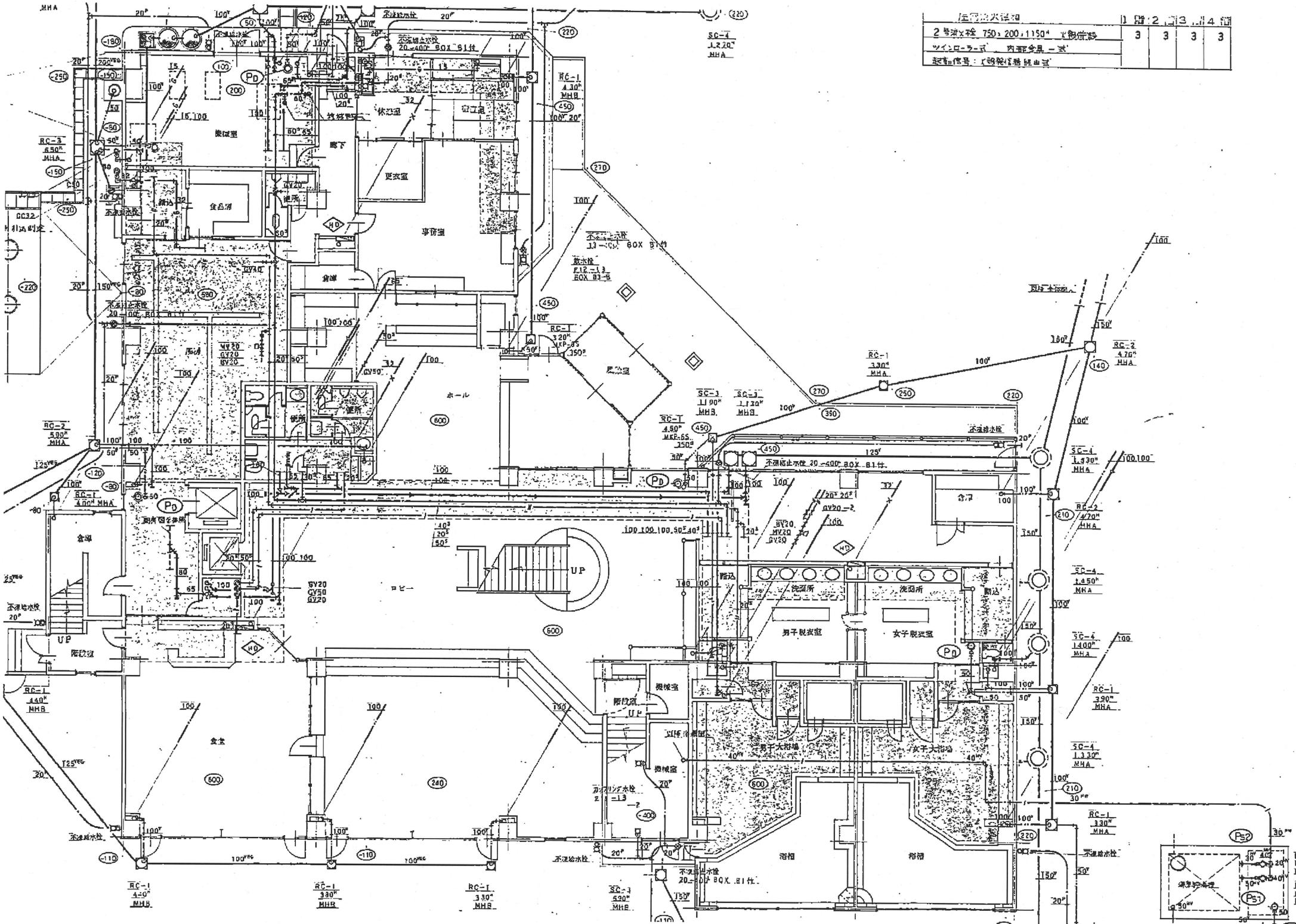
です。8.5  $\text{m}^3$  の受水槽があり、又

平均給水使用では十分な流量が

得られますので、前ページの配管方式  
が妥当と見られます。

動水勾配 (‰)





2号機×機 750×200×1150 <sup>4</sup> ×機床部	1	2	3	4
ワイローラー式 内部受皿一式	3	3	3	3
記号番号: (略)機種番号				

RC-1  
4.30"  
MHA

RC-1  
3.30"  
MHA

RC-1  
3.30"  
MHA

SC-1  
3.30"  
MHA

SC-4  
1.330"  
MHA

SC-4  
1.400"  
MHA

SC-4  
1.450"  
MHA

SC-1  
1.530"  
MHA

RC-2  
4.70"  
MHA

RC-1  
3.30"  
MHA

RC-1  
3.20"  
MP-95  
350"

SC-1  
1.190"  
MHA

SC-1  
1.120"  
MHA

RC-1  
4.10"  
MHA

RC-1  
4.10"  
MHA

RC-1  
4.10"  
MHA

RC-1  
4.10"  
MHA

SC-1  
1.220"  
MHA

RC-3  
6.50"  
MHA

RC-2  
5.90"  
MHA

RC-2  
5.90"  
MHA

RC-1  
4.60"  
MHA

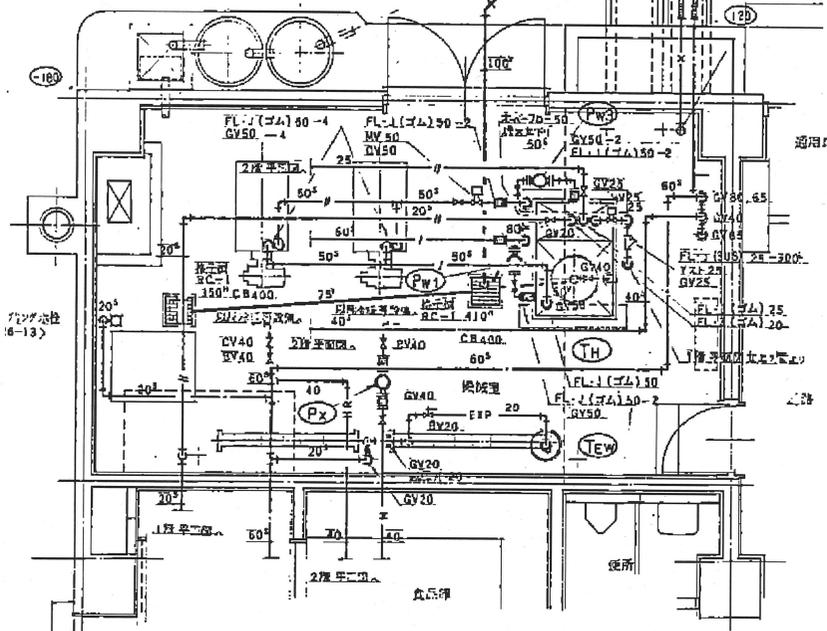
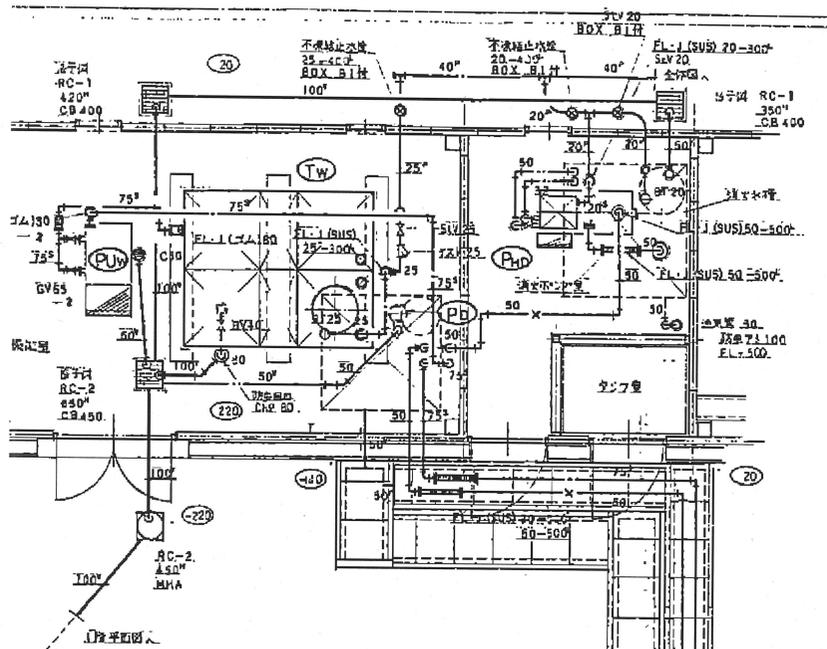
RC-1  
4.40"  
MHA

RC-1  
4.40"  
MHA

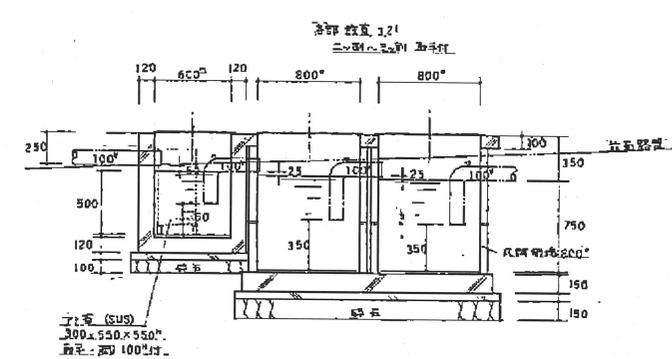
RC-1  
3.30"  
MHA

RC-1  
3.30"  
MHA

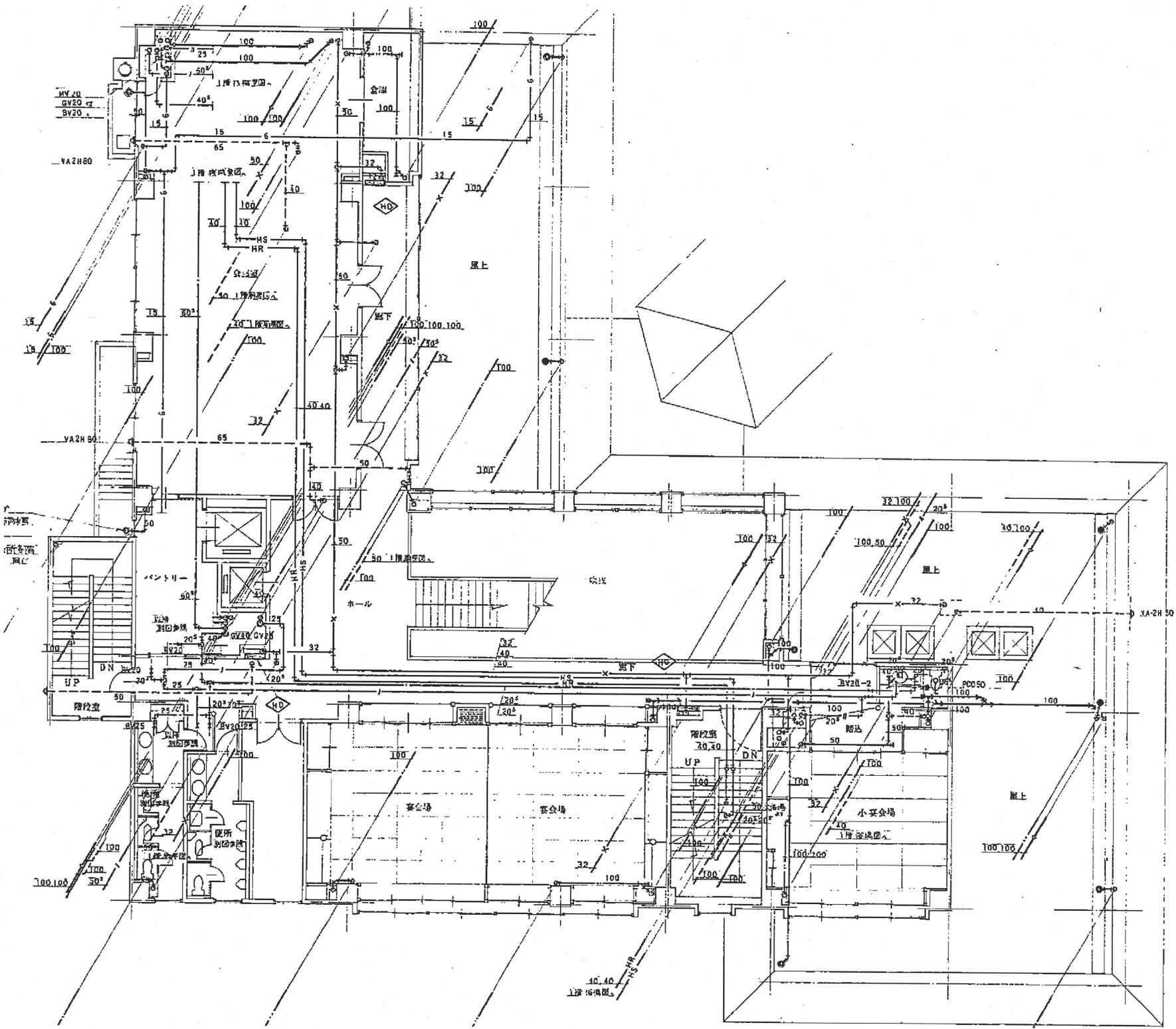
RC-1  
3.90"  
MHA



TW	受水槽	4号機 10 <sup>m</sup> ³ 奥水量 3.5 <sup>m</sup> ³ (有効 7.0 <sup>m</sup> ³) FRP 保温板 組立式 5%G 2.0 x 2.5 x 2.0 <sup>m</sup> 防波BOX付 平架台付 (溶接垂吊メッキ付)	—
PUw	給水加圧装置	65 <sup>φ</sup> x 450 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> min x 31 <sup>m</sup> x 5.5 <sup>m</sup> 予備ホフ (手動回車以陸運版) 付 ナイロンコト付 主ホフ インバータ制御 制御付 劣水機 温度感水警報回路付	3°200'
TH	貯湯槽	4号機 3.0 <sup>m</sup> ³ 奥水量 2.5 <sup>m</sup> ³ (有効 2.1 <sup>m</sup> ³) 耐熱性 (80℃以上) FRP 保温板 組立式 5%G 1.0 x 1.5 x 2.0 <sup>m</sup> 平架台付 (溶接垂吊メッキ付)	—
THH	高圧湯槽	4号機 1.5 <sup>m</sup> ³ 奥水量 1.2 <sup>m</sup> ³ (有効 1.0 <sup>m</sup> ³) 耐熱性 (80℃以上) FRP 保温板 組立式 1%G 1.0 x 1.0 x 1.5 <sup>m</sup> 平架台付 (溶接垂吊メッキ付) + 取付台 570 <sup>m</sup>	—
Pw1	揚湯ポンプ	ラインポンプ 65 <sup>φ</sup> x 330 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> min x 30 <sup>m</sup> x 3.7 <sup>m</sup>	3°200'
Pw2	4階系統湯ポンプ	SUS製 32 x 100 x 7 x 0.25 (高層平面図)	—
Pw3	貯湯槽具湯ポンプ	50 x 270 x 6 x 0.4	—
PH	消火ポンプユニット	50 <sup>φ</sup> x 140 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> min x 68 <sup>m</sup> x 5.5 <sup>m</sup> 排水機 100 <sup>φ</sup> 、流量計、サフエユニット 50、FIV50、ホフ配管 50、井蓋架台 制御盤 起動リレーベース付 消火機 消火ホフホリレー組込	—
PD	排水ポンプ	汚水ホフポンプ 40 <sup>φ</sup> x 100 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> min x 6 <sup>m</sup> x 0.25 <sup>m</sup> 兼お風呂排水ホフ内 設置位置 (ご参照)	1°100'
PI, TEW	注 浴湯設備関係		

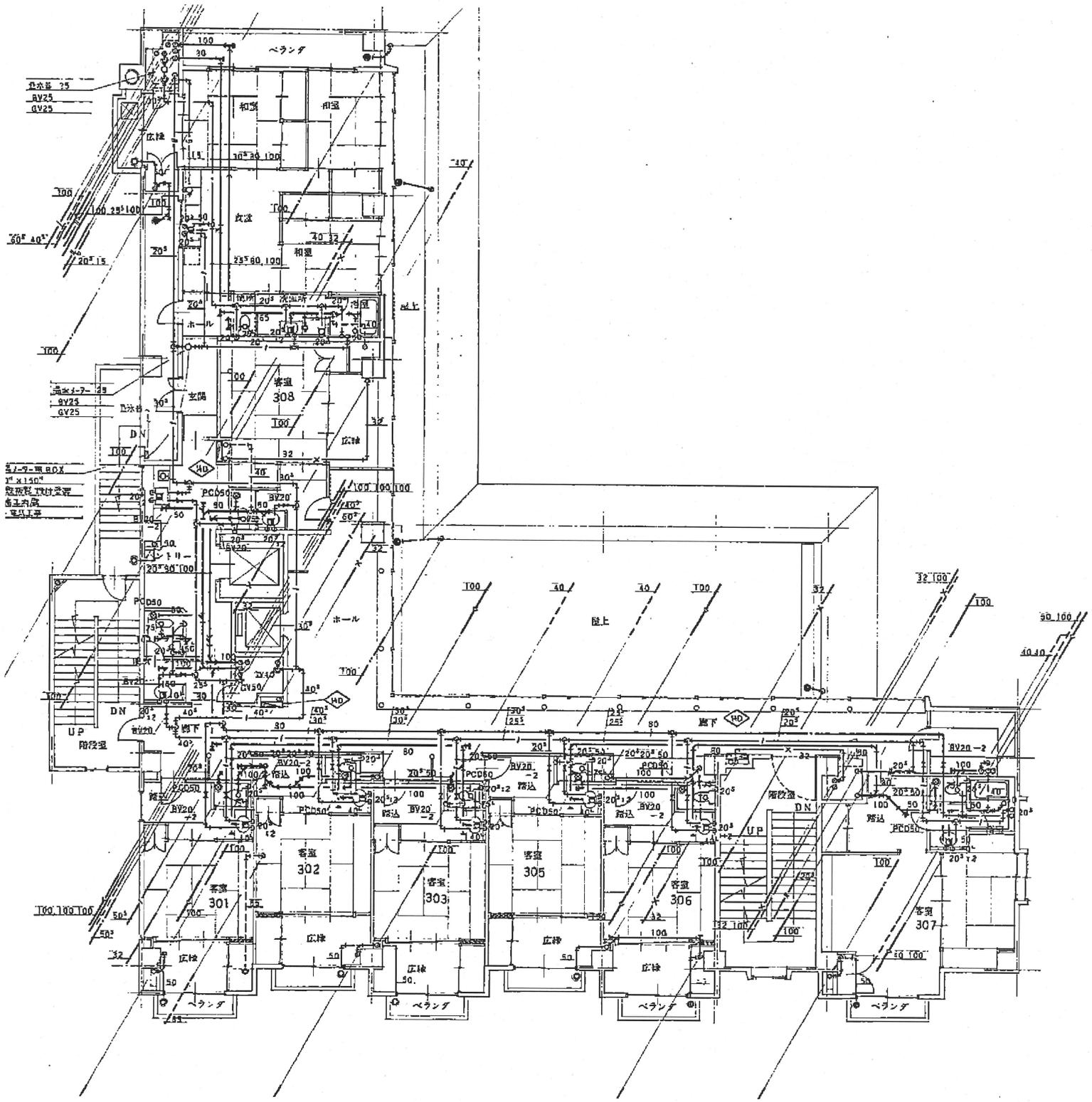


クリーストラップ 断面図 1:30



1. フロレン 100<sup>+</sup>  
 2. 厚板天井、アスファルト  
 3. SUS製 (211式)

100<sup>+</sup>水管部、各部異径用...



HV20  
GV20

HV20  
GV20

5/7-9-電機BOX  
1' x 150"  
設備機材収納スペース  
備上の段  
電気工事

ベランダ

和室

和室

和室

客室 308

ホール

客室 301

客室 302

客室 303

客室 305

客室 306

客室 307

広縁

広縁

広縁

広縁

広縁

広縁

ベランダ

ベランダ

ベランダ

ベランダ

廊上

廊下

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

100

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

20°

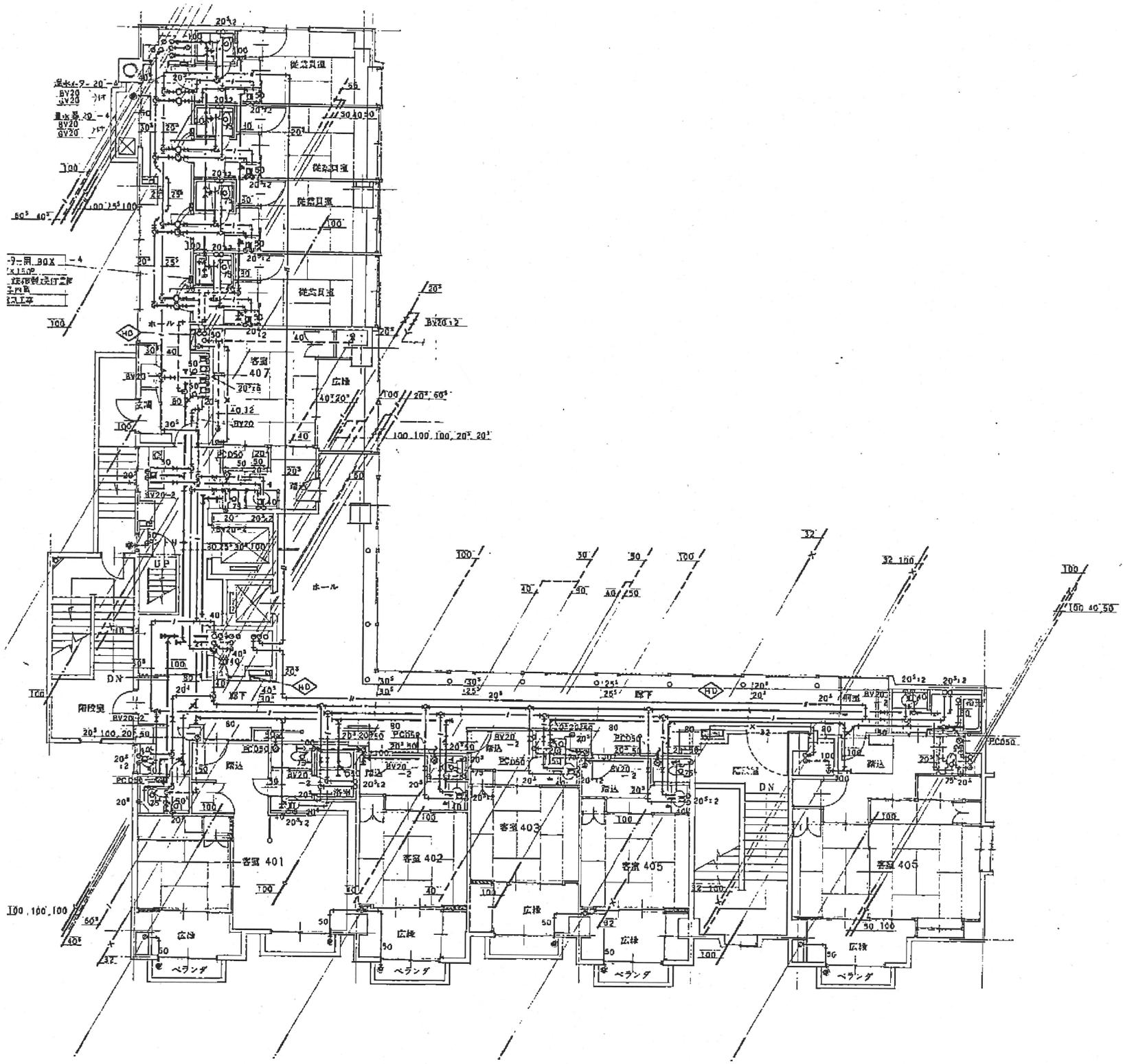
20°

20°

20°

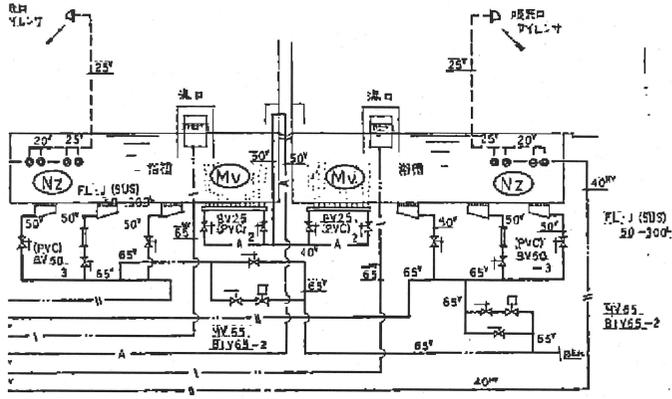
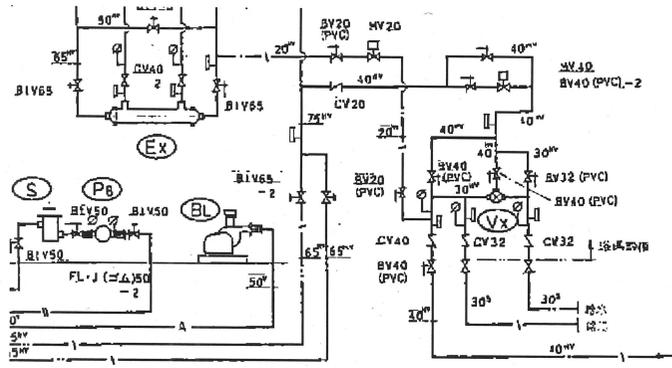
20°

20°



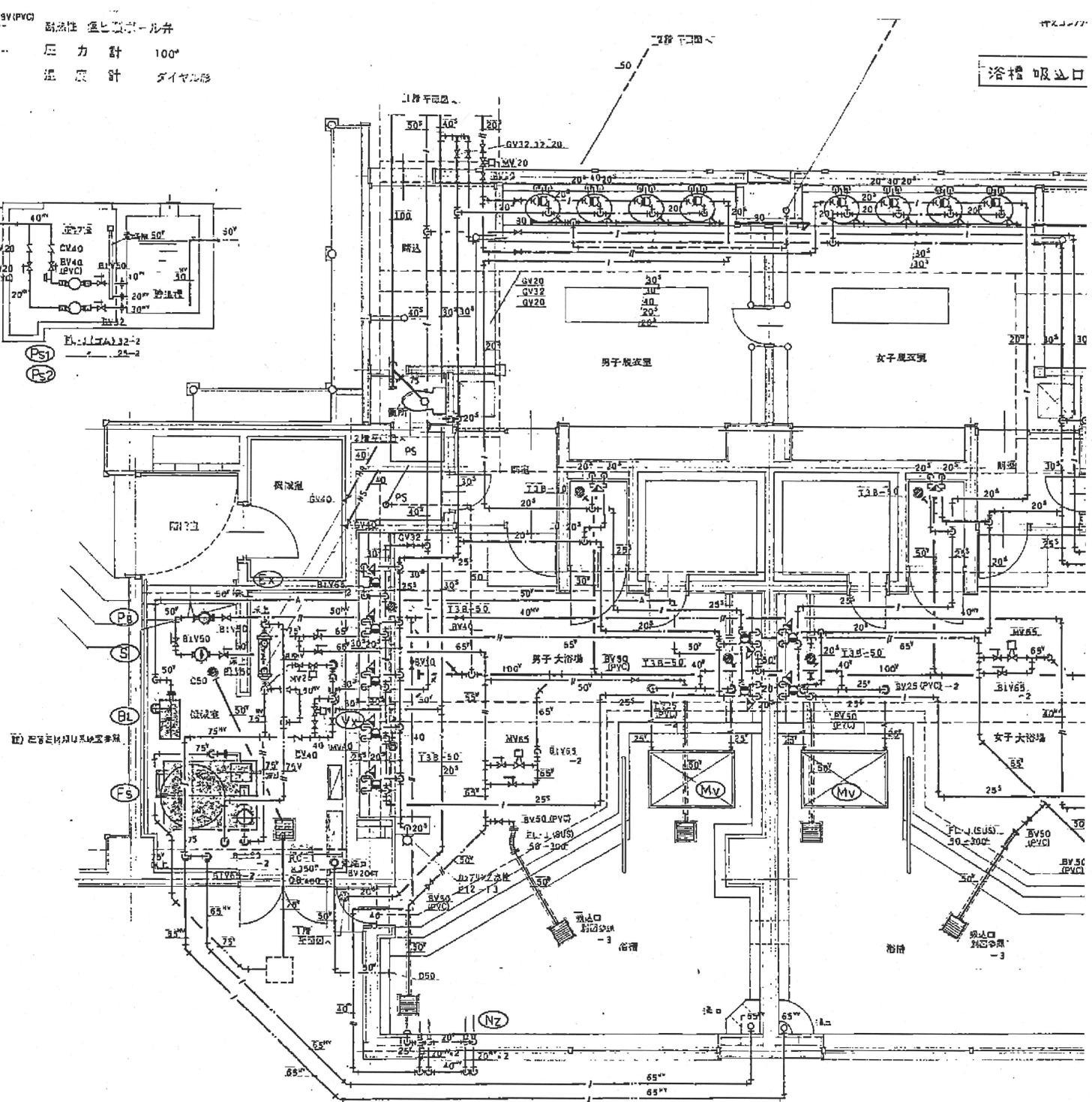






大浴場配管系統図

仕様	特記	電源	基礎	標付	台数
ポンプ 30%	FRP製浴槽 循環ポンプ 22 kW	3°200°	150°	直国産	1
方口管弁(手動)	除毛器(予備ストレーナ付)				
1000 kWh	多層式 SUS コイル シェルコールドエナジーストレージ				1
1次側) 入口 60φ 105φ (二次側) 入口 42φ 出口 45φ	プラフル				
	<車道前等>				
ポンプ	40° × 105 1/4 × 10 mm × 0.4 kw	3°200°		防振	1
40° × 120° × 16° × 0.75°	床壁台			防振	1
25° × 15° × 10° × 0.15°					1
50° × 200° × 25° × 2.2°					1
筒式 18°	初圧 0.5 MPa 保温 Fz(イ)Ⅱ				1
0φM 用 50°	予備ストレーナ付				1
1φM × 1.100 mmφ × 1.5 kw		3°200°	200°	防振	1



◎機械設備保守点検状況一覧表

(令和2年度分)

○電気設備

No.	使用階	部屋名	機器	メーカー	取付年	型式	所見	稼働停止日
1	各階	機械室 図面No.E-5	自家用電気 工作物	受電設備: 電圧 6,600V/容 量250KVA 自家発電: 電圧200V/ 容量30KVA	H4.8	—	R3.2.15点検報告書のとおり 入口サイドスポット絶縁不良、使用する 場合要改修。 R3.3.31電力需給契約廃止申込書 R3.3.31自家用電気工作物廃止報告書	令和3年3月31日
2	各階	事務室等 図面No.E-46	消防設備		H4.8	—	R3.3.31保守点検結果報告書のとおり 粉末消火器点検若しくは要交換	令和3年3月31日
3	各階	5F機械室	昇降機	東芝エレ ベータ	H4.8	乗用1基 P9-C060 荷物用1基 F600-2S30	R3.3.31メンテナンス報告書のとおり	令和3年3月31日
4	1階	入口	自動扉開閉 装置	寺岡精工	H4.8	2基 SOV-150K	R2.7.17保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日

○冷暖房設備

No.	使用階	部屋名	機器	メーカー	取付年 又は製造年	型式 (室内機等)	所見	稼働停止日
1	各階	機械室 屋上 図面No.7 CW	チラーユニット	東洋キャリ ア 工業(株)	H4.8	30AE080500-A21	平成13年頃近隣アパートから運転音の 騒音苦情が寄せられ、以降運転停止。 代替えに共済でルームエアコン設置。	平成13年
2	各階	機械室 図面No.11 BW	温水機	(株)日本 サーモエ ナー	H4.8	KSAN-200BL	R2.9.7保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月9日
3	各階	機械室 図面No.11 BW	温水機	(株)日本 サーモエ ナー	H4.8	KSAN-200BL	R2.9.7保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月9日
4	1階	ラウンジ	エアコン	日立	H13.6	RPK-J112KT1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
5	1階	食堂(北)	エアコン	日立	H13.6	RPK-J80K1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
6	1階	食堂(南)	エアコン	日立	H13.6	RPK-J80K1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
7	1階	事務室 図面No.6 HO1	石油温風機	三菱	H4.8		経年劣化により撤去	—
8	1階	宿直室 図面No.6 HO2	石油温風機	三菱	H4.8		経年劣化により撤去	—
9	1階	休憩室 図面No.6 HO2	石油温風機	三菱	H4.8	VKT-281A	経年劣化により故障中	—
10	1階	宿直室 図面No.6 AR1	エアコン	三菱	H4.8	SRKS184C-T	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
11	1階	休憩室	エアコン	三菱	H4.8	SRKS184C-T	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
12	1階	厨房 天井埋込 図面No.6 AP1	エアコン	ダイキン	H20.2	FHGP80A	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
13	1階	事務室 天井埋込 図面No.6 AP2	エアコン	三菱	H4.8	FDT45A8	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
14	2階	鳥海	エアコン	日立	H13.6	RPK-J112KT1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
15	2階	月山	エアコン	日立	H13.6	RPK-J112KT1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
16	2階	蔵王	エアコン	日立	H13.6	RPK-J112KT1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
17	2階	サービス ステーション	エアコン	富士通	H28.9	AO-A285,AS-A285H	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
18	2階	会議室(北)	エアコン	日立	H13.6	RPK-J112KT1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
19	2階	会議室(南)	エアコン	日立	H13.6	RPK-J112KT1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
20	2階	廊下(東)	エアコン	日立	H13.6	RPK-J112KT1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
21	2階	廊下(西)	エアコン	日立	H13.6	RPK-J112KT1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
22	3階	301号室	エアコン	日立	H22.8	RAS-AJ36Z	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
23	3階	302号室	エアコン	富士通	H29.9	AS-A256H	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
24	3階	303号室	エアコン	富士通	H29.5	AS-A256H	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
25	3階	305号室	エアコン	富士通	H31.4	AS-A256H	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
26	3階	306号室	エアコン	富士通	H29.7	AS-A256H	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
27	3階	307号室	エアコン	日立	H28.7	RAS-AJ25E	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
28	3階	308号室	エアコン	ダイキン	H12年製	F28ATKS-W	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
29	3階	サービス ステーション	エアコン	日立	H16.1	RAS-25HRX	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
30	3階	廊下(東)	エアコン	日立	H13.6	RPK-J71K1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
31	3階	廊下(西)	エアコン	日立	H13.6	RPK-J71K1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日

○冷暖房設備

No.	使用階	部屋名	機器	メーカー	取付年 又は製造年	型式 (室内機等)	所見	稼働停止日
32	3階	管理人和室 図面No.8 AR1	エアコン	三菱	H4.8	SRKS184C-T	R2.10.2保守点検報告書のとおり	令和2年10月1日
33	3階	管理人和室	エアコン	日立	H15年製	RAS-22HRX	R2.10.2保守点検報告書のとおり	令和2年10月1日
34	4階	401号室	エアコン	日立	H22.3	RAS-AJ36Z	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
35	4階	402号室	エアコン	ダイキン	H12年製	F25ATKS-W	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
36	4階	403号室	エアコン	ダイキン	H12年製	F22ATKS-W	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
37	4階	405号室	エアコン	富士通	H29.6	AS-A256H	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
38	4階	406号室	エアコン	富士通	H29.6	AS-A256H	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
39	4階	407号室	エアコン	ダイキン	H12年製	F32ATKS-W	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
40	4階	サービス ステーション	エアコン	日立	H16.1	RAS-28HRX	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
41	4階	廊下(東)	エアコン	日立	H13.6	RPK-J71K1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
42	4階	廊下(西)	エアコン	日立	H13.6	RPK-J71K1	R2.6.1保守点検結果報告書のとおり	令和2年10月1日
43	4階	従業員室5 図面No.9 AR2	エアコン	三菱	H9年製	SRK229-W	R2.10.2保守点検報告書のとおり	令和2年10月1日
44	4階	従業員室3 図面No.9 AR2	エアコン	三菱	H4.8	SRKS184-T	R2.10.2保守点検報告書のとおり	令和2年10月1日
45	4階	従業員室2 図面No.9 AR2	エアコン	三菱	H4.8	SRKS184-T	R2.10.2保守点検報告書のとおり	令和2年10月1日
46	4階	従業員室1 図面No.9 AR2	エアコン	三菱	H13年製	SRK22PC-W	R2.10.2保守点検報告書のとおり	令和2年10月1日
47	地下	西側敷地 図面No.6	地下油槽	-	H4.8	1基 灯油10,000リットル	R元.11.22保守点検結果報告書のとおり 改善要望 漏洩検査管の損傷 R3.3.24清掃、3.31休止届	令和3年3月24日

○浴槽循環濾過装置及び関連機器

No.	使用階	部屋名	機器	メーカー	取付年	型式	所見	稼働停止日
1	浴場	浴場脇 機械室 図面No.27	濾過装置等	日機装エ コー等	H4.8	-	R2.7.13保守点検結果報告書のとおり ・塩素注入装置薬液タンク使用不可(代 替ポリタンク) ・紫外線殺菌装置ランプ要交換 ・濾過タンク、熱交換器廻り配管漏水注 意	令和2年12月23日

支部長	副支部長	事務局長	事務局長次	事務局	
自家用電気工作物点検報告				支店	契約番号
				06	

業務完了と認めてよろしいか伺います  
御承認印

事業場所	パラシオもがみ				連絡責任者				
住所	天童市鎌田二丁目1番17号				様				
実施年月日	令和3年2月15日(月)			訪問時刻~退去時刻 14時00分~14時30分		天候	雪	温度	6℃
検査員名	[Redacted]		同行者		[Redacted]				
設備容量	250 kVA	受電電圧	6,600 V	非常用予備発電装置	定格容量	30 kVA	定格電圧	200 V	

《貴事業場の点検結果につきまして、次のとおりご報告いたします》

乗率	読み		最大需要電力(現在)		力率		乗率	読み (2/3検針値)		
×10	1	32173.6	17.0 kW		100 %		×10	32093.5		
	2	12089.9						12089.9		
	3	2919.0						2919.0		
	4	44821.8	最大需要電力(検針値) 44732.1							
	P	60827.6	29.5 kW	60724.2						
	14.6	14.6								
受電盤	1	低圧電灯(100KVA)	2	低圧動力(150KVA)	3		4		5	コンデンサー
	V	A	V	A	V	A	V	A	75KVar	
	6,700	6	107	60	212	-				
	6,700	3	107	20	212	-				
	6,700	4	212	40	212	-				
温度・漏れ電流	13.4℃ 3.4mA		14.4℃ 26.4mA						13℃	

名称	浮動充電電圧	蓄電池電圧	液面(全セル)
発電機	14.0V	13.8V	○

名称	起動状況	電圧発生状況
非常用	3000rpm— 3.5k	202V— 53Hz

点検項目	受配電設備	引込施設	開閉器遮断器	母線支持物	変圧器	保護継電器	配電盤	その他
	使用設備	レ	レ	レ	レ	コンデンサ	各種工作機械設備	ポンプ設備

上記点検項目について、お客さまの都合で立ち入りが出来ない場所や隠ぺい場所など容易に点検できない場所に設置されたものを除きます。

PCB使用機器	無	監視装置の点検結果	良	監視装置の動作状況	良
---------	---	-----------	---	-----------	---

下記点検結果の所見の内、改修要請項目が記載されている場合は、「電気設備に関する技術基準」やその解釈等に適合しないか又は適合しないおそれがあります。  
改修要請事項はそのまま使用していると、漏電による火災や感電等の電気事故がおきるおそれがありますので、改修のご手配をお願い致します。なお、改修方法等については検査員とご相談ください。

(点検結果の所見)

項目	場所	所見内容	改修区分	初回報告年月日	改修確認年月日
問診		本日、月次点検を行いました結果、異常等はありませんでした。 電気設備の変更・異常等については、特にお申しではありませんでした。			
		入口サイドスポット、絶縁抵抗 (0.06MΩ) が絶縁不良です。現在は停止にしています。 使用する場合は、改修して下さい。		H27.6.6	

お問い合わせ先 : 太平ビルサービス(鞍山形支店) TEL 023-647-0630

	課長	主任
審査		

支部長	副支部長	事務局長	事務局次長	事務局	
/	/	●	●	●	●

業務完了と認めてよろ  
しいか伺います ●

業務完了報告書

令和 3年 3月 31日

警察共済組合山形県支部長  
殿

受注者 山形市大字船町 1342-4  
株式会社 三立山形  
所長 近藤 秀樹 ●

下記業務が完了しましたので報告します。

委託業務名	パラシオもがみ 消防用設備保守点検業務
委託業務期間	令和2年 4月 1日 ~ 令和3年 3月31日
業務場所	天童市鎌田二丁目1-17 警察共済組合宿泊保養所 パラシオもがみ
点検実施年月日	機器・総合点検 令和 2年 7月 28日、 機器点検 令和 3年 1月 27日
業務完了年月日	令和 3年 3月31日



別記様式第 1

## 消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

令和 2 年 10 月 28 日

天童市消防長 殿

届出者

〒994-0024  
山形県天童市鎌田二丁目1-17  
パラシオ もがみ

住 所

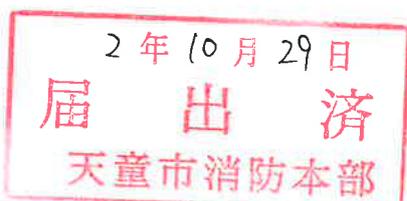
TEL (023) 654-0906

氏 名

電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第 17 条の 3 の 3 の規定に基づき報告します。

### 記

防火対象物	所在地	天童市鎌田2-1-17		
	名称	パラシオもがみ		
	用途	(5) 項 イ		
	規模	地上 4 階	地下 階	延べ面積 2880.65 m <sup>2</sup>
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	消火器具 屋内消火栓設備 自動火災報知設備 ガス漏れ火災警報設備 漏電火災警報器 消防機関へ通報する火災報知設備 非常放送設備 避難器具 誘導灯 非常電源（自家発電設備） 非常電源（蓄電池設備） 防排煙設備 配線			
※ 受付 欄		※ 経過 欄		※ 備 考
				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。  
 2 消防設備士または消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3 に記入し、添付すること。  
 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。  
 4 ※印欄は、記入しないこと。

名称	パラシオもがみ		防火 管理者	[REDACTED]	
所在地	天童市鎌田2-1-17		点検実施 責任者	表示登録会員番号 06-1-0015 (株)三立 山形営業所 山形市大字船町1342-4 TEL023-681-6577	
点検 種別	<input checked="" type="radio"/> 機器点検 <input checked="" type="radio"/> 総合点検 (設備等設置維持計画 による点検)	点検年月日	年 月 日～令和 2年 7月 28日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判 定	不 良 内 容			
消火器具	<input checked="" type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 不良	※2010年製の粉末消火器 22本は、 来年 交換時期になります。		[REDACTED]	
屋内消火栓設備	<input checked="" type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 不良	別紙記載	R2.10月修理済	[REDACTED]	
自動火災報知設備	<input checked="" type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 不良			[REDACTED]	
ガス漏れ火災警報設 備	<input checked="" type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 不良			[REDACTED]	
漏電火災警報器	<input checked="" type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 不良			[REDACTED]	
消防機関へ通報する 火災報知設備	<input checked="" type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 不良			[REDACTED]	
非常放送設備	<input checked="" type="radio"/> 良 <input type="radio"/> 不良			[REDACTED]	

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
避難器具	良・不良			
誘導灯	良・不良	別紙記載	R2.10月修繕済	
非常用電源 (自家発電設備)	良・不良			
非常用電源 (蓄電池設備)	良・不良			
防排煙設備	良・不良			
配線	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

パラシオもがみ  
令和2年7月28日

### 消防設備点検時不良箇所一覧

#### ○屋内消火栓設備

- ・ 屋内消火栓の表示灯の配線不良。消火栓ポンプから屋内消火栓までの配線の調査及び修理が必要。
- ・ 消火栓ポンプのメインバルブが劣化により、開閉しにくい為、修理・交換が必要。

#### ○誘導灯

- ・ 避難口誘導灯バッテリー不良3台。  
(1階正面玄関 FK627A×2個。2階会議室 FK627A×1個。2階月山 FK376×1個。)
- ・ 通路誘導灯本体不良1台。  
(4階405号室前通路)

点 検 者					設 備 名		
住所	山形市大字船町1342-4			氏名	[REDACTED]		
社名	(株)三立 山形営業所			電話番号	023-681-6577		
資格		消防設備士				消火器具 屋内消火栓設備 自動火災報知設備 ガス漏れ火災警報設備 漏電火災警報器 消防機関へ通報する火災報知設備 非常放送設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識 非常電源（自家発電設備） 非常電源（蓄電池設備） 防排煙設備 配線	
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月		
甲種	特類	年 月 日			年 月		
(甲)・乙種	1類	[REDACTED]					
甲・乙種	2類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	3類	年 月 日			年 月		
(甲)・乙種	4類	[REDACTED]					
甲・乙種	5類	年 月 日			年 月		
(乙)種	6類	[REDACTED]					
乙種	7類	年 月 日			年 月		
備考							
資格		消防設備点検資格者					
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限			
特	種	年 月 日		年 月 日			
(第	1種)	[REDACTED]					
(第	2種)	[REDACTED]					

点 検 者					設 備 名		
住所				氏名			
社名				電話番号			
資格		消防設備士					
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事	講習受講年月		
甲種	特類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	1類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	2類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	3類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	4類	年 月 日			年 月		
甲・乙種	5類	年 月 日			年 月		
乙種	6類	年 月 日			年 月		
乙種	7類	年 月 日			年 月		
備考							
資格		消防設備点検資格者					
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限			
特	種	年 月 日		年 月 日			
第	1種	年 月 日		年 月 日			
第	2種	年 月 日		年 月 日			

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票										1階～塔屋			
名 称		パラシオもがみ						防 火 管 理 者		_____			
所 在		天童市鎌田2-1-17						立 会 者		_____			
点検種別		機器点検		点検年月日		年 月 日		令和 2年 7月 28日					
点 検 者		氏名		点 検 者		社 名 (株)三立 山形営業所		TEL 023-681-6577					
		[REDACTED]		所 属 会 社		住 所 山形市大字船町1342-4							
点 検 項 目			点 検 結 果						措 置 内 容				
			消 火 器 の 種 別									判 定	不 良 内 容
			A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検													
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○					
	設 置 間 隔	○						○					
	適 応 性	○						○					
	耐 震 措 置	/						/					
	表 示 ・ 標 識	○						○					
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○					
	安 全 栓 の 封	○						○					
	安 全 栓	○						○					
	使用済みの表示装置	○						○					
	押し金具・レバー等	○						○					
	キ ャ ッ プ	○						○					
	ホ ー ス	○						○					
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○					
	指 示 圧 力 計	○						○					
	圧 力 調 整 器	/						/					
	安 全 弁	/						/					
	保 持 装 置	○						○					
	車 輪 (車載式)	/						/					
	ガス導入管 (車載式)	/						/					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 の 内 部 等 機 能	本体容器 ・内筒等	本体容器	○						○	
		内筒等	/						/	
		液面表示	/						/	
	消薬剤	性状	○						○	
		消火薬剤量	○						○	
	加圧用ガス容器	○						○		
	カッター・押し金具	○						○		
	ホース	○						○		
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/						/		
	指示圧力計	○						○		
	使用済みの表示装置	/						/		
	圧力調整器	/						/		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	○						○		
	粉上り防止用封板	○						○		
	パッキン	○						○		
サイホン管・ガス導入管	○						○			
ろ過網	/						/			
放射能力	○						○			
消火器の耐圧性能	/						/			
簡易消火用具	外形	/					/			
	水量等	/					/			
備考	1階-8本    1階屋外-6本    2階-4本    3階-4本 4階-4本    RF-1本									
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名		
	キャップスパナ			日本ドライ						
	クランプ台秤			日本ドライ ヤマト						

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
外観粉末加圧・蓄圧式	27	27	27	0	0
機能粉末加圧・蓄圧式	27	1	1	0	0

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋 内 消 火 栓 設 備 点 検 票						
名 称	パラシオもがみ				防 火 管 理 者	_____
所 在	天童市鎌田2-1-17				立 会 者	_____
点検種別	○機器・○総合		点検年月日	年 月 日 ~令和 2年 7月 28日		
点 検 者	氏名	点 検 者		社名	(株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577	
	<span style="background-color: red; color: black;">XXXXXXXXXX</span>	所属会社		住所	山形市大字船町1342-4	
点 検 設 備 名	ポンプ	製造者名 (株)荏原製作所			電動機	製造者名 東芝
		型式等 40MSFU8 53.7F				型式等 IK-20325098
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
水 源	貯 水 槽	種別	床下コンクリート水槽		○	
	水 量		3.402 ▶		○	
	水 状				○	
	給 水 装 置		ボールタップ式		○	
	水 位 計				/	
	圧 力 計				/	
	バルブ類				○	
加 圧 送 水 装 置	ポンプ機制御装置	周囲の状況	屋外ポンプ室		○	
		外形	壁掛専用		○	
		表示			○	
		電圧計・電流計	210 V 15 A		○	
		開閉器・スイッチ類			○	
		ヒューズ類	5, 10 A		○	
		継電器			○	
		表示灯			○	
		結線接続			○	
		接地			○	
予備品等			○			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 方 式 装 置	ポ ン プ	起 動	直 接 操 作 部	周 囲 の 状 況	屋外ポンプ室	○			
				外 形		○			
				表 示		○			
				機 能		○			
		装 置	起 動	遠 隔 操 作 部	周 囲 の 状 況		/		
					外 形		/		
					表 示		○		
					機 能	専用 <u>兼用</u>	○		
		装 置	起 動	開 閉 装 置	圧力スイッチ	設定圧力	/		
					起動用圧力タンク		/		
					機 能	作動圧力	/		
		電 動 機	外 形	軸 受 部		○			
	軸 継 手			フランジ式	○				
	機 能				○				
	回 転 軸			1420RP/m	○				
	軸 受 部				○				
	ポ ン プ	外 形	回 転 軸	1500RP/m	○				
			軸 受 部		○				
			グ ラ ン ド 部		○				
			<u>連成計</u> ・ 圧力計		○				
			性 能	0.68Mpa 150 √/min	○				
			呼 水 槽	100 √	○				
	呼 水 装 置	バ ル ブ 類	自 動 給 水 装 置	ボールタップ式	○				
			減 水 警 報 装 置	電極式	○				
			フ ー ト 弁		○				
			性 能 試 験 装 置		○				
			高 架 水 槽 方 式		/				
	圧 力 水 槽 方 式		/						
減 圧 の た め の 措 置		/							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管		管継手	○				
	支持金具		つり金具	○				
	バルブ	類		⊗	別紙記載	修理済		
	ろ過装置			/				
屋内消火栓箱等	逃し配管			○				
	消火栓箱	周囲の状況	1階～4階 廊下	○				
		外形	埋込型 12基	○				
		表示		○				
	ホスノズル	外形	1号消火栓	ホースノズル径 m × 本 mm	/			
			易操作1号消火栓・2号消火栓・広範囲2号消火栓	ホースノズル径 1 m × 9～3本 mm	○			
	操作性			○				
	ホースの耐圧性能			/				
	消火栓開閉弁			○				
	表示灯		専用 兼用	⊗	別紙記載	修理済		
	始動表示灯			○				
	使用方法の表示			○				
	降下装置	周囲の状況			/			
		外形			/			
		表示灯			/			
表示			/					
機能			/					
耐震措置		フレキシブルメタルチューブ	○					
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		○				
		表示・警報等			○			
		電動機の運転電流	A	○				
		運転状況		○				
	放水圧力	0.60 MPa	○					
	放水量	▼/min	○					
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	減圧のための措置			/				
	放水圧力		/					
	放水量	▼/min	/					
備考	縮切運転時		0.90 MPa 10A					
	流量試験時		0.70 MPa 14A					
	放水運転時		0.80 MPa 13A					
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	ピトゲージ	40101		新明計器				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票						
名 称	パラシオもがみ			防 火 管 理 者	_____	
所 在	天童市鎌田2-1-17			立 会 者	_____	
点検種別	機器・総合		点検年月日	年 月 日 ~ 令和 2年 7月 28日		
点 検 者	氏名 [REDACTED]	点 検 者 所属会社	社名	(株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577		
			住所	山形市大字船町1342-4		
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者名 能美防災 (株)				
		型式等 受第15~7~1号 FCSJ103-40LHP 2011年製				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
予備電源 (内蔵型) 非常電源	外形表示	Ni-Cd 蓄電池 DC 24V 6Ah 2010年	○			
	※端子電圧	27 V	○			
	※切替装置	自動切替方式	○			
	※充電装置	トリクル充電方式	○			
	※結線接続	コネクタ式	○			
受 信 機 中 継 器	周囲の状況	1階 事務室	○			
	外形表示	壁掛型複合盤	○			
	警戒区域の表示装置	P-1 18/20	○			
	電圧計	27 V	○			
	スイッチ類		○			
	ヒューズ類	A	○			
	※継電器		○			
	表示灯		○			
	通話装置		○			
	※結線接続		○			
接地	D種	○				
附属装置		/				
※火災表示等	蓄積式		○			
	アナログ式		/			
	二信号式		/			
	その他		/			
※注意表示		○				
回路導通		○				
設定表示温度等		/				
感知器作動等の表示		○				
予備品等		○				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		○			
	感 状 況	警 戒 未 警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	差動(定温(再)熱)アナログ	○		
		分 布 型	空 気 管 式	/		
			熱電対式・熱半導体式	/		
		感 知 線 型		/		
	※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型	イオン(光電)アナログ	○		
分 離 型			/			
※ 炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/			
	※多信号感知器・複合式感知器		/			
	遠隔試験機能を有する感知器		○			
発 信 機	周 囲 の 状 況	1 階～4 階 廊下	○			
	外 形	P - 1	○			
	表 示		/			
	機 能	押しボタン・送受話器	○			
音 響 装 置	表 示 灯		○			
	外 形	DC 24V 150mm	○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 等		○			
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互(再鳴動)	○			
	※ 蓄 積 機 能		○			
	※ 二 信 号 機 能		/			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。  
 7 票中の※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自 動 試 験 機 能	予備電源・非常電源		○						
	受信機の火災表示		/						
	受信機の注意表示		/						
	受信機・中継器の制御機能・電路		○						
	感知器		○						
	感知器回路・ベル回路		/						
無線機能			/						
総 合 点 検									
同時作動			○						
※煙感知器等の感度			○						
地区音響装置の音圧			○						
※総合作動			○						
備 考									
	測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
		加熱試験器	HK-3	H34. 8月	能美防災(株)	絶縁抵抗計	3112		日置(株)
		加煙試験器	FTGJ001-Z	H36. 3月	能美防災(株)				
	感度試験器	FTD025		能美防災(株)					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警戒区域		感知器												※地区音響装置	発信機	点検結果			
番号 No.	名称	差動式			定温式		熱アナログ式スポット型	※煙式											
		※分布型			スポット型	スポット型		※感知線型	スポット型				分離型						
		空気管式	熱電対式	熱半導体式					イオン化式	光電式	イオン化アナログ式	光電アナログ式	光電式				光電アナログ式		
													非蓄積	蓄積	非蓄積	蓄積			
1	事務室. ロビー				9	2				2							1	1	○
2	厨房. レストラン				7	6											1	1	○
3	ラウンジ. 脱衣室				5	5			2								3	1	○
4	2階会議室				5				1								1	1	○
5	3階ホール. ロビー				1	1			1								1	1	○
6	2階宴会場				8	3											1	1	○
7	3階和室食堂				6	7											1	1	○
8	3階客室北ホール				6	2			1								1	1	○
9	3階客室南				20	7			1								1	1	○
10	4階従業員室				5	8			1								1	1	○
11	4階客室北ホール				6	2			1								1	1	○
12	4階客室南				19	8			1								1	1	○
合計					97	51			11								14	12	
備考																			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。  
 3 ※印のあるもので不良のものは、(3)に機器ごとの点検結果を記入すること。  
 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。  
 5 警戒区域の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警戒区域		感知器												※地区音響装置	発信機	点検結果	
番号 No.	名称	差動式			定温式		※熱アナログ式スポット型	※煙式									
		※分布型			スポット型	※感知線型		スポット型				分離型					
		空気管式	熱電対式	熱半導体式				イオン化式	光電式		イオン化アナログ式	光電アナログ式	光電式				
									非蓄積	蓄積			非蓄積	蓄積	非蓄積	蓄積	
13	塔屋				1											1	○
14	E L V機械室									2							○
15	ロビー・階段									1							○
16	階段西									2							○
17	階段東									2							○
18	塔屋階段									1							○
合計					1					8							
備考																	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(3)に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

ガス漏れ火災警報設備点検票							
名 称	パラシオもがみ				防 火 管 理 者	_____	
所 在	天童市鎌田2-1-17				立 会 者	_____	
点検種別	(機器・総合)		点検年月日	年 月 日 ~ 令和 2年 7月 28日			
点 検 者	氏名	点 検 者 所属会社		社名	(株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577		
				住所	山形市大字船町1342-4		
点 検 設 備 名	受信機	製造者名	能美防災 (株)		中継器	製造者名	能美防災 (株)
		型式等	FCSJ103-40-LHP			型式等	ARP-011-3D
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
機 器		点 検					
予備電源 (内蔵型) 非常電源	外形	Ni-Cd 蓄電池		○			
	表示	DC 24V 6.0Ah		○			
	端子電圧	27 V		○			
	切替装置	自動切換方式		○			
	充電装置	トリクル充電方式		○			
	結線接続			○			
受 信 機 ・ 中 継 器	周囲の状況		1階 事務室	○			
	外形	壁掛型複合盤		○			
	表示			○			
	警戒区域の表示装置	3 / 3		○			
	電圧計	27 V		○			
	スイッチ類			○			
	ヒューズ類	A		○			
	継電器			○			
	表示灯			○			
	通話装置			/			
	結線接続			○			
	接地			○			
	附属装置			/			
	ガス漏れ表示			○			
回路導通			○				
故障表示			○				
予備品等			○				

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ガス漏れ検知器	外形			○				
	警戒部分			○				
	設置場所・設置位置			○				
	適応性			○				
	機能障害			○				
動作等			○					
警報装置	音声警報装置	外形	検知器内蔵ブザー	○				
	取付状況			○				
	増幅器・操作部			/				
	音圧等			/				
	ガス漏れ表示灯			○				
検知区域警報装置	外形			○				
	取付状態			○				
	音圧等			○				
	鳴動区域			○				
総 合 点 検								
同時動作				○				
検知区域警報装置			75 dB	○				
総 合 作 動				○				
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加ガス試験器			ヤザキ				
	普通騒音計	4010		日本科学工業				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



漏電火災警報器点検票						
名称	パラシオもがみ				防火管理者	_____
所在	天童市鎌田2-1-17				立会者	_____
点検種別	機器	総合	点検年月日	_____年____月____日～令和2年7月28日		
点検者	氏名	点検者所属会社		社名	(株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577	
				住所	山形市大字船町1342-4	
点検設備名	受信機	製造者名 泰和電気工業(株)		変流器	製造者名 泰和電気工業(株)	
		型式等 漏受第1-4-1号			型式等	
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
受信機	周囲の状況	屋外電気室		○		
	外形	1級 2級		○		
	表示			○		
	電源表示灯			○		
	スイッチ類			○		
	ヒューズ類	1.0A		○		
	試験装置			○		
	表示灯			○		
	結線接続			○		
	接地			○		
	感度調整装置	設定値 100mA		○		
予備品等			/			
変流器	外形	屋外型		○		
	表示	互換性型		○		
	未警戒			○		
	容量	100A		○		
音響装置	外形	内蔵ブザー		○		
	取付状態	事務室複合盤		○		
	音圧等			○		
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	周囲の状況			/		
	外形			/		
	定格電流容量	A		/		
	作動状況			/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



消防機関へ通報する火災報知設備点検票							
名称	パラシオもがみ			防火管理者	_____		
所在	天童市鎌田2-1-17			立会者	_____		
点検種別	○ 機 器 ○		点検年月日	年 月 日 ~ 令和 2 年 7 月 2 8 日			
点検者	氏名 [REDACTED]	点検者	社名 (株)三立 山形営業所		TEL 023-681-6577		
		所属会社	住所 山形市大字船町1342-4				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機 器		点 検					
火 災 報 告 機 体	予 備 電 源	外形	鉛蓄電池	○			
		表示	12V 0.8Ah	○			
		結線接続		○			
		電圧	12 V	○			
		切替装置	自動	○			
		充電装置	トリクル充電	○			
火 災 報 告 機 体	本 体	周囲の状況		○			
		外形	壁掛型	○			
		表示		○			
		ヒューズ類	A	○			
		予備品等		○			
		起動機能	手動起動装置		○		
			連動起動機能		○		
		優先通報機能		○			
		通報頭出し機能		○			
		手動起動装置優先機能		○			
		蓄積音声情報機能		○			
		再呼出し機能		○			
		通話機能等 (特定火災 通報装置を 除く。)	蓄積音声情報 送出後の呼返し		○		
			不応答時の通報 継続		○		
切替 通話終了後の 呼返し			○				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

火災通報装置	本体	通話機能等 (特定火災通報装置に限る。)		ハズレフリー通話への移行		/		
				切替		/		
				電話回線の保持		/		
				モニター機能		/		
	遠隔起動装置	周囲の状況			/			
		外形			/			
		表示			/			
		機能			/			
	回線終端装置等	外形			/			
		予電 電源	外形		/			
回線終端装置等との接続				/				
切替装置				/				
消防機関へ通報する火災報知設備	発信機	周囲の状況			/			
		外形			/			
		機能	押しボタン		/			
	連動起動機能			/				
	標識	結線接続			/			
		標識板	外形		/			
常夜灯				/				
標識灯		/						
備考	SDE204F (株)大興電機製作所 2003年製							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	火災通報装置用 試験装置	ANTS-101		(財)日本消防設備安全センター				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票						
名 称	パラシオもがみ				防 火 管理 者	_____
所 在	天童市鎌田2-1-17				立 会 者	_____
点検種別	機器・総合		点検年月日	_____年 ____月 ____日 ~ 令和 2年 7月 28日		
点 検 者	氏名	点 検 者		社 名	TEL 023-681-6577	
	[REDACTED]	所属会社		住 所	山形市大字船町1342-4	
点 検 設 備 名	操作部・ 複合装置	製造者名	松下通信工業		増幅器	製造者名 松下通信工業
		型 式 等	WL-7500			型 式 等 WK-800
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
非常電源 (内蔵型)	外 形	Ni-Cd蓄電池		○		
	表 示	DC 24V 6.0Ah		○		
	端 子 電 圧	DC28 V		○		
	切 替 装 置	自動切換方式		○		
	充 電 装 置	トリクル充電方式		○		
	結 線 接 続			○		
非常ベル・自動式サイレン	起 動 装 置	周 囲 の 状 況		/		
		外 形			/	
		表 示			/	
	操 作 部 ・ 複 合 装 置	機 能			/	
		外 形			/	
		表 示			/	
		電 圧 計	V		/	
		ス イ ッ チ 類			/	
		ヒ ュ ー ズ 類	A		/	
		継 電 器			/	
	ベル・サイレン	表 示 灯			/	
		結 線 接 続			/	
		接 地			/	
		予 備 品 等			/	
		外 形			/	
表 示 灯	取 付 状 態			/		
	音 圧 等			/		
	鳴 動 方 式	一斉区分 相互再鳴動		/		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 器 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況	1階 事務室	○			
		外 形		○			
		押 し ボ タ ン 等		○			
		発 信 機 ・ 非 常 電 話		/			
			自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動	自 火 報 ベ ル カ ッ ト	○		
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況	1階 事務室	○			
			外 形	自 立 型	○		
		表 示		○			
		電 圧 計	28V	○			
		ス イ ッ チ 類		○			
		保 護 板		○			
		ヒ ュ ー ズ 類	5.0 A	○			
		継 電 器		○			
		計 器 類		○			
		表 示 灯		○			
		結 線 接 続		○			
		接 地		○			
		回 路 選 択		○			
		2 以 上 の 操 作 部 等		/			
		遠 隔 操 作 器 の 連 動		/			
非 常 用 放 送 切 替			○				
※地震動予報等に係る放送切替		/					
回 路 短 絡		○					
音 声 警 報 音		/					
火 災 音 信 号		○					
マ イ ク ロ ホ ン		○					
予 備 品 等		○					
ス ピ ー カ ー	外 形		○				
	取 付 状 態		○				
	音 圧 等		○				
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動	○				
音 量 調 整 器		○					
表 示 灯		○					
警 鐘 ・ ゴ ン グ 等	周 囲 の 状 況		/				
	外 形		/				
	機 能		/				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。



避難器具点検票 避難ハッチ						
名称	パラシオもがみ				防火管理者	_____
所在	天童市鎌田2-1-17				立会者	_____
点検種別	(機器)・(総合)		点検年月日	_____年 _____月 _____日 ~ 令和 2年 7月 28日		
点検者	氏名 [REDACTED]	点検者 所属会社	社名	(株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577		
			住所	山形市大字船町1342-4		
設置階	4階	3階	2階			
設置場所	西側	西側	西側			
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
周囲の状況	設置場所	西側ベランダ		○		
	操作面積等			○		
	開口部	800×800		○		
	降下空間			○		
標識	避難空地			○		
	FL	20W		○		
器具	避難はしご	縦棒		○		
		横さん		○		
		突子		○		
	可動部	結合部等		○		
		外形機能		○		
		つり下げ金具		○		
緩降機	调速機	外形機能		/		
		调速機の連結部		/		
	ロープ		/			
	着用具		/			
すべり台	ロープと着用具の緊結部		/			
	底板及び側板		/			
	すべり面の勾配		/			
	手すり		/			
本体	すべり棒		/			
	避難ロープ	ロープ本体		/		
		結合部		/		
	つり下げ金具		/			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避 難 橋	床板・手すり等			/			
		接 合 部			/			
		可 動 部	外 形		/			
	機 能			/				
	避 難 用 タ ラ シ	踏み板・手すり等			/			
		接 合 部			/			
		可 動 部	外 形		/			
	機 能			/				
	救 助 袋	本体布及び展張部材			/			
		縫 い 合 せ 部			/			
		保 護 装 置 <small>(斜降式の救助袋に限る。)</small>			/			
		結 合 部			/			
可 動 部		外 形		/				
	機 能		/					
取 付 具 ・ 支 持 部	取 付 具			○				
	可 動 部			○				
	支 持 部			○				
	固 定 環			/				
	ハ ッ チ	上 蓋			○			
		下 蓋			○			
使用 方 法 の 表 示			○					
格 納 状 況	格 納 箱			/				
	格 納 状 況			○				
総 合 点 検								
器 具 の 取 付 け 等					○			
降 下					○			
格 納					○			
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	トルクレンチ	DB3		トーニチ				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票1～4階								
名称	パラシオもがみ				防火管理者	_____		
所在	天童市鎌田2-1-17				立会者	_____		
点検種別	機 器	点検年月日	年 月 日～令和 2年 7月 28日					
点検者氏名	[REDACTED]	点検者所属会社	社名 (株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577					
			住所 山形市大字船町1342-4					
点検項目	点 検 結 果						措置内容	
	種別・容量等の内容			判定	不良内容			
	避難口	通路	客席					
機 器 点 検								
誘導灯	外箱・表示面	種類	○	○	/	○		
		視認障害等	○	○	/	○		
		外形	○	○	/	○		
		表示	○	○	/	○		
	非常電源 (内蔵型)	外形	○	○	/	○		
		表示	○	○	/	○		
		機能	③	①	/	⊗	別紙記載	修理済
	光源	○	○	/	○			
	点検スイッチ	○	○	/	○			
	ヒューズ類	○	○	/	○			
結線接続	○	○	/	○				
信号装置等	外形	/	/	/	/			
	結線接続	/	/	/	/			
	機能	/	/	/	/			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



非常電源（自家発電設備）点検票（設備名屋内消火栓設備）								
名称	パラシオもがみ				防火管理者	_____		
所在	天童市鎌田2-1-17				立会者	_____		
点検種別	機器・総合		点検年月日	_____年 ____月 ____日～令和 2年 7月 28日				
点検者	氏名	点検者		社名	TEL 023-681-6577			
	_____	所属会社		住所	山形市大字船町1342-4			
点検設備名	原動機	製造者名	ヤンマーディーゼル(株)		発電機	製造者名	(株)日立製作所	
		型式等	4TN82L-RGH			型式等	YEFC10P	
点検項目			点検結果			措置内容		
			種別・容量等の内容	判定	不良内容			
機 器 点 検								
設置状況表	周囲の状況	屋外 自家発電気室		○				
	区画等	キュービクル式 <del>キュービクル式以外</del>		○				
	水の浸透			○				
	換気	自然 <u>機械</u>		○				
	照明			○				
	標識	屋外 自家発電機室		○				
自家発電装置	<u>原動機</u> ・ <u>発電機</u>			○				
	冷却装置	ラジエータ、配管等	ラジエーター	○				
		冷却ファン		○				
	潤滑油類	オイルパン検油棒 4/4		○				
	その他の付属機器類			○				
始動装置	※始動用蓄電池設備			○				
	始動用空気備	外 形		/				
		空 気 だ め		✓	/			
		潤 滑 油 類		/				
始動用燃料			○					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

制 御 装 置	周囲の状況	屋外 自家発電機室	○		
	発電機盤	据え置き型	○		
	自動始動盤		○		
	補機盤		○		
	電源表示灯		○		
	表示灯		○		
	開閉器・遮断器	NFB-75A	○		
	ヒューズ類	10A	○		
	継電器		○		
保護装置		○			
計器類		○			
燃料容器等	外形	別置タンク	○		
	燃料貯蔵量	種類 2号軽油6/6 ▼	○		
冷却水タンク	外形	ラジエーター式	○		
	水量	LLC 入り ▼	○		
排気筒	周囲の状況	外部放出	○		
	外形	断熱保護	○		
	貫通部	スリーブ	○		
配管		○			
結線接続		○			
接地	第3種	○			
始動性能		○			
運転性能	運転状況		○		
	換気		○		
停止性能	手動停止		○		
	自動停止		○		
耐震措置	ストッパー有り	○			
予備品等		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

総 合 点 検								
接 地 抵 抗	種 別	Ω	○					
絶 縁 抵 抗		MΩ	○					
自家発電装置の接続部			○					
始 動 装 置	※始動用蓄電池設備			○				
	始動用空気圧縮設備		▽	/				
	始 動 補 助 装 置			/				
保 護 装 置			○					
※※ 運 転 性 能	負 荷 運 転		4.1 kW	○				
	内 部 観 察 等			/				
切 替 性 能	運 転 切 替 性 能			○				
	※蓄電池切替性能			○				
	始動用燃料切替性能			/				
備 考	電気主任技術者 氏名及び番号 負荷運転又は内部観察等の最終実施年月（ 2020 年 7 月） 実負荷設備名 屋内消火栓設備 2020年7月 実負荷試験による負荷運転結果 定格出力24KW 運転時間20分 出力4.1KW 電圧200V 電流12A							
	製造者名 (株)日立製作所 1992年製 形式 Q2SDE-30C							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	回 転 計							
	ス ト ッ プ ウ オ ッ チ							
	電 気 温 度 計							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。  
 7 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第 2 4 第 2 項 (6) に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

非常電源（蓄電池設備）点検票 （設備名屋内消火栓設備）					
名 称	パラシオもがみ			防 火 管理者	_____
所 在	天童市鎌田2-1-17			立会者	_____
点検種別	○機器	・	○総合	点検年月日	_____年 _____月 _____日～令和 2年 7月28日
点検者	氏名	_____		点検者 所属会社	社名 (株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577 住所 山形市大字船町1342-4
	蓄電池	製造者名 新神戸 型式等 HS-120-6E	充電装置	製造者名 林製作所 型式等 L12H200C-N	
点 検 設 備 名	逆変換 装 置	製造者名 型式等	直交変換 装 置	製造者名 型式等	
	点 検 項 目		点 検 結 果		
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
設 置 状 況	周 囲 の 状 況	屋外発電機室	○		
	区 画 等	キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水 の 浸 透		○		
	換 気	自然 機械	○		
	照 明		○		
	標 識		○		
蓄 電 池	外 形	12 V 120 Ah	○		
	表 示	浮動13.8	○		
	電 解 液	1240～	○		
	減 液 警 報 用 電 極		/		
	液漏れ警報用電極		/		
	総 電 圧	13.6 V	○		
	セ ル 電 圧	2.25～2.26 V	○		
	負 荷 容 量	始動用セルモーター	○		
均 等 充 電		○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

充 電 電 装 置	外 形	起動14.0 V A	○		
	表 示		○		
	開閉器・遮断器	NFB×1	○		
	交流入力電圧	1φ 210 V	○		
	トリクル・浮動 定電流定電圧充電電圧	トリクル浮動 12.7 V 定電流定電圧	○		
	均等充電電圧	13.8V	○		
	出力電流	A	○		
	負荷電圧	13.2V	○		
	負荷電流	A	○		
	自動充電切替		○		
	接 地	第3種	○		
	逆 変 換 電 装 置	外 形	V kVA	/	
表 示			/		
開閉器・遮断器			/		
交流出力電圧		V	/		
交流出力電流		A	/		
周 波 数		Hz	/		
接 地			/		
直 交 変 換 電 装 置	外 形		/		
	表 示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流入力電圧	V	/		
	充電電圧	V	/		
	充電電流	A	/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
接 地		/			
結 線 接 続		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ポンプ	外形		○					
	性能		○					
タンク・配管等			○					
制御装置			○					
耐震措置			○					
予備品等			○					
総 合 点 検								
接地抵抗		種	Ω	/				
絶縁抵抗			MΩ	/				
容量				○				
切替装置				○				
電圧計・周波数計				○				
警報動作				○				
減液警報装置				/				
液漏れ警報装置				/				
電圧調整範囲				○				
負荷電圧補償装置				/				
タイマー				○				
備考	電気主任技術者 氏名及び資格							
	確認事項							
	・均等充電実施							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	テスター							
	比重計							

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 誘導灯 )									
名 称	パラシオもがみ						防 火 管 理 者	_____	
所 在	天童市鎌田2-1-17						立 会 者	_____	
点検種別	○ 総 合 ○	点検年月日	年 月 日 ~ 令和 2年 7月 28日						
点 検 者 氏名	[REDACTED]	点 検 者 所 属 会 社	社 名 (株)三立 山形営業所			TEL 023-681-6577			
			住 所 山形市大字船町1342-4						
点 検 項 目		点 検 結 果				措 置 内 容			
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容					
総 合 点 検									
専 用 回 路			○						
開 閉 器 ・ 遮 断 器			○						
ヒ ュ ー ズ 類			○						
絶 縁 抵 抗		常用 非常 100 MΩ MΩ	○						
耐 熱 保 護			/						
備 考									
	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	
	絶縁抵抗計	3112		日置(株)					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 屋内消火栓 )														
名 称	パラシオもがみ				防 火 管 理 者	_____								
所 在	天童市鎌田2-1-17				立 会 者	_____								
点検種別	○ 総 合		点検年月日	年 月 日 ~ 令和 2 年 7 月 2 8 日										
点 検 者 氏名	[REDACTED]		点 検 者 所 属 会 社	社 名 (株)三立 山形営業所		TEL 023-681-6577								
				住 所 山形市大字船町1342-4										
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容								
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容									
総 合			点 検											
専 用 回 路				○										
開 閉 器 ・ 遮 断 器				○										
ヒ ュ ー ズ 類				○										
絶 縁 抵 抗			常用 非常 100 MΩ MΩ	○										
耐 熱 保 護				○										
備 考														
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名						
	絶縁抵抗計	3112		日置(株)										

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配 線 点 検 票 (設備名 自動火災報知設備 )								
名 称	パラシオもがみ				防 火 管 理 者	_____		
所 在	天童市鎌田2-1-17				立 会 者	_____		
点検種別	○ 総 合		点検年月日	年 月 日 ~ 令和 2 年 7 月 2 8 日				
点 検 者 氏名 [REDACTED]	点 検 者 所 属 会 社		社 名 (株)三立 山形営業所		TEL 023-681-6577			
			住 所		山形市大字船町1342-4			
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容		
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
総 合			点 検					
専 用 回 路				○				
○ 開 閉 器 ・ 遮 断 器				○				
ヒ ュ ー ズ 類				/				
絶 縁 抵 抗			常用 100 MΩ	非 常 MΩ	○			
耐 熱 保 護				○				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	絶縁抵抗計	3112		日置(株)				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配線点検票 (設備名 ガス漏れ火災警報 )																
名称	パラシオもがみ				防火 管理者	_____										
所在	天童市鎌田2-1-17				立会者	_____										
点検種別	総合		点検年月日	_____年 _____月 _____日 ~ 令和 2年 7月 28日												
点検者 氏名	[REDACTED]		点検者 所属会社	社名 (株)三立 山形営業所		TEL 023-681-6577										
			住所	山形市大字船町1342-4												
点検項目			点検結果			措置内容										
			種別・容量等の内容	判定	不良内容											
総合点検																
専用回路					○											
開閉器・遮断器					○											
ヒューズ類					○											
絶縁抵抗			常用 100MΩ	非常 MΩ	○											
耐熱保護					/											
備考																
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名								
	絶縁抵抗計	3112		日置(株)												

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

防 排 煙 制 御 設 備 点 検 票 (防火扉・シャッター・ダクト・  
垂れ壁・非常錠・その他)

名 称	パラシオもがみ			防 火 管 理 者	_____
所 在	天童市鎌田2-1-17			立 会 者	_____
点検種別	機器・総合		点検年月日	_____年 ____月 ____日～令和 2年 7月 28日	
点 検 者 氏名	_____		点 検 者	社名 (株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577	
			所属会社	住所 山形市大字船町1342-4	
点検設備名	連動制御器	連 動 制 御 盤 連 動 操 作 盤 操 作 盤	製造者名	能美防災 (株)	型 式 等
					FCSJ103-40LHP
					設 置 数
					1 台 台 台
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容	
機 器 点 検					
予備電源・ 非常電源 (内蔵型)	外 形	Ni-Cd蓄電池	○		
	表 示	DC24V 6.0Ah2010年	○		
連動 制御 装置	周囲の状況	1階 事務室	○		
	外 形	壁掛型	○		
	作動・確認表示装置		○		
	電 圧 計	27V	○		
	ス イ ッ チ 類		○		
	表 示		○		
予 備 品 等			○		
手 動 開 閉 装 置	周囲の状況		○		
	外 形		○		
自 動 起 動 装 置 感 知 器	外 形	確認灯付	○		
	感 知 区 域		○		
	適 応 性		○		
	機 能 障 害		○		
自 錠 動 装 閉 置	周囲の状況		/		
	外 形		/		
	取 付 状 態		/		
音 響 装 置	外 形	内蔵ブザー	○		
	取 付 状 態		○		

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

## 防排煙制御設備 (その2)

		機 器		点 検				
予備電源・非常電源内蔵型	端子電圧	DC27 V		○				
	切替装置			○				
	充電装置			○				
	結線接続			○				
連動制御器	スイッチ類			○				
	ヒューズ類	A		○				
	継電器			○				
	表示灯			○				
	結線接続			○				
	接地			○				
	附属装置			/				
	作動表示			○				
	確認表示			○				
	回路導通			/				
※ 手動開閉装置				○				
※ 自動起動装置	感知器	熱感知器		/				
		煙感知器		○				
※ 自動閉錠装置				/				
※ 音響装置				/				
		総 合		点 検				
同時作動				○				
煙感知器感度				○				
総 合 作 動				○				
配線	絶縁抵抗	電源回路		100 M Ω	○			
		感知回路		50 M Ω	○			
		制御回路		50 M Ω	○			
		附属回路		M Ω	/			
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加煙試験器	FTGJ001-Z	H36.3	能美防災(株)				
	感度試験器	FTD025		能美防災(株)				
	絶縁抵抗計	3112		日置(株)				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - ※印のあるものにあつては、(その3)設置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

## 防排煙制御設備点検票

(防火扉) シャッター・ダンパー

垂れ壁・非常錠・その他)

表示回路		設置数										総合点検		点検結果	措置内容		
番号 No.	名称	連動中継器	手動開閉装置	自動閉錠装置						音響装置	※煙感知器						
				自動感知器	起装置	防火扉	シャッター	ダンパー	垂れ壁		非常錠	その他	製造番号			感度濃度△	
																	熱感知器
1	1階 防火扉					1	1								○		
2	2階 防火扉					1	1								○		
3	3階 防火扉					1	1								○		
4	4階 防火扉					1	1								○		
1	3階防火ダンパー西										2					○	
2	3階防火ダンパー東										1					○	
3	4階防火ダンパー西										2					○	
4	4階防火ダンパー東										1					○	
5	塔屋ダンパー西										2					○	
6	塔屋ダンパー東										1					○	
合計						4	4				9						
備考	・ダンパーは、自動火災報知設備連動です。																

- 備考 1 点検結果の欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。  
 2 連動起動器の表示回路ごとに数量を記入すること。  
 3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。

支部長	副支部長	事務局長	事務局次長	事務局
別記様式第2		消防用設備等（特殊消防用設備）点検結果総括表		

# 機器点検

  
 (その1)

名称	パラシオもがみ	防火管理者	業務完了と認めてよろしいか伺います	
所在地	天童市鎌田2-1-17	点検実施責任者	表示登録会員番号 06-1-0015 (株)三立 山形営業所 山形市大字船町1342-4 TEL023-681-6577	
点検種別	<span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">機器点検</span> 総合点検 (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	年 月 日 ~ 令和 3年 1月 27日	
設備名	点検結果		措置内容	立会者
	判定	不良内容		
消火器具	良 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 1px;">不良</span>	粉末消火器22本が耐圧試験該当。要交換。 (3.0kg×18本、3.5kg×4本)	施設係・齊藤調査官に連絡済み。消火器を残すかについて施設係で検討中。不要となれば廃棄。全27本（内22本期限切れ）（期限切れでも、点検すれば使用可）	
屋内消火栓設備	良 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 1px;">不良</span>			
自動火災報知設備	良 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 1px;">不良</span>			
ガス漏れ火災警報設備	良 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 1px;">不良</span>			
漏電火災警報器	良 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 1px;">不良</span>			
消防機関へ通報する火災報知設備	良 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 1px;">不良</span>			
非常放送設備	良 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 1px;">不良</span>			

・消防用設備保守点検業務委託契約に基づく点検結果報告。

7月 --- 「総合点検」済み

1月 --- 「機器点検」⇒今日実施分

・点検結果は、消火器具不良であるが、今後について施設整備課(保)と検討中です。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。

3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者
	判 定	不 良 内 容		
避難器具	良・不良 ○			
誘導灯	良・不良 ○			
非常用電源 (自家発電設備)	良・不良 ○			
非常用電源 (蓄電池設備)	良・不良 ○			
防排煙設備	良・不良 ○			
	良・不良			
	良・不良			
	良・不良			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。  
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覧表

点 検 者					設 備 名	
住所	山形市大字船町1342-4			氏名	消火器具 自動火災報知設備 ガス漏れ火災警報設備 漏電火災警報器 消防機関へ通報する火災報知設備 非常放送設備 避難器具 誘導灯及び誘導標識 防排煙設備	
社名	(株)三立 山形営業所		電話番号	023-681-6577		
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事		講習受講年月
甲種	特類	年 月 日				年 月
甲・乙種	1類	年 月 日				年 月
甲・乙種	2類	年 月 日				年 月
甲・乙種	3類	年 月 日				年 月
甲・乙種	4類					
甲・乙種	5類					
乙種	6類					
乙種	7類					
備考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特種		年 月 日		年 月 日		
第1種		年 月 日		年 月 日		
第2種		年 月 日		年 月 日		

点 検 者					設 備 名	
住所	山形市大字船町1342-4			氏名	屋内消火栓設備 非常電源（自家発電設備） 非常電源（蓄電池設備）	
社名	(株)三立 山形営業所		電話番号	023-681-6577		
資格		消防設備士				
種類等		交付年月日	交付番号	交付知事		講習受講年月
甲種	特類	年 月 日				年 月
甲・乙種	1類	年 月 日				年 月
甲・乙種	2類	年 月 日				年 月
甲・乙種	3類	年 月 日				年 月
甲・乙種	4類					
甲・乙種	5類	年 月 日				年 月
乙種	6類					
乙種	7類	年 月 日			年 月	
備考						
資格		消防設備点検資格者				
種類等		交付年月日	交付番号	有効期限		
特種		年 月 日		年 月 日		
第1種						
第2種		年 月 日		年 月 日		

- 備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
- 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。
- 4 誘導灯及び誘導標識の点検を実施した者は、備考欄に電気工事士法（昭和35年法律第139号）第3条に規定する電気工事士免状又は電気事業法（昭和39年法律第170号）第44条第1項に規定する第一種電気主任技術者免状、第二種電気主任技術者免状若しくは第三種電気主任技術者免状のいずれかの免状の種類、交付番号及び交付年月日を記載すること。（第二種消防設備点検資格者の免状の交付を受けている者を除く。）

消 火 器 具 点 検 票										1階～塔屋	
名 称	パラシオもがみ							防 火 管 理 者	_____		
所 在	天童市鎌田2-1-17							立 会 者	_____		
点検種別	機器点検	点検年月日		年 月 日～令和 3年 1月27日							
点 検 者	氏名 [REDACTED]	点 検 者		社名 (株)三立 山形営業所				TEL 023-681-6577			
		所属会社		住所 山形市大字船町1342-4							
点 検 項 目		点 検 結 果						措 置 内 容			
		消 火 器 の 種 別									
		A	B	C	D	E	F				判 定
機 器 点 検											
設置 状 況	設 置 場 所	○						○			
	設 置 間 隔	○						○			
	適 応 性	○						○			
	耐 震 措 置	/						/			
	表 示 ・ 標 識	○						○			
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○			
	安 全 栓 の 封	○						○			
	安 全 栓	○						○			
	使用済みの表示装置	○						○			
	押し金具・レバー等	○						○			
	キ ャ ッ プ	○						○			
	ホ ー ス	○						○			
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○			
	指 示 圧 力 計	○						○			
	圧 力 調 整 器	/						/			
	安 全 弁	/						/			
	保 持 装 置	○						○			
	車 輪 (車載式)	/						/			
ガス導入管 (車載式)	/						/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 の 内 部 等 機 能	本体容器 ・ 内筒等	本体容器	○							○	
		内筒等	/							/	
		液面表示	/							/	
	消 薬 火 剤	性 状	○							○	
		消火薬剤量	○							○	
	加圧用ガス容器	○							○		
	カッター・押し金具	○							○		
	ホース	○							○		
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/							/		
	指示圧力計	○							○		
	使用済みの表示装置	/							/		
	圧力調整器	/							/		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	○							○		
	粉上り防止用封板	○							○		
	パッキン	○							○		
サイホン管・ガス導入管	○							○			
ろ過網	/							/			
放射能力	○							○			
消火器の耐圧性能	22							×	総括表参照		
簡易消 火用具	外 形	/							/		
	水 量 等	/							/		
備 考	1階-8本      1階屋外-6本      2階-4本      3階-4本 4階-4本      RF-1本										
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名			
	キャップスパナ			日本ドライ							
	クランプ台			日本ドライ							
	秤			ヤマト							

器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数
外観粉末加圧・蓄圧式	27	27	27	0	0
機能粉末加圧・蓄圧式	27	1	1	0	0

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

屋内消火栓設備点検票						
名称	パラシオもがみ				防火 管理者	_____
所在	天童市鎌田2-1-17				立会者	_____
点検種別	機器・総合		点検年月日	年 月 日 ~令和 3年 1月 27日		
点検者	氏名	点検者 所属会社		社名	(株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577	
				住所	山形市大字船町1342-4	
点検 設備名	ポンプ	製造者名 (株)荏原製作所		電動機	製造者名 東芝	
		型式等 40MSFU8 53.7F			型式等 IK-20325098	
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
水 源	貯水槽	種別	床下コンクリート水槽		○	
	水量		3.402 ▶		○	
	水状				○	
	給水装置		ボールタップ式		○	
	水位計				/	
	圧力計				/	
	バルブ類				○	
加 圧 送 水 装 置	ポンプ 機 の 制 御 装 置	周囲の状況	屋外ポンプ室		○	
		外形	壁掛専用		○	
		表示			○	
		電圧計・電流計	210 V 15 A		○	
		開閉器・スイッチ類			○	
		ヒューズ類	5,10 A		○	
		継電器			○	
		表示灯			○	
		結線接続			○	
		接地			○	
予備品等			○			

備考

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

加 圧 送 水 方 式 装 置	ポ ン プ	起 動	直 接 操 作 部	周 囲 の 状 況	屋外ポンプ室	○			
				外 形		○			
				表 示		○			
				機 能		○			
		装 置	遠 隔 操 作 部	周 囲 の 状 況		/			
				外 形		/			
				表 示		○			
				機 能	専用 <u>兼用</u>	○			
		プ	開 閉 装 置	起 動 用 水 圧	圧力スイッチ	設定圧力	/		
					起動用圧力タンク		/		
					機 能	作動圧力	/		
		機	電 動	外 形		○			
	回 転 軸			1420RP/m	○				
	軸 受 部				○				
	軸 継 手			フランジ式	○				
	機 能				○				
	ポ ン プ	式	外 形	40φ×300 <sub>v</sub> /m×80m ×3.7KW	○				
			回 転 軸	1500RP/m	○				
			軸 受 部		○				
			グ ラ ン ド 部		○				
			<u>連成計</u> ・ 圧力計		○				
			性 能	0.68Mpa 150 <sub>v</sub> /min	○				
	装 置	呼 水	呼 水 槽	100 <sub>v</sub>	○				
			バ ル ブ 類		○				
			自 動 給 水 装 置	ボールタップ式	○				
			減 水 警 報 装 置	電極式	○				
			フ ー ト 弁		○				
	性 能 試 験 装 置		○						
	高 架 水 槽 方 式		/						
	圧 力 水 槽 方 式		/						
	減 圧 の た め の 措 置		/						

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

配管等	管		管継手		○			
	支持金具		つり金具		○			
	バルブ類				○			
	ろ過装置				/			
屋内消火栓箱等	消火栓箱		周囲の状況	1階～4階 廊下	○			
			外形	埋込型 12基	○			
			表示		○			
	ホース	外形	1号消火栓	ホースノズル径 m × 本 mm	/			
			易操作1号消火栓・2号消火栓・広範囲型2号消火栓	ホースノズル径 1 m × 9～3本 mm	○			
	ノズル	操作	操作性		○			
			ホースの耐圧性能		/			
	消火栓開閉弁				○			
	表示灯		専用	兼用	○			
	始動表示灯				○			
	使用方法の表示				○			
	降下装置	周囲の状況			/			
		外形			/			
		表示灯			/			
		表示機			/			
耐震措置		フレキシブルメタルチューブ		○				
総 合 点 検								
ポンプ方式	起動性能等	加圧送水装置		/				
		表示・警報等		/				
		電動機の運転電流	A	/				
	運転状況			/				
	放水圧力			/				
	放水量		▼ /min	/				
高架水槽方式・ 圧力水槽方式	放水圧力			/				
	放水量		▼ /min	/				
	減圧のための措置			/				
備考	締切運転時		0.87 MPa	10.8A				
	流量試験時		0.67 MPa	14.8A				
	放水運転時							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	ピトーゲージ	40101		新明計器				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票						
名 称	パラシオもがみ				防 火 管 理 者	_____
所 在	天童市鎌田2-1-17				立 会 者	_____
点検種別	機器・総合	点検年月日	年 月 日 ~ 令和 3 年 1 月 2 7 日			
点 検 者	氏名	点 検 者 所属会社	社名	(株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577		
			住所	山形市大字船町1342-4		
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者名 能美防災 (株)				
		型式等 受第15~7~1号 FCSJ103-40LHP 2011年製				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器		点 検				
予備電源 (内蔵型) 非常電源	外形表示	Ni-Cd 蓄電池	○			
	端子電圧	DC 24V 6Ah 2010年	○			
	※端 子 電 圧	27 V	○			
	※切 替 装 置	自動切替方式	○			
	※充 電 装 置	トリクル充電方式	○			
	※結 線 接 続	コネクタ式	○			
受 信 機	周囲の状況	1階 事務室	○			
	外形表示	壁掛型複合盤	○			
	警戒区域の表示装置	P-1 18/20	○			
	電 圧 計	27 V	○			
	スイッチ類		○			
	ヒューズ類	A	○			
	※継 電 器		○			
	表 示 灯		○			
	通 話 装 置		○			
	※結 線 接 続		○			
中 継 器	接 地	D種	○			
	附 属 装 置		/			
	※火災表示等	蓄 積 式		○		
		アナログ式		/		
		二 信 号 式		/		
		そ の 他		/		
	※注 意 表 示		○			
回 路 導 通		○				
設 定 表 示 温 度 等		/				
感 知 器 作 動 等 の 表 示		○				
予 備 品 等		○				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 知 器	外 形		○			
	感 状 況	警 戒 部 分		○		
		感 知 区 域		○		
		適 応 性		○		
		機 能 障 害		○		
	※ 熱 感 知 器	※ スポット型	差動(定温(再)熱アラーム)	○		
		分 布 型	空 気 管 式	/		
			熱電対式・熱半導体式	/		
	器	感 知 線 型		/		
		※ 煙 感 知 器	※ スポット型	イオン(光電)アラーム	○	
分 離 型				/		
※ 炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/			
※ 多信号感知器・複合式感知器			/			
遠隔試験機能を有する感知器		○				
発 信 機	周 囲 の 状 況	1階～4階 廊下	○			
	外 形	P-1	○			
	表 示		/			
	機 能	押しボタン・送受話器	○			
音 響 装 置	表 示 灯		○			
	外 形	DC 24V 150mm	○			
	取 付 状 態		○			
	音 圧 等		○			
鳴 動 方 式	一斉区分相互再鳴動	○				
※ 蓄 積 機 能		○				
※ 二 信 号 機 能		/				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。  
 7 票中の※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自 動 試 験 機 能	予備電源・非常電源			○				
	受信機の火災表示			/				
	受信機の注意表示			/				
	受信機・中継器の制御機能・電路			○				
	感知器			○				
	感知器回路・ベル回路			/				
無線機能			/					
総 合 点 検								
同時作動			/					
※煙感知器等の感度			/					
地区音響装置の音圧			/					
※総合作動			/					
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	H34. 8月	能美防災(株)	絶縁抵抗計	3112		日置(株)
	加煙試験器	FTGJ001-Z	H36. 3月	能美防災(株)				
	感度試験器	FTD025		能美防災(株)				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警戒区域		感知器												※地区音響装置	※受信機	点検結果			
番号 No.	名称	差動式			定温式		※熱アナログ式スポット型	※煙式											
		※分布型		スポット型	スポット型	※感知線型		スポット型			分離型								
		空気管式	熱電対式					熱半導体式	イオン化式	光電式		イオン化アナログ式	光電アナログ式				光電式		光電アナログ式
										非蓄積	蓄積			非蓄積	蓄積	非蓄積	蓄積		
1	事務室. ロビー				9	2				2							1	1	○
2	厨房. レストラン				7	6											1	1	○
3	ラウンジ. 脱衣室				5	5			2								3	1	○
4	2階会議室				5				1								1	1	○
5	3階ホール. ロビー				1	1			1								1	1	○
6	2階宴会場				8	3											1	1	○
7	3階和室食堂				6	7											1	1	○
8	3階客室北ホール				6	2			1								1	1	○
9	3階客室南				20	7			1								1	1	○
10	4階従業員室				5	8			1								1	1	○
11	4階客室北ホール				6	2			1								1	1	○
12	4階客室南				19	8			1								1	1	○
合計					97	51			11								14	12	
備考																			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。
- 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
- 3 ※印のあるもので不良のものは、(3) に機器ごとの点検結果を記入すること。
- 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
- 5 警戒区域の感知器の個数が 1 の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警戒区域		感知器												※地区音響装置	※受信機	点検結果	
番号 No.	名称	差動式			定温式		※熱アナログ式スポット型	※煙式									
		※分布型			スポット型	スポット型		スポット型			分離型						
		空気管式	熱電対式	熱半導体式				イオン化式	光電式		イオン化アナログ式	光電アナログ式	光電式				光電アナログ式
									非蓄積	蓄積			非蓄積	蓄積	非蓄積	蓄積	
13	塔屋				1											1	○
14	E L V機械室											2					○
15	ロビー. 階段											1					○
16	階段西											2					○
17	階段東											2					○
18	塔屋階段											1					○
合計					1							8				/	
備考																	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。  
 3 ※印のあるもので不良のものは、(3)に機器ごとの点検結果を記入すること。  
 4 点検結果欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。  
 5 警戒区域の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

ガス漏れ火災警報設備点検票							
名 称	パラシオもがみ				防 火 管 理 者	_____	
所 在	天童市鎌田2-1-17				立 会 者	_____	
点検種別	機器・総合		点検年月日	年 月 日 ~ 令和 3年 1月 27日			
点 検 者	氏名	点 検 者 所属会社	社名	(株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577			
			住所	山形市大字船町1342-4			
点 検 設 備 名	受信機	製造者名	能美防災 (株)		中継器	製造者名	能美防災 (株)
		型式等	FCSJ103-40-LHP			型式等	ARP-011-3D
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検							
予備電源・非常電源 (内蔵型)	外形	N i - C d 蓄電池	○				
	表示	DC 24V 6.0Ah	○				
	端子電圧	27 V	○				
	切替装置	自動切換方式	○				
	充電装置	トリクル充電方式	○				
	結線接続		○				
受 信 機 ・ 中 継 器	周囲の状況	1階 事務室	○				
	外形	壁掛型複合盤	○				
	表示		○				
	警戒区域の表示装置	3 / 3	○				
	電圧計	27 V	○				
	スイッチ類		○				
	ヒューズ類	A	○				
	継電器		○				
	表示灯		○				
	通話装置		/				
	結線接続		○				
	接地		○				
	附属装置		/				
	ガス漏れ表示		○				
回路導通		○					
故障表示		○					
予備品等		○					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ガス漏れ検知器	外	形		○				
	警戒部分	未警戒部分		○				
		設置場所・設置位置		○				
	状況	適応性		○				
		機能障害		○				
作動等			○					
警報装置	音声警報装置	外	形	検知器内蔵ブザー	○			
		取付状況			○			
		増幅器・操作部			/			
	音圧等			/				
検知区域警報装置	ガス漏れ表示灯			○				
	検知区域	外形		○				
		取付状態		○				
		音圧等		○				
鳴動区域			○					
総 合 点 検								
同時作動				/				
検知区域警報装置				dB	/			
総合作動				/				
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加ガス試験器			ヤザキ				
	普通騒音計	4010		日本科学工業				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



漏電火災警報器点検票						
名称	パラシオもがみ			防火 管理者	_____	
所在	天童市鎌田2-1-17			立会者	_____	
点検種別	(機器) 総合	点検年月日	_____年 _____月 _____日 ~ 令和 3年 1月 27日			
点検者	氏名 [REDACTED]	点検者 所属会社	社名	(株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577		
			住所	山形市大字船町1342-4		
点検設備名	受信機	製造者名	泰和電気工業(株)		製造者名	泰和電気工業(株)
		型式等	漏受第1-4-1号		変流器	型式等
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
受信機	周囲の状況	屋外電気室	○			
	外形	(1級) 2級	○			
	表示		○			
	電源表示灯		○			
	スイッチ類		○			
	ヒューズ類	1.0A	○			
	試験装置		○			
	表示灯		○			
	結線接続		○			
	接地		○			
	感度調整装置	設定値 100mA	○			
予備品等		/				
変流器	外形	屋外型	○			
	表示	互換性型	○			
	未警戒		○			
	容量	100A	○			
音響装置	外形	内蔵ブザー	○			
	取付状態	事務室複合盤	○			
	音圧等		○			
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置	周囲の状況		/			
	外形		/			
	定格電流容量	A	/			
	作動状況		/			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

		総 合 点 検							
作	動 範 囲	-	%~+	%	/				
漏	電 表 示 灯				/				
音	響 装 置 の 音 圧			d B	/				
漏電火災警報器の作動と連動して電流の遮断を行う装置					/				
備 考									
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	
	指示騒音計	4010		日本科学工業					
	漏電試験器	MG-1		松下電工 (株)					
	絶縁抵抗計	3112		日置(株)					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消防機関へ通報する火災報知設備点検票						
名称	パラシオもがみ				防火管理者	_____
所在	天童市鎌田2-1-17				立会者	_____
点検種別	機器		点検年月日	年 月 日 ~ 令和 3 年 1 月 2 7 日		
点検者	氏名 [REDACTED]	点検者	社名 (株)三立 山形営業所		TEL 023-681-6577	
		所属会社	住所 山形市大字船町1342-4			
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
火 災 予 備 電 源	外形	鉛蓄電池	○			
	表示	12V 0.8Ah	○			
	結線接続		○			
	電圧	12 V	○			
	切替装置	自動	○			
	充電装置	トリクル充電	○			
通 報 本 体	周囲の状況		○			
	外形	壁掛型	○			
	表示		○			
	ヒューズ類	A	○			
	予備品等		○			
	起動機能	手動起動装置		○		
		連動起動機能		○		
	優先通報機能			○		
	通報頭出し機能			○		
	手動起動装置優先機能			○		
蓄積音声情報機能			○			
再呼出し機能			○			
通話機能等 (特定火災 通報装置を 除く。)	蓄積音声情報 送出後の呼返し		○			
	不応答時の通報 継続		○			
	切替		○			
通話終了後の 呼返し			○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

火災通報装置	本体	通話機能等 (特定火災通報装置に限る。)	ハンズフリー通話への移行		/			
			切替		/			
			電話回線の保持		/			
		モニター機能			/			
	遠隔起動装置	周囲の状況			/			
		外形			/			
		表示			/			
		機能			/			
	回線終端装置等	外形			/			
		予電 備源	外形		/			
回線終端装置等との接続				/				
切替装置				/				
	充電装置			/				
消防機関へ通報する火災報知設備	発信機	周囲の状況			/			
		外形			/			
	機能	押しボタン			/			
		連動起動機能			/			
	結線接続				/			
	標識	標識板	外形			/		
常夜灯				/				
標識灯				/				
備考	SDE204F (株)大興電機製作所 2003年製							
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	火災通報装置用 試験装置	ANTS-101		(財)日本消防設 備安全センター				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

非常警報器具及び設備点検票						
名称	パラシオもがみ				防火 管理者	_____
所在	天童市鎌田2-1-17				立会者	_____
点検種別	機器・総合	点検年月日	_____年 ____月 ____日 ~ 令和 3年 1月 27日			
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	(株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577		
	[REDACTED]		住所	山形市大字船町1342-4		
点検設備名	操作部	製造者名 松下通信工業		増幅器	製造者名 松下通信工業	
	複合装置	型式等 WL-7500			型式等 WK-800	
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機器点検						
非常電源 (内蔵型)	外形	Ni-Cd蓄電池	○			
	表示	DC 24V 6.0Ah	○			
	端子電圧	DC28V	○			
	切替装置	自動切換方式	○			
	充電装置	トリクル充電方式	○			
	結線接続		○			
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周囲の状況	/			
	機	外形	/			
		表示	/			
		機能	/			
	操作部・複合装置	外形	/			
		表示	/			
		電圧計	V	/		
		スイッチ類	/			
		ヒューズ類	A	/		
	ベル・サイレン	継電器	/			
		表示灯	/			
		結線接続	/			
		接地	/			
	予備品等	/				
ベル・サイレン	外形	/				
	取付状態	/				
	音圧等	/				
鳴動方式	一斉区分相互再鳴動	/				
表示灯	/					

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

起 動 装 置	周 囲 の 状 況	1階 事務室	○		
	外 形		○		
	押 し ボ タ ン 等		○		
	発 信 機 ・ 非 常 電 話		/		
放 送 幅 器 等 備	自 動 火 災 報 知 設 備 と の 連 動	自 火 報 ベ ル カ ッ ト	○		
	周 囲 の 状 況	1階 事務室	○		
	外 形	自 立 型	○		
	表 示		○		
	電 圧 計	28V	○		
	ス イ ッ チ 類		○		
	保 護 板		○		
	ヒ ュ ー ズ 類	5.0 A	○		
	継 電 器		○		
	計 器 類		○		
	表 示 灯		○		
	結 線 接 続		○		
	接 地		○		
	回 路 選 択		○		
設 備	2 以 上 の 操 作 部 等		/		
	遠 隔 操 作 器 の 連 動		/		
	非 常 用 放 送 切 替		○		
	※地震動予報等に係る放送切替		/		
等	回 路 短 絡		○		
	音 声 警 報 音		/		
	火 災 音 信 号		○		
	マ イ ク ロ ホ ン		○		
ス ピ ー カ ー	予 備 品 等		○		
	外 形		○		
	取 付 状 態		○		
	音 圧 等		○		
表	鳴 動 方 式	一斉区分相互再鳴動	○		
	音 量 調 整 器		○		
警 鐘 ・ ゴ ン グ 等	表 示 灯		○		
	周 囲 の 状 況		/		
	外 形		/		
	機 能		/		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 票中※印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。



避 難 器 具 点 検 票 避難ハッチ							
名 称	パラシオもがみ				防 火 管 理 者	_____	
所 在	天童市鎌田2-1-17				立 会 者	_____	
点検種別	(機器)・総合		点検年月日	年 月 日 ~ 令和 3年 1月 27日			
点 検 者	氏名	点 検 者		社 名	(株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577		
		所属会社		住 所	山形市大字船町1342-4		
設 置 階	4階	3階	2階				
設 置 場 所	西側	西側	西側				
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容		
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容			
機 器 点 検							
周 囲 の 状 況	設 置 場 所	西側ベランダ		○			
	操 作 面 積 等			○			
	開 口 部	800×800		○			
	降 下 空 間			○			
	避 難 空 地			○			
標 識	FL 20W		○				
器 具	避 難 は し ご	縦 棒		○			
		横 さん		○			
		突 子		○			
	緩 降 機	結 合 部 等		○			
		可 動 部	外 形 能		○		
			機 能		○		
本 体	つ り 下 げ 金 具	つり下げ金具		○			
		調 速 機	外 形 能		/		
			機 能		/		
	す べ り 台	調 速 機 の 連 結 部		/			
		ロ ー プ		/			
		着 用 具		/			
す べ り 棒	ロープと着用具の緊結部		/				
	底 板 及 び 側 板		/				
	す べ り 面 の 勾 配		/				
	手 す り		/				
避 難 ロ ー プ	す べ り 棒		/				
	ロ ー プ 本 体		/				
		結 合 部		/			
	つり下げ金具		/				

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

器 具 本 体	避 難 橋	床板・手すり等		／				
		接 合 部		／				
		可 動 部	外 形	／				
	機 能		／					
	避 難 用 タ ラ ン プ	踏み板・手すり等		／				
		接 合 部		／				
		可 動 部	外 形	／				
	機 能		／					
	救 助 袋	本体布及び展張部材		／				
		縫 い 合 せ 部		／				
		保護装置 <small>(斜降式の救助袋に限る。)</small>		／				
		可 動 部	接 合 部	／				
外 形	／							
取 付 具 ・ 支 持 部	取 付 具		○					
	可 動 部		○					
	支 持 部		○					
	固 定 環		／					
	ハ ッ チ	上 蓋		○				
		下 蓋		○				
使用 方法 の 表 示		○						
格 納 状 況	格 納 箱		／					
	格 納 状 況		○					
総 合 点 検								
器 具 の 取 付 け 等				／				
降 下				／				
格 納				／				
備 考								
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	トルクレンチ	DB3		トーニチ				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

誘導灯及び誘導標識点検票1～4階									
名 称	パラシオもがみ				防 火 管理者	_____			
所 在	天童市鎌田2-1-17				立会者	_____			
点検種別	○ 機 器 ○	点検年月日	年 月 日～令和 3年 1月 27日						
点 検 者 氏名 [REDACTED]	点 検 者 所属会社	社名 (株)三立 山形営業所		TEL 023-681-6577					
		住所 山形市大字船町1342-4							
点 検 項 目		点 検 結 果				措 置 内 容			
		種別・容量等の内容			判 定			不 良 内 容	
		避難口	通 路	客 席					
機 器 点 検									
誘 導 灯	○ 外箱・表示面 ○	種 類	○	○	/	○			
		視認障害等	○	○	/	○			
		外 形	○	○	/	○			
	非常電源 (内蔵型)	表 示	○	○	/	○			
		外 形	○	○	/	○			
		表 示	○	○	/	○			
	光	機 能	○	○	/	○			
		点 検 ス イ ッ チ	○	○	/	○			
		ヒ ュ ー ズ 類	○	○	/	○			
	結 線 接 続	結 線 接 続	○	○	/	○			
信号装置等		外 形	/	/	/	/			
		結 線 接 続	/	/	/	/			
	機 能	/	/	/	/				

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。



非常電源（自家発電設備）点検票（設備名屋内消火栓設備）						
名称	パラシオもがみ				防火管理者	_____
所在	天童市鎌田2-1-17				立会者	_____
点検種別	(機器)・総合	点検年月日	_____年 ____月 ____日～令和 3年 1月 27日			
点検者	氏名	点検者 所属会社	社名	TEL 023-681-6577		
	_____		住所	山形市大字船町1342-4		
点検設備名	原動機	製造者名	ヤマテージェル(株)		発電機	製造者名 (株) 日立製作所
		型式等	4TN82L-RGH			型式等
点検項目		点検結果			措置内容	
		種別・容量等の内容	判定	不良内容		
機 器 点 検						
設 置 状 況	周囲の状況	屋外 自家発電気室	○			
	区画等	キュービクル式 <del>キュービクル式以外</del>	○			
	水の浸透		○			
	換気	自然 (機械)	○			
	照明		○			
	標識	屋外 自家発電機室	○			
表	示		○			
自 家 発 電 装 置	(原動機)・(発電機)		○			
	冷却装置	ラジエータ、配管等	ラジエーター	○		
		冷却ファン		○		
	潤滑油類	オイルパン検油棒 4/4		○		
	その他の付属機器類		○			
始 動 装 置	※始動用蓄電池設備			○		
	始動用空気設備	外形		/		
		空気だめ		▼	/	
		潤滑油類		/		
	始動用燃料		○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

制 御 装 置	周囲の状況	屋外 自家発電機室	○		
	発電機盤	据え置き型	○		
	自動始動盤		○		
	補機盤		○		
	電源表示灯		○		
	表示灯		○		
	開閉器・遮断器	NFB-75A	○		
	ヒューズ類	10A	○		
継電器		○			
保護装置		○			
計器類		○			
燃料容器等	外形	別置タンク	○		
	燃料貯蔵量種類	2号軽油6/6	▼	○	
冷却水タンク	外形	ラジエーター式	○		
	水量	LLC 入り	▼	○	
排気筒	周囲の状況	外部放出	○		
	外形	断熱保護	○		
	貫通部	スリーブ	○		
配管		○			
結線接続		○			
接地	第3種	○			
始動性能		○			
運転性能	運転状況		○		
	換気		○		
停止性能	手動停止		○		
	自動停止		○		
耐震措置	ストッパー有り	○			
予備品等		○			

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

総 合 点 検								
接 地 抵 抗	種	Ω	/					
絶 縁 抵 抗		MΩ	/					
自家発電装置の接続部			/					
始 動 装 置	※始動用蓄電池設備		/					
	始動用空気圧縮設備		▼	/				
	始 動 補 助 装 置		/					
保 護 装 置			/					
※※ 運 転 性 能	負 荷 運 転		kW	/				
	内 部 観 察 等			/				
切 替 性 能	運 転 切 替 性 能			/				
	※蓄電池切替性能			/				
	始動用燃料切替性能			/				
備 考	電気主任技術者 氏名及び番号 負荷運転又は内部観察等の最終実施年月（ 2020 年 7 月） 実負荷設備名 屋内消火栓設備 2020年7月 実負荷試験による負荷運転結果 定格出力24KW 運転時間20分 出力4.1KW 電圧200V 電流12A							
	製造者名 (株)日立製作所 1992年製 形式 Q2SDE-30C							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名
	回 転 計							
	ス ト ッ プ ° ウ ァ ッ チ							
	電 気 温 度 計							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。  
 7 票中※※印のあるものは、当該点検項目の最終実施年月を備考欄に記入し、別表第24第2項(6)に規定する運転性能の維持に係る予防的な保全策が講じられている場合は、当該保全策を講じていることを示す書類を添付すること。

非常電源（蓄電池設備）点検票 （設備名屋内消火栓設備）						
名称	パラシオもがみ				防火管理者	_____
所在	天童市鎌田2-1-17				立会者	_____
点検種別	機器・総合		点検年月日	_____年 _____月 _____日～令和 3年 1月27日		
点検者	氏名 [REDACTED]		点検者 所属会社	社名 (株)三立 山形営業所		TEL 023-681-6577
				住所 山形市大字船町1342-4		
点検 設備名	蓄電池	製造者名 新神戸		充電装置	製造者名 林製作所	
		型式等 HS-120-6E			型式等 L12H200C-N	
	逆変換 装置	製造者名		直交変換 装置	製造者名	
		型式等			型式等	
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機 器 点 検						
設 置 状 況	周囲の状況		屋外発電機室	○		
	区画等		キュービクル式 キュービクル式以外	○		
	水の浸透			○		
	換気		自然 機械	○		
	照明			○		
	標識			○		
蓄 電 池	外形		12 V 120 Ah	○		
	表示		浮動13.8	○		
	電解液		1240～	○		
	減液警報用電極			/		
	液漏れ警報用電極			/		
	総電圧		13.6 V	○		
	セル電圧		2.25～2.26 V	○		
	負荷容量		始動用セルモーター	○		
均等充電			○			

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

充電装置	外形	起動14.0 V A	○		
	表示		○		
	開閉器・遮断器	NFB×1	○		
	交流入力電圧	1φ 210 V	○		
	トリクル・ <u>浮動</u> 定電流定電圧充電電圧	トリクル <u>浮動</u> 12.7 V 定電流定電圧	○		
	均等充電電圧	13.8V	○		
	出力電流	A	○		
	負荷電圧	13.2V	○		
	負荷電流	A	○		
	自動充電切替		○		
接地	第3種	○			
逆変換装置	外形	V kVA	/		
	表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
	周波数	Hz	/		
接地		/			
直交変換装置	外形		/		
	表示		/		
	開閉器・遮断器		/		
	交流入力電圧	V	/		
	充電電圧	V	/		
	充電電流	A	/		
	交流出力電圧	V	/		
	交流出力電流	A	/		
接地		/			
結線接続		○			

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

ポ ン プ	外 形		○					
	性 能		○					
タ ン ク ・ 配 管 等			○					
制 御 装 置			○					
耐 震 措 置			○					
予 備 品 等			○					
総 合 点 検								
接 地 抵 抗		種 類	Ω	/				
絶 縁 抵 抗			MΩ	/				
容 量				/				
切 替 装 置				/				
電 圧 計 ・ 周 波 数 計				/				
警 報 動 作				/				
減 液 警 報 装 置				/				
液 漏 れ 警 報 装 置				/				
電 圧 調 整 範 囲				/				
負 荷 電 圧 補 償 装 置				/				
タ イ マ ー				/				
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格							
	確認事項 ・ 均等充電実施							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校正年月日	製 造 者 名
	テスター							
	比重計							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A4 とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

防 排 煙 制 御 設 備 点 検 票 (防火扉・シャッター・ダクト・ 垂れ壁・非常錠・その他)										
名 称	パラシオもがみ						防 火 管 理 者	_____		
所 在	天童市鎌田2-1-17						立 会 者	_____		
点検種別	(機器)・総合		点検年月日	年 月 日～令和 3年 1月 27日						
点 検 者 氏名	氏名 [REDACTED]		点 検 者 所属会社	社名(株)三立 山形営業所 TEL 023-681-6577			住所 山形市大字船町1342-4			
				製造者名	能美防災(株)	型 式 等	FCSJ103-40LHP	設 置 数	1 台	
点検設備名	連動制御器	連 動 制 御 盤	連 動 操 作 盤	操 作 盤	製造者名	能美防災(株)	型 式 等	FCSJ103-40LHP	設 置 数	1 台
点 検 項 目			点 検 結 果				措 置 内 容			
			種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容					
機 器 点 検										
(予備電源・非常電源(内蔵型))	外 形	Ni-Cd蓄電池		○						
	表 示	DC24V 6.0Ah2010年		○						
連 動 制 御 器	周 围 の 状 況	1階 事務室		○						
	外 形	壁掛型		○						
	(作動)・確認表示装置			○						
	電 圧 計	27V		○						
	ス イ ッ チ 類			○						
	表 示			○						
予 備 品 等			○							
手 動 開 閉 装 置	周 围 の 状 況			○						
	外 形			○						
自 動 起 動 装 置	感 知 器	外 形	確認灯付	○						
		感 知 区 域		○						
		適 応 性		○						
		機 能 障 害		○						
自 錠 装 置	周 围 の 状 況			/						
	外 形			/						
	取 付 状 態			/						
音 響 装 置	外 形	内蔵ブザー		○						
	取 付 状 態			○						

- 備考
- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

防排煙制御設備 (その2)

		機 器 点 検						
予備電源・非常電源内蔵型	端子電圧	DC27 V		○				
	切替装置			○				
	充電装置			○				
	結線接続			○				
連動制御器	スイッチ類			○				
	ヒューズ類	A		○				
	継電器			○				
	表示灯			○				
	結線接続			○				
	接地			○				
	附属装置			/				
	作動表示			○				
	確認表示			○				
回路導通			/					
※ 手動開閉装置				○				
※ 自動起動装置	感知器	熱感知器			/			
		煙感知器			○			
※ 自動閉錠装置				/				
※ 音響装置				/				
総 合 点 検								
同時作動				/				
煙感知器感度				/				
総合作動				/				
配線	絶縁抵抗	電源回路	M Ω	/				
		感知回路	M Ω	/				
		制御回路	M Ω	/				
		附属回路	M Ω	/				
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加煙試験器	FTGJ001-Z	H36.3	能美防災(株)				
	感度試験器	FTD025		能美防災(株)				
	絶縁抵抗計	3112		日置(株)				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。  
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 5 ※印のあるものにあつては、(その3)設置数欄に表示回路ごとの数量を記入すること。

## 防 排 煙 制 御 設 備 点 検 票

(防火扉) シャッター・ダンパー

垂れ壁・非常錠・その他)

表示回路		設 置 数										総合点検		点 検 結 果	措 置 内 容	
番 号 No.	名 称	連 動 中 継 器	手 動 開 閉 装 置	自動起装置		自動閉錠装置					音 響 装 置	※煙感知器				
				熱 感 知 器	煙 感 知 器 イ オ ン 化 式	防 火 扉	シ ャ ッ タ ー	ダ ン パ ー	垂 れ 壁	非 常 錠		其 他 ( )	製 造 番 号			感 度 濃 度 △ V
1	1階 防火扉				1	1									○	
2	2階 防火扉				1	1									○	
3	3階 防火扉				1	1									○	
4	4階 防火扉				1	1									○	
1	3階防火ダンパー西							2							○	
2	3階防火ダンパー東							1							○	
3	4階防火ダンパー西							2							○	
4	4階防火ダンパー東							1							○	
5	塔屋ダンパー西							2							○	
6	塔屋ダンパー東							1							○	
合 計					4	4		9								
備 考	・ダンパーは、自動火災報知設備連動です。															

- 備考 1 点検結果の欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良事項および措置内容は、措置内容欄に記入すること。記入できない場合「備考」欄に詳細を記入する。  
 2 連動起動器の表示回路ごとに数量を記入すること。  
 3 ※印のあるもので不良のものは、製造番号を記入すること。





お客さま番号 S-21071

建物名 警察共済組合 パラシオもがみ

号機	2			
お問い合わせ番号	0007-8052			

## 結果・お知らせ

### 《保全記録》

◇号機：2 （お問い合わせ番号：0007-8052） 2021年03月03日 ～ 2021年03月30日

緊急対応 03/22

### 《保全計画》（凡例 専：専門技術者点検 / 品：品質検査（定期検査））

お問い合わせ番号	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0007-8052	専品	専	専	専	専	専	専	専	専	専	専	専

※保全計画におきましては目安時期を表示しておりますので、状況により変更させていただく場合があります。



支部長	副支部長	事務局長	事務局次長	事務局
/	/	●	●	● ● ●

業務完了と認めてよろしいか伺います

## 保守点検結果報告書

2年9月7日

警察共済組合山形県支部長 殿

 ヤマケンビルチケットサービス株式会社

〒990-0822 山形市北山形二丁目1

代表取締役 庄司時

TEL 023-644-2112 FAX 023-644-3700

次の保守点検業務につき、作業を完了したので報告いたします。

業務の種別・件名	機械設備 保守点検業務
現場名	パラシオもがみ
作業年月日	令和2年8月25日
保守点検の要領	給湯暖房機器点検
添付書類(有)	点検結果報告書
修理・部品を要する等 その他の必要な事項	報告書に記載 (次ページ)

報告者

検印	検印	作成
●	●	●

支配人

## 作業内容

・真空温水ヒーターNo.1・No.2

バーナー部分分解清掃点検実施しました。

現在運転に支障はありません。

## 指摘事項

両ヒーター抽気用電磁弁若干動作不良です。

交換をお勧めします。

(以前からの指摘事項)

電極棒摩耗及び制御盤バックアップ電池が切れています。

交換をお勧めします。

制御盤内にある時計用の電池。

障害を検知すると日時を記憶する仕様になっている。

電池切れのため、停電を伴う作業時に日時の設定が一旦消えてしまうが、作業終了後に再設定しているので特に問題ない。

2019. 12. 5 ヤマケン 氏に確認

# バコティンヒーター [油焚] ( )点検報告書

納入先名

パラシオ かがみ 御中

下記の通り点検を実施致しましたので御報告申し上げます。

実施年月日	西暦 2020年 8月 25日
依頼先名	
実施社名	ヤマケンビルテックサービス(株)
実施者名	[Redacted]
拠 点 名	山形

型 式	号 機	(缶・製) 番	燃 焼 時 間	燃 料	封 印 No.
KSPAN-200BL	No-1		65987.8 (12508) Hr	灯油	

□ 欄 点 検 結 果    ○ 良    △ 要 交 換    E 交 換    F 補 修    A 調 整    C 清 掃    T 増 締    × 不 良    / 無 し

<p>■ 本体関係</p> <p>○ 真空度表示 88℃にて圧力計 - 38 cmHg</p> <p>○ 水位</p> <p>○ 水頭圧 (給湯)</p> <p>○ 水頭圧 (暖房)</p> <p>○ 水頭圧 ( )</p> <p>○ 火炉 煤付着有無</p> <p>○ 煙管 水管煤付着有無</p> <p>○ 前部煙室 排ガス漏れ</p> <p>○ 後部煙室 排ガス漏れ</p> <p>○ 圧力計動作</p> <p>○ 水面観察 消耗・漏れ</p>	<p>■ 制御装置</p> <p>○ サーミスタ表示温度 (TH) THL1・THL2</p> <p>○ サーミスタ表示温度 TH1・TH2・THE・THF</p> <p>○ [ J ] 制御盤</p> <p>○ 温度調節器 設定 [ 85 ] °C</p> <p>○ ランプ類 L</p> <p>○ ブザー BZ</p> <p>○ 燃焼時間確認 HM</p> <p>○ 押釦スイッチ PB</p> <p>○ ヒューズ F</p>	<p>■ 燃焼装置</p> <p>○ 電磁接触器接点摩耗 Mg</p> <p>○ 過電流継電器動作 Tbrly</p> <p>○ 火災検知器汚れ</p> <p>○ 火災検知器 IRD動作</p> <p>○ ダンパーモータ開閉動作 DM</p> <p>○ リミットスイッチ動作 CMI~CM</p> <p>○ 油電磁弁状況 VM V</p> <p>○ 点火トランス動作 IGT</p> <p>○ バーナーモータ絶縁 BM</p> <p>○ インバーター動作</p> <p>○ バーナーノズル汚れ</p> <p>○ 点火電極棒 汚れ・損傷</p> <p>○ 点火ケーブル損傷</p> <p>○ 燃料ポンプ状況 GFS-VEA</p> <p>○ ポンプモーター絶縁</p> <p>○ 送風機状況</p> <p>○ ディフューザ 汚れ・損傷</p> <p>○ ストレナ (Yスト・オイルポンプ) 詰り</p> <p>○ カップリング状況</p> <p>○ 燃料圧力計状況</p> <p>○ フレキシブルチューブ漏れ</p> <p>○ 火災視窓汚れ ST-45K No. 911332-05</p>	<p>■ 熱交換器の状況</p> <p>○ 流 量 (給湯) (暖房) ( )</p> <p>○ 出力検討 (給湯) (暖房) ( )</p>	<p>■ ボイラ廻りの状況</p> <p>○ 電圧 ( ) Vアース ( ) V</p> <p>○ 本体アース</p> <p>○ ドラフトダンパー/10レギュレータ</p> <p>○ 逆し弁漏れ</p> <p>○ 循環ポンプ漏れ</p> <p>○ 吸気状況</p> <p>○ 出入口弁開閉確認</p>
<p>■ 抽気装置</p> <p>○ 逆止弁 漏れ・固着</p> <p>○ 三方電磁弁・二方電磁弁動作 S V</p> <p>○ 抽気ポンプ動作 V P</p> <p>○ " (ダイヤフラム・弁) 劣化</p> <p>○ 抽気配管 変形・損傷</p> <p>○ 抽 気 真空作成</p> <p>○ 抽気回数 (23466回)</p> <p>○ 最終状況確認</p>	<p>■ 安全装置</p> <p>○ 圧力スイッチ動作</p> <p>○ 水位不足用温度ヒューズ LS</p> <p>○ 過熱防止用温度ヒューズ TS</p> <p>○ 溶解栓 変形・劣化</p> <p>○ 異常消火</p> <p>○ 感震装置動作</p>	<p>■ その他点検項目</p> <p>○ S I 換算数値 1.0kgf/cm<sup>2</sup>G = 0.09807MPa 1.0mmAq = 9.8Pa 1.0mmHg = 0.133kPa</p>		

( 燃 焼 調 整 記 録 )

ダンパー開度	/ 10	Hi	Lo	→Hi	Lo	3.3	炉 内 圧	Pa	Hi	Lo	→Hi	Lo	全カ→半カ移行	良 □ ・ 否 □
油 圧	MPa	Hi	Lo	→Hi	Lo	0.85	煙導ドラフト	Pa	Hi	Lo	→Hi	Lo	振 動 燃 焼	良 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 否 □
O <sub>2</sub> ・(eO <sub>2</sub> )	%	Hi	Lo	→Hi	Lo	4.2	インバーター	HZ	Hi	Lo	→Hi	Lo	明 抵 抗	K Ω    Hi    Lo
ス モ ーク	No.	Hi	Lo	→Hi	Lo		着火状況	良 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 否 □				暗 抵 抗	K Ω	
排ガス温度	°C	Hi	Lo	→Hi	Lo	379	ウインドBOX圧	Pa	Hi	Lo	→Hi	Lo	ノズルサイズ	G/h    Hi    Lo 20

60°

( 点 検 検 取 )

点 検 内 容	バーナー部分分解清掃及び各所点検実施しました。		部品番号	品 名	数量	有償/無償	
	現在運転に支障はありません。		使 用 部 品				有・無
	抽気用電磁弁、若干動作不良です。						有・無
	電極棒摩耗、及びバッテリー電池が切れました。						有・無
	交換を依頼致します。						有・無
							有・無
						有・無	
<b>完 成 証 明</b>							
本報告書記載の通り点検、調整、修理を実施致しましたので、ご承認願います。							
西暦                      年                      月                      日							
印							

株式会社 日本サーモエナー

# バコティンヒーター [油焚]( )点検報告書

納入先名

ハロシオ もがみ 御中

下記の通り点検を実施致しましたので御報告申し上げます。

実施年月日	西暦 2020年 8月 25日
依頼先名	
実施社名	ヤマケンビルテック サービス (株)
実施者名	XXXXXXXXXX
拠 点 名	山形

型 式	号 機	(缶・製) 番	燃 焼 時 間	燃 料	封 印 No.
KSAN-200BL	No. 2		57113.7 (22853) Hr	灯油	

欄 点検結果     良     要交換    E 交換    F 補修    A 調整    C 清掃    T 増締    × 不良    / 無し

<p>■ 本体関係</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 真空度表示 83℃にて加圧力計 - 38 MPa</p> <p><input type="checkbox"/> 水位</p> <p><input type="checkbox"/> 水頭圧 (給湯)</p> <p><input type="checkbox"/> 水頭圧 (暖房)</p> <p><input type="checkbox"/> 水頭圧 ( )</p> <p><input type="checkbox"/> 火炉 横付着有無</p> <p><input type="checkbox"/> 煙管 水管煤付着有無</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 前部煙室 排ガス漏れ</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 後部煙室 排ガス漏れ</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 圧力計動作</p> <p><input type="checkbox"/> 水面視感 消耗・漏れ</p>	<p>■ 制御装置</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> サーミスタ表示温度 (TH1・THL1・THL2)</p> <p><input type="checkbox"/> サーミスタ表示温度 TH1・TH2・THE・THF</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> [J] 制御盤</p> <p><input type="checkbox"/> 温度調節器 設定 [ 85 ]℃</p> <p><input type="checkbox"/> ランプ類 L</p> <p><input type="checkbox"/> ブザー BZ</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 燃焼時間確認 HM</p> <p><input type="checkbox"/> 押釦スイッチ PB</p> <p><input type="checkbox"/> ヒューズ F</p>	<p>■ 燃焼装置</p> <p><input type="checkbox"/> 電磁接触器接点摩耗 Mg</p> <p><input type="checkbox"/> 過電流継電器動作 Thry</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 火災検知器汚れ</p> <p><input type="checkbox"/> 火災検知器 IRD動作</p> <p><input type="checkbox"/> ダンパーモータ開閉動作 DM</p> <p><input type="checkbox"/> リミットスイッチ動作 CMI~CM</p> <p><input type="checkbox"/> 油電磁弁状況 VM V</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 点火トランス動作 IGT</p> <p><input type="checkbox"/> バーナーモータ絶縁 BM</p> <p><input type="checkbox"/> インバーター動作</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> バーナーノズル汚れ</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 点火電極棒 汚れ・損傷</p> <p><input type="checkbox"/> 点火ケーブル損傷</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 燃料ポンプ状況 GFS-YEA</p> <p><input type="checkbox"/> ポンプモーター絶縁</p> <p><input type="checkbox"/> 送風機状況</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ディフューザ 汚れ・損傷</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ストレナ (Yスト・オイルポンプ) 詰り</p> <p><input type="checkbox"/> カップリング状況</p> <p><input type="checkbox"/> 燃料圧力計状況</p> <p><input type="checkbox"/> フレキシブルチューブ漏れ</p> <p><input type="checkbox"/> 火災視感汚れ PT-45K</p>	<p>■ 蒸気換器の状況</p> <p><input type="checkbox"/> 流 量 (給湯) (暖房) ( )</p> <p><input type="checkbox"/> 出力検計 (給湯) (暖房) ( )</p>
		<p>■ ボイラ廻りの状況</p> <p><input type="checkbox"/> 電圧 ( ) Vアース ( ) V</p> <p><input type="checkbox"/> 本体アース</p> <p><input type="checkbox"/> ドラフトダンパー/10レギュレータ</p> <p><input type="checkbox"/> 逃し弁漏れ</p> <p><input type="checkbox"/> 循環ポンプ漏れ</p> <p><input type="checkbox"/> 吸気状況</p> <p><input type="checkbox"/> 出入口弁開閉確認</p>	
<p>■ 抽気装置</p> <p><input type="checkbox"/> 逆止弁 漏れ・固着</p> <p><input type="checkbox"/> 三方電磁弁・二方電磁弁動作 SV</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 抽気ポンプ動作 VP</p> <p>    " (ダイヤフラム・弁) 劣化</p> <p><input type="checkbox"/> 抽気配管 変形・損傷</p> <p><input type="checkbox"/> 抽 気 真空作成</p> <p><input type="checkbox"/> 抽気回数 (5102回)</p> <p><input type="checkbox"/> 最終状況確認</p>		<p>■ 安全装置</p> <p><input type="checkbox"/> 圧力スイッチ動作</p> <p><input type="checkbox"/> 水位不足用温度ヒューズ LS</p> <p><input type="checkbox"/> 過熱防止用温度ヒューズ TS</p> <p><input type="checkbox"/> 溶解栓 変形・劣化</p> <p><input type="checkbox"/> 異常消火</p> <p><input type="checkbox"/> 感震装置動作</p>	

( 燃 焼 調 整 記 録 )

ダンパー開度	/10	Hi	Lo	→Hi	Lo 3	炉 内 圧	Pa	Hi	Lo	→Hi	Lo	全力→半力移行	良 <input type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
油 圧	MPa	Hi	Lo	→Hi	Lo 0.85	煙導ドラフト	Pa	Hi	Lo	→Hi	Lo	振 動 燃 焼	良 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>
O <sub>2</sub> ・(CO <sub>2</sub> )	%	Hi	Lo	→Hi	Lo 4.4	インバーター	HZ	Hi	Lo	→Hi	Lo	明 抵 抗	KΩ Hi Lo
ス モ ーク	No.	Hi	Lo	→Hi	Lo	着火状況		良 <input checked="" type="checkbox"/> ・ 否 <input type="checkbox"/>				暗 抵 抗	KΩ
排ガス温度	℃	Hi	Lo	→Hi	Lo 292	ウインドBOX圧	Pa	Hi	Lo	→Hi	Lo	ノズルサイズ	G/h Hi Lo 0.5

60°

( 点 検 検 収 )

点 検 内 容	ヒーター部分清掃及び各部点検実施済み。  現在運転に異常は有りません。  抽気用電磁弁、若干動作不良あり。 電極棒摩耗、及びバッテリー電池が切れたため、 交換をお勧めします。	使 用 部 品	部 品 番 号	品 名	数 量	有償/無償
		有・無				有・無
		有・無				有・無
		有・無				有・無
		有・無				有・無
		有・無				有・無
<p style="font-size: 1.2em; font-weight: bold;">完 成 証 明</p> <p>本報告書記載の通り点検、調整、修理を実施致しましたので、ご承認願います。</p> <p style="text-align: right;">西暦      年      月      日</p>						ご 承 認
						印

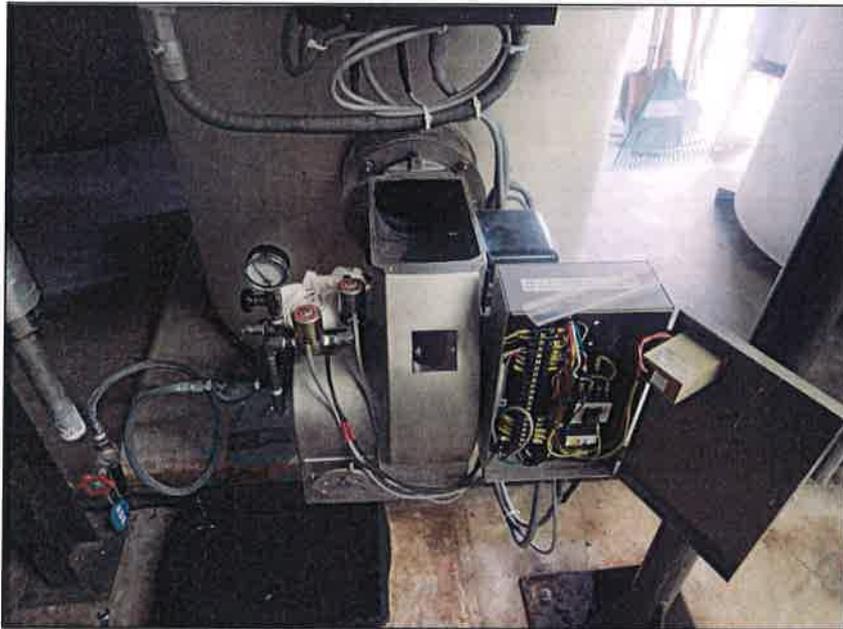


No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.1温水ヒーター

作業前



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.1温水ヒーター

作業中



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.1温水ヒーター

バーナー部品類

清掃前



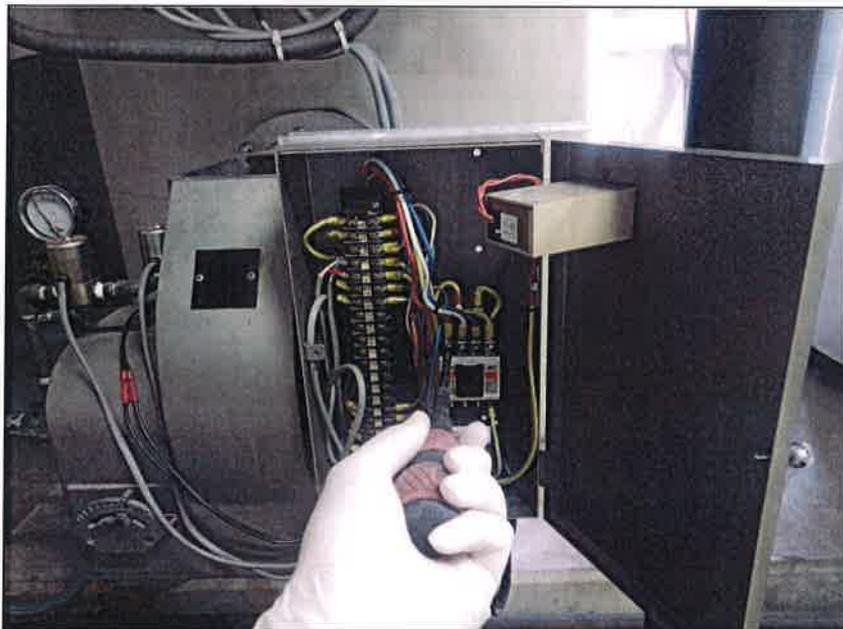
No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.1温水ヒーター

パーナー部品類

清掃後



No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.1温水ヒーター

電装品類

点検中



No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.1温水ヒーター

抽気装置類

点検中



No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.1温水ヒーター

溶解栓

点検中



No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.1温水ヒーター

圧力計

点検中



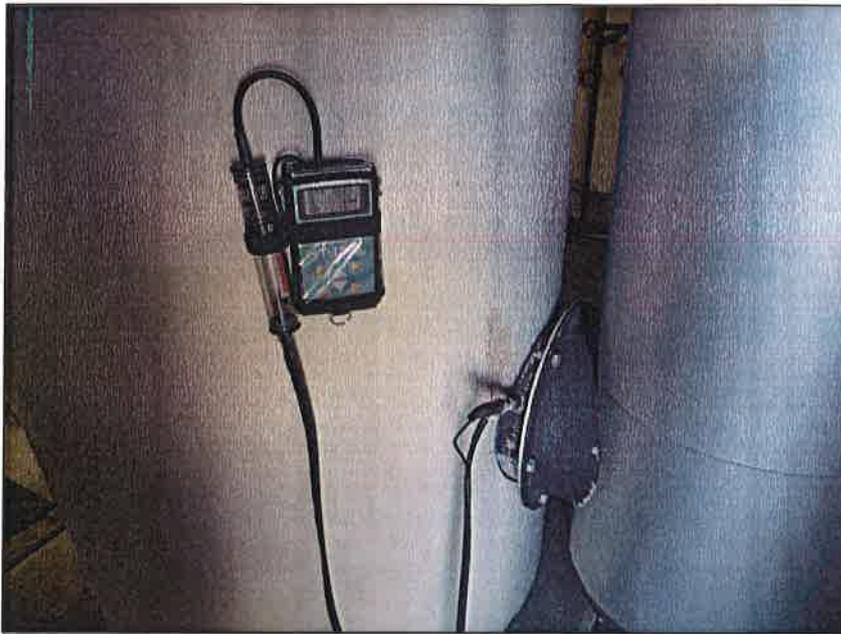
No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.1温水ヒーター

制御盤

点検中



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.1温水ヒーター

燃焼ガス

測定中



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.1温水ヒーター

作業完了

余白

No.

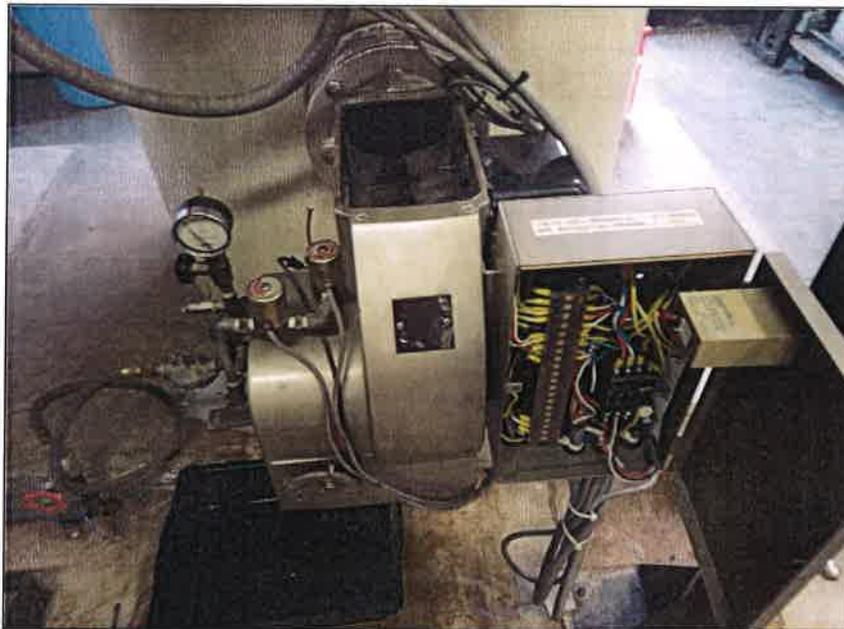


No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.2温水ヒーター

作業前



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.2温水ヒーター

作業中



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.2温水ヒーター

バーナー部品類

清掃前



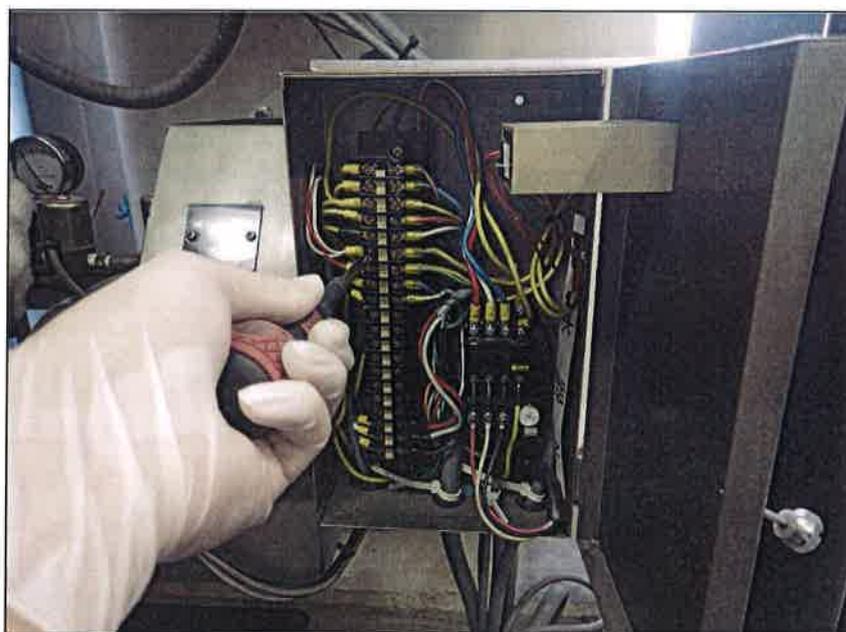
No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.2温水ヒーター

バーナー部品類

清掃後



No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.2温水ヒーター

電装品類

点検中



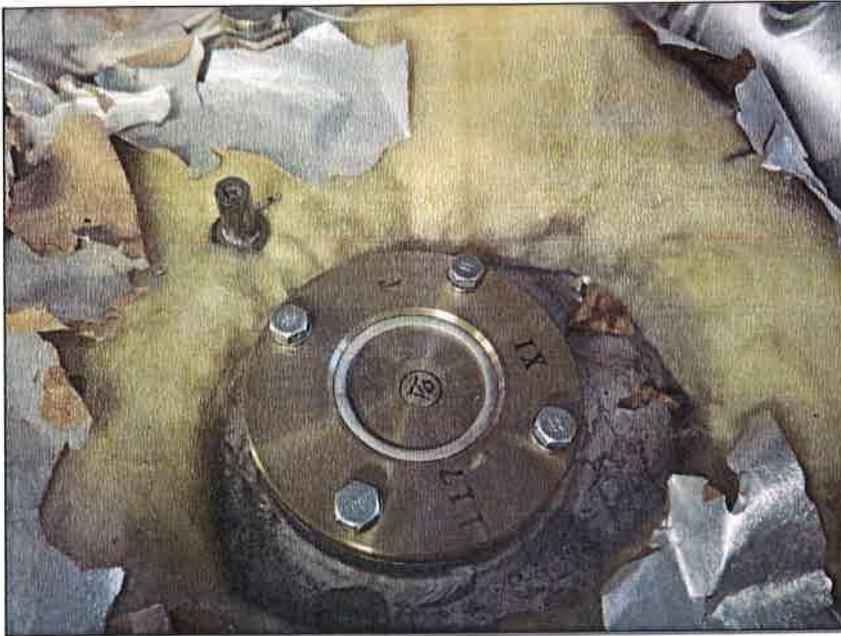
No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.2温水ヒーター

抽気装置類

点検中



No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.2温水ヒーター

溶解栓

点検中



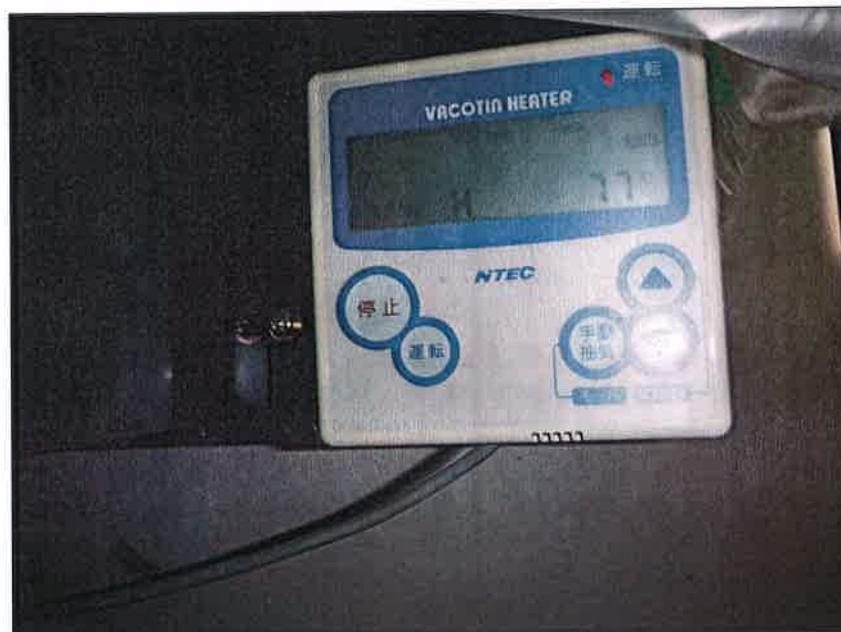
No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.2温水ヒーター

圧力計

点検中



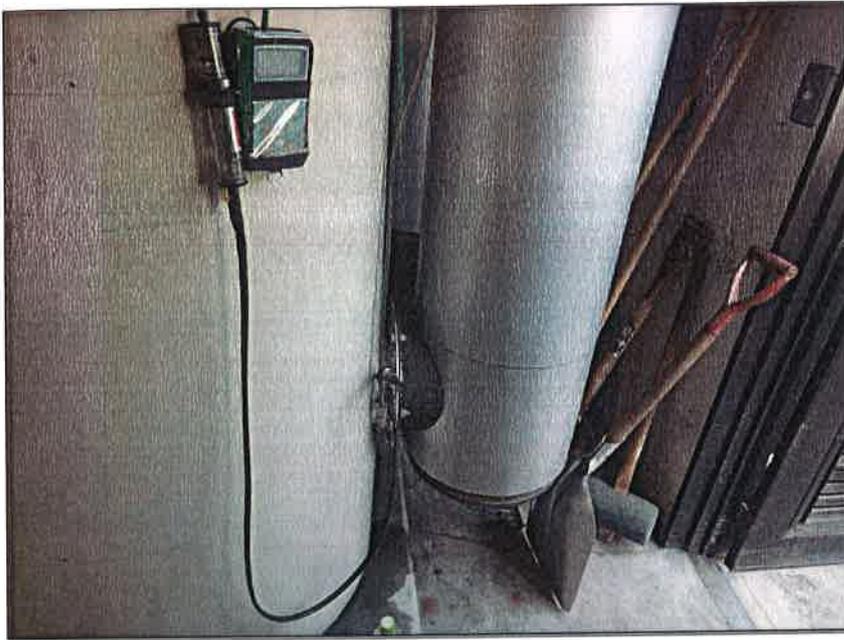
No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.2温水ヒーター

制御盤

点検中



No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.2温水ヒーター

燃焼ガス

測定中



No.

パラスオもがみ  
機械設備 保守点検業務

No.2温水ヒーター

作業完了

余白

No.

支部長	副支部長	事務局長	事務局長 次	事務局
/	/	●	●	● ●

業務完了と認めてよろ  
しいか伺います ●

## 保守点検結果報告書

2年6月1日

警察共済組合山形県支部長 殿

ヤマケンビルテックサービス株式会社



山形市北山形二丁目1番5号

※保守点検業務委託契約に基づく点検作業  
(エアコン点検と給湯暖房機器点検)

代表取締役 庄司時夫 ●

早急な修理が必要な不具合はありません。

023-644-2112 FAX 023-644-2110

次の保守点検業務につき、作業を完了したので報告いたします。

業務の種別・件名	機械設備 保守点検業務
現場名	パラシオもがみ
作業年月日	令和2年5月15日
保守点検の要領	エアコン点検
添付書類(有)	点検結果報告書
修理・部品を要する等 その他の必要な事項	報告書に記載 (次ページ)



報告者 [Redacted]

検印	検印	作成
	●	●

## 作業内容

- ・エアフィルター清掃作業実施しました。
- ・室内機及び室外機の点検作業実施しました。

## 指摘事項

2F月山 ルーバー駆動時に異音が出ます。修理が必要です。

様子見とします。

## 以前からの指摘事項

- ・下記箇所の室内機ファンが汚れています。  
風量不足が考えられます。清掃が必要です。

1階 ラウンジ

3階 301号室、3階廊下(東)

4階 401号室、4階廊下(西)、4階廊下(東)

・昨年度までと同じ。  
継続して稼働できているため、  
様子見としています。

- ・2F廊下 東西 ファンモーターから異音が出ます。修理が必要です。

# エアコン点検表 室内機

作業日  
作業者

令和2年5月15日

	部 屋 名	ラウンジ	食堂(北)	食堂(南)	事務室
	型 式	RPK-J112KT1	RPK-J80K1	RPK-J80K1	FDT45A8
	製 造 番 号	U4PW6550	U4PV8814	U4PV8812	945400044AP
	設 置 階	1 階	1 階	1 階	1 階
	使用冷媒	R22	R22	R22	R22
	その他				
1.	一 次 側 電 圧	○	○	○	○
2.	スイッチの発停状態	○	○	○	○
3.	ドレンパンの汚れ・変形	○	○	○	○
4.	ファンの異常音の有無	○	○	○	○
5.	コイルの汚れ・詰まり	ファン・注意✓	○	○	○
6.	エアフィルターの状態	清掃・○	清掃・○	清掃・○	清掃・○
7.	絶 縁 抵 抗	○	○	○	○
8.	吸込空気温度(℃)	21.2	20.4	18.9	18.5
9.	吹出空気温度(℃)	0.2	6.5	5.9	5.9
10.	備 考				

	部 屋 名	厨房(北)	厨房(南)	宿直室	休憩室
	型 式	FHGP80A	FHGP80A	SRKS184C-T	SRKS184C-T
	製 造 番 号	F001420	F001419-0801	230200089RR	230200086RR
	設 置 階	1 階	1 階	1 階	1 階
	使用冷媒	R410A	R410A	R22	R22
	その他	平成20年2月取付	平成20年2月取付		
1.	一 次 側 電 圧	○	○	○	○
2.	スイッチの発停状態	○	○	○	○
3.	ドレンパンの汚れ・変形	○	○	○	○
4.	ファンの異常音の有無	○	○	○	○
5.	コイルの汚れ・詰まり	○	○	○	○
6.	エアフィルターの状態	清掃・○	清掃・○	清掃・○	清掃・○
7.	絶 縁 抵 抗	○	○	○	○
8.	吸込空気温度(℃)	21.3	21.2	19.9	21.4
9.	吹出空気温度(℃)	3.8	2.7	7.3	8.9
10.	備 考				

	部 屋 名				
	型 式				
	製 造 番 号				
	設 置 階				
	使用冷媒				
	その他				
1.	一 次 側 電 圧				
2.	スイッチの発停状態				
3.	ドレンパンの汚れ・変形				
4.	ファンの異常音の有無				
5.	コイルの汚れ・詰まり				
6.	エアフィルターの状態				
7.	絶 縁 抵 抗				
8.	吸込空気温度(℃)				
9.	吹出空気温度(℃)				
10.	備 考				

記号内容    ○:正常    ×:異常    △:修理    □:調整

## エアコン点検表 室内機

作業日  
作業者

令和2年5月15日

部屋名	鳥海	月山	蔵王	サービスステーション
型式	RPK-J112KT1	RPK-J112KT1	RPK-J112KT1	AS-A285H
製造番号	U4RB7318	U4RB7324	U4PW6549	E041875
設置階	2階	2階	2階	2階
使用冷媒	R22	R22	R22	R410A
その他				平成28年9月取付
1. 一次側電圧	○	○	○	○
2. スイッチの発停状態	○	○	○	○
3. ドレンパンの汚れ・変形	○	○	○	○
4. ファンの異常音の有無	○	○	○	○
5. コイルの汚れ・詰まり	○	○	○	○
6. エアフィルターの状態	清掃・○	清掃・○	清掃・○	清掃・○
7. 絶縁抵抗	○	○	○	○
8. 吸込空気温度(℃)	25.819.3	16.4	20.1	20.6
9. 吹出空気温度(℃)	7.5	0.3	11.8	6.8
10. 備考		ルーバー駆動時 異音 ✓		

部屋名	会議室(北)	会議室(南)	2階廊下(東)	2階廊下(西)
型式	RAS-J224A1	RAS-J224A1	RPK-J112KT1	RPK-J112KT1
製造番号	U4RE8926	U4RE8926	U4RB7322	U4RB7317
設置階	2階	2階	2階	2階
使用冷媒	R22	R22	R22	R22
その他				
1. 一次側電圧	○	○	○	○
2. スイッチの発停状態	○	○	○	○
3. ドレンパンの汚れ・変形	○	○	○	○
4. ファンの異常音の有無	○	○	○	○
5. コイルの汚れ・詰まり	○	○	○	○
6. エアフィルターの状態	清掃・○	清掃・○	清掃・○	清掃・○
7. 絶縁抵抗	○	○	○	○
8. 吸込空気温度(℃)	19.5	20.3	19.5	21.9
9. 吹出空気温度(℃)	3.5	2.9	0.9	2.3
10. 備考			運転時異音 ✓ ルーバーなし	運転時異音 ✓

部屋名				
型式				
製造番号				
設置階				
使用冷媒				
その他				
1. 一次側電圧				
2. スイッチの発停状態				
3. ドレンパンの汚れ・変形				
4. ファンの異常音の有無				
5. コイルの汚れ・詰まり				
6. エアフィルターの状態				
7. 絶縁抵抗				
8. 吸込空気温度(℃)				
9. 吹出空気温度(℃)				
10. 備考				

記号内容    ○:正常    ×:異常    △:修理    □:調整

## エアコン点検表 室内機

作業日  
作業者

令和2年5月15日

部 屋 名		301号室	302号室	303号室	305号室
型 式		RAS-AJ36Z	AS-A256H	AS-A256H	AS-A256H
製 造 番 号		006709	E022512	E022413	E022405
設 置 階		3 階	3 階	3 階	3 階
使用冷媒		R410A	R32	R32	R410A
その他					平成31年4月取付
1.	一 次 側 電 圧	○	○	○	○
2.	スイッチの発停状態	○	○	○	○
3.	ドレンパンの汚れ・変形	○	○	○	○
4.	ファンの異常音の有無	○	○	○	○
5.	コイルの汚れ・詰まり	ファン・注意 <sup>✓</sup>	○	○	○
6.	エアフィルターの状態	清掃・○	清掃・○	清掃・○	清掃・○
7.	絶 縁 抵 抗	○	○	○	○
8.	吸込空気温度(℃)	19.5	17.5	17.6	17.6
9.	吹出空気温度(℃)	5.6	10.7	8.9	8.3
10.	備 考	ファンが汚れています。			

部 屋 名		306号室	307号室	308号室	サービスステーション
型 式		AS-A256H	RAS-AJ25E (W)	F28ATKS-W	RAS-25HRX
製 造 番 号		E022409	069620	9000113	871013
設 置 階		3 階	3 階	3 階	3 階
使用冷媒		R32	R32	R22	R410A
その他					平成16年1月取付
1.	一 次 側 電 圧	○	○	○	○
2.	スイッチの発停状態	○	○	○	○
3.	ドレンパンの汚れ・変形	○	○	○	○
4.	ファンの異常音の有無	○	○	○	○
5.	コイルの汚れ・詰まり	○	○	○	○
6.	エアフィルターの状態	清掃・○	清掃・○	清掃・○	清掃・○
7.	絶 縁 抵 抗	○	○	○	○
8.	吸込空気温度(℃)	17.9	21.6	19.1	18.2
9.	吹出空気温度(℃)	8.8	7.6	3.1	4.8
10.	備 考				

部 屋 名		3階廊下(西)	3階廊下(東)		
型 式		RPK-J71K1	RPK-J71K1		
製 造 番 号		U4PP5053	U4PP5067		
設 置 階		3 階	3 階		
使用冷媒		R22	R22		
その他					
1.	一 次 側 電 圧	○	○		
2.	スイッチの発停状態	○	○		
3.	ドレンパンの汚れ・変形	○	○		
4.	ファンの異常音の有無	○	○		
5.	コイルの汚れ・詰まり	○	ファン・注意		
6.	エアフィルターの状態	清掃・○	清掃・○		
7.	絶 縁 抵 抗	○	○		
8.	吸込空気温度(℃)	18.9	20.8		
9.	吹出空気温度(℃)	0.3	3.4		
10.	備 考		ファンが汚れています。		

記号内容    ○:正常    ×:異常    △:修理    □:調整

## エアコン点検表 室内機

作業日  
作業者

令和2年5月15日

部 屋 名	401号室	402号室	403号室	405号室
型 式	RAS-AJ36Z	F25ATKS-W	F22ATKS-W	AS-A256H
製 造 番 号	006708	9000118	0000231	E022408
設 置 階	4 階	4 階	4 階	4 階
使用冷媒	R410A	R22	R22	R32
その他	平成22年3月取付			平成28年6月取付
1. 一 次 側 電 圧	○	○	○	○
2. スイッチの発停状態	○	○	○	○
3. ドレンパンの汚れ・変形	○	○	○	○
4. ファンの異常音の有無	○	○	○	○
5. コイルの汚れ・詰まり	ファン・注意	○	○	○
6. エアフィルターの状態	清掃・○	清掃・○	清掃・○	清掃・○
7. 絶 縁 抵 抗	○	○	○	○
8. 吸込空気温度(℃)	18.9	20.7	18.6	16.5
9. 吹出空気温度(℃)	2.4	4.9	2.9	9.7
10. 備 考	ファンが汚れています。			

部 屋 名	406号室	407号室	4階廊下(西)	4階廊下(東)
型 式	AS-A256H	F32ATKS-W	RPK-J71K1	RPK-J71K1
製 造 番 号	E022402	0000118	U4PP5364	U4PP5092
設 置 階	4 階	4 階	4 階	4 階
使用冷媒	R32	R22	R22	R22
その他	2017年製			
1. 一 次 側 電 圧	○	○	○	○
2. スイッチの発停状態	○	○	○	○
3. ドレンパンの汚れ・変形	○	○	○	○
4. ファンの異常音の有無	○	○	○	○
5. コイルの汚れ・詰まり	○	○	ファン・注意	ファン・注意
6. エアフィルターの状態	清掃・○	清掃・○	清掃・○	清掃・○
7. 絶 縁 抵 抗	○	○	○	○
8. 吸込空気温度(℃)	20.0	20.1	21.5	17.3
9. 吹出空気温度(℃)	7.2	3.4	4.0	1.5
10. 備 考			ルーバー故障。 ファンが汚れています。	ルーバーなし ファンが汚れています。

部 屋 名	サービスステーション			
型 式	RAS-28HRX			
製 造 番 号	901661			
設 置 階	4 階			
使用冷媒	R410A			
その他	平成16年1月取付			
1. 一 次 側 電 圧	○			
2. スイッチの発停状態	○			
3. ドレンパンの汚れ・変形	○			
4. ファンの異常音の有無	○			
5. コイルの汚れ・詰まり	○			
6. エアフィルターの状態	清掃・○			
7. 絶 縁 抵 抗	○			
8. 吸込空気温度(℃)	18.5			
9. 吹出空気温度(℃)	6.0			
10. 備 考				

記号内容    ○:正常    ×:異常    △:修理    □:調整

# エアコン点検表 室外機

作業日  
作業者

令和2年5月15日

	部 屋 名	ラウンジ	食堂(北)	食堂(北)	事務室
	型 式	RAS-J112A1	RAS-J160A1		FDC45A8
	製 造 番 号	U4NX4951	U4RH6368		845400052AG
	使用冷媒	R22	R22		R22
	その他				
1.	一 次 側 電 圧	○	○		○
2.	本 体 の 異 常	○	○		○
3.	運 転 時 の 異 常	○	○		○
4.	圧 縮 機 の 異 常	○	○		○
5.	コイルの汚れ・詰まり	○	○		○
6.	送 風 機 の 異 常	○	○		○
7.	冷 媒 系 統 の 異 常	○	○		○
8.	電 装 品 関 係 の 異 常	○	○		○
9.	補 器 関 係 の 異 常	○	○		○
10.	備 考				

	部 屋 名	厨房(北)	厨房(南)	宿直室	休憩室
	型 式	RZYP160A		SRC184C	SRC184C
	製 造 番 号	A015326		275104932RR	2751049328RR
	使用冷媒	R410A		R22	R22
	その他				
1.	一 次 側 電 圧	○		○	○
2.	本 体 の 異 常	○		○	○
3.	運 転 時 の 異 常	○		○	○
4.	圧 縮 機 の 異 常	○		○	○
5.	コイルの汚れ・詰まり	○		○	○
6.	送 風 機 の 異 常	○		○	○
7.	冷 媒 系 統 の 異 常	○		○	○
8.	電 装 品 関 係 の 異 常	○		○	○
9.	補 器 関 係 の 異 常	○		○	○
10.	備 考				

	部 屋 名				
	型 式				
	製 造 番 号				
	使用冷媒				
	その他				
1.	一 次 側 電 圧				
2.	本 体 の 異 常				
3.	運 転 時 の 異 常				
4.	圧 縮 機 の 異 常				
5.	コイルの汚れ・詰まり				
6.	送 風 機 の 異 常				
7.	冷 媒 系 統 の 異 常				
8.	電 装 品 関 係 の 異 常				
9.	補 器 関 係 の 異 常				
10.	備 考				

記号内容    ○:正常    ×:異常    △:修理    □:調整

# エアコン点検表 室外機

作業日  
作業者

令和2年5月15日

部屋名	鳥海	月山	蔵王	サービスステーション
型式	RAS-J112A1	RAS-J112A1	RAS-J112A1	RAC-25HRX
製造番号	U4RH6123	U4RH6112	U4PD3593	829529
使用冷媒	R22	R22	R22	R410A
その他				
1. 一次側電圧	○	○	○	○
2. 本体の異常	○	○	○	○
3. 運転時の異常	○	○	○	○
4. 圧縮機の異常	○	○	○	○
5. コイルの汚れ・詰まり	○	○	○	○
6. 送風機の異常	○	○	○	○
7. 冷媒系統の異常	○	○	○	○
8. 電装品関係の異常	○	○	○	○
9. 補器関係の異常	○	○	○	○
10. 備考				

部屋名	会議室(北)	会議室(南)	2階廊下(東)	2階廊下(西)
型式	RAS-J224A1		RAS-J224A1	
製造番号	U4RE8926		U4RE8929	
使用冷媒	R22		R22	
その他				
1. 一次側電圧		○		○
2. 本体の異常		○		○
3. 運転時の異常		○		○
4. 圧縮機の異常		○		○
5. コイルの汚れ・詰まり		○		○
6. 送風機の異常		○		○
7. 冷媒系統の異常		○		○
8. 電装品関係の異常		○		○
9. 補器関係の異常		○		○
10. 備考				

部屋名				
型式				
製造番号				
使用冷媒				
その他				
1. 一次側電圧				
2. 本体の異常				
3. 運転時の異常				
4. 圧縮機の異常				
5. コイルの汚れ・詰まり				
6. 送風機の異常				
7. 冷媒系統の異常				
8. 電装品関係の異常				
9. 補器関係の異常				
10. 備考				

記号内容    ○:正常    ×:異常    △:修理    □:調整

# エアコン点検表 室外機

作業日  
作業者

令和2年5月15日

部 屋 名	301号室	302号室	303号室	305号室
型 式	RAC-AJ36Z	R22AKS	R22AKS	A0-A252
製 造 番 号	-	1000696	0000141	E005330
使用冷媒	R410A	R22	R22	R410A
その他				
1. 一 次 側 電 圧	○	○	○	○
2. 本 体 の 異 常	○	○	○	○
3. 運 転 時 の 異 常	○	○	○	○
4. 圧 縮 機 の 異 常	○	○	○	○
5. コイルの汚れ・詰まり	○	○	○	○
6. 送 風 機 の 異 常	○	○	○	○
7. 冷 媒 系 統 の 異 常	○	○	○	○
8. 電 装 品 関 係 の 異 常	○	○	○	○
9. 補 器 関 係 の 異 常	○	○	○	○
10. 備 考				

部 屋 名	306号室	307号室	308号室	サービスステーション
型 式	R22AKS	-	R28AKS	RAC-25HRX
製 造 番 号	0000179	-	0000142	893420
使用冷媒	R22	R22	R22	R410A
その他				
1. 一 次 側 電 圧	○	○	○	○
2. 本 体 の 異 常	○	○	○	○
3. 運 転 時 の 異 常	○	○	○	○
4. 圧 縮 機 の 異 常	○	○	○	○
5. コイルの汚れ・詰まり	○	○	○	○
6. 送 風 機 の 異 常	○	○	○	○
7. 冷 媒 系 統 の 異 常	○	○	○	○
8. 電 装 品 関 係 の 異 常	○	○	○	○
9. 補 器 関 係 の 異 常	○	○	○	○
10. 備 考				

部 屋 名	3階廊下(西)	3階廊下(東)		
型 式	RAS-J140A1			
製 造 番 号	U4RG1412			
使用冷媒	R22			
その他				
1. 一 次 側 電 圧	○			
2. 本 体 の 異 常	○			
3. 運 転 時 の 異 常	○			
4. 圧 縮 機 の 異 常	○			
5. コイルの汚れ・詰まり	○			
6. 送 風 機 の 異 常	○			
7. 冷 媒 系 統 の 異 常	○			
8. 電 装 品 関 係 の 異 常	○			
9. 補 器 関 係 の 異 常	○			
10. 備 考				

記号内容    ○:正常    ×:異常    △:修理    □:調整

# エアコン点検表 室外機

作業日  
作業者

令和2年5月15日

部屋名		401号室	402号室	403号室	405号室
型式		RAC-AJ36Z	R28AKS	-	R22AKS
製造番号		-	9000160	-	9000190
使用冷媒		R410A	R22	R22	R22
その他					
1.	一次側電圧	○	○	○	○
2.	本体の異常	○	○	○	○
3.	運転時の異常	○	○	○	○
4.	圧縮機の異常	○	○	○	○
5.	コイルの汚れ・詰まり	○	○	○	○
6.	送風機の異常	○	○	○	○
7.	冷媒系統の異常	○	○	○	○
8.	電装品関係の異常	○	○	○	○
9.	補器関係の異常	○	○	○	○
10.	備考				

部屋名		406号室	407号室	4階廊下(東)	4階廊下(東)
型式		-	R32AKS	RAS-J140A1	
製造番号		-	0000119	U4RG1413	
使用冷媒		R22	R22	R22	R22
その他					
1.	一次側電圧	○	○	○	○
2.	本体の異常	○	○	○	○
3.	運転時の異常	○	○	○	○
4.	圧縮機の異常	○	○	○	○
5.	コイルの汚れ・詰まり	○	○	○	○
6.	送風機の異常	○	○	○	○
7.	冷媒系統の異常	○	○	○	○
8.	電装品関係の異常	○	○	○	○
9.	補器関係の異常	○	○	○	○
10.	備考				

部屋名		サービスステーション		
型式		RAC-28HRX		
製造番号		034953		
使用冷媒		R410A		
その他				
1.	一次側電圧	○		
2.	本体の異常	○		
3.	運転時の異常	○		
4.	圧縮機の異常	○		
5.	コイルの汚れ・詰まり	○		
6.	送風機の異常	○		
7.	冷媒系統の異常	○		
8.	電装品関係の異常	○		
9.	補器関係の異常	○		
10.	備考			

記号内容    ○:正常    ×:異常    △:修理    □:調整

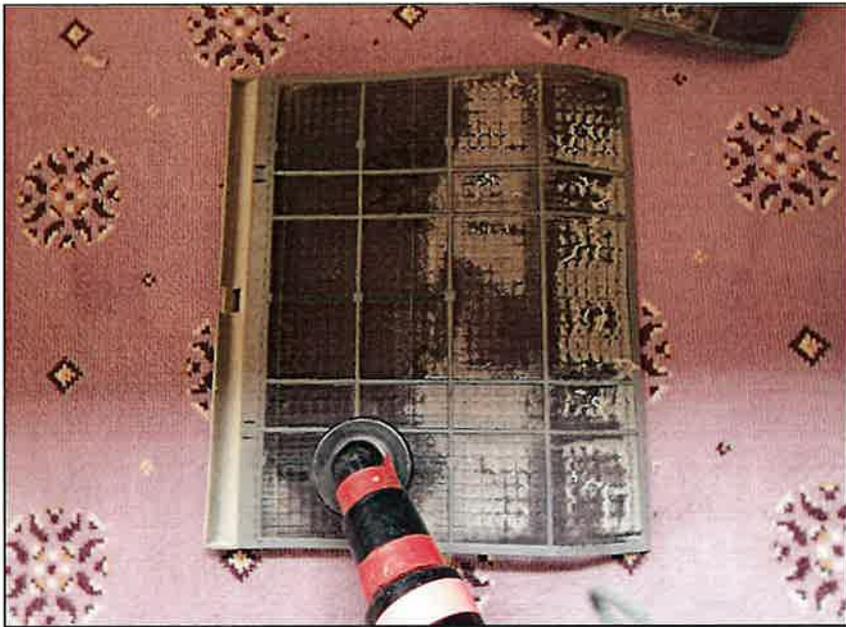


No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

フィルター

清掃前



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

フィルター

清掃中



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

フィルター

清掃後



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

フィルター

清掃前



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

フィルター

清掃中



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

フィルター

清掃後



No.

パナソニック  
機械設備 保守点検業務

室内機

ドレン通水確認



No.

パナソニック  
機械設備 保守点検業務

ドレン管

ドレン通水確認



No.

パナソニック  
機械設備 保守点検業務

室内機

点検中



No.

パシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

室内機

点検中



No.

パシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

室外機

点検中



No.

パシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

室外機

点検中



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

室外機

点検中



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

室外機

点検中

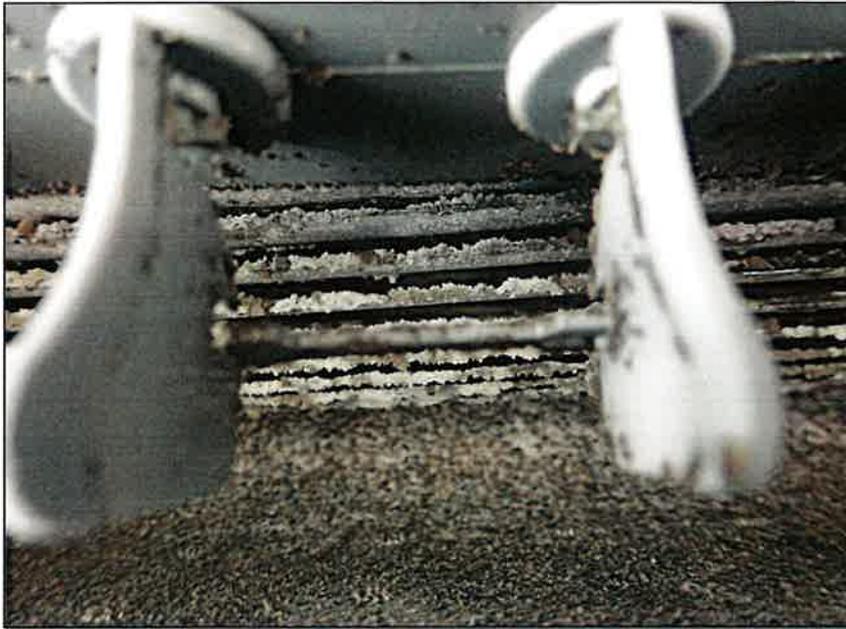


No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

室外機

点検中

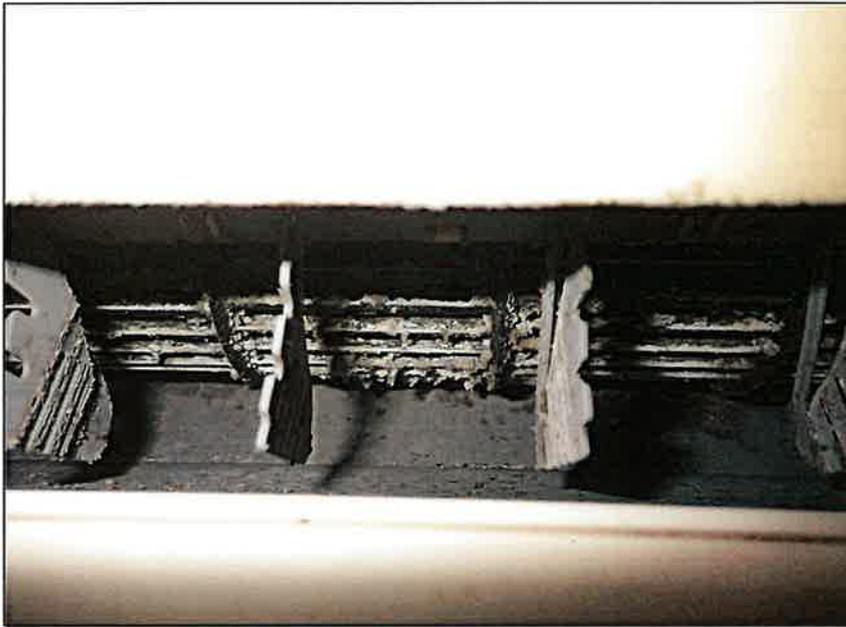


No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

室内機

ファン汚れ状況



No.

パラシオもがみ  
機械設備 保守点検業務

室内機

ファン汚れ状況



No.

建物設備点検票（元パラシオもがみ）

点検日時 令和2年10月2日（金）

1 冷暖房設備

点検者：	施設装備課員 2名
------	-----------

部屋名	管理人和室 図面No. 8 AR1	管理人和室	従業員室 5 図面No. 9 AR2
型式	SRKS184C-T	RAS-22HRX	SRK229-W
1. スイッチの発停状態	○	○	○
2. ファンの異常音の有無	×	○	○
3. 吸込空気温度（℃）	23.8℃	23.9℃	22.0℃
4. 吹出空気温度（℃）	10.3℃	10.1℃	5.0℃
5. 備考	運転時異音		

部屋名	従業員室 3 図面No. 9 AR2	従業員室 2 図面No. 9 AR2	従業員室 1 図面No. 9 AR2
型式	SRKS184-T	SRKS184-T	SRK22PC-W
1. スイッチの発停状態	○	○	○
2. ファンの異常音の有無	×	○	○
3. 吸込空気温度（℃）	24.2℃	20.2℃	20.5℃
4. 吹出空気温度（℃）	8.0℃	11.1℃	12.1℃
5. 備考	運転時異音		

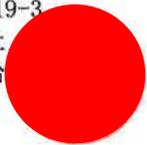
（注）結果欄には 良=○、否=× で表す。

作 業 報 告 書

令和 元年 11月 22日

警察共済組合  
山形県支部長 様

山形市大字漆山字石田219-3  
ヒミヤ石油工機株式会社  
代表取締役 尾形 裕治  
TEL 023(687)3020  
FAX 023(687)3022



下記の作業完了いたしましたのでご報告いたします。

記

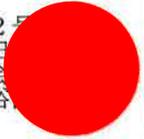
作 業 件 名	パラシオもがみ地下タンク・埋設配管定期点検
作 業 内 容	灯油10KL地下タンク・地下埋設配管圧力点検
作 業 場 所	パラシオもがみ 敷地内
作 業 年 月 日	令和 元年 11月 14日
点 検 方 法 点 検 範 囲	タンク、注入管、吸引管、通気管、戻り管 . . .一括加圧試験
点 検 結 果	作業日現在、異常無し
油 泥	
備 考 欄	
産業廃棄物収集運搬許可番号	第0601005840号
特別管理産業廃棄物収集運搬許可番号	第0651005840号
地下タンク・地下埋設配管定期点検事業者認定番号	地(7)第06012号

地下タンク等定期点検実施結果報告書

令和 元年11月22日

警察共済組合  
山形県支部長 様

点検実施事業者  
認定番号 地(7)第060125  
所在地 山形市大字漆山字石田  
名称 ヒミヤ石油工機株式会社  
代表取締役 尾形 裕  
電話番号 023(687)3020



地下タンク、地下埋設配管の漏れの点検を実施し、異常の有無を確認しましたので、次のとおり報告いたします。

危険物施設	事業所名	パラシオもがみ		
	所在地	天童市鎌田二丁目1-17		
	施設区分	地下タンク貯蔵所		
点検実施者	氏名	責任者:		
	講習修了証番号			地第 号
	危険物取扱者免状			乙種第4類 号
点検実施年月日	令和 元年11月14日 (天候 雨 )			
点検対象設備	地下タンク容量 (品目)		点検実施設備	
	①	10 kℓ (灯油)	○タンク・○注入管・○吸引管・○通気管・○戻り管	
	②	kℓ ( )		
	③	kℓ ( )		
	④	kℓ ( )		
	⑤	kℓ ( )		
点検方法	試験の別 (試験圧力)	加圧 (40.00 kPa) 微加圧 ( kPa)	減圧 ( kPa) 微減圧 ( kPa)	その他の方法 ( kPa)
	測定時間	加圧 30分		
判定基準	別紙のとおり		計測データ	別添えのとおり
点検結果	①タンク圧力変動値 0.00 kPa 0.00 %			
	異常有り 異常無し			
	タンク液相部 ( )			
	異常有り 異常無し			
	配管圧力変動値 kPa %			
異常有り 異常無し				
SFタンク・FFタンクの 検知層圧力変動値 %				
異常有り 異常無し				
その他の方法 ( )				
異常有り 異常無し				
点検済証番号 貼付位置	前回	J-761632 通気管		
	今回	J-905078 通気管		
立会い者等	危険物取扱者免状・ 種第 類 号・無 氏名 様 印			

点 検 時 調 査 項 目

	①タンク				
地下タンク諸元	タンク埋設時期 S.H 年 月 日 タンク種類 A 設置方法 B タンク外面保護 D 電気防食 (有・無)				
配管諸元	配管の埋設時期 S.H 年 月 日 配管材料 A 外面保護 C 配管口径 注入管 ( 65 A) 吸引管 ( 25 A) 戻り管 ( 32 A)				
漏洩検査管	漏えい検査管に 拠る 確認 漏油 (有・無) 地下水位の高さ 216 cm				
タンク内状況	気相部高 160 cm 液面の高さ 0 cm 残油量 0 ℓ タンク内部の水 の高さ 0 cm				
前回点検実施	H30年11月20日				
地下タンク・配管諸元の表示方法 (記号により記入してください。)					
地下タンク諸元	1 タンク種類 2 設置方法 3 タンク外面保護	A・鋼製一重殻 B・SF二重殻 C・FF二重殻 D・SS二重殻 A・タンク室 B・直接埋設 C・漏れ防止 A・タンク外面さび止め塗装 B・外面さび止め塗装+アスファルトプライマー+モルタル C・外面さび止め塗装+アスファルト D・外面プライマー塗装+表面覆装材+タールエポキシ樹脂 E・外面プライマー塗装+表面強化プラスチック (FRP) F・その他 ( ) G・なし H・不明			
配管諸元	1 配管材料 2 外面保護	A・鋼製 B・FRP C 合成樹脂 D・その他 ( ) A・アスファルト塗覆装 B・コールタールエナメル塗覆装 C・ポリエチレンコーティング D・タールエポキシ樹脂 E・ナイロン樹脂 F・電気防食 G・防食なし H・その他 ( )			
備考欄					

- 備考
- 1 点検実施設備欄中タンクと同時に実施した配管には○印、別に実施した配管、検知層には□印を付けること。
  - 2 調査項目については、点検実施時に判明した範囲で記入すること。
  - 3 異常ありの場合は備考欄に点検で判明した事項を記入すること。
  - 4 タンク液相部及びその他の方法で点検を実施した場合には判定基準を添付すること。
  - 5 点検実施期間内にタンクに設置された高精度液面計で液相部の点検が行われており、点検実施事業者が液相部の点検をしない場合は、その旨を機器名称と併せて備考欄に記載すること。
  - 6 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

# 判 定 基 準

加圧法	ガス加圧	タンク配管	20kPa又は試験圧力(地下水が存する場合にあっては、地下水圧を加えた値)に加圧後、15分間の静置時間をおいて、その後の15分間(容量10kℓを超える地下貯蔵タンクにあっては、当該容量を10kℓで割った値を15分間に乗じた時間)の圧力降下が試験圧力の2%以下であること。
		S F タンクの検知層	20kPaに加圧後、15分間の静置時間をおいて、その後15分間の圧力降下が試験圧力の10%以下であること。
	F F タンクの検知層	20kPaに加圧後、15分間の静置時間をおいて、その後35分間(容量50kℓを超える地下貯蔵タンクにあっては、当該容量を50kℓで割った値に1を減じた値を15分間に乗じた値に35分間を加えた時間)の圧力の降下が試験圧力の10%以下であること。	
液体加圧	タンク配管	20kPaに加圧後、15分間の静置時間をおいて、その後15分間(容量10kℓを超える地下タンクにあっては、当該容量を10kℓで割った値を15分間に乗じた時間)の圧力降下が試験圧力の2%以下であること。	
微加圧法	タンク配管	2kPaに加圧後、15分間の静置時間をおいて、その後15分間(容量10kℓを超える地下貯蔵タンクにあっては、当該容量を10kℓで割った値を15分間に乗じた時間)の圧力降下が試験圧力の2%以下であること。	
微減圧法	タンク配管	2kPa以上10kPa以下の範囲で減圧し、減圧後15分間の静置時間をおいて、その後15分間(容量10kℓを超える地下貯蔵タンクにあっては、当該容量を10kℓで割った値を15分間に乗じた時間)の圧力上昇が試験圧力の2%以下であること。 (常温で蒸気圧の高い危険物の場合にあっては、当該蒸気圧に応じて補正を加えた値下記参照)	
減圧法	S F タンクの検知層	20kPaに減圧後、15分間の静置時間をおいて、その後30分間(容量50kℓを超える地下貯蔵タンクにあっては、当該容量を50kℓで割った値に1を加えた値を15分間に乗じた時間)の圧力の上昇が試験圧力の10%以下であること。	
	F F タンクの検知層	20kPaに減圧後、15分間の静置時間をおいて、その後105分間(容量50kℓを超える地下貯蔵タンクにあっては、当該容量を50kℓで割った値に1を減じた値を75分間に乗じた値に105分間を加えた時間)の圧力の上昇が試験圧力の10%以下であること。	

### ＜微減圧試験における蒸気圧補正を加えた実施方法＞

G値・T値・P値の測定値が下の判定表に示す判定値以内であること。

- ① G値・T値・P値の測定値は、測定した圧力を5分ごとにプロットして作成された試験経過図から求められる値である。
- ② 減圧値は、概ね2kPa、4kPa、10kPaのいずれかであること。
- ③ 測定時間は、タンク容量に応じて30分以上と60分以上の2種類とする。

### 判 定 表

試験対象設備		20kℓ 未満のタンク			20kℓ 以上～100kℓ 未満			地 下 配 管				
減圧値 (kPa)		2	4	10	2	4	10	2	4	10		
測定時間 (分)		30以上			60以上			30以上				
液 温 (℃)		0～30			0～30			0～30				
ガソリン	判 定	G	0.95未満	1.10未満	2.90未満	0.95未満	1.10未満	2.90未満	P	0.04未満	0.08未満	0.20未満
		G	0.95～1.00	1.10～1.20	2.90～3.10	0.95～1.00	1.10～1.20	2.90～3.10	P	0.04～0.08	0.08～0.16	0.20～0.40
		T	0.04以下	0.08以下	0.20以下	0.04以下	0.08以下	0.20以下	T	0.02以下	0.04以下	0.10以下
溶剤類	値	G	0.45未満	0.55未満	1.40未満	0.45未満	0.55未満	1.40未満	P	0.04未満	0.08未満	0.20未満
		G	0.45～0.50	0.55～0.60	1.40～1.60	0.45～0.50	0.55～0.60	1.40～1.60	P	0.04～0.08	0.08～0.16	0.20～0.40
		T	0.04以下	0.08以下	0.20以下	0.04以下	0.08以下	0.20以下	T	0.02以下	0.04以下	0.10以下

G値……0分後と30(60)分後の圧力差

T値……30(60)分後と40(70)分後の圧力差

P値……10(30)分後と30(60)分後の圧力差

注1；所定の減圧値に達した時点を出発点(0分)とする。

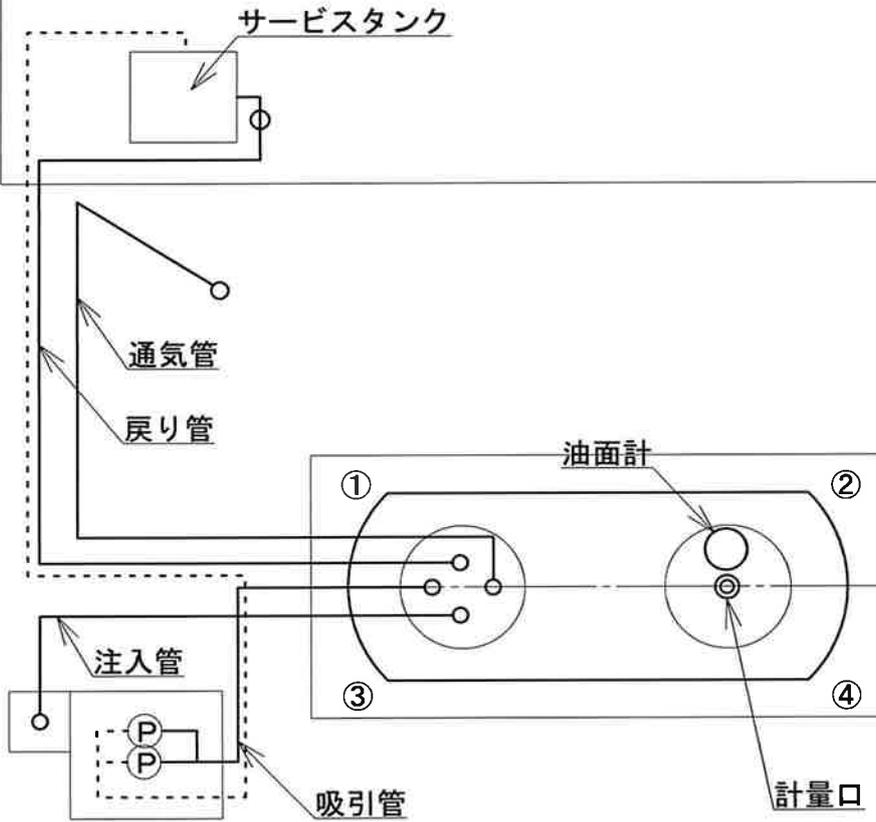
注2；( )内の時間は、20kℓ以上のタンクの場合とする。

点検範囲 ・ 点検条件

油 種 : 灯 油  
 容 量 : 10,000 L  
 タンク直径 : 1,600 m/m

1. 点検範囲

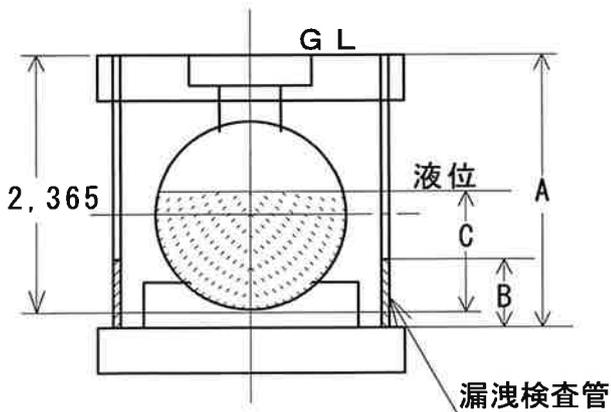
◎ : 計測部



2 : 点検条件

点検時の残油量 0 L

残油の液位 C : 0 m/m



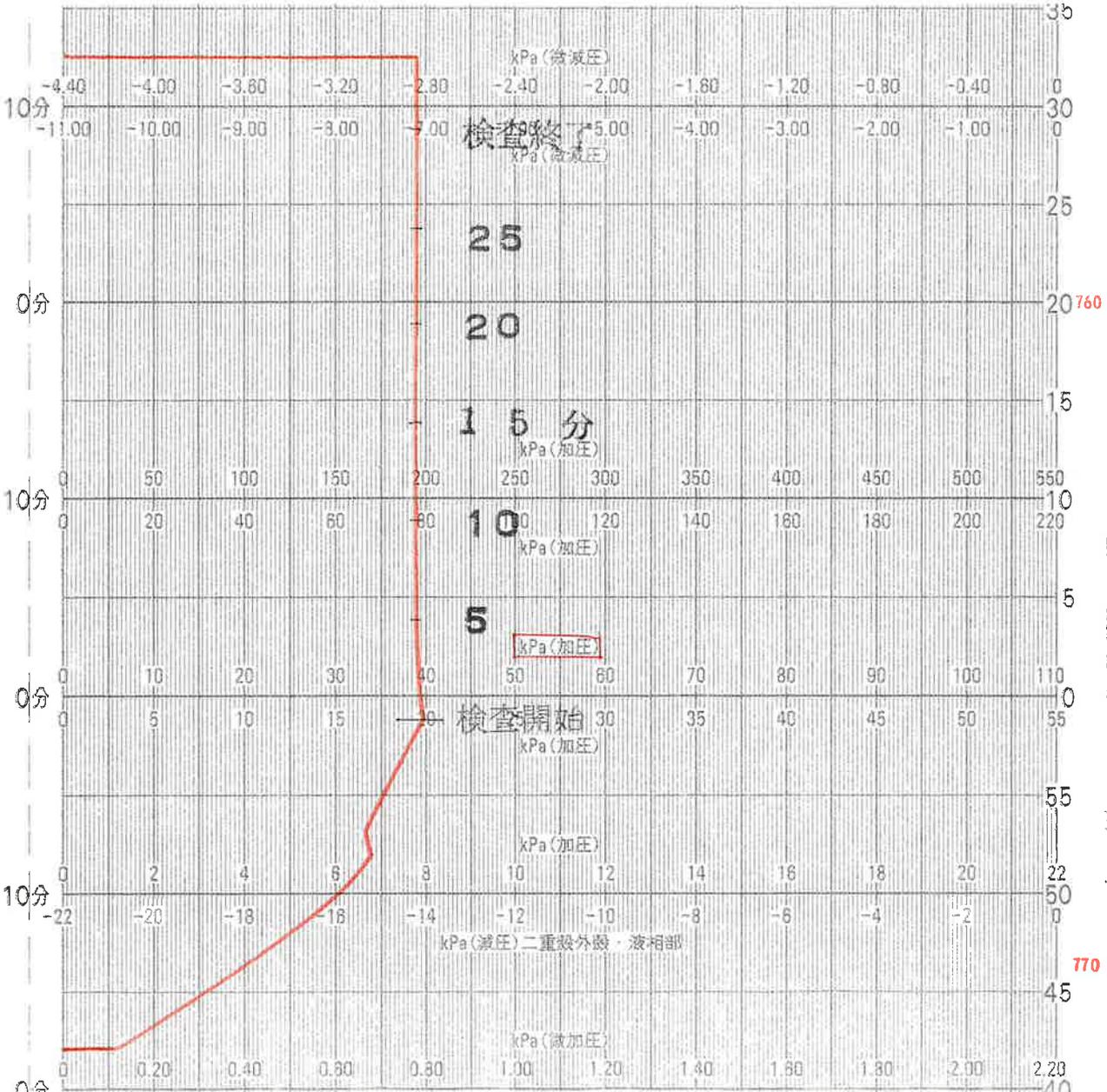
検知管NO	①	②	③	④
総尺A m/m	2,440	2,440	2,440	2,440
水位B m/m	2,160	1,940	2,160	1,460
漏油の有無	無	無	無	無

# 試 験 結 果

油 種	灯 油	容 量	10,000L	残油量	0 L	形式	ストレート
試験方法	加 圧	タンク、注入管、吸引管、通気管、戻り管・・・一括試験					
	微加圧						
微 加 圧 試 験		微加圧検査の試験記録 (kPa)			加圧試験の試験記録 (kPa)		
タンク直径(m/m)	1,600	設定圧力		0分後	40.00	一 括 検査開始	
気相部高 (m/m)	1,600	15分後		15分後	39.00		
液相部高 (m/m)	0	20分後		20分後	39.00		
判定値		25分後		25分後	39.00		
		30分後		30分後	39.00		
	外気温	液 温	測定時刻	圧力降下 (15分後-30分後)	kPa	判定値	0.00 %
開 始						外気温	測定時刻
終 了						開 始	10.0      10 : 40
						終 了	10.0      11 : 10

( 判定値 = 圧力降下kPa ÷ 設定圧力 )

加圧検査のグラフ



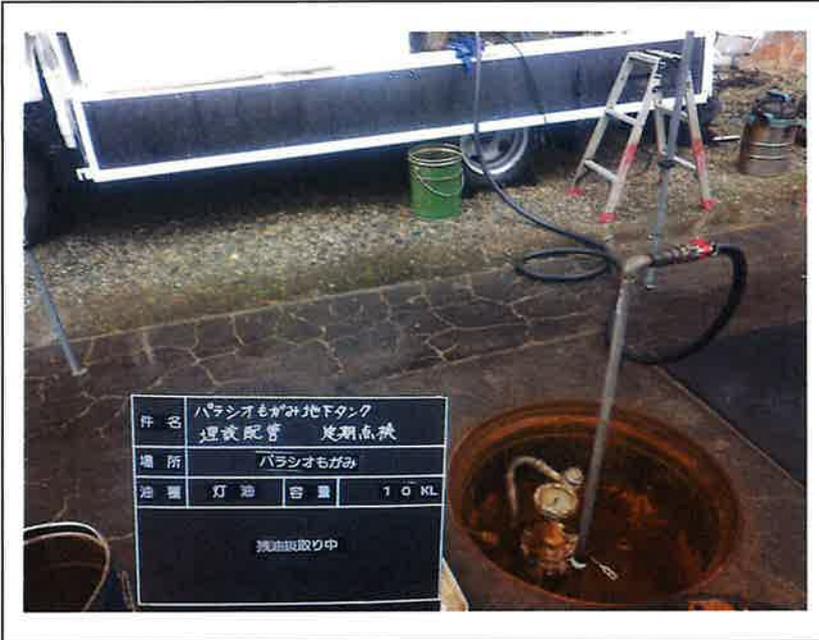
# 作業状況写真

1



作業前

2



残油抜取中

3



漏洩検査管の点検

# 作業状況写真

4



タンク、注入管、吸引管  
通気管、戻り管  
・・・一括加圧試験

5



抜取り油返却中

6



ポンプアース  
・・・接地抵抗値測定

29.4Ω

# 作 業 状 況 写 真

7



作業完了

製造所等定期点検記録表(積載式移動タンク貯蔵所を除く。)

事業所名	パラシオもがみ				
所在地	天童市鎌田二丁目1-17				
点検対象	製造所等の区分	地下タンク貯蔵所			
	設置許可年月日 番号				
	完成検査年月日				
	施設の名称又は呼称番号				
	危険物の種類 品名(品目) 最大貯蔵量又は 最大取扱量 倍数	第4類 第2石油類 10,000 第1石油類 第1石油類 第1石油類	品名 灯油 リットル 品名 リットル 品名 リットル 品名 リットル	10倍 倍 倍 倍	
点検実施者	危険物取扱者	所属			
		氏名			
		免状の区分	種第類	免状番号	第号
	危険物施設保安員	所属			
		氏名	印		
	上記以外のもの	会社名	ヒミヤ石油工機株式会社		
		住所	山形市大字漆山字石田219-3		
		氏名	[Redacted]		
立会危険物取扱者	所属				
	氏名	印			
	免状の区分	種第類	免状番号	第号	
点検月日	令和元年11月14日		保存期限	令和4年11月13日	

## 地下タンク貯蔵所点検表

点検項目		点検内容	点検方法	点検結果	措置年月日及び措置内容
上部スラブ		亀裂、崩壊、不等沈下の有無	目視	○	
タンク本体		漏洩の有無	*注1	○	
通気管等	通気管	固定状況の適否	目視	○	
		腐食、損傷の有無	目視	○	
		引火防止網の脱落、目づまり等の有無	目視	○	
	安全装置	腐食、損傷の有無	目視	—	
		作動状況	取外し等による機能試験	—	
可燃性蒸気回収弁	損傷の有無	目視	—		
計測装置	液量自動表示装置	損傷の有無	目視	○	
		作動状況及び指示の適否	目視	○	
	圧力計	損傷の有無	目視	—	
		取付部のゆるみ等の有無	目視	—	
		指示状況	目視	—	
	計量口	蓋の閉鎖状況	目視	○	
変形、損傷の有無		目視	○		
漏洩検査管		変形、損傷、土砂等の堆積の有無	*注2	○	
漏洩検知装置 (二重殻タンク)		損傷の有無	目視	—	
		警報装置の機能の適否	作動確認	—	
注入口		変形、損傷の有無	目視	○	
		接地電極損傷の有無	目視	—	
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定	—	
注入口ピット		亀裂、損傷、滯油、滯水、土砂等の堆積の有無	目視	○	
配管	配管	漏洩の有無	*注1	○	
		変形、損傷の有無	目視	○	
		塗装状況及び腐食の有無	目視	○	
		固定の適否	目視	○	

バルブ等	点検ボックス	亀裂、損傷、滯油、滯水、土砂等の堆積の有無	目 視	○		
	バルブ	漏洩、損傷等の有無	目 視	○		
		開閉機能の適否	目 視	○		
	電気防食設備	端子箱の損傷、土砂等の堆積、端子のゆるみ等の有無	目 視	—		
防食電位（電流）の適否		電位計による測定	—			
ポンプ	ポンプ	漏洩の有無	目 視	○		
		変形、損傷の有無	目 視	○		
		異音、異常振動、異常発熱の有無	目 視	○		
		塗装状況及び腐食の有無	目 視	○		
		固定ボルトの腐食及びゆるみ等の有無	目視又はハンマーテスト	○		
	ポンプアース	断線の有無	目 視	○		
		取付部のゆるみ等の有無	目 視	○		
		接地抵抗値の適否	接地抵抗計による測定	○	29.4Ω	
	備	囲い、床、ためます油分離装置	亀裂、損傷等の有無	目 視	○	
			滯油、滯水、土砂等の堆積の有無	目 視	○	
建家及び附属設備		屋根、壁、床、防火戸等の亀裂、損傷等の適否	目 視	○		
		換気・排出設備等の損傷の有無及び機能の適否	目視及び作動確認	○		
		照明設備の損傷の有無	目 視	○		
電気設備	配線及び機器の損傷の有無	目 視	○			
	機能の適否	作 動 確 認	○			
標識・掲示板	取付状況、記載事項の適否及び損傷、汚損の有無	目 視	○			
消火器	位置、設置数、外観的機能の適否	目 視	○			
警報設備	損傷の有無	目 視	—			
	機能の適否	作 動 確 認	—			
その他	サービスタンク	目 視	○			

\*注1・・・地下タンクのタンク本体及び地下埋設配管の漏洩の有無については、「地下タンク及び地下埋設配管の定期点検の指導方針について」（平成16年3月18日付けの消防危第33号）により点検すること。

\*注2・・・検査棒等により確認するとともに、併せて漏洩危険物の有無についても確認すること。

## 改善要望事項

- ※ 漏洩検査管が、損傷しています。  
(LDH-40W)

<状況写真>

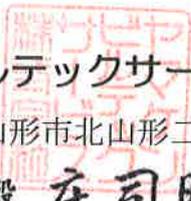


支部長	副支部長	事務局長	事務局長 次長	事務局		
/	/	●	●	●	●	●

業務完了と認めてよろしいか伺います

# 保守点検結果報告書

警察共済組合山形県支部長 殿


 ヤマケンビルテックサービス株式会社  
 〒990-0822 山形市北山形二丁目1番1号  
 代表取締役 庄司時   
 TEL 023-644-2112 FAX 023-644-3700

次の保守点検業務につき、作業を完了したので報告いたします。

業務の種別・件名	機械設備 保守点検業務
現場名	パラシオもがみ
作業年月日	令和2年7月13日
保守点検の要領	3. ポンプ類点検 濾過装置
添付書類(有)	保守点検結果報告書
修理・部品を要する等 その他の必要な事項	指摘事項及び報告書に記載 (次ページ)

報告者 

検印	検印	作成
●	●	●

## 指摘事項

### 作業内容

業務委託契約書の(2)濾過装置 イ.業務内容を作業実施しました。

### 点検結果

①塩素注入装置薬液タンクドレン部液漏れしている為、薬液タンク使用不可です。

現在、薬液用のポリタンクに薬液吸込み口を投入して運転しています。

以前、液漏れが発生し、修理した経緯があります。薬液タンクの取換をお勧めします。

②紫外線殺菌装置の紫外線ランプ(UV1)破損しています。

紫外線ランプ(UV2)交換時期が過ぎています。取り換えが必要です。

又、電子安定期の作動不良により現在、運転停止しております。合わせて交換が必要です。

③濾過タンク増締付けボルト部及びタンク本体の継目から漏水の跡が見受けられます。

点検時には漏水は確認できませんでしたが、注意が必要です。

濾過タンク設置より長期年数経過しており、タンク本体の材質劣化

及び強度の低下が考えられます。

④安全弁内部固着により開閉できない状況です。取り換えが必要です。

⑤熱交換器廻り温水配管接手部分に漏水の跡が見受けられます。

点検時には漏水は確認できませんでしたが、注意が必要です。

#### 指摘事項について

##### 今年度からの指摘事項

①…本年7月にポリタンクが破損し、  
応急措置として薬液用のポリタンクから  
直接薬液を投入できるようにしているもの。  
保守業者(ヤマケンビルテックサービス)に  
参考見積り依頼済み。

⑤…稼働に支障が出ていないため、  
修繕せずに運用中。

他については、昨年と同じ内容。  
修繕せず運用しているもの。

②…塩素での滅菌を実施しているため  
保健所からの指摘は無し。

③④…稼働に支障が出ていないため、  
修繕せずに運用中。



## 浴槽循環濾過装置及び関連機器点検調査報告書

点 検 先	パラシオもがみ	点 検 日	令和2年7月13日
型 式	日機装エコー 3D-HP1110	天 候	曇り
納 入 年 度	平成 4年 屋内	担 当 者	[Redacted]

点 検 箇 所	点 検 内 容			
濾 過 タ ン ク	材 質	FRP	錆の発生状況 正常	
濾 材	濾材の種類	砂	濾材の数量 420 L	
	濾材の性能	正常	濾過・逆洗の状況 正常	
圧 力	計 器	正常	濾過圧力 0.90 kg/cm <sup>2</sup>	逆洗圧力 0.45 kg/cm <sup>2</sup> 洗浄圧力 0.6 kg/cm <sup>2</sup>
配 管 及 び 弁 類	吸込バルブ ( 3 )	正常	吐出バルブ ( 3 ) 80・50A 正常	
	チェッキ弁 ( )	該当なし	操作弁 電動五方弁 80A 正常	
	エア抜き弁 ( 2 )	正常	水漏れ 熱交配管接合部	
	錆の発生状況	正常	その他 正常	
集 毛 器	本 体	正常	蓋	正常
	材 質	FRP	ピーコック	正常
濾 過 ポ ン プ モ ー タ ー	型 式 :	エハラ 65×50FSFD52.2A	製 番 T0731328RY	
	負荷電流 ( 9.0 A )	7.2 A	ゴム弁	
	回転数 ( 2,840 rpm )	— rpm	メカニカルシール 正常	
	ポンプ吐出圧 kg/cm <sup>2</sup>	分電盤	正常	ベアリング (6306DDW・6304DDW) 正常
自 動 残 留 塩 素 濃 度 計	型 式 :	イワキ CL-310W-IA	作動状況 正常	
	設定値 0.2~0.4ppm	測定値 0.25 mg/l	ダイヤル	- コントロール -
薬 注 装 置	型 式 :	イワキ EHN-B11-VC1Y-55	作動状況 正常	
	使用薬品	希釈倍率	原液	-
操 作 盤	マグネットスイッチ	正常	タイマー 該当なし	
	自動回路	正常	設 定 時 間	曜日 毎日
	電流計	該当なし		濾過 24時間運転(回路1)
	漏電遮断機	正常		濾過 AM9:30~(回路2)
	設定温度	℃		再生 逆洗 3分 洗浄 1分
	その他	正常		
ジ ェ ッ ト 関 係	ポンプモーター型式 :		製 番	
	負荷電流 ( A )	A	ポンプ吐出圧 kg/cm <sup>2</sup>	運転状況
	ポンプモーター型式 :		製 番	
	負荷電流 ( A )	A	ポンプ吐出圧 kg/cm <sup>2</sup>	運転状況
バ イ プ ラ 関 係	ポンプモーター型式 :		製 番	
	負荷電流 ( A )	A	ポンプ吐出圧 kg/cm <sup>2</sup>	運転状況
	ポンプモーター型式 :		製 番	
	負荷電流 ( A )	A	ポンプ吐出圧 kg/cm <sup>2</sup>	運転状況
そ の 他	浴槽容量	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>	総容量 m <sup>3</sup>
	残留塩素濃度	浴槽内 - mg/l	浴槽吐出口	- mg/l
	その他	正常		

《 報 告 事 項 》

定期点検完了しました。

①塩素注入装置薬液タンクドレン部液漏れしている為、薬液タンク使用不可です。

現在、薬液用のポリタンクに薬液吸込み口を投入して運転しています。

以前、液漏れが発生し、修理した経緯があります。薬液タンクの取換をお勧めします。

②紫外線殺菌装置の紫外線ランプ(UV1)破損しています。

紫外線ランプ(UV2)交換時期が過ぎています。取り換えが必要です。

また、電子安定期の作動不良により現在、運転停止しております。合わせて交換が必要です。

③濾過タンク増締付けボルト部及びタンク本体の継目から漏水の跡が見受けられます。

点検時には漏水は確認できませんでしたが、注意が必要です。

濾過タンク設置より長期年数経過しており、タンク本体の材質劣化及び強度の低下が考えられます。

④安全弁内部固着により開閉できない状況です。取り換えが必要です。

⑤熱交換器廻り温水配管接手部分に漏水の跡が見受けられます。点検時には漏水は

確認できませんでしたが、注意が必要です。

《 処 理 事 項 》

そ の 他 機 器

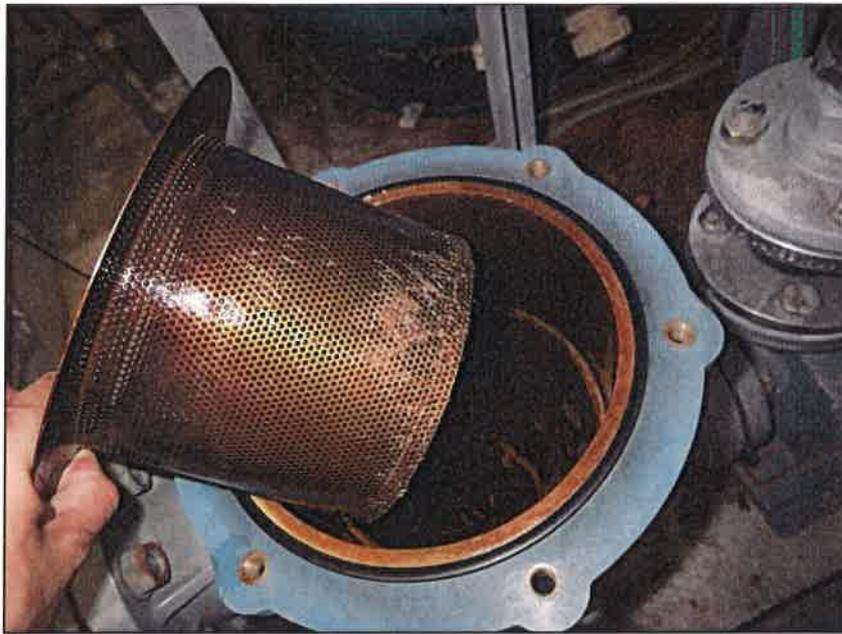
紫外線流水式殺菌装置

・塩素注入器・注入点の分解清掃実施しました。

フナテック(株) LP-200W No.103347S

・集毛器の清掃実施しました。

・残留塩素濃度計のフィルター交換実施しました。



No.

パラシオもがみ

集毛器

清掃前



No.

パラシオもがみ

集毛器

清掃中

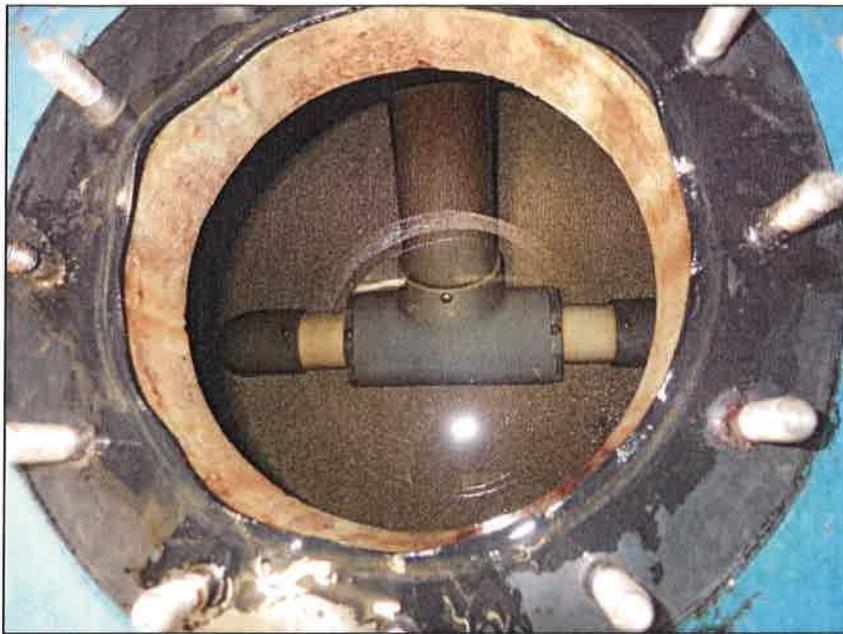


No.

パラシオもがみ

集毛器

清掃後



No.

パラスイオもがみ

濾過タンク

点検中



No.

パラスイオもがみ

濾過ポンプ

点検中



No.

パラスイオもがみ

濾過ポンプ

絶縁抵抗測定中



No.

パラシオもがみ

濾過ポンプ

運転電流測定中

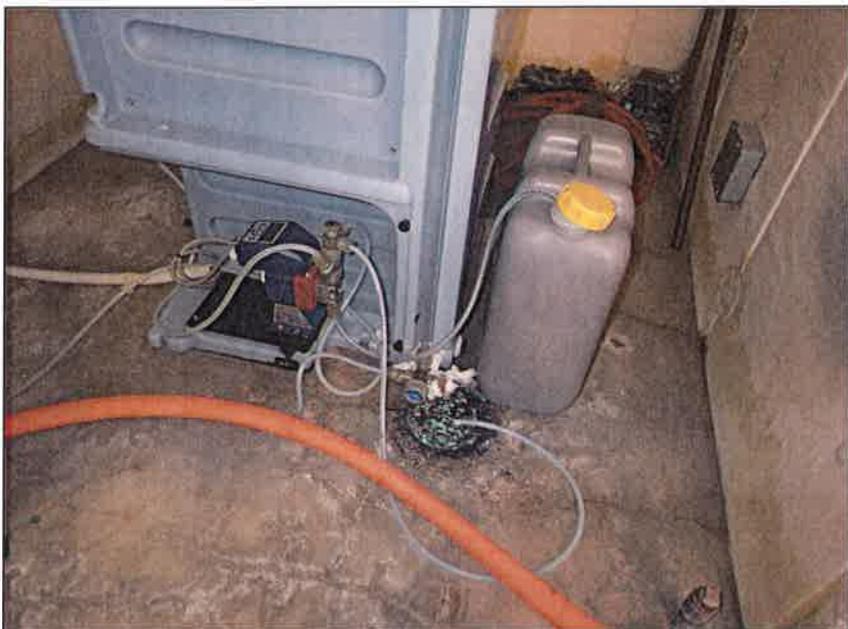


No.

パラシオもがみ

塩素注入器

注入点清掃中



No.

パラシオもがみ

塩素注入器

点検中

薬液吸込み口  
薬品用ポリタンクに投入



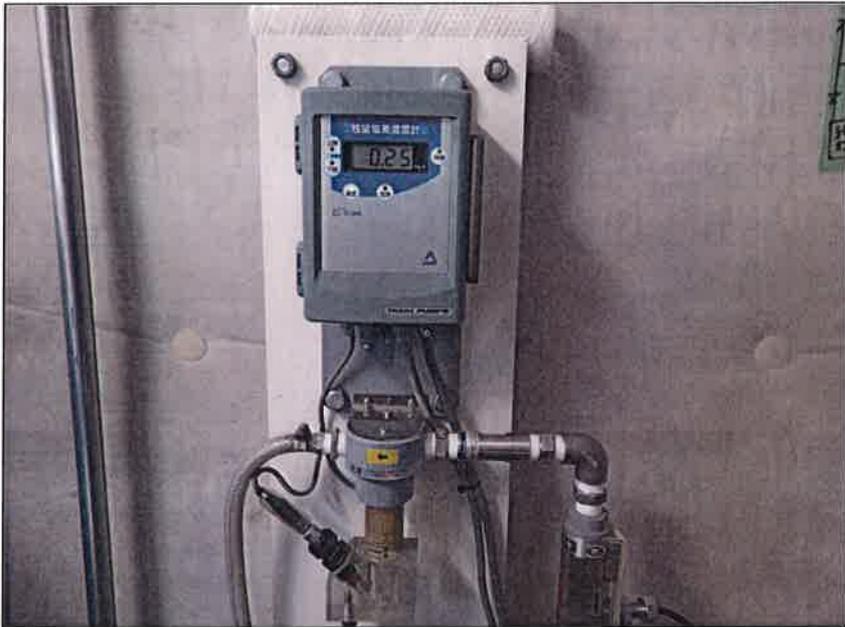
No.

パラシオもがみ

塩素注入器

点検中

薬液タンク 液漏状況



No.

パラシオもがみ

残留塩素濃度計

点検中



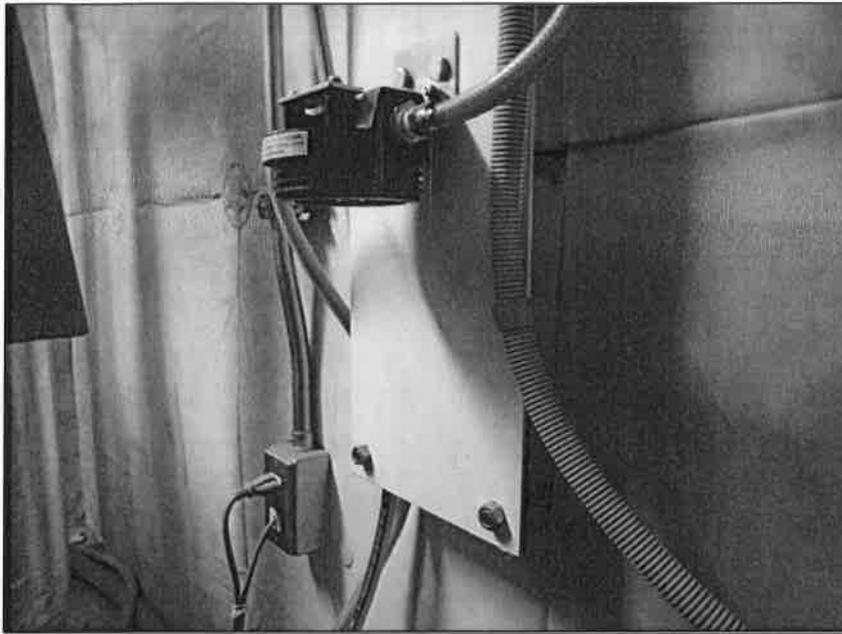
No.

パラシオもがみ

残留塩素濃度計

フィルター交換

交換前



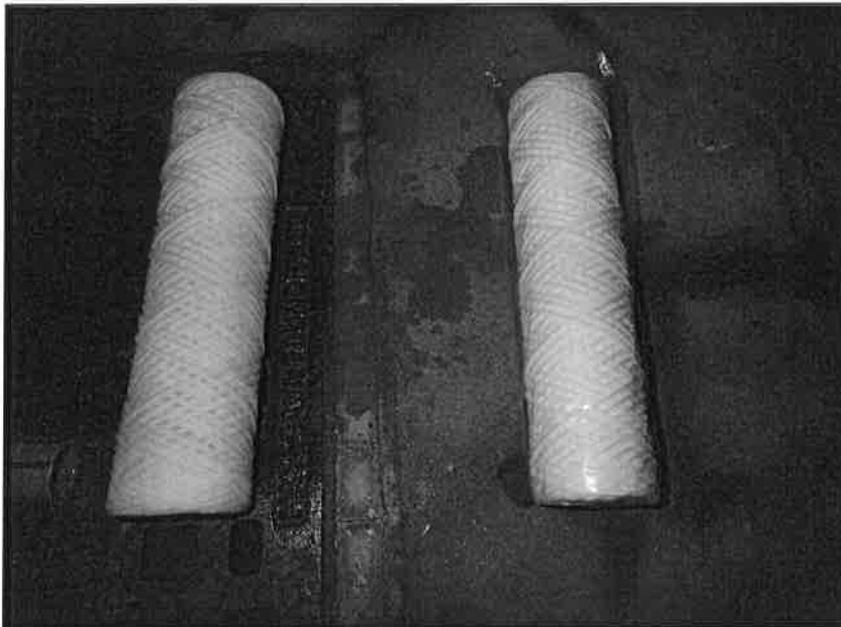
No.

パラシオもがみ

残留塩素濃度計

フィルター交換

交換中



No.

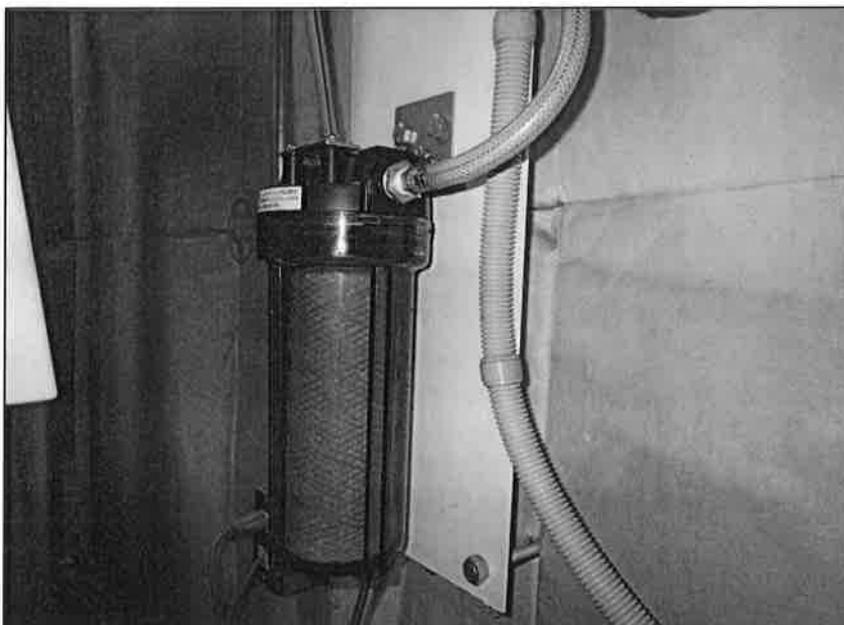
パラシオもがみ

残留塩素濃度計

フィルター交換

フィルター

左:既設品 右:新規品



No.

パラシオもがみ

残留塩素濃度計

フィルター交換

交換後



No.

パシオもがみ

紫外線流水式殺菌装置

点検中



No.

パシオもがみ

紫外線流水式殺菌装置

点検中

電源OFF 確認



No.

パシオもがみ

熱交換器廻り温水配管

点検中

配管漏水跡

◎機械設備修繕履歴一覧表

(令和元・2年度分)

No.	年月日	項目	不具合内容	修繕内容	費用
1	H31.3.25	冷蔵庫修繕	冷えない	冷媒ガス充填、蒸発器(エバポレーター)交換	104,079
2	H31.3.28	エアコン取替	故障	305号室エアコン交換	115,414
3	H31.4.18	大浴場配管高圧洗浄	流れが悪い	配管高圧洗浄	81,000
4	H31.4.27	水道蛇口修繕	水が止まらない	厨房水栓取替	10,800
5	R1.6.13	洗面台配水管修繕	水漏れ	配水管交換	21,600
6	R1.7.22	貯湯槽昇温ポンプ漏水修理	水漏れ	メカニカルシール・Oリング取替、塗装	48,600
7	R1.8.7	エアコンドレンチューブ修繕	水漏れ	403号室ドレンチューブ交換	17,302
8	R1.8.29	トイレ入り口ドア取っ手修繕	経年劣化破損	交換	43,200
9	R1.9.17	食洗機水漏れ修繕	水漏れ	パッキン交換	13,187
10	R1.10.3	消防設備修繕	点検時不良箇所修繕	避難器具交換、誘導灯バッテリー、粉末消火器交換、ガス漏れ検知器交換	331,100
11	R1.10.21	冷暖房装置修繕	水漏れ	ラウンジ 温水コイル用フレキシブル接手取替	69,300
12	R1.10.21	絨毯クリーニング	水漏れ	ラウンジ絨毯 水漏れ除去及びクリーニング	44,000
13	R1.11.22	ポンプ水漏れ修繕	水漏れ	荏原製温水ポンプ50LPD51.5A(1・2F系統2次ポンプ)暖房用 メカニカルシール取替	110,000
14	R1.12.4	フォークリフトバッテリー交換	バッテリー切れ	バッテリー交換	23,540
15	R1.12.9	AEDバッテリー及びパッド交換	バッテリー切れ	項目に同じ	31,900
16	R1.12.18	排水管清掃	流れが悪い	厨房排水管清掃	44,000
17	R2.1.17	食洗機動作不良修繕	燃焼不良検知	食器洗浄機 部品交換	58,300
18	R2.1.21	JPカードリーダー交換	故障	機器交換	16,500
19	R2.1.28	バッテリー交換	バッテリー切れ	避難誘導灯バッテリー交換	19,800
				小計	1,203,622
1	R2.6.8	厨房排水管修繕	水漏れ	シーリング等	16,500
2	R2.7.8	排水管修繕	水漏れ	303号室洗面化粧台排水管取替	26,400
3	R2.10.5	消防設備修繕	点検時不良	誘導灯設備バッテリー、本体修繕、屋内消火栓ポンプ主バルブ交換	211,200
4	R2.12.18	給水設備等水抜き作業		凍結による破損等防止。給水、給湯、暖房、昇温系統機器の水抜き。 ※解約はR3.3.31	44,000
				小計	298,100

◎維持管理業務等一覧表

業務名	対象設備	業者名	契約期間	契約金額（年）
機械設備保守点検業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○パッケージエアコン、ルームエアコン室内機35台、室外機29台</li> <li>○真空式給湯暖房温水器2台</li> <li>○ポンプ類（水処理装置） 濾過防錆装置、渦巻きポンプ、制御盤</li> <li>○ポンプ類（濾過装置） 濾過装置、濾過ポンプ、滅菌装置、水質管理装置、紫外線滅菌装置、集毛器</li> <li>○フィルター交換清掃</li> <li>○受水槽等清掃 受水槽、貯湯槽、受湯槽、高置湯槽</li> <li>○客室ファンコイル清掃 壁埋込型2台、天井カセット型10台</li> </ul>	ヤマケンビルテックサービス	H31.4.1 ～ R2.3.31	1,155,400
機械設備遠隔監視業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○給水設備 受水槽水位、加圧ポンプ故障</li> <li>○給湯設備 貯湯槽水位、湯温、高置湯槽水位、温水器の故障</li> <li>○消火栓ポンプの故障</li> <li>○サウナの異常（給水圧力低下）</li> <li>○冷暖房設備 チラー冷凍機の故障、冷温水ポンプの故障</li> <li>○換気装置 換気送風機の故障</li> </ul>	東北日立	自動更新	514,800
昇降機保守点検		東芝エレベーター	自動更新	1,320,000
自動扉開閉装置		寺岡ファシリティーズ	自動更新	94,600
消防用設備保守点検業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○消化器設備26本</li> <li>○屋内消火栓設備12台</li> <li>○自動火災報知設備</li> <li>○ガス漏れ火災警報設備</li> <li>○漏電火災警報設備</li> <li>○非常放送設備</li> <li>○避難器具設備</li> <li>○誘導設備</li> <li>○煙感知器連動防排煙設備</li> </ul>	三立	H31.4.1 ～ R2.3.31	239,520
自家用電気工作物保安全管理業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○受電設備：電圧6,600V／容量250KVA</li> <li>○自家発電：電圧200V／容量30KVA</li> </ul>	太平ビルサービス	H31.4.1 ～ R2.3.31	248,520
建物機械警備業務		山形警備保障	H31.4.1 ～ R3.3.31	110,160
庭園雪囲い及び雪囲い取外し業務		緑商	12月 3月	165,000
小計				3,848,000

◎光熱水費等

種別	契約内容	業者名	契約期間	金額（元年度実績）
電気	業務用季節別時間帯別電力 91kW	東北電力	H31.4.1 ～ R2.3.31	6,703,101
水道・下水道	口径40mm 基本料金10,800円／2月 1㎡190円	天童市上下水道事業所	H31.4.1 ～ R2.3.31	2,109,953
ガス	口径40mm 基本料金10,800円／2月 1㎡190円	(株)くみあい燃料センター	自動更新	528,154
法定外公共物使用料	水路 2,100円／3年	天童市	H30.4.1 ～ R3.3.31	700
小計				9,341,908
合計				13,189,908